

はじめに

昨年度7月に制定された国立大学法人法により、本年度より東京大学も国立大学法人東京大学により設置された国立大学となりました。事務官・技官・教官という言い方も事務職員・技術系職員・教員と変わり、国有であった演習林も民有林となりました。伝統的に掛と言う文字を使っていた事務系組織も係という文字を使うようになり、事務の流れも変わってきています。技術系組織も他の演習林と比較できるように見直しを始めました。また技術職員の異動に関して本年度から本人の希望を組織として調査しました。教員組織も各地方演習林の教育・研究の方向性を明確にする中で、研究室組織の見直しを行いました。こうした動きは国立大学法人化に伴って名称を変えただけでなく、7つの地方演習林であって同時にそれらを有機的に結合した1つの演習林であることの利点を活かそうという演習林の方針に基づくものです。国有であった演習林が民有林となることで都道府県の立てる地域森林計画、市町村の立てる森林整備計画の1部分を構成することになりました。これまでも公開講座や演習林の一般公開など、さまざまな形で地域社会との連携を図ってきましたが、森林管理の面においても地元の都道府県、市町村との連携を進めて行きたいと思えます。

目を世界に転じますと、昨年ロシア政府が京都議定書を批准したことにより、本年2月に地球温暖化防止を目指した京都議定書が発効しました。これにより批准国は議定書で定められた目標値を守る義務が生じました。日本の目標値は温室化ガスの排出量を2008年から2012年の第1約束期間に1990年を基準時として6%削減するというものですが、新規造林や管理がなされている森林の二酸化炭素吸収量も削減目標にカウントでき、我が国は3.9%までこれに計上することが認められています。演習林も管理がなされている森林として地球温暖化防止に貢献するとともに、持続可能な森林管理を正しく評価するための教育・研究を進めていかなければなりません。東京大学演習林は1894年の千葉演習林の創設に始まり、日本の代表的な森林帯に7ヶ所設置され、持続性の原則に基づいた森林管理を行いながら長期にわたって森林生態系観測のデータを蓄積してきました。これを世界の持続可能な森林管理につなげる研究に活かしていきたいと思えます。

本年報が、森林に関わる教育・研究の発展の礎となり、大学演習林の意義をより深く理解していただくための一助となれば幸いです。

2005年3月31日
東京大学大学院
農学生命科学研究科
附属演習林長

永田 信

演習林の概要

1890年に東京農林学校が帝国大学に併合されて農科大学となり、1894年にはその附属施設として日本で初めての大学演習林が房総半島の南東部に位置する清澄に設けられた。これが、今日の東京大学千葉演習林の始まりである。引き続いて、教育研究目的や森林の生態的な特性を考慮しながら、北海道演習林(1899)、秩父演習林(1916)、愛知演習林(1922)、富士演習林(1925)、樹芸研究所(1943)、田無試験地(1929)が設置された。戦前の一時期には、樺太島、中国大陸、朝鮮半島、台湾島にも東京大学の演習林が設けられていた。

2000年度(平成12年度)には、大学院重点化され、従来から関係の深い森林科学専攻ならびに関連分野の研究者との教育・研究協力関係をさらに発展させながら、農学生命科学研究科の他の附属施設(農場、牧場、水産実験所、家畜病院、緑地植物実験所)とともに生圏システム学専攻の協力講座として新たなスタートを切り、大学院教育により主体的に参画している。現在、演習林(通称:科学の森教育研究センター)は7つの地方演習林と研究部から構成されている。

千葉演習林は暖温帯に位置する総面積約2,200haの日本で最初の大学演習林である。スギ、ヒノキ、マツ類などの主要造林木の育成技術と持続的森林施業に関する試験を100年余にわたって実施してきた。また、モミ、ツガや広葉樹からなる貴重な天然林を有し、学内外のさまざまな分野の研究・教育に大きく貢献している。近年では、特に自然史や生態系に関する調査、研究が幅広く行われている。

北海道演習林は亜寒帯に位置する総面積約23,000haの本センターでは2番目に古い演習林である。択伐施業の実証的・理論的研究によって、林学と北方林業の発展に寄与してきた。各種の試験林が造成される一方、奥地天然林には11,000haの鳥獣保護区が設けられるなど北海道の森林動植物に関する各種の調査・研究に利用されている。特に1958年以降、北海道演習林の天然林全域を対象として、北方林の持つ環境保全機能と木材生産機能との調和を図る一大森林施業実験「林分施業法」が実施されており、その成果は国内外から高い評価を受けている。

秩父演習林は冷温帯に位置し、総面積約5,800haと本センターでは2番目の面積を有する演習林である。険しく多様な山岳地形の中にあり、森林植生は変化に富み、生物相も多様である。大面積にわたる貴重な原生林を対象に森林生態系に関する調査・研究が数多く行われている。また、育苗・育林技術、天然林の更新、急傾斜の山岳林における人工林施業法などに関する研究も行われている。

愛知演習林は崩壊の起きやすい花崗岩地域に設けられた総面積1,300haの演習林である。生産性の低い立地における森林水文ならびに森林植生回復に関する研究が主に行われている。70年にわたる量水観測は、わが国における土壤保全、水文研究の科学的、技術的発展に重要な役割を果たしてきた。また今日では、都市近郊林としての保健休養・環境保全機能や、河川の不安定化、洪水の増大などで苦しんでいる熱帯地域への国際協力面でも貢献が期待されている。

富士演習林は富士山麓山中湖畔に位置する総面積約40haの演習林である。立地条件を生かして森林の保健休養機能の開発や景観評価についての研究が行われている。また、演習林の一部は学生・教職員の夏季休養施設としても活用されている。

樹芸研究所は伊豆半島南端の温暖な地にある総面積約250haの演習林である。特用樹木の利用と育成に関する基礎研究と温泉熱を利用した温室における熱帯・亜熱帯産樹木の育成と展示が行われている。

田無試験地は本学農学部キャンパスに近い西東京市にもうけられている総面積約9haの演習林である。大学に近いことや、土地が平坦なことから造林学、森林植物学、森林動物学などの生物系の圃場実習や室内実験に多く利用されている。

農学部(弥生)キャンパスに設置されている研究部では、演習林全体の試験研究計画の円滑な実行を支援し、近年では本学演習林全体で協調した長期生態系プロット調査や、全国の大学演習林とも連携して文化財保護の支援を視野に入れた高品位材資源のデータベース作成などを手がけている。また、多方面の演習林利用希望者の便宜をはかること、共同研究の企画調整、各演習林の気象等観測結果のデータベース化と観測・研究成果の公表の場としての「演習林報告」および「演習林」の編集・発行、森林科学関連学術雑誌の図書館機能、インターネットを利用した情報公開促進等の役割を担っている。

以上のように、科学の森教育研究センターは、さまざまな森林帯にわたる約32,000haの広大な面積の森林に、世界的にも貴重で多様な天然資源・遺伝子資源を有している。当センターにおける教育研究および管理は、研究部を中心にセンター全体としての共通理念に立脚しながらも、各地方演習林独自の試験研究計画にもとづいて多くの教官、技術官、事務官等が共同で管理する多数の試験地によって支えられている。

演習林の活動

研究活動

地方演習林研究活動報告

千葉演習林

総合対照流域法による森林-環境系の応答解析

森林が環境に及ぼす影響について対照流域法を用いて総合的に解析することを目的として、2林班C1小班に袋山沢試験地を設定した。試験地は、ひとつの集水域(C流域、2.03ha)からなり、北側のA小流域(0.80ha)、南側のB小流域(1.09ha)および残流域に3分される。植生は、スギ、ヒノキ壮齢人工林である。A、B、Cの3流域にそれぞれ量水堰堤が設けられており、流失水量・水質、堆砂量、浮遊砂濃度などを観測している。各流域の中では、降雨が樹冠に触れてから溪流へ流失するまでの経路に沿って、樹冠通過雨、樹幹流下雨の水量と水質、地表面流の発生場の分布、不飽和土壌水の深度分布と水質、地下水位の変動と地下水水質、地温、土壌中CO₂濃度などの観測を行った。

平成10年度にB小流域の森林を皆伐した。今年度以降は、皆伐の影響を重要課題として解析する計画である。これまでA、B小流域で観測された流出量を比較したところ、年流出量ではA流域の方が多いためにもかかわらず基底流失の過剰時の流出量は、B流域の方が多という結果が得られた。

スギ・ヒノキ人工林における長伐期、複層林業に関する間伐方法の研究

千葉演習林のスギ、ヒノキ人工林の面積は800haあり、そのうち60年生以上の伐期に達した高齢林が約50%を占める。今後これら的高齢林の施業方法として、ニホンジカの食害等を考慮し皆伐面積を極力控え教育・研究に必要な面積、年1~2haとし、その他の人工林は長伐期林に移行する。したがって、ますます高齢の人工林が増加する。

現在、この高齢人工林を健全に維持するために間伐方法の検討を行っている。平成9年度から次の4種の間伐方法を実施し健全な高齢林の造成を図っている。

1) 環境保全型間伐法

本間伐法は、過密高齢林分を比較的低い間伐率により個体間競争を緩和し、林床植生が繁茂する健全な林分の造成を目的とする。

2) 長伐期業型間伐法

本間伐法は、長伐期業を想定し、間伐により最大限の利益を得ると同時に将来の大径良質材の生産を目的とする。

3) 複層林業型間伐法

本間伐法は、複層林業を念頭においたもので、長伐期業型間伐よりさらに強度な間伐を行い、林床に植栽した下木の成育に必要な林内照度を維持する事を目的とする。

4) 帯状間伐法

本間伐法は、主策線に対し魚骨状に20mの幅で伐採区、残存区を繰り返し間伐法の長所、短所を明らかにする。

ニホンジカによる造林木被害の対策

千葉演習林でのニホンジカによるスギ、ヒノキの被害は、局所的には1981年頃からであったが、特に目立つようになったのは1986年秋からである。その後、被害を記録するとともに電気柵、ネット物理柵、ヘキサチューブなどによる防護や大苗の植栽によって被害対策を行ってきた。しかし、ネット物理柵と大苗の植栽の組み合わせでは、期待された効果がみられたものの、それ以外では、十分な効果が得られたものは限られている。

そこで、2001年8月から新素材のネットを開発している東工コーセン株式会社との共同研究を27林班の二段林(平坦地、スギを下層に植栽)で開始した。新素材は、「ダイニーマ」という超高分子ポリエチレンの強度の高い繊維と生分解プラスチックの「ラクトロン」繊維である。この他に新素材ではないが、柵内をニホンジカに見えにくくするために網目を細かくした「ラティース」網も使用した。

3調査区(ダイニーマ柵、ラティース柵、ラクトロンネット)と対照区での2003年3月の効果測定は、植栽時での枯

死と人為的な被害を除くとシカによる被害率は、ダイニーマ柵 0%、ラティース柵 0%、ラクトロンネット 2%、対照区 91% であった。

1 年半経過時点では、ダイニーマ柵、ラティース柵、ラクトロンネットの効果は十分認められたが、予期しない被害発生に対処するため、さらに調査を継続する必要がある。なお、イノシシによる柵破壊の影響、傾斜地での柵の管理法などについても検討を要する。

マツの材線虫病抵抗性マツの育種に関する研究

わが国において、マツの材線虫病によりマツ林が激害を受けている。千葉演習林では、マツの材線虫病抵抗性マツを育成するため、過去に選抜された抵抗性マツに対して、最近の病原性が強いといわれるマツの材線虫病に対する抵抗性の再検定およびマツの材線虫病激害地に生き残った母樹から新たな抵抗性母樹を選抜するためのマツの材線虫接種試験、抵抗性の高い母樹間の人工交雑により、積極的なマツの材線虫病抵抗性マツの育種について研究を進めている。

ヒメコマツの保全に関する研究

寒冷期の遺存種である房総半島のヒメコマツは、近年急速に枯損が進み、現在、成木は、千葉演習林内に 25 本(房総丘陵全体で約 80 本)しか確認されていない。このままでは、近いうちに絶滅の危険性が高いので房総のヒメコマツの保全について研究を進めている。天然に生育している母樹は、お互いに離れているため稔性の高い種子生産が望めず天然更新が難しい状況にある。そのため、天然母樹を接ぎ木増殖し、採種圃造成を目指すとともに天然母樹を使った人工交配による種子生産と母樹の遺伝的変異について調査研究を進めている。

ヤマビルの生態

房総半島南東部では、1985 年頃からヤマビルの大量発生が認められるが、防除方法を考える上で重要なヤマビルの生態については、ほとんど明らかにされていない。ヤマビルの総合的管理(密度低下、分布域の局限化など)システム確率の基礎として、当地域における個体群変動要因、生活史、生息環境要因などを明らかにする。そのため、千葉演習林全域およびその周辺において、定点および一定ルートにおける定期的な野外個体群の採集を行い、ヤマビルの分布、生息数および寄主動物等を調査している。天津実験室において給餌を伴う飼育個体の観察から生活史を解明している。清澄作業所管内の林内にデータロガーを設置し、生息場所の温度と湿度を測定している。

これまでの調査からヤマビルにとってニホンジカは、好適な寄生であり、また、運搬者であることがわかった。ヤマビルは、ふ化から産卵までの最短期間は 5 ヶ月であると推定された。ヤマビルの生息場所である落葉の下の温度は、林内気温と比較して変動幅が少なく比較的安定していると思われた。

北海道演習林

北方天然林の持続的森林経営の実験

北海道演習林の天然林施業は 1907 年第 1 期施業案に始まる。第 8 期経営案(1958-1967 年)からは「林分施業法」という名の下により細やかな施業が行われるようになり、現在は第 11 期試験研究計画(1996-2005 年)に基づいて施業実験が行われている。その特徴は、森林生態系の保全に配慮し、林分の個性を尊重しながら、健全で活力ある森林の育成を目指すところにある。木材生産機能と公益的機能を分けて扱うことが今般の“はやり”であるが、ここではそれらを分けずそれらの調和を崩さないことを大きな目標としている。

施業実験林は約 2 万 ha あり、これを里山と奥地の 2 つの作業級に分け、択伐、補植などの林分にタイプ分けし、10 年ないし 20 年周期で成長量に見合った弱度の択伐(択伐林の材積伐採率 16~17%)を丁寧に行い、残った樹木の生育を促進させるよう、樹木の個体数、現存量、種の多様性の維持を林分ごとに図っている。2003 年度には立木材積にして 3.36 万 m³ の伐採を行い(うち直営生産 0.27 万 m³)、1.3 億円の収益をあげた。

この様な森林経営では、調査研究の効率を高め、集材・運材のコストを下げるために高密度の林道網が不可欠である。現在の林道総延長は933kmで、林道密度は41.0m/haである。

天然林の長期観測大面積プロットによる林分動態の解析

天然林では樹木の生育分布が均一でなく、わずかな立地条件の差の影響を受けやすいので、その動態を把握するためには十分な個体数と現存量のある箇所で大面積プロットによる継続調査が必要となる。また、樹木の寿命は非常に長く、環境変化に対する反応速度が遅いため長期的な継続調査によって個体の成長、枯死、更新の状況を把握することが不可欠である。これらについての良質な情報は大面積プロットにおける長期観測でしか得られない。本演では前山保存林に1992～1993年に36ha(50m×50m、145プロット)、岩魚沢保存林に1994年に19ha(50m×50m、75プロット)の大面積プロットを設置し、個体ごとの成長、進界・枯死木の記録測定を5年ないし10年ごとに行うことによって森林動態の長期モニタリングを実施している。1997～1998年に前山保存林全プロット、2002～2003年に前山保存林5年測定区40プロット、1999年に岩魚沢保存林全プロットの測定を行った。

風害地の森林形成過程に関する研究

1981年(昭和56年)、北海道を襲った台風15号は本演の森林にかつてない大被害をもたらし、被害面積約8,700ha(内、激害地3,100ha)、被害材積約81万m³に達した。このため、多くの施業実験地や試験地が壊滅するとともに、広大な無立木地も生じた。

これらの風害地に対し、風害直後からその森林復旧対策として、植林と地がきを施した。また、これらの復旧対策と関連して、風害地内に各種の試験地を設定し、植生の遷移、立地と天然更新状況、森林形成過程における森林土壌動物相の変化、菌類の動向、さらには水収支の変化等を課題とする研究を行ってきた。その結果、これまでに風害跡地は、その環境により森林の回復パターンに大きな違いがみられること、また、地がきにより天然下種更新を期待できることなどが明らかとなった。

アイヌ文化振興への協力

1999年10月14日北海道演習林100周年記念式典の中で101年目からはアイヌの人たちとより良い関係を築いていきたいことを宣言した。地域社会の中でアイヌ文化の再認識に果たす大学という教育機関の役割は大きいと考えられる。船の作り方を若いアイヌの人たちに伝承する事業のために、2002年3月に46林班から伐り出された胸高直径1mのハリギリ(セン)を提供した。美しい丸木船(ピリカ チブ)を制作する際に、その丸木船の胎内から、仔舟を取り出すようにして模型が作られ、2003年12月24日に、財団法人白老アイヌ民族博物館から、東京大学北海道演習林あてに寄贈され、森林資料館に展示してある。長さ180cm、巾22cmで、実用サイズの約1/4の模型である。

エゾシカによる樹木食害

近年エゾシカ個体数の増加に伴い、樹木の食害が目立ってきている。一時ほどではなくなったが、それでも2003年度も多数の個体が越冬する岩魚沢、西達布川本流では甚大な被害が観察された。これまであまり被害が観察されなかったポン布部川方面での被害が目立ち始めている。エゾシカによる樹木食害の実態を把握するために被害木調査を行っている。また、カフェテリア試験法を用い、シカの樹種嗜好性を左右する物質に関する研究を行っている。嗜好性が高い樹種の内樹皮にはリグニンが少ないことがわかってきた。また、カフェテリア試験法を使って物理的防除の有効性の検討にも着手した。

カフェテリア試験でシカに囓らせた試験木は麓郷森林資料館に展示して、森林内で起こっている動物害の一例とし

て一般公開している。

北海道演習林地域における地質研究

演習林には第三系-第四系の流紋岩質十勝溶結凝灰岩および大麓山安山岩溶岩、超塩基性岩類の蛇紋岩、上部ジュラー白亜系の基盤岩類（日高累層群、空知層群、蝦夷層群）など、多様な岩石が分布しており、地形や植生に大きく影響を及ぼしている。

過去数億年の地球史の中で最も温暖化が進み、また生物絶滅事件が起こったとされる白亜紀前期の古環境や構造発達史に関する基礎データが、演習林周辺地域で蓄積されつつある。

従来はトラップされた海洋地殻と考えられてきた空知層群が、緑色岩（35林班）の化学分析結果からアジア大陸縁辺の島弧-縁海系で形成されたことが明らかとなった（Takashima et al., 2002）。また、ウーライト石灰岩（34林班）の発見により、白亜紀前期の北海道は、現在の亜熱帯域と同じくらい温暖であったことが示唆されるなど（高嶋ほか、演習林報告108号、2002）、白亜紀の古気候変動の復元が進められている。

遺伝子資源の保安全管理と利用に関する研究

本演では1952年に林木育種の研究が開始され、成長が速く耐病性や耐鼠性に秀でた樹種に関する研究および育成が行われてきた。現在では、諸外国から収集・育苗した北方系樹種を展示するとともに、カラマツ属やカバノキ属などの各樹種の成長特性、適応性、種分化などの調査を行っている。また、北海道産の約40種の樹木について、開葉・開花・紅葉などのフェノロジー特性を長期的に観測し、各樹種の種特性や産地特性の解明、種苗造林技術への応用などを行っている。DNAマーカーを利用した北方系樹木の繁殖生態に関する研究では、水辺林を構成する種を中心にヤチダモ、オニグルミ、カツラなどの花粉や種子の流動パターンを明らかにした。その結果、いずれの樹種でも比較的近距离から花粉は散布されているものの、500m~1kmを超えるような長距離の花散播も認められ、交配が相当に広い範囲で行われていることが明らかにされた。また、ヤチダモでは、種子が散布されてから発芽するまでのステージで花粉散布パターンが変化するという興味深い発見もあった。今後は、エゾマツ、トドマツ、ニレ類などさらに多くの樹種で研究を蓄積する予定である。

アスベスト鉱山跡地の緑化

37林班・84林班に残るアスベスト鉱山跡地の緑化に取り組んでいる。一部に回復してきている植生の構造を調査し、同時に土壌のpHと電気伝導度分析を行った。微地形や植生などにより土壌の状態に大きな変化が認められた。また、いくつかの候補種を選定した。今後、それらおよび蛇紋岩耐性を有すると言われる種の植え込みを行い、植栽した候補種ごとに根圏の観察と根圏の化学的指標とによって、それぞれの環境適応能力を判断する。2002年度は小規模でアカエゾマツの植栽とシラカンバ、ウダイカンバ、イヌエンジュの播種を行った。

石灰岩地帯生態系総合調査

105から103林班の石灰岩地帯の生態系総合調査を企画した。2002年度は植生調査に着手し、同時に調査プロット設定場所などを検討した。今後、動植物に関する調査のみならず、地質学、土壌学的な調査も行う予定である。本調査は森林の成り立ちを総合的に再検討するものであり、北演で行われている施業を新しい視点から見直す基礎資料を得ることを目的とする。この取り組みは非石灰岩地帯に先駆けて行うモデルケースと考えている。

植生調査

旭川西高校教諭の堀江博士の全面的な協力を得て、北演の植生調査を開始した。2003年現在、約800種(亜種・変

種を含む)の維管束植物が同定された。今後も調査を続け、北演内の植生を正確に記載する予定である。

秩父演習林

ケヤキ人工林の間伐試験

1999年に三段階の間伐を実施してケヤキ人工林間伐試験地に仕立て直した。これらの試験地を今後10年間隔で成長量を測定する。また間伐際強度の間伐であったため残立木の幹から萌芽枝が多く出てきている。そこでそれら萌芽枝の枝打ちを2002年3月に実施した。以上の試験を行い、その経過を記録することにより、ケヤキ造林技術を確立することを目標とする。なお本研究の一部を平成13年度・第53回日本林学会関東支部大会にて発表した。

ケヤキ人工林成長試験

1い17ケヤキ造林地で1912年植栽以来成長測定試験を行い、その成長経過を5年間隔記録している(日林論100にて発表)。本年度は測定年に当たり12月に直径の測定を行った。

・ケヤキの豊凶とリター量との関連

これまで1林班い17小班、1林班は2小班、29林班い3小班での調査においてケヤキの結実量とリター落下量とに関連がることが分かった(日林論105にて発表)。そこでリタートラップによるリター生産量と種子落下量の測定に加え、デンドロメータによる直径成長量の測定を月1回を行い、それぞれの季節変化と結実年における同化物質の配分について調査を進めている。

・産地が異なるブナのフェノロジー現象の違い

29林班い15小班と影森苗畑に産地別ブナ植栽試験地を整備し、産地および地域によるブナの開芽や黄葉などのフェノロジー現象の違いと、気温・日長など環境要因との関係を明らかにする。そのため2002年3月に12産地・68本の苗木を影森苗畑より29林班い15小班に移植した。2003年度は開芽フェノロジーについて調査を行った。

・シオジ・サワグルミの更新過程

秩父山地帯溪畔林の主要樹種であるシオジとサワグルミの更新特性とその過程について明らかにする。調査方法はリタートラップによるリター生産量と翼果落下量の測定、それら翼果の健全率や虫害率(食害昆虫の同定)などの内容確認、デンドロメータによる直径成長量の測定、実生の消長観察である。本研究の一部は2002年5月の第11回溪畔林研究会にて発表した。

・シオジ天然生林調査

秩父山地帯溪畔林の主要樹種であるシオジが優占する天然生林2箇所(3林班は1小班、11林班ろ1小班)について10年間隔で毎木調査を行い、シオジ林の成長および動態を把握する。なお本研究の一部は第54回日本林学会関東支部大会にて発表した。

・ミズナラのフェノロジー観察

全演協地球環境モニタリングの一環として1996年より始まり、ミズナラの開芽期、黄葉期、落葉期を大血川東谷3個体、入川林道終点付近3個体の計6個体について観察している。調査方法は4-6月と9-12月に週1-2回目視に

よる判定と写真撮影、リタートラップ内容物の分析により行っている。観察結果は毎年全演協に報告し、<http://www.hkuf-unet.ocn.ne.jp/phenology/tk-cbu.html> で見ることができる。

・秩父山地帯域の主要樹種と微地形との関連

1994～2000年に行った大面積プロット5.75haの毎木調査の結果から、主要樹種と微地形との関連について解析する。手法としては各小区画をクラスター分析で類型化後、主成分分析を用いて解析を行う。本年度においては解析結果をまとめ、現在論文を投稿中である。

・ブナ・イヌブナの豊凶現象に関する基礎的研究

これまでの調査でブナ・イヌブナの豊作年は2～5年間隔であることが分かったが、なぜブナ・イヌブナに豊凶現象があるのかについて明らかにする。調査方法はリタートラップによるリター生産量と堅果落下量の測定、それら堅果の健全率や虫害率（食害昆虫の同定）などの内容確認、デンドロメータによる直径成長量の測定、第2観察鉄塔を使った樹冠部のフェノロジー観察である。これらを行うことにより豊作年における同化物質の配分や、虫害と豊凶との関係を明らかにし、ブナ・イヌブナにとって、なぜ豊凶現象が必要であるかを解明する。なお本研究の一部は東大演報106にて発表した。

・炭焼きガマの教育的利用

大血川ケヤキ平に設置した炭焼きガマを使った野外教育プログラムの実践や、木炭標本の作製、炭焼き技術の伝承とビデオ撮りを行う。また炭焼きガマの維持・管理のため年数回火入れを実施する。2003年度においては主にシュロの炭化試験を行い、シュロの炭化特性と炭質についての論文を投稿中である。

・秩父山地亜高山帯域における風倒跡地林分の再生過程

17林班内標高1,950m付近の伊勢湾台風による被害跡地の再生過程を明らかにするため風害跡地と隣接する無被害林分に調査地を設置し、7～8年間隔で毎木調査を行っている。なお2003年度は調査地のナンバー札取替え作業を行った。

・原生林測定

1970年より演習林各所の原生林内に設定し、現在13箇所の測定地を10年間隔で測定している。調査結果から原生林の成長量と森林動態について基礎的なデータを収集している。平成13年度は測定年ではないため調査等は行っていない。なお21林班ろ4小班・シオジ原生林のデータは第54回日本林学会関東支部大会にて発表した。

・トウバク沢量水観測試験

トウバク沢土捨て場の流出特性への影響についてモニタリングしている。調査方法はトウバク沢土捨て場最下部にある量水堰堤に量水計と雨量計を設置して行っている。なお2000年までの観測結果は演習林（東大）41で公表されている。

・ウダイカンバ優占二次林調査

1990年に設定したワサビ沢試験地（林齢60年）、2000年に設定した小赤沢試験地（林齢12年）、2001年に設定したバケモノ沢試験地（林齢約120年）を定期的に測定することにより、秩父山地におけるウダイカンバ優占林分の林分構造と成立過程を明らかにする。なお本研究の一部は東大演報109で発表した。

・広葉樹二次林整理伐試験

1970年に4林班は11小班広葉樹二次林で行った整理伐試験地について適時追跡調査を行っている。2003年度は測定年ではないため調査等は行っていない。

・大面積長期生態系プロット

各種立地条件において自然攪乱によるギャップの形成と修復過程などの各発展段階における個体情報を収集し、太平洋側山地帯天然林の森林の動態を解明するために、埼玉県西部大滝村にある東京大学秩父演習林の27林班と28林班(標高1,132~1,314m)のブナ、イヌブナ、ツガが優占する天然林内に約5haの大面積プロットを1994年に設定して調査を開始した。なお本研究は文部省科学研究費補助金 基盤研究(B)(2) 課題番号10460062 研究成果報告書「長期生態系プロットによる森林生態系の解明」において報告した。本年度は25×25mの小区画110個のうち49個の直径測定を行い、その成果は第115回日本林学会大会で発表した。

・スギ密度試験

1997年に29林班、1小班的68年生スギ人工林に設置した4段階(200本/ha、400本/ha、600本/ha、無間伐区)の試験地において5年間隔で追跡調査を行い、間伐の効果について検証する。2003年度は測定年ではないため調査等は行っていない。

・ヒノキ密度試験

1998年に29林班、1小班的68年生ヒノキ人工林に設置した3段階(400本/ha、600本/ha、無間伐区)の試験地において5年間隔で追跡調査を行い、間伐の効果について検証する。2003年度は測定年ではないため調査等は行っていない。

・間伐材を利用した林業体験教育プログラムの開発(高野)

林業体験学習として間伐作業を行うに当たって、効果的な林業体験プログラムを開発することを目指して2002年より開始した。2003年に平成15年度科学研究費補助金(奨励研究)に採択され、富士演習林の間伐予定地(60年生ヒノキ)と秩父演習林影森苗畑を使い下記2つのプログラムを計画し、講師役を秩父演習林と富士演習林の技官に、受講生役を秩父演習林サポーター養成講座受講生から、40~60代の男性3名女性3名計6名に依頼して開催し、プログラムについて検証した。1.「間伐はなぜ必要か?安全な間伐作業を学ぶ」(富士演習林にて)2.「間伐木を使おう!丸太から作品へ」(秩父演習林影森苗畑にて)

この模擬開催により、秩父演習林の公開講座などのイベントに多く参加している世代である40~60代を対象とした林業体験型の公開講座プログラムを作る上での留意点が明らかになった。

・人工林伐採跡地における天然下種更新の実用化

中山沢3い4の人工林伐採跡地に5m×5mのコドラートを斜面上中下に地帯区と放置区1カ所づつ、計6カ所を設定した。各コドラートは、シカ等による食害を防ぐためネットで囲い、木本についての更新調査を行った。また、各コドラートのA0層、深さ0~5cm、5~10cmの3層の土壌を採取し、影森苗畑で埋土種子の発芽試験を行った。さらに各コドラートの近くにシードトラップを設置し、飛散してくる種子を採取した。本研究の一部は平成15年度第55回日本林学会関東支部大会で発表した。

・ウグイスのさえずりをもとにした環境評価

ウグイスのさえずり（方）の違いは種内での優位性や繁殖行動と関連し、生息環境の良し悪しも反映していると考えられる。ウグイスのさえずり録音、コンピューターによる解析から、定量的なさえずり（方）の違いを把握し、ウグイスのおかれている状況や環境を明らかにしていく。種の環境選考性を知ることによって、人間の立場での環境評価の指標にしていく。

・穿孔性甲虫類の発生子察試験

生物指標を利用して、道路周辺の樹木の健全度を総合的にモニターすることを目的とする。衰弱木や枯枝、枯死木、伐材の中に生育し、衰弱木などが増加するとその個体数が増加する穿孔虫類、特にキクイムシ類の発生状況を把握するために、秩父演習林内の滝川流域（国道140号沿い）と入川流域（入川林道沿い）にそれぞれ6ヶ所ずつ誘引トラップを設置し、1989年以来、捕獲個体数のカウントを継続している。

・音を指標にした森林環境モニタリング

森林内の自然の音環境はそのエリアの生態系の上に成立しており、その影響を受けている。森林のタイプ別に音環境の録音データを収集し、定量的に分析・比較することで、それぞれの音環境のちがいを見出し、ちがう音を指標にして森林環境の構造や変化を表現し、評価していく。得られたデータは各森林の音環境データベースとして、構築・保存していく。

・人工林固定測定地

人工林固定測定地はスギ、ヒノキ、サワラ、カラマツ人工林の成長量の測定や、間伐効果の検証を目的に1956年～1960年に設置された。現在、矢竹沢地区、入山地区、大血川地区、栃本各所に28箇所の測定地があり、本学森林経理学研究室の協力を得て5年毎に測定調査を行っている。2003年は測定年ではないため調査等は行っていない。なお、2002年までの測定結果は、演習林（東大）43に投稿中である。

・スギ密度試験

1997年に29林班、1小班の68年生スギ人工林に設置した4段階（200本/ha、400本/ha、600本/ha、無間伐区）の試験地において5年間隔で追跡調査を行い、間伐の効果について検証する。2003年は測定年ではないため調査等は行っていない。なお、2002年までの測定結果は、演習林（東大）43に投稿中である。

・ヒノキ密度試験

1998年に29林班、1小班の68年生ヒノキ人工林に設置した3段階（400本/ha、600本/ha、無間伐区）の試験地において5年間隔で追跡調査を行い、間伐の効果について検証する。2003年は測定年ではないため調査等は行っていない。なお、2002年までの測定結果は、演習林（東大）43に投稿中である。

・溪畔林の再生に関する研究

渓流域において人為的な影響によって発生した無立木地および人工構造物等によって失われた溪畔林を再生して、その景観及び機能を回復させることを目的に当該地内に溪畔林を構成する自生種の植栽を試み、その植栽手法の確立、再生過程、流域環境の調査を行うもので2000年より開始した。2001年に豆焼沢流域で森林ボランティア団体の協力を得てシオジ、ケヤキ、カツラの植栽を行ったが、シカの著しい食害を受けたため、2002年にシカ対策をして改植を行った。2003年は9月に植栽地内の植生調査を行い、10月に森林ボランティア団体の森林勉強会を開催した。

・荒川源流域に生息する在来イワナに関する研究

荒川源流域に生息する在来イワナ個体群について生息域、生息環境（森林植生、水温）や食性、形態的特徴、遺伝的特徴等の基礎資料を収集することを目的に1996年より開始した。2003年は生息状況と生息域の水温、形態的特徴を調べるためのサンプリング調査を行った。

・秩父演習林の草本植物

2003年に新たに採集・同定した植物は82種であった。こらまでに同定した草本植物は386種になった。

・二次林測定試験地

二次林測定試験地は、1982年より5年間隔で測定しているが、調査要因の関係から1997年に見直しを行い、全15プロットの内7プロットを調査間隔を10年とした。2003年は測定年ではなかったが、試験地内のNO.札に破損や消滅がみられたため、5年調査間隔である8プロットについて、新しくNO.札の交換を行った。

愛知演習林

森林水文に関する試験研究

試験流域の量水観測成果は、気象要素とともに観測以来70年の資料が蓄積され、きわめて貴重な学術的価値を有している。現在のところ、量水観測は降雨-流出系の観測体制であり、その種の研究が中心となっている。今後は、この貴重な森林量水試験の蓄積を継続発展させ、降雨遮断・蒸発散・斜面流出等の水文素過程別の研究と併せて、水源涵養機能のメカニズムを解明することを目標としている。

量水観測は、流域の森林成長と同時並行的に継続観測されることが学術的に貴重である。しかし、過去に遡って森林の成長過程を数量的に追跡する方法論が確立されていないことで、森林状態と雨水流出との関連づけが未だ十分に行われておらず、今後の研究テーマの一つである。

犬山地区では、斜面ライシメータで集中的な素過程別収支観測が行われ、山地における水循環機構を詳解するための予備的研究が進められている。この研究は将来、小流域レベルに拡張されることを前提とした研究であり、降雨-流出系の制約にとらわれない研究手法である。また、2003年11月より科学技術振興事業団の戦略的創造研究推進事業（CREST）プロジェクト「森林荒廃が洪水・河川環境に及ぼす影響の解明とモデル化」が採択され、対象フィールドの一つとして犬山試験地内のヒノキ人工林、天然性林が選ばれ、出水時の水量と水質の測定により、ヒノキ林の荒廃に伴う水量や水質の悪化の定量的評価に関する研究が開始された。

蒸発散の直接測定が可能となり、これと組み合わせて森林微気象、樹液流、降水遮断の研究が赤津でも進展しつつあり物質循環と水循環の関係の観測・解析と同様に森林生態学と水文学を結び付けた研究が計画されている。

2000年度には、量水観測システムが導入された。主要な試験流域である白坂・穴の宮・東山で水晶式水位計が高精度で長期間安定なシステムとして作動しており、白坂小流域では、流量観測のための6箇所の水位観測と4箇所の地下水水位観測が更新された。いずれも5分間隔で水位を記録するシステムであり、主要3流域の総合気象観測装置導入と合わせて、大量のデータを総合した流域間比較研究が進展するものと期待される。

東京農業大学との共同研究により定期的な土砂流出量の観測をおこなった。河道のプロセスと山腹斜面での土砂流出を測定しシミュレーションする手法により、ネパールと日本の比較をとおして双方の土砂流出プロセスの違いを見出そうとした。また、長期にわたる流量曲線の低減部を分析することにより、森林の回復プロセスが流域の貯留に及ぼした影響を分析した。

痩せ地における森林造成に関する試験研究

森林の環境保全機能（水源涵養、洪水防止、保健休養等）を維持しつつ、木材生産を行う森林施業法を確立すること

も愛知演習林における試験研究の重要な柱である。

天然生林については、1968年からモザイク状皆伐更新法試験(沢を中心に左右交互に0.1haを上限に伐採、植栽)を実施している。これは、一斉皆伐に比較して、土壌の保全、あるいは動植物への影響の軽減、台風等気象災害の防止等、有効と考えられる。

人工林においては、間伐法を変えたスギ、ヒノキの総収穫量の比較試験、植栽密度を変えたヒノキ林の生産量の比較試験、恒続的収穫と森林の公益的機能の発揮を両立させる複層林造成試験、成長が劣る林地における肥培効果の比較試験等を行っている。第四期試験研究計画の策定に向けてさまざまな林分での蓄積を測定しどのような特性が現れているかの分析に向けた調査が進展した。

都市近郊林に関する試験研究

愛知演習林は立地条件から、東海都市圏を取り巻くグリーンベルト地帯にあるので、森林の多面的機能の解明を目的とする研究実験林としての位置づけを明確にし、都市近郊林・環境林に関する自然科学、社会科学を複合する総合的研究が始まろうとしている。

計画段階の項目が多いが、具体的には、都市部と森林との相互作用を水・大気・土壌を媒介として測る自然科学的研究、都市住民あるいは都市部・農村部の産業活動に及ぼす森林環境の機能評価に関する社会科学的研究、森林生態系を保持しながら都市公園的機能を有する森林域の造成実験およびそれに関する各種の試験研究が挙げられる。犬山市民が期待する森林利用の形を探り、具体的な対応を検討する準備段階を迎えた。

環境教育と演習林の利用に関する研究

公開講座、地域開放特別事業、親子森林教室、小学校における社会科教育あるいは総合的な学習等で愛知演習林が利用されるケースが多くなってきている。これらの自然環境をベースとした教育に関してどのようなテーマがどのような学年に適しているのか、その効果がどのように評価されるのかを探りつつ、授業や野外活動の幅を広げてみたいと考えている。地域にあって研究機関としての存在意義を自然環境教育という形で実現し、質の高い教育内容を求めていくためのその効果を追跡するというプロセスが重要になっていくものと考えられる。多くの自然環境教育は最近開始されたばかりであるが、このプロセスの研究として、犬山研究林を利用した犬山市立今井小学校の探鳥会は、25年以上の実績を有しており、その効果を探るアンケート調査が実施された。探鳥会によってもたらされた効果として児童の自然を見る眼が養われており、人格形成に及ぼしたであろう影響が少なからずあったであろうとの予見を与えるものであった。良質な自然が演習林にすでに存在しており、教育者としての人的資質を高めることができれば社会からの要請に多面的に答えることができるのではないかと考えられる。これまで同様技術官が山づくりの専門家として位置づけられると同時に、自然教育の専門家としてその潜在能力を発揮できる道を探ることにもつながっていく研究である。

富士演習林

環境教育および森林教育のプログラム開発、自然解説に関する研究

「総合的な学習」が新学習指導要領に明記され平成14(2002)年度からスタートしたが、環境教育は、学校で扱う約30部門の教育分類において依然としてマイナーな存在である。環境教育の必要性の認識が高まる中で環境教育が実施可能な時間が確保されたことは歓迎すべきことであるが以前から環境教育の問題点として多くの指摘がなされている。それは、初等中等教育課程のカリキュラムにおいて、ホンモノの自然の中で実習を行う機会が少ないということ、すなわち、時間的にも空間的にもフィールドを持ち得ないという問題が生じており、実習機会の提供が喫緊の課題となっている。また、教材の不足、環境教育が各教科・科目の中に断片的に存在すること、地球環境問題の長期性・巨大性・複雑性やその論議に付随する建前論・抽象論と生徒達の現実の感覚とのギャップにより生じる「飽き」や「不信」、psychic numbing(心理的無感覚)の可能性などであり、教育内容・教育科目の総合化、教育者側の情報提供の仕方や提供情報の質が問われている。

第3期試験研究計画の初年度にあたる平成14(2002)年度においては、富士演習林において環境教育および森林教育

に資する為のプログラム開発、自然解説に関する研究を推進する為、環境教育NPOや山梨県環境科学研究所との意見交換会を開催し、成果として環境教育活動報告書の提案等を行った。

森林のアメニティに関する研究

アメニティについては、昭和51(1976)年のOECD環境委員会が、わが国の環境政策に対するアメニティの欠如を指摘したことを契機にランドスケープ(造園)や都市計画の分野において議論が行われてきたが、評価基準や評価手法といった技術理論の構築には、まだ研究の蓄積が少ない。また、アメニティに関わる解析手法としては、SD(Semantic Differential technique)法が多く用いられ、その他として、森林空間のアメニティの階層構造と因子把握においてAHPの手法等が提示されているがアメニティの評価構造の視点から更なる事例の蓄積が必要である。以上の背景を踏まえ、富士演習林における森林のアメニティ研究として評価基準や評価手法の構築、解析手法の確立を目指す。

平成14(2002)年度は、森林空間が有するアメニティ性を生理・心理学的な面から把握することを目標として、山梨県環境科学研究所との研究企画を行い、平成15(2003)年度からの調査開始に向けた準備を行っている。

森林のレクリエーション機能に関する研究

現在、世界的に森林の持続的な維持が課題となっているが、森林レクリエーション利用においても健全な森林を維持しつつ快適なレクリエーション機能を提供し続けるということが求められている。

本演習林は、日本を代表する自然レクリエーション地域である富士伊豆国立公園富士団地の特別地域に位置し、利用拠点である旭ヶ丘集団施設地区に隣接している。また、重要な自然資源である山中湖に面すると同時に、主要な利用動線である国道138号線が内部を横断している。

このように自然環境面の優れた立地特性を持ち、森林レクリエーションに関する調査、研究を実証的に行うのが本演習林の大きな特徴といえる。この優良な立地特性を活かし研究を進展させるためには、レクリエーションの場として利用する人間へのアプローチが必要であり、その行動を通じた森林環境のあり方の追求が求められる。また、利用者の行動を特定する要因として空間構成やシーズンごとの特性などが考えられ、シーズンごとの利用に関する定期的な調査を行うことで、各要因の関係性を明らかにし空間計画へ繋げる。

平成14(2002)年度は、適正なレクリエーション利用を促すという視点から、湖畔広場を中心とするI林班およびII林班のゴミの分布調査を行いレクリエーション空間における人為的影響を明らかにした。

森林景観研究

これまで富士演習林では、景観への影響が大きいと考えられる皆伐等の施業は行わずに風致林として慎重に取り扱いが為されてきた。また、日本人の原風景と言われる富士山、更に山中湖畔を背後に控え1980年代より継続して行ってきた定点における景観観測など景観研究への資料が蓄積されており景観研究の一層の進展が望まれる。

本演習林では、これまでの風致施業を踏まえながら「隠す」、「見せる」施業について再検討し、景観の類型化を通して研究サイトの多様性を向上させるとともに利用者から得られる森林景観の評価データを基に風致施業により生じる評価の差異を抽出し実際の施業へと活かす実践的研究を推進する。

平成14(2002)年度においては、最初の取り組みとして、森林景観のSD評価実験を行い被験者の評価構造の構築に取り組み学会報告等を行った。

長期生態系プロット

試験地は、標高1,050mの3林班3小班。1920年代後半の植栽されたカラマツ人工林から天然生の落葉広葉樹林に遷移しつつある植生において遷移の過程を追跡し、東京大学の各演習林に設置されている長期生態系プロット等と比較して、森林動態の一般法則を発見することを目的としている。

平成10(1998)年度においては、50m四方の測量、杭等の設置、25m×50mの区画内にある胸高直径3cm以上の全木の胸高直径測定、林内微気象のための小型温度ロガーの試験的な設置と観測を行っている。平成15(2003)年度には、第2回目の定期継続調査を予定している。

気象観測

II林班の標高1,000m地点において、昭和27(1952)年1月から毎日午前9時の気温・雲量・気圧・湿度・地下20cmと1.0mの地温、最高・最低気温、積雪・霜などを記録している。

富士山の東麓にあつて変化の激しい山地気象で、冬は富士山からの寒風を受け、近隣の地区よりも低温・多雪であるなど、特殊な山地気象を蓄積している。

樹芸研究所

フタバガキ科樹木の増殖・育成および管理技術の開発

熱帯における森林破壊問題の中でも東南アジアの熱帯多雨林の優占種であるフタバガキ科樹木の資源の枯渇は、重要な問題の一つである。樹芸研究所では、国内における苗木の供給が困難であるフタバガキ科樹木について、遺伝子資源保全と実験用苗木の生産を国内でも安定的に行えることを目的として、温室内での増殖・育成技術の開発を試みている。これまでに、国外からの苗をポットで活着させるための環境条件の整備を進め苗の活着に成功した。また、従来は、生育が停滞していた冬季にも苗が生育を維持できる環境条件を整え、順調に苗を生育させることに成功した。

すでに *Sorea roxburghii* と *Hopea odrata* の2種については、挿し木増殖に成功しているが、今後は、この2種の増殖率を高める手法を開発し、他のフタバガキ科樹木の増殖技術を開発する予定である。

・フタバガキ科樹木 *Hopea odrata* の挿し木増殖方法の検討 —国内の屋外における簡易挿し木ボックスでの実験—

Hopea odrata を材料とし、夏季に屋外で挿し木増殖が可能か検討を行った。屋外に設置したビニールシートで覆った簡易挿し木ボックス内で、3種類の土壌と発根促進のための IBA0.1%溶液への浸漬処理の有無を組み合わせる実験を行ったところ、平均で62%、最高で88%の発根率を示し、屋外での挿し木増殖が可能なが証明された。生存率、発根率において、IBA 浸漬処理区より無処理区の方が高い値を示したが、土壌間では差は見られなかった。

暖帯林における生物の種および遺伝的多様性の総合的評価

暖帯林における生物相の多様性の実態を種多様性および種内の遺伝的多様性の視点から明らかにし、森林の保有する生物の多様性を総合的に把握するとともに同所的に生息する異種生物間相互の関係を考究するための研究である。

研究対象は、主に樹木、草本植物を取り上げそれぞれの種多様性の実態を把握した。

・伊豆半島南部北側斜面における広葉樹二次林の群落構造と林床植物の種多様性

青野研究林内の北側斜面下部に3ヵ所の調査地を設定し、50年生広葉樹二次林(旧薪炭林)の群落構造と林床植物の繁茂および種多様性の状況を調査した。その結果、広葉樹二次林の低木層以上における群落構造、特に階層別の樹種構成および生活型組成の構成要素の違いが林床群落の繁茂状態や植物種の多様性に大きく影響を及ぼしていた。

すなわち、高木層がクヌギ、コナラなどの落葉広葉樹の場合、下方の亜高木層、低木層において落葉樹が混生していると種多様度指数(H')は大きく、同じように高木層が落葉広葉樹であるが、高木層より下方の亜高木層や低木層に常緑広葉樹が大きく優占すると林床植物の種数および種多様度指数は小さかった。したがって、林床植物の種多様度指数の大きさは、林内中間層に位置する亜高木層と低木層の常緑型または落葉型かの生活型構成要素の占める割合によって大きな違いが生じることを示していた。

・暖温帯広葉樹二次林における木本種群の構造と種の多様性

青野研究林内の林齢44~45年生の広葉樹二次林内に150m×75mの調査地を設定し、木本種の群落構造と種の多様性を調査した。調査地の内部を25m×25mの小区に区切り胸高直径4cm以上の個体について胸高直径を測定し、立木位置を記録した。調査地全体の出現種数は47種で、その内スダジイが胸高断面積合計で50%、本数比で26%と優占していた。また、立木密度は3,692本/ha、胸高断面積合計は54.5m²/haであった。小区は、スダジイが大きく優占する多様度指数が低い区のグループ、コナラやサクラ類が多く認められる区のグループ、カラスザンショウやアカメガシワが多く生育する多様度指数が高い区のグループの3グループにはほぼ大別された。

・暖温帯下部二次林(旧薪炭林)における林分構造と成長

今後の旧薪炭林の取り扱いを考えるために暖温帯下部における旧薪炭林である広葉樹二次林を対象に現在の林分構造を把握し、その遷移過程について検討することを目的とした。一般的に薪炭林として利用されていたコナラ・クヌギ林が放置され遷移が進行すると光条件の悪い下層に耐陰性の強い常緑樹が侵入し、やがて高木層を構成するようになる。

本研究においても落葉樹の稚幼樹は、ほとんどみられず、すべてのプロットでこの傾向がみられた。同時に常緑樹量や現存量の増加に伴い、下層の光環境が悪化しており耐陰性の強い樹種であっても更新が困難になっていると考えられる。シイとシロダモは、様々なプロットで稚樹も含めて生育が認められたが、耐陰性の強いシロダモがすべてのプロットで稚幼樹がみられたのに対し、シイは全くみられないプロットもあった。これは、シイが重力散布型の散布形態であるのに対してシロダモは鳥散布型であり、分布拡大能力が高いことが関係しているのではないかと考えられる。そのため、種子供給源となるシイの成木から遠い林分は、シロダモを中心とする常緑樹(シイを除く)林へ成木が近くにある林分は、シイ林への遷移が進行するものと考えられる。

暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究

暖帯の常緑広葉樹林において、現在の主林木がどのような更新過程を経て新しく森林として再生するか、特に種子散布から稚樹の初期成長過程を中心に解明して地域の森林生態系を持続的に維持保全する上での計画の基礎として役立てたい。

・スダジイ・クスノキの種子飛散数の調査

スダジイを優占種とする約70年生二次林および約90年生クスノキ人工林において大きさの異なる母樹の樹冠下で経年的に種子の飛散数とその形質について調査を続け豊凶の周期性を調査している。また、2001年から房総半島でも調査を開始し地域差も明らかにするよう研究を進めている。

・スダジイの落下種子数および稚樹の動態調査

伊豆半島において、2001年はスダジイの豊作年であった。スダジイを優占種とする約70年生二次林においてスダジイの飛散種子について、春まで土中に残る健全種子数、秋まで残る芽生えの数を季節別・時系列的に調査し、飛散種子の動態を明らかにした。また、別の林分において林床植生の動態について経年的に調査研究を続けている。

・スダジイ林の林床植生と光環境

スダジイを優占種とする約70年生二次林において、林床植生の比較的多い場所と少ない場所が認められる。それらの環境条件の違いを明らかにするため上層木の構成状態、林床の光環境の違いについて、調査研究を行っている。

・暖帯広葉樹の被陰条件下における発芽と芽生えの消長

暖帯広葉樹の更新特性を明らかにするため暖帯に生育する常緑樹4種、落葉樹4種について、相対日射量100、51、31、14、3%の条件下における発芽と芽生えの消長を調査した。その結果、落葉性の陽樹は明るい条件で早く発芽し初期成長が旺盛であること、常緑樹は、クスノキを除き落葉樹に比べ発芽開始が遅く初期成長は緩慢であるが、比較的暗い条件においても枯死しにくい特性が明らかになった。広葉樹林の更新技術開発のためには、各樹種の繁殖特性の把握が必要なことが示された。

・クスノキ稚樹の成長阻害要因調査

クスノキ林内において、クスノキ稚樹の梢端部が黒変・壊死する現象が認められる。その原因を究明するため、クスノキ人工林内、スダジイが優占する天然林内、苗畑に信用土を異にした鉢植え苗を埋め込み成長経過と被害条件を調査中である。また、苗畑において、クスノキ幼齢木の樹下にクスノキ稚樹を植栽し経過を観察中である。

アカシア属樹木に共生する根粒菌の銅ストレス下における挙動

熱帯・亜熱帯地域の森林破壊や土壌荒廃等の環境悪化を環境調和的な技術を用いて解決するという視点から土壌微

生物と木本植物との共生関係について、研究を行った。

本研究では、宿主植物の環境ストレス耐性に及ぼす根粒菌接種の効果や環境ストレス条件下での根粒菌の挙動について、明らかにすることを目的とした。銅ストレス耐性菌株および銅ストレス感受性菌株を4段階の銅イオン濃度条件下において、試験管内で無菌的に育成したアカシア属樹木2種に接種、地上部および地下部の成長量、根粒形成量を測定し、宿主植物の銅ストレス耐性に及ぼす根粒菌接種の効果を調べた。また、同じ菌株を石英砂土壌中において、 CuCl_2 を添加して育苗したアカシア属樹木2種にそれぞれ接種、地上部および地下部の成長量、根粒形成量を測定し、銅ストレス条件下にある土壌中における根粒菌の挙動を調べた。濃度別試験では、2樹種とも各菌株の銅耐性と近い段階まで生存率が高く耐性が認められた。また、土壌中試験では、耐性菌株接種苗と感受性菌株接種苗との生存率の差よりも菌株接種苗と未接種苗の生存率の差が大きく認められた。

以上の結果により、菌株の耐性よりも菌株の接種自体が植物体のストレス耐性を高めるものと考えられた。また、土壌中の試験において菌株を接種したすべての苗で根粒が形成されており、土壌中の根粒形成に及ぼす銅ストレスの影響は比較的小さいものと推測された。今後、今回の試験で確立された石英砂土壌による試験方法により土壌中における根粒菌の追跡試験に応用していく予定である。

スギ人工林へのナチシダの侵入

天然分布北限域である伊豆半島南部における希少種ナチシダ(*Pteris wallichiana* Ag.)のスギ人工林への侵入と生育状況の実態を調査した。

青野研究林2林班r3小班のスギ人工林(調査開始時25年生)に強度の間伐を行い、斜面中腹に長さ25m、幅5mの長方形の調査区を設定し、ナチシダおよび他の林木植生の植被率、種類別の被度変化を2000年から2002年まで調査した。

ナチシダについては、調査開始時には調査区の一部に存在していたのみであったが、間伐後の2001年には、平均被度39%、2002年には67%と大変な早さで優占していく様子が明らかになった。出現種についても2000年の出現種数28種に対し、2001年では78種と大きく増えている。2002年には、79種と種数としては前年と変わらないが、草本種が減少し、コナラ、ヤマグワ、ヤブニッケイなどの木本種が増加しており遷移が進んでいく過程が明らかになった。

今後、間伐後鬱閉の進むスギ林分内の調査区との比較によりナチシダの侵入と生育状況の実態をさらに明らかにしていきたい。

田無試験地

都市樹林地におけるならたけもどき病被害と病原菌ナラタケモドキの生態

2000年以降、田無試験地内に生育するクリ、サクラ類の衰弱・枯死とナラタケモドキ子実体の発生が相次いで認められた。ならたけもどき病による被害と考えられたため、これらの樹木の衰退状況およびナラタケモドキ子実体の発生を調査するとともに、ナラタケモドキの捕捉試験、菌分離・ジェネット推定を行った。

2003年までにナラタケモドキの子実体発生が確認されたのは、5林分で6樹種(クヌギ、コナラ、クリ、イヌザクラ、サクラ類、ニワウルシ)にのぼった。このうち、クヌギ、イヌザクラ、ニワウルシはこれまでに宿主として報告のないものであり、ニワウルシ(ニガキ科)は科としても初の報告となった。子実体発生木の樹勢は、枯死しているものから著しく衰退しているもの、外観上健全なものまで様々であった。また、子実体発生木の周辺樹木は概して外観上健全であり、子実体発生木や周辺樹木に新たな枯死の発生や衰退の進展は認められなかった。従って、衰退木に本菌が感染したとき、あるいは本菌感染木に他の衰退要因が加わったときに枯死が引き起こされるものと考えられた。

発生した子実体や子実体発生木の樹皮下菌糸膜より得られた合計12菌株を用いて、対峙培養によるジェネットの識別を行った結果、これらの菌株は3つのジェネットに整理分類された。これらのジェネットは、一つではクリ、クヌギ、イヌザクラ、また他の一つではサクラ類、コナラ、ニワウルシ、といったそれぞれ科レベルで異なる複数の樹種から分離された菌株を包含していたことから、一つのジェネットが広い宿主範囲をもつことが窺われた。また、ジェネットが互いに重なり合わず、一つのジェネットが最大で100mという遠く離れた位置から分離されたこと、生木の杭の打ち込みによる菌の捕捉率が極めて低かったことから、根と根の直接的接触を介した菌糸伸長によって感染を

拡大しているものと推察された。一方、子実体発生木の中には地際部に大きな傷を持つものがいくつか認められたことから、侵入門戸としての傷の重要性が示唆された。

以上のように、本菌の宿主範囲、病原性、病原力、繁殖様式に関していくつかの興味深い新知見を得ることができた。本研究の一部は、第8回樹木医学会大会（2003年）で発表した。

都市林樹木の健全度と管理・利用形態の影響

都市環境や過剰利用のためにストレス下での生育を余儀なくされている都市林樹木の健全性の実態を明らかにするとともに、その管理・利用形態との関連について検討することを目的として、田無試験地および近隣の自然公園において管理・利用形態の異なる調査区を選定し、調査区内に生育する主要樹木であるクヌギ、コナラの健全度調査と、各調査区の土壌調査を行った。

各調査区間で土壌の堅密度に差が認められ、土壌の堅密化に及ぼす管理・利用形態の影響が明らかであった。これに対して、樹木の平均衰退度は、コナラ、クヌギともに調査区間で明瞭な差が認められず、管理・利用形態の影響は明らかでなかった。しかしながら、クヌギでは調査木中に占める衰退度の高い個体の割合が人の踏み込みの高い調査区ほど高くなる傾向が認められた。従って、今回の調査地では管理・利用形態によらず樹木の衰退は顕在化していないものの、管理・利用形態の違いによって樹木の健全性が異なる可能性が示唆され、その要因の一つとして土壌の堅密化が考えられた。

今回用いた衰退度判定基準では、樹勢、樹形の評価値が全評価値の合計に占める割合が高く、重要な評価項目であった。逆に、梢や上枝の先端の枯損、葉色については、地上からの見通しが利きにくいために低い評価値であり、今回のような樹林地での適用は不適と考えられた。評価精度の向上のために、評価値の細分化や評価項目ごとの重み付けの付加などによって新たな評価基準を構築する必要性が認められた。

ハンカチノキの挿し木

田無試験地にはハンカチノキという1属1種の珍しい樹木があり、4月下旬には花を包む白い苞片がハンカチのよう見え、この時期にたくさんの見学者が訪れる。今までに実生で増やそうと何度か試みたが発芽せず失敗に終わった。そこで挿し木技術に着目して2002年より挿し木を試みている。2002年は7月29、30日に場所（ミスト室、苗畑内挿し木床）、用土（赤玉土、鹿沼土、ピートモス）など12条件で計240本挿し付けたが1本も発根しなかった。2003年は前年の結果を踏まえ、6月中旬～7月下旬にかけて用土、育成方法に改良を施した挿し付けを計4回行ない、芝の目土（赤玉土のさらに細かい直径1mmの土）を用い密閉挿ししたもので48本中5本で発根が見られた。また、ガラス室内の一部をミスト室に改修したことにより挿し木を行う環境が整ったので、今後は時期、用土、育成環境についていろいろと試行し積極的に取り組みたい。

平成15年度森林生態圏管理学ゼミ

- 第1回(平成15年4月25日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)**
 黄 哲松(生圏修士1年)……………「地域社会における人間活動が天然管理に及ぼす影響」
 スタンコ・トリコビッチ(森林修士1年)……………「Introduction of Bosnia Herzegovina's Forestry
 with a key issues in Forest Management」
 石橋整司(秩父演習林)……………「利尻島西部における森林の林分構造と成長」
 永田 信(演習林研究部)……………「私の履歴書 -自己紹介-」
- 第2回(平成15年5月23日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)**
 三上裕加(生圏修士2年)……………「伊豆半島南部における広葉樹二次林の
 林分構造と林床植物の種多様性」
 松崎 潤(森林修士2年)……………「高木性樹木の光屈性反応」
 肖 映秋(中国政府派遣研究員)……………「床替え時期と発根剤がスギ実生苗の生長に与える影響」
 丹下 健(演習林研究部)……………「温度環境とスギ針葉の水分特性の季節変化」
- 第3回(平成15年6月27日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)**
 松本麻紀(生圏修士2年)……………「エゾマツとアカエゾマツのカルコン代謝系に関する研究」
 下倉敦史(生圏修士2年)……………「森林の回復過程に対応した基底流出低減係数の
 長期変動追跡による流域貯留量の変化の検討」
 鴨田重裕(北海道演習林)……………「森林化学をよるしく! -スチルベンを介した攻防-」
 酒井秀夫(北海道演習林)……………「スイスの森林、林業」
- 第4回(平成15年7月11日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)**
 陳 鐘善(生圏修士2年)……………「中国吉林省における森林管理の実態と課題」
 小倉 裕(森林修士2年)……………「紫外線UV-Bが木本性植物に与える影響について」
 芝野博文(愛知演習林)……………「豪雨と深度別地中温度の時間変動履歴
 -風化花崗岩山地における豪雨時の浸透プロセスとの関連について-」
 齋藤 馨(新領域創成科学研究科)……………「森林のデジタル化とフィールドワーク
 -GIS, AMAP, CG, 映像、音そしてThe Cyberforest-」
- 第5回(平成15年9月26日(金)10:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)**
 カキ・クリシュナ(生圏博士1年)……………「Estimation of Sediment Yield Aiming to Develop the
 Method of Sustainable Watershed Management in Warm Humid Mountainous Region
 -Case Study on Watersheds of Forested and Multiple Land use in Nepal and Japan-」
 右田千春(生圏博士2年)……………「コナラ林における光合成生産の環境応答 -樹冠内の窒素動態-」
 ペキ・メックス・メミン(森林博士3年)……………「The Growth and Management of Natural Forest
 in PNG under Selective Cutting System」
 西上 愛(森林博士3年)……………「北関東における広葉樹再生林の動態解析と成長モデルの作成」
 藤原章雄(秩父演習林)……………「マルチメディア森林研究教育情報基盤「サイバーフォレスト」の
 概念構築とその有効性に関する実証的研究」
 前原 忠(田無試験地)……………「森林地域におけるオサムシの環境選好性に関する研究」
- 第6回(平成15年10月24日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)**
 黄 哲松(生圏修士1年)……………「過疎、高齢化の進む山村社会と都市との交流、連携について」
 池田裕行(千葉演習林)……………「暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究」
 山田利博(田無試験地)……………「ナラ枯れの萎凋と防御のメカニズム」
 山本博一(千葉演習林)……………「千葉演習林における温暖化ガス採取について」
- 第7回(平成15年11月21日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)**
 三上裕加(生圏修士2年)……………「伊豆半島南部広葉樹二次林(旧薪炭林)における
 林分構造と林床植物の種多様性」
 松崎 潤(森林修士2年)……………「高木性樹木の樹形形成過程における光、重力屈性の寄与」
 陳 鐘善(生圏修士2年)……………「中国吉林省における林業政策の変遷と森林管理」
 山中征夫(千葉演習林)……………「ヤマビルの採餌行動と消化器内摂取血液の有無」

第8回(平成15年12月19日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)

小倉 悠(森林修士2年).....「高レベルUV-B照射によるクスノキの乾燥耐性の低下」
下倉敦史(生圏修士2年).....「森林の回復が基底流出の低減に与える影響」
松本麻紀(生圏修士2年).....「エゾマツとアカエゾマツのカルボン代謝系に関する研究」
後藤 晋(北海道演習林).....「遺伝子流動研究は天然林の施業管理に貢献できるか？」

第9回(平成16年1月23日(金)13:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)

スタンコ・トリフコビッチ(森林修士1年).....「Use of the Geographic Information System in relation to Forest Management practices at the Tokyo University Forest in Chiba.」
浅野友子(演習林研究部).....「山地斜面からの流出水の酸中和に森林土壌が果たす役割」
鈴木 誠(千葉演習林).....「千葉演習林における高齢人工林の現状と課題」
石田 健(森圏管理学研究室).....「私が秩父演習林で調査していること、実生トランセクト、カケスの観察、『重力プロット』など」
梶 幹男(新領域創成科学研究科).....「ブナ北限問題についての一考察」

第10回(平成16年3月9日(金)13:30~17:00/農学部1号館生圏システム学専攻会議室)

高上馬希重(樹芸研究所).....「私の研究背景のご紹介 -植物の多様性研究と応用利用技術開発-」
佐倉詔夫(樹芸研究所).....「スギ人工林における雑草木群落とその動態」
蒲谷 肇(千葉演習林).....「山間地における野生獣の現状と被害対策」
大橋邦夫(演習林研究部).....「我が国の国有林に関する研究の軌跡」

第11回(平成16年3月19日(金)10:00~17:00/農学生命科学図書館ゼミナール室)

秋廣敬恵(森林博士3年).....「地域社会における森林の管理・利用への住民参加およびパートナーシップに関する研究 -博士論文の構成とモデル構築のために現在行っている作業-」
カキ・クリシュナ(生圏博士1年).....「Bed Load, suspended Load and Surface Erosion of Granite -Comparison of Observed and Predicted Sediment Yield by using the one Year Hydrograph and Hyetograph of Shirasaka Watershed in Japan-」
右田千春(生圏博士2年).....「コナラ林の葉群動態に関する生理生態学的研究」
坂上大翼(田無試験地).....「マツ材線虫病における萎凋症状発現機構に関する研究」
山本清龍(富士演習林).....「国立公園における諸問題の構造化に関する研究」
安村直樹(北海道演習林).....「木造住宅振興の背景と意義 -建設省木造住宅政策史を中心に-」
注) 発表者名のあとの括弧内は発表時の所属。「生圏」は生圏システム学専攻、「森林」は森林科学専攻所属の学生であることを示す。

演習林技術官等試験研究・研修会議

日程

平成15年11月5日(水)

12:30 集合
13:00～18:15 試験研究発表

平成15年11月6日(木)

09:00～10:30 ぶりなわ講習(千葉演習林清澄作業所構内)
10:30～12:00 技術研修
13:30～ 現地研修(千葉演習林東ノ沢における伐倒講習)

平成15年11月7日(金)

09:00～12:00 技官会議

場所

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林

参加者

千葉演習林	相川美絵子	阿達康真	池田裕行	大石 諭	大塚明宏
	唐鎌 勇	軽込 勉	才木道雄	里見重成	鈴木 誠
	鈴木祐紀	宅間隆二	塚越剛史	鶴見康幸	永島初義
	村川功雄	山中征夫	山中千恵子	山本博一	米道 学
北海道演習林	岡平卓巳	松井理生			
秩父演習林	石橋整司	大村和也	齋藤俊浩	佐々木和男	
愛知演習林	荒木田善隆	渡部 賢			
富士演習林	千島 茂				
樹芸研究所	辻 和明				
田無試験地	岩本則長	栗田直明			
研究部	丹下 健	永田 信			

試験研究発表・技術研修プログラム

開会挨拶 永田 信 附属演習林長
演習林長挨拶 山本博一 千葉演習林長

試験研究発表

I. 共通テーマ「大学演習林における森林管理業務の現状と課題」

1. 鶴見康幸(千葉演習林)
「千葉演習林における功程表の作成について」
2. 大村和也・五十嵐勇治・大畑 茂・神塚武一・齋藤俊浩・佐々木和男・澤田晴雄・高野充広・田代八郎・千嶋 武・西山教雄・山中隆平(秩父演習林)
「秩父演習林における森林管理業務の現状と課題」
3. 千島 茂(富士演習林)
「景観に配慮した森林管理と問題点について」
4. 岡平卓巳・井口和信(北海道演習林)
「複雑化する林相区分と施業図面の管理について」
5. 辻 和明・渡邊良広・村瀬一隆・辻 良子(樹芸研究所)
「樹芸研究所の温室及び森林の管理業務に関する現状と課題」
6. 栗田直明・岩本則長(田無試験地)
「田無試験地における運營業務の現状と今後の課題」
7. 渡部 賢(愛知演習林)
「愛知演習林における森林管理業務と課題」

II.自由テーマ

1. 松井理生・岡村行治(北海道演習林)
「植栽から34年が経過したトドマツとストローブマツの植栽密度別造林地における成育状況と下層植生」
2. 軽込 勉(千葉演習林)
「森林作業が人体に与える影響」
3. 齋藤俊浩・山中隆平(秩父演習林)
「秩父地方の山林作業に関する格言・伝承に関する研究」
4. 岩本則長・栗田直明(田無試験地)・大塚明宏(千葉演習林)
「田無試験地における一般利用者数の推移」
5. 荒木田善隆(愛知演習林)
「法人化によって演習林はどうなるか」(口頭発表のみ)

講評

石橋整司 秩父・富士演習林長

技術研修

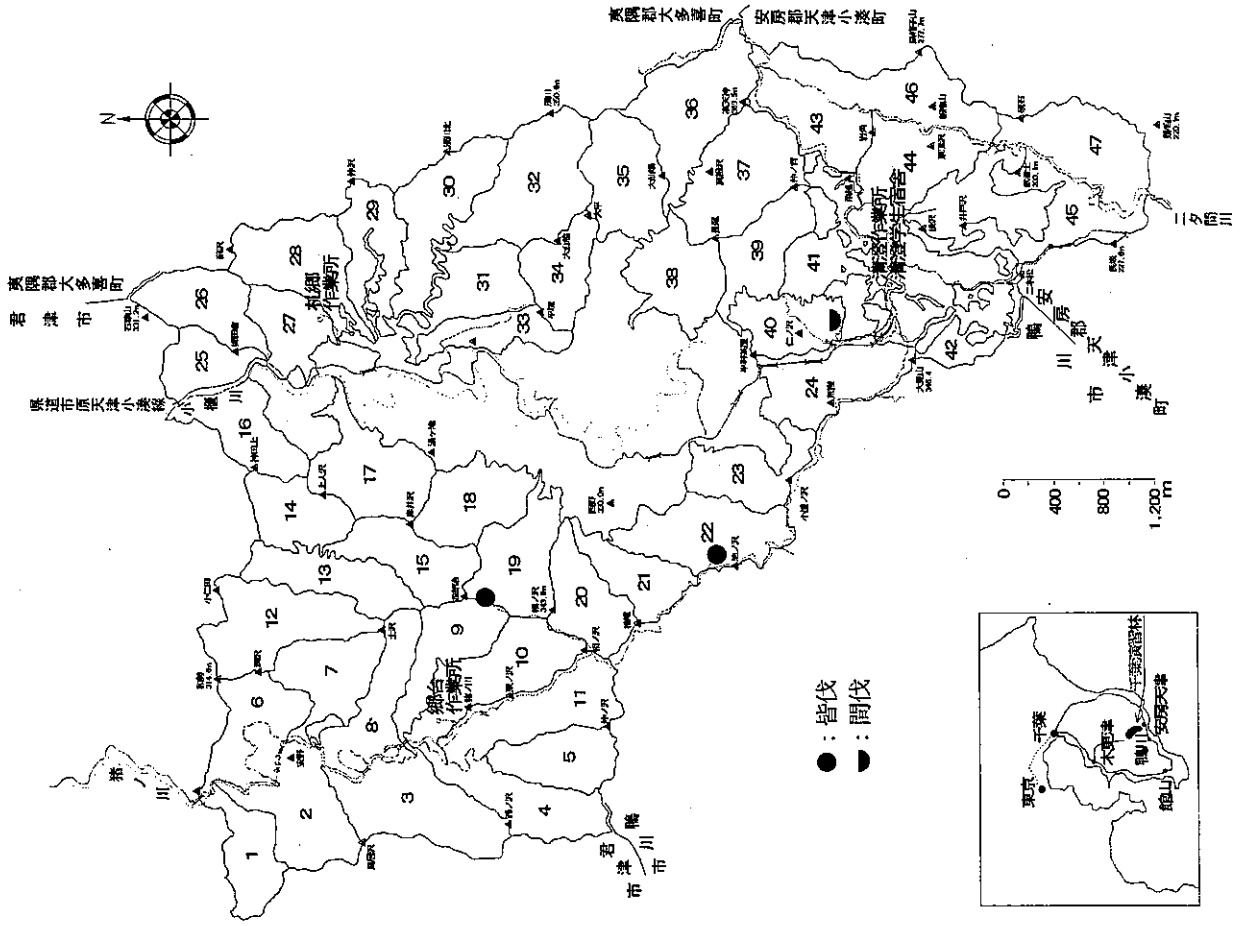
講師 鈴木 誠 千葉演習林長補佐
「千葉演習林における人工林の現状 -高齢人工林の現状と課題-」

現地研修

千葉演習林東/沢11林班C4-3小班造林地における伐倒講習

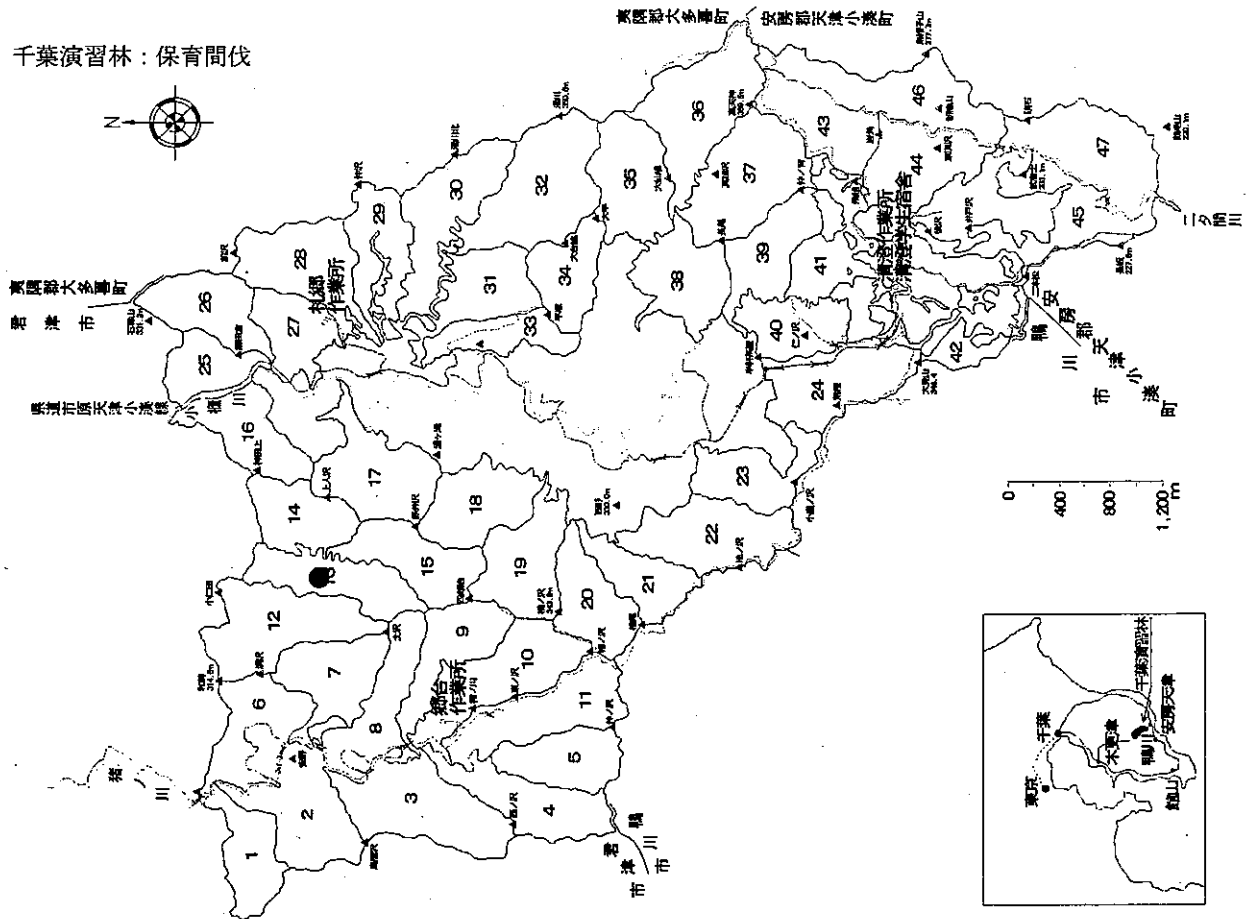
千葉演習林：利用間伐・皆伐

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林



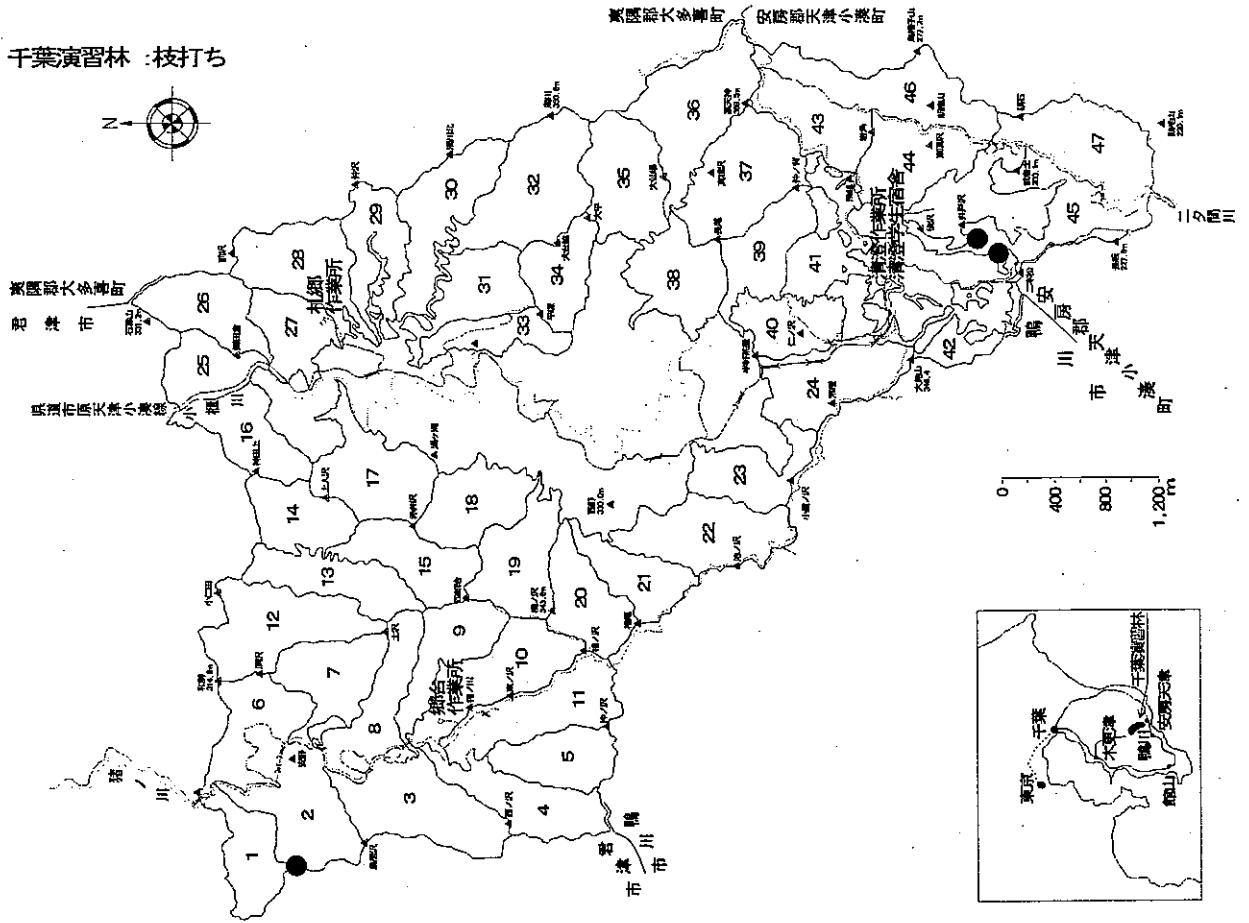
千葉演習林：採種間伐

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林



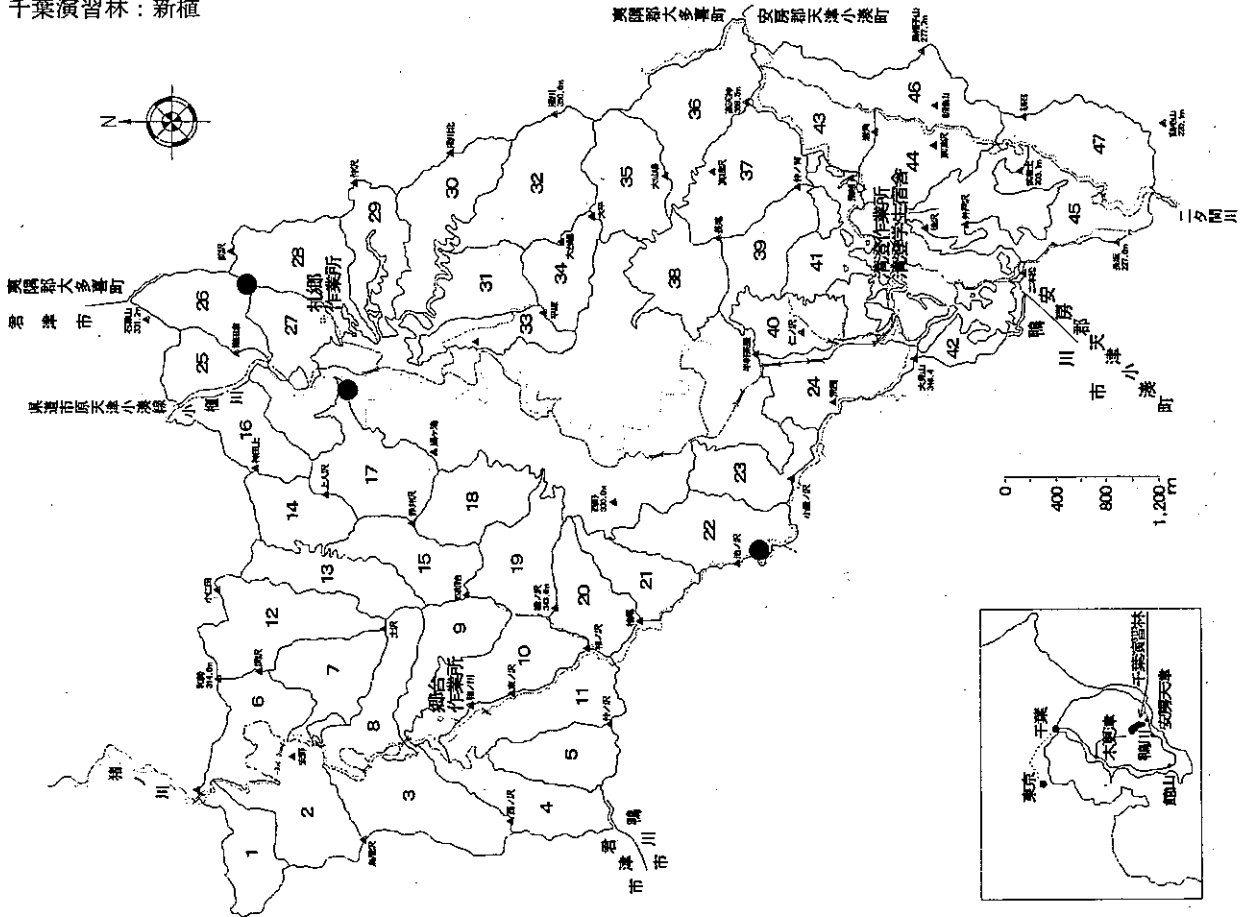
東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林

千葉演習林：枝打ち



東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林

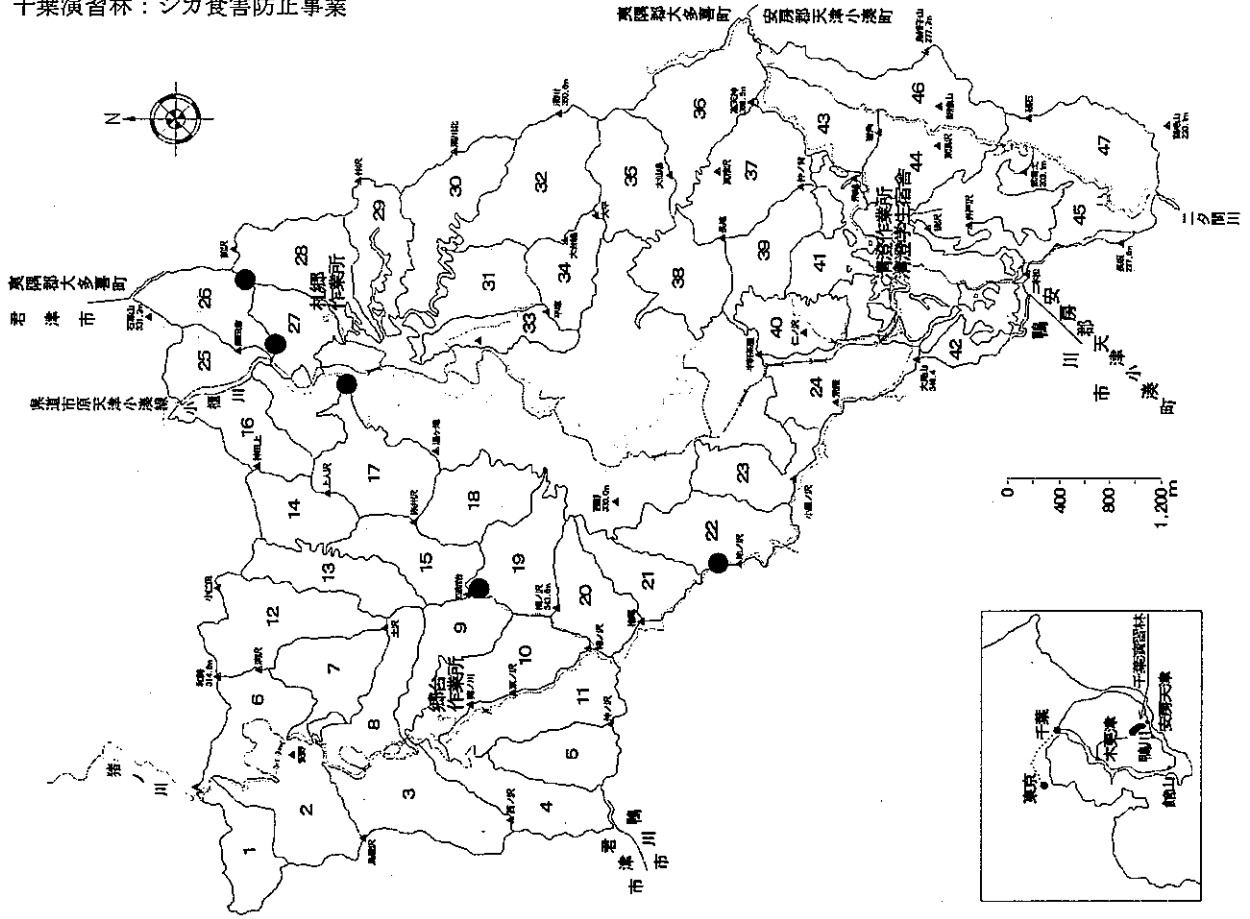
千葉演習林：新植



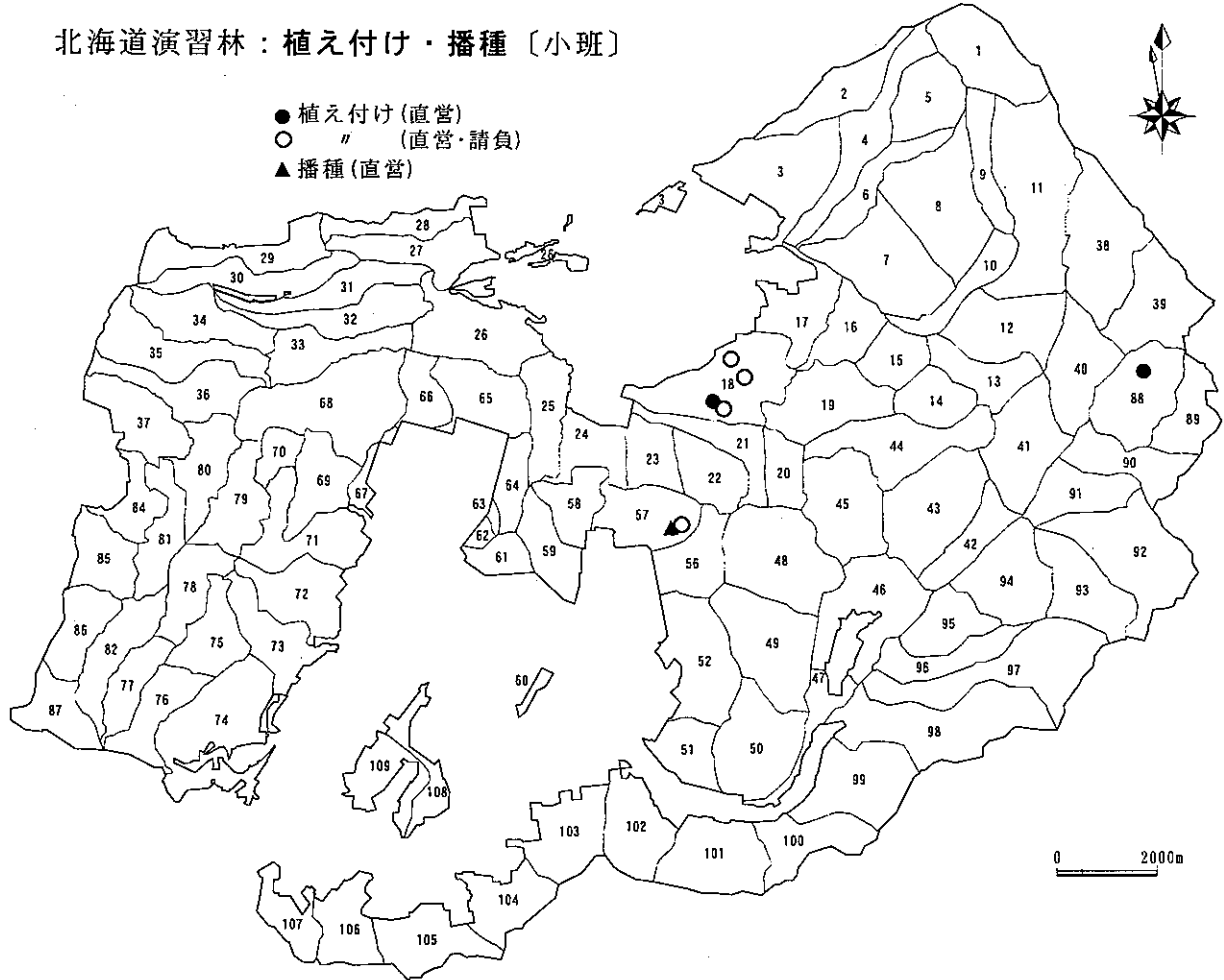
試験研究業務実行位置図

千葉演習林：シカ被害防止事業

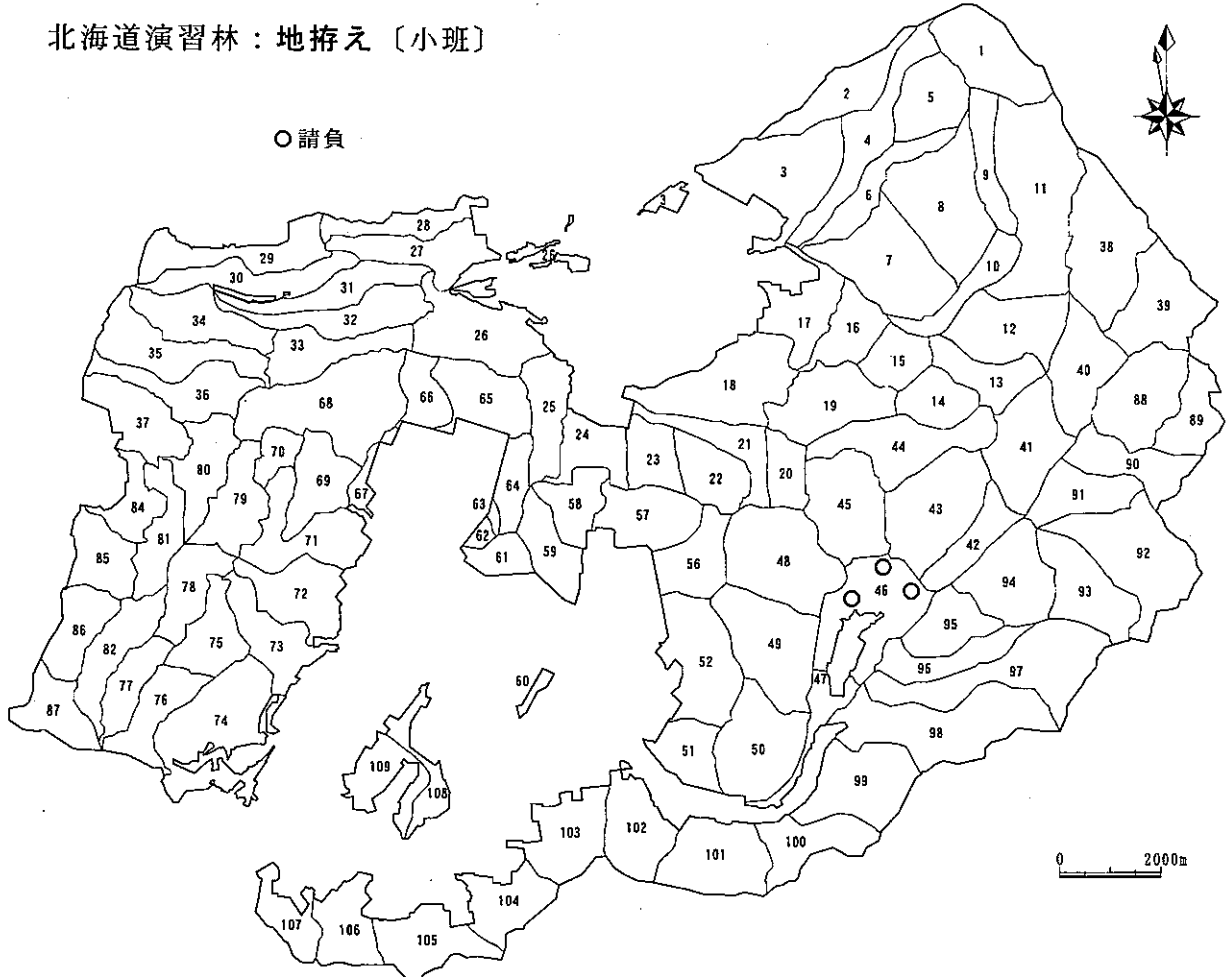
東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林



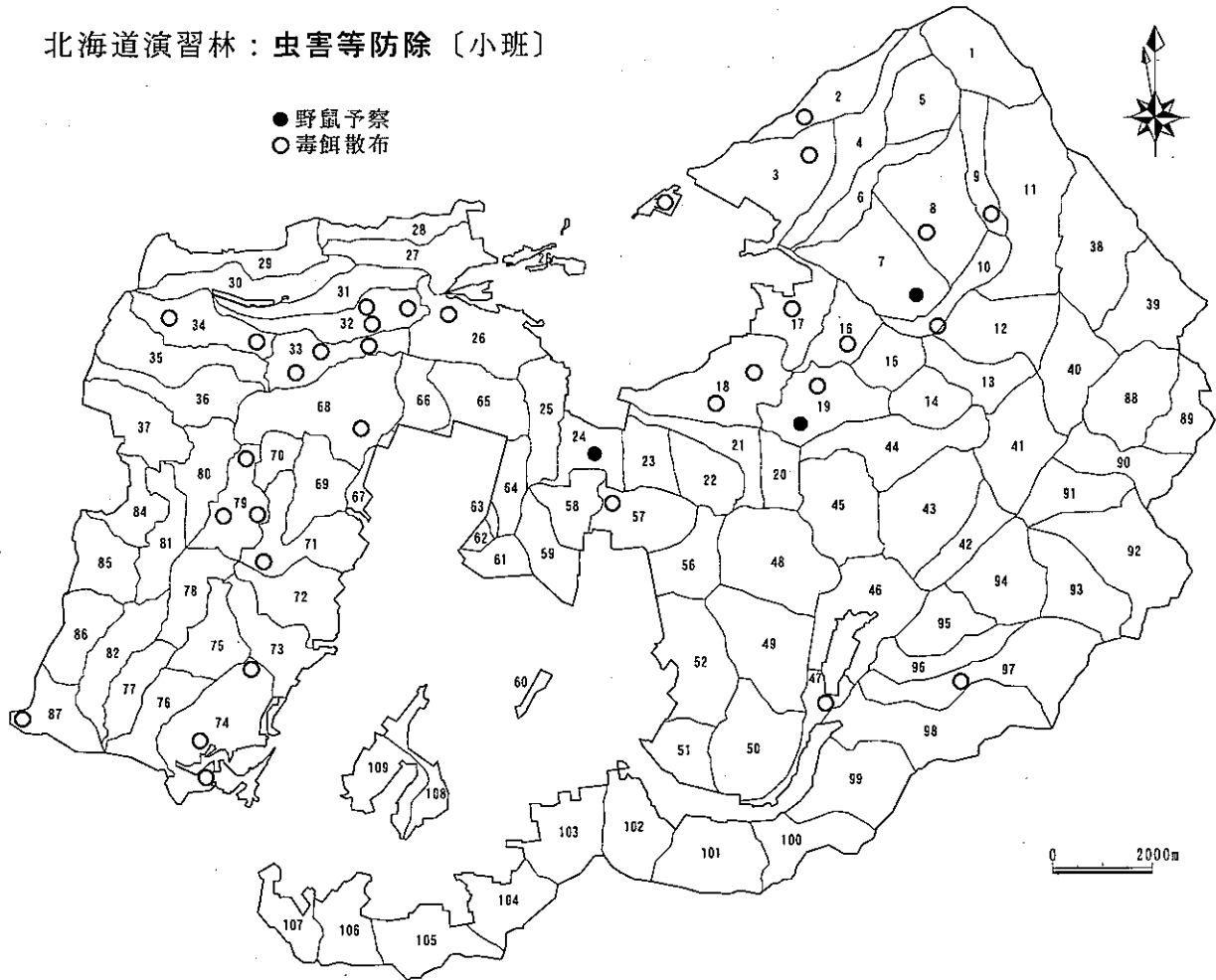
北海道演習林：植え付け・播種〔小班〕



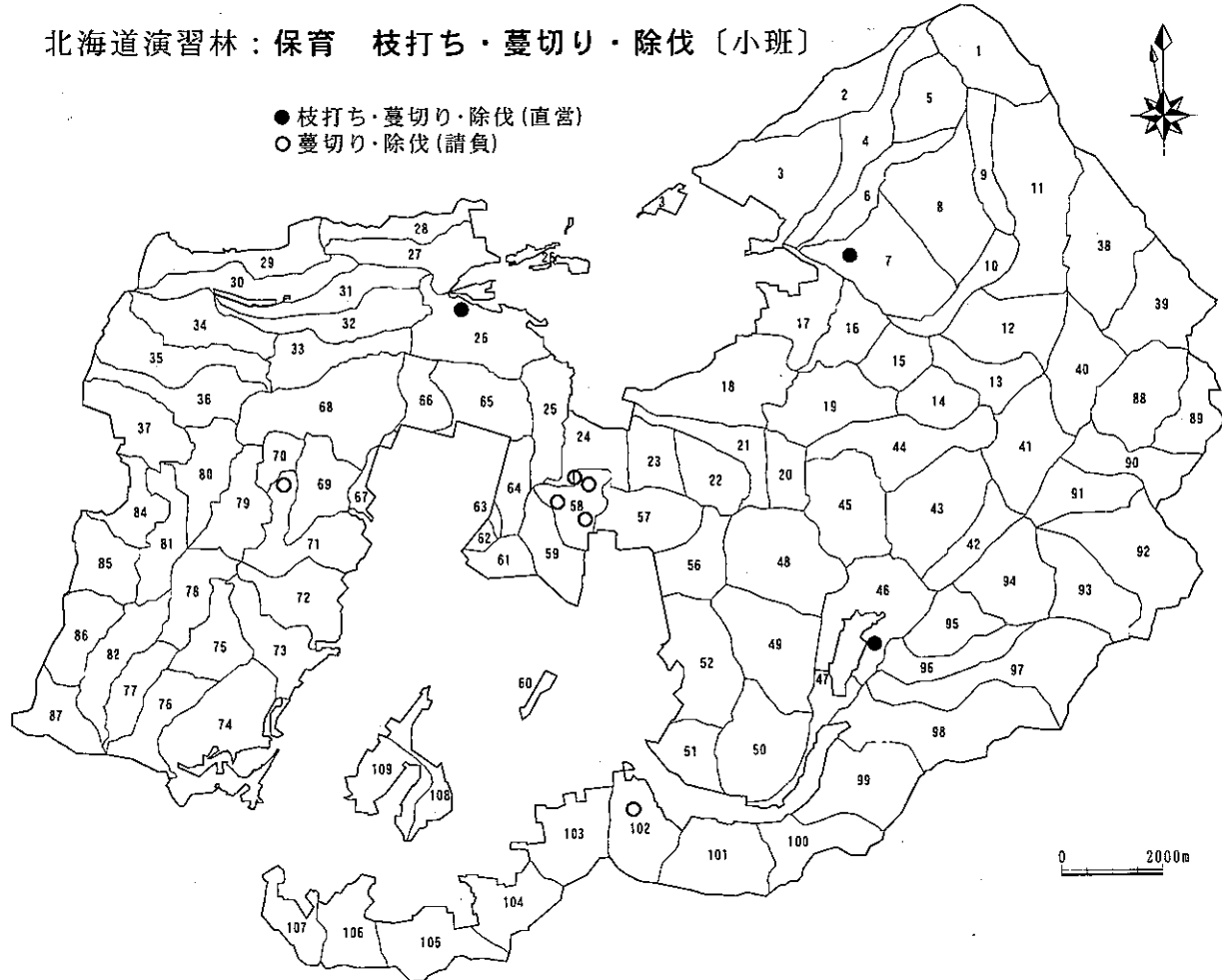
北海道演習林：地拵え〔小班〕



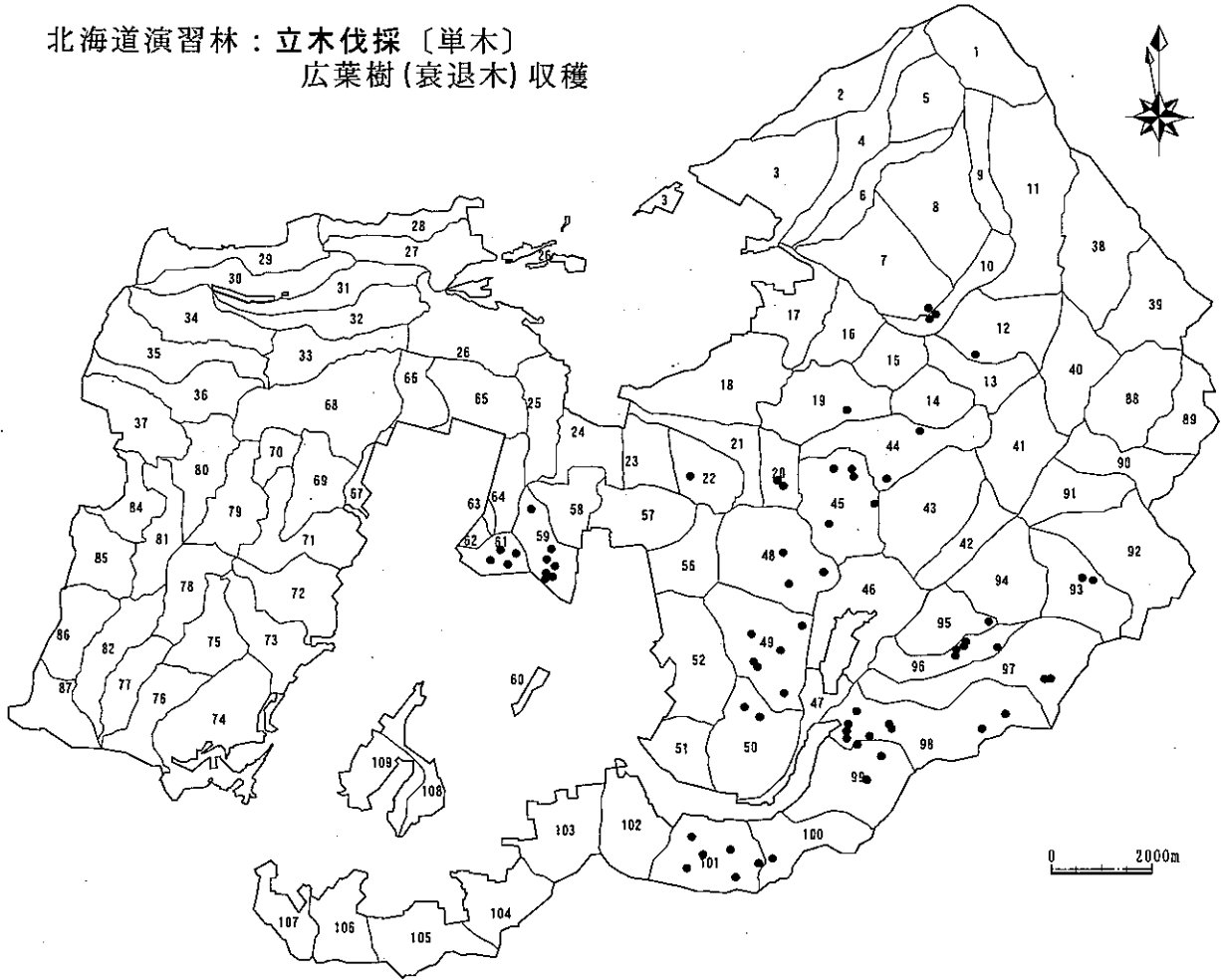
北海道演習林：虫害等防除〔小班〕



北海道演習林：保育 枝打ち・蔓切り・除伐〔小班〕

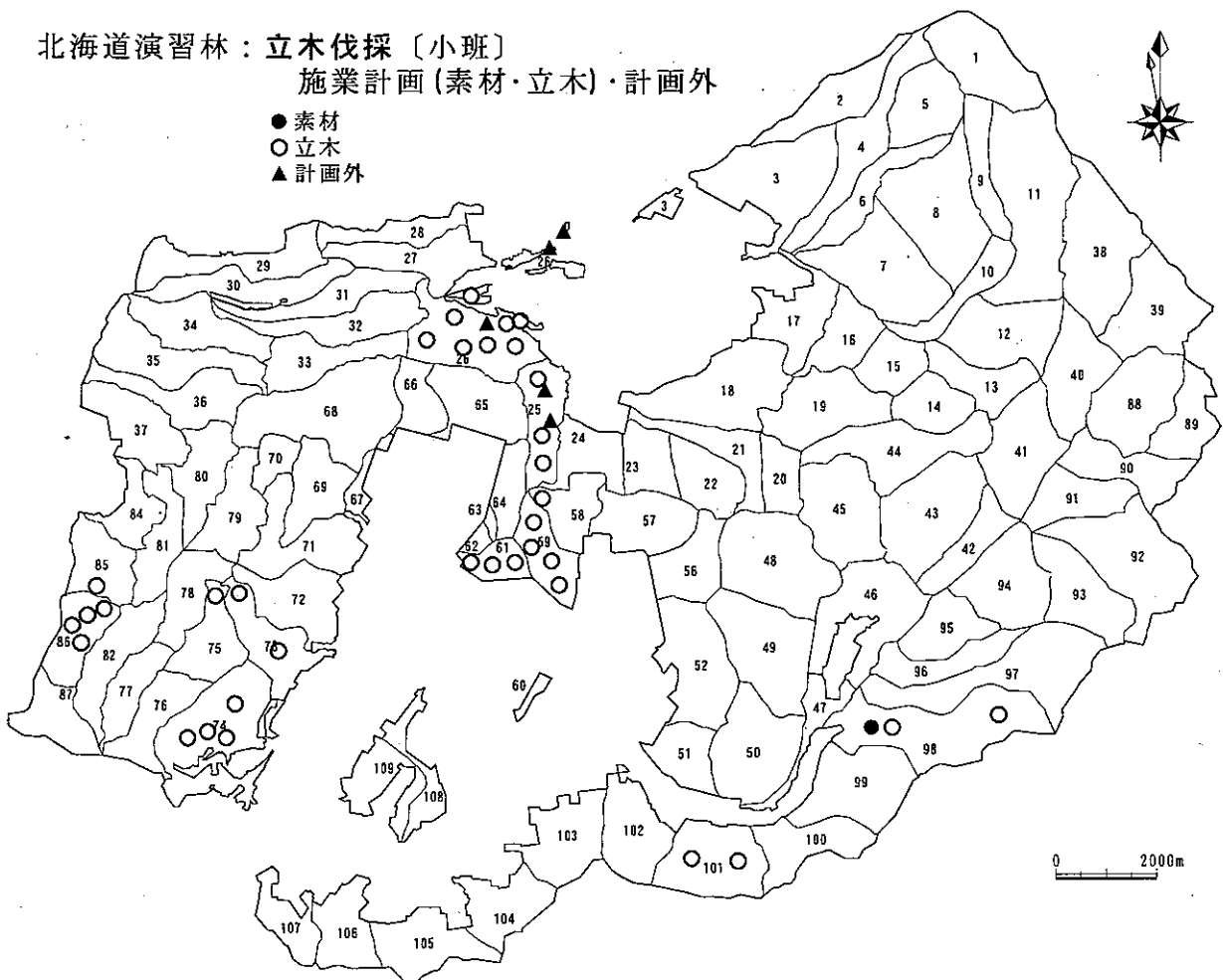


北海道演習林：立木伐採〔単木〕
広葉樹(衰退木) 収穫

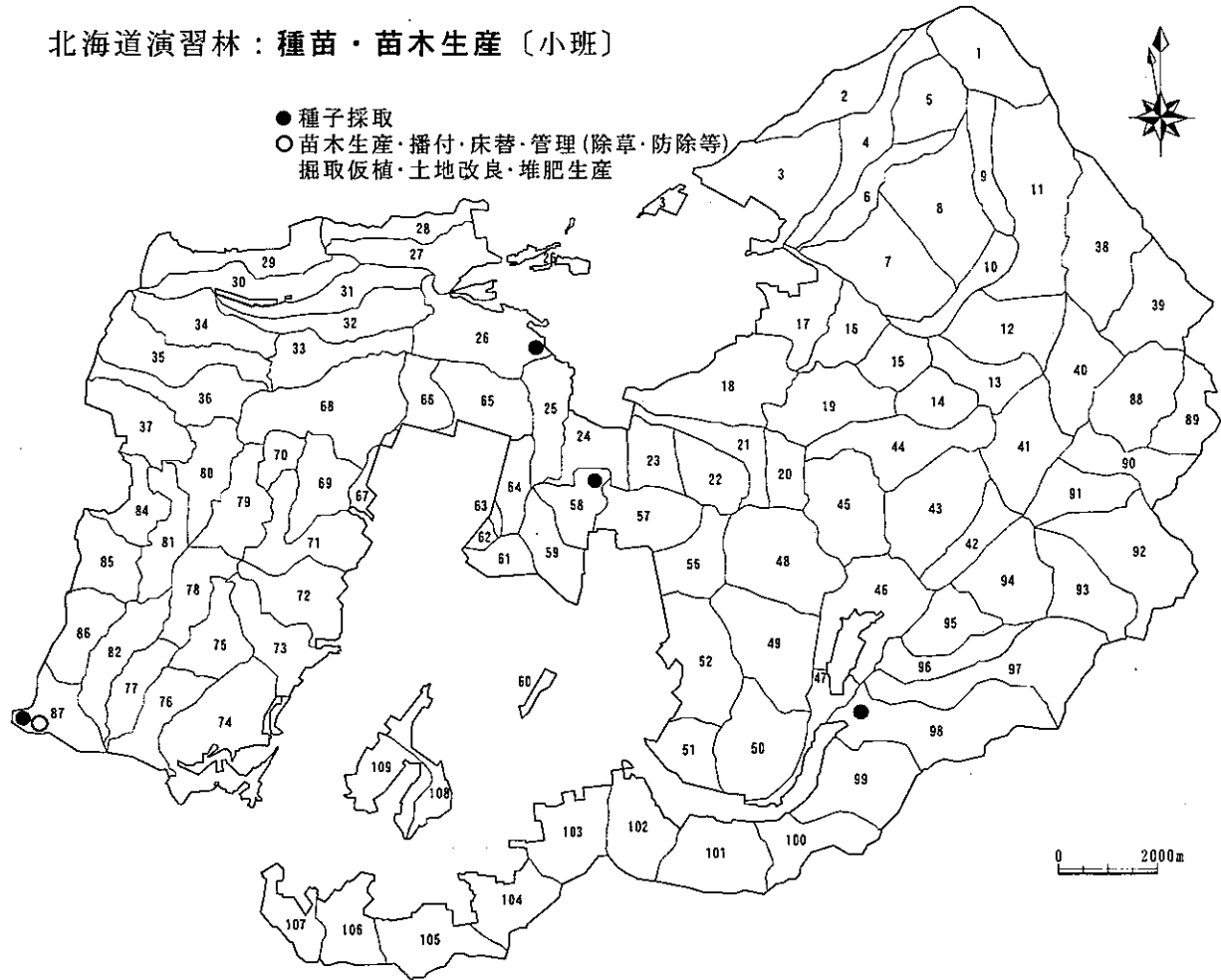


北海道演習林：立木伐採〔小班〕
施業計画(素材・立木)・計画外

- 素材
- 立木
- ▲ 計画外

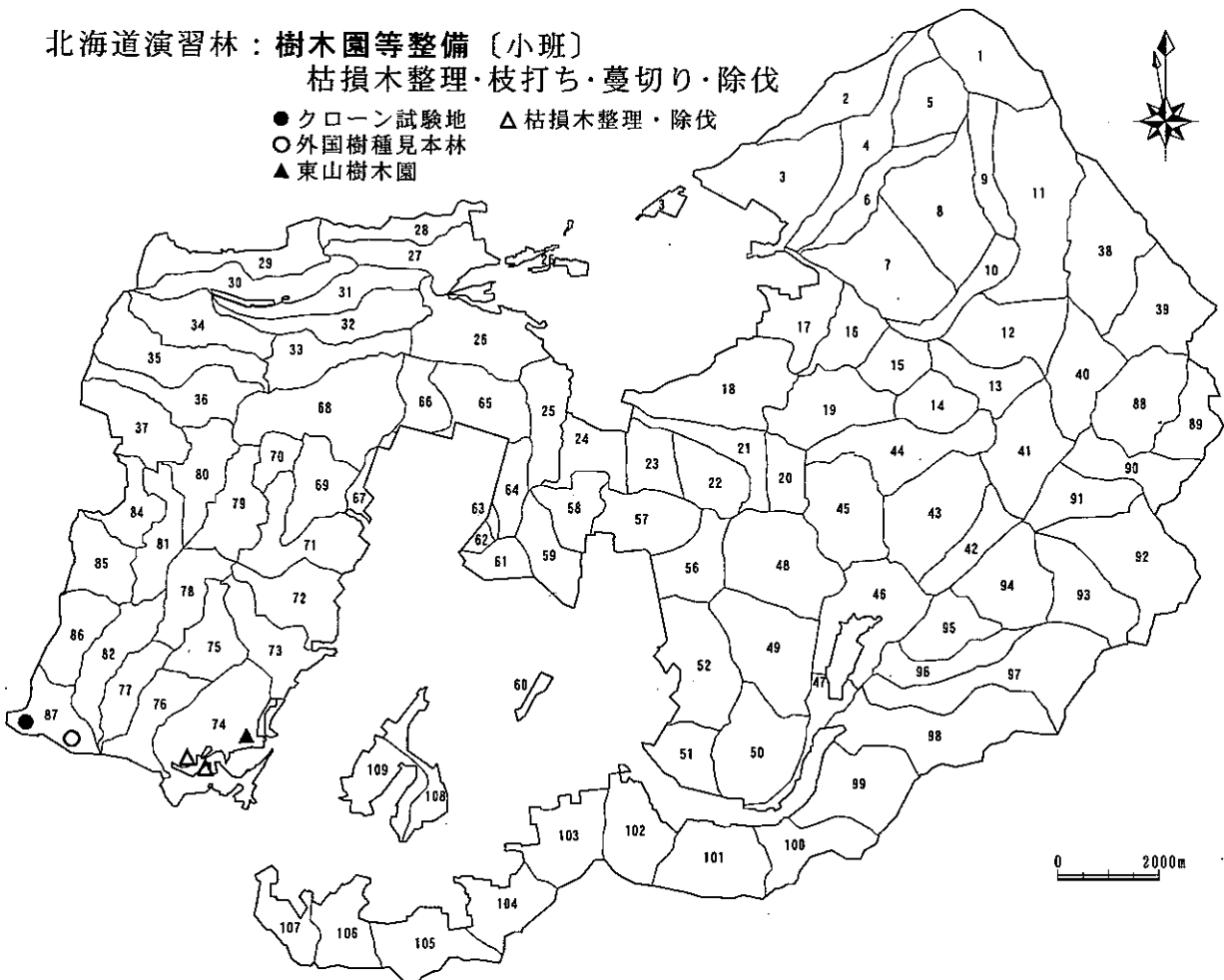


北海道演習林：種苗・苗木生産〔小班〕

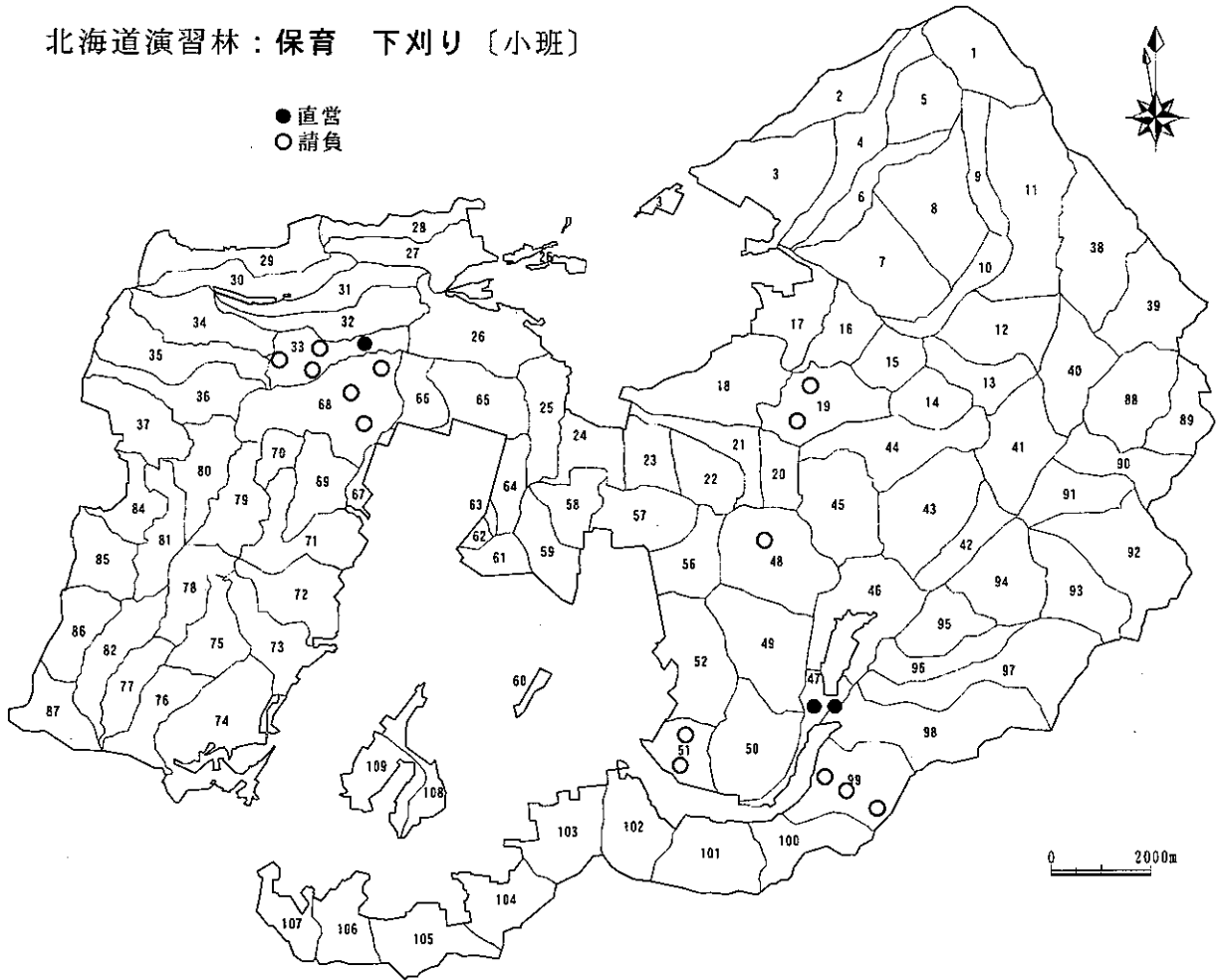


北海道演習林：樹木園等整備〔小班〕

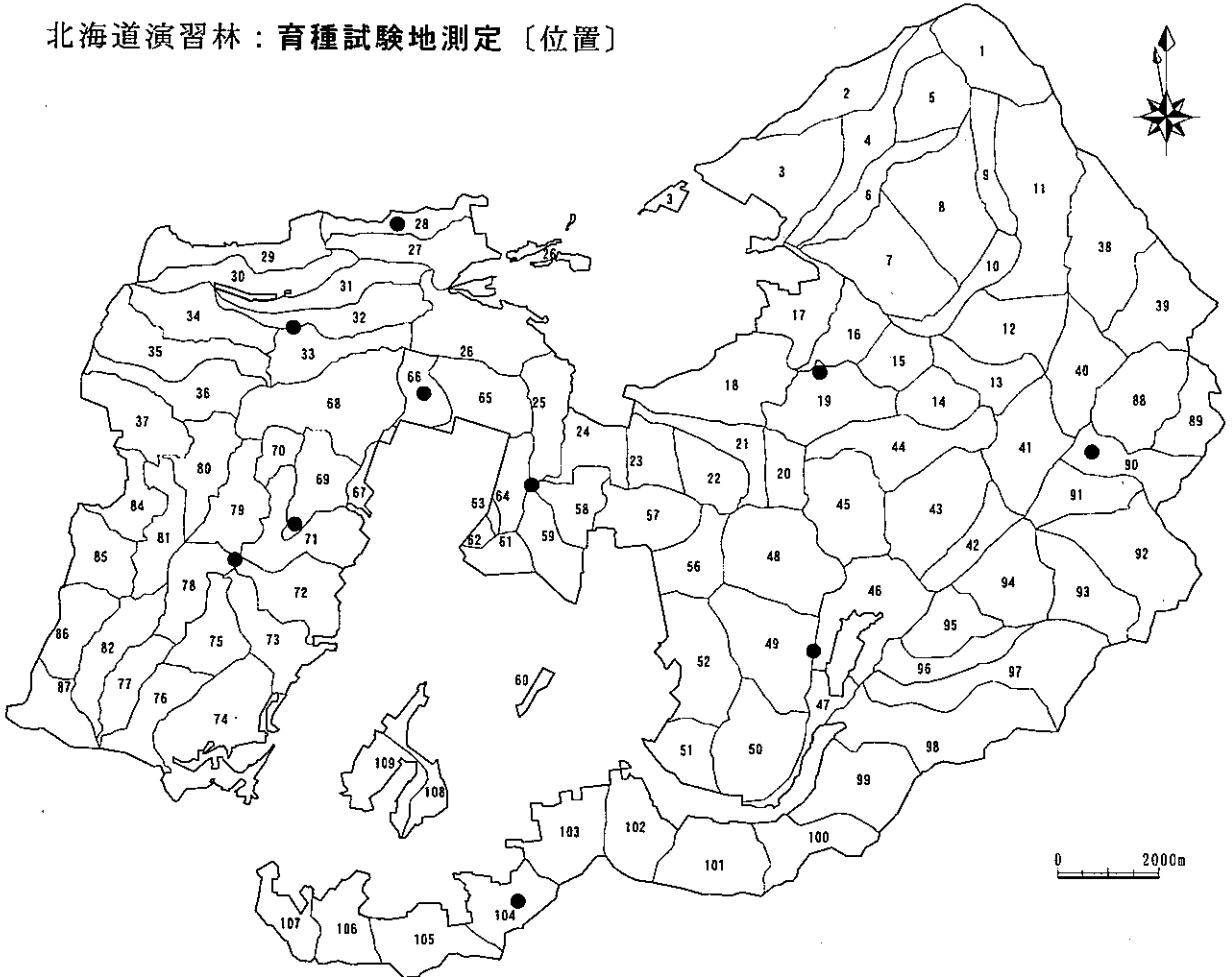
枯損木整理・枝打ち・蔓切り・除伐



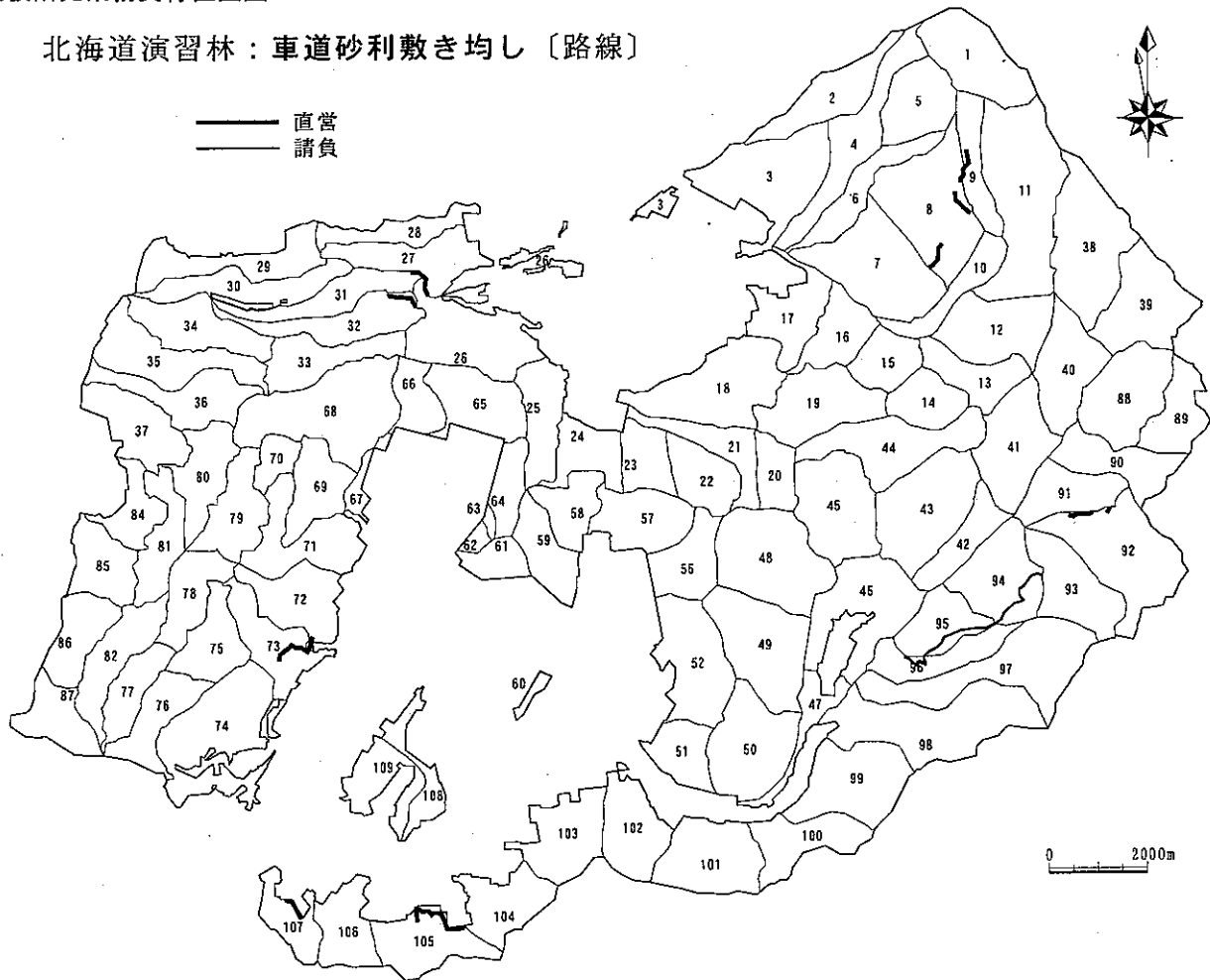
北海道演習林：保育 下刈り〔小班〕



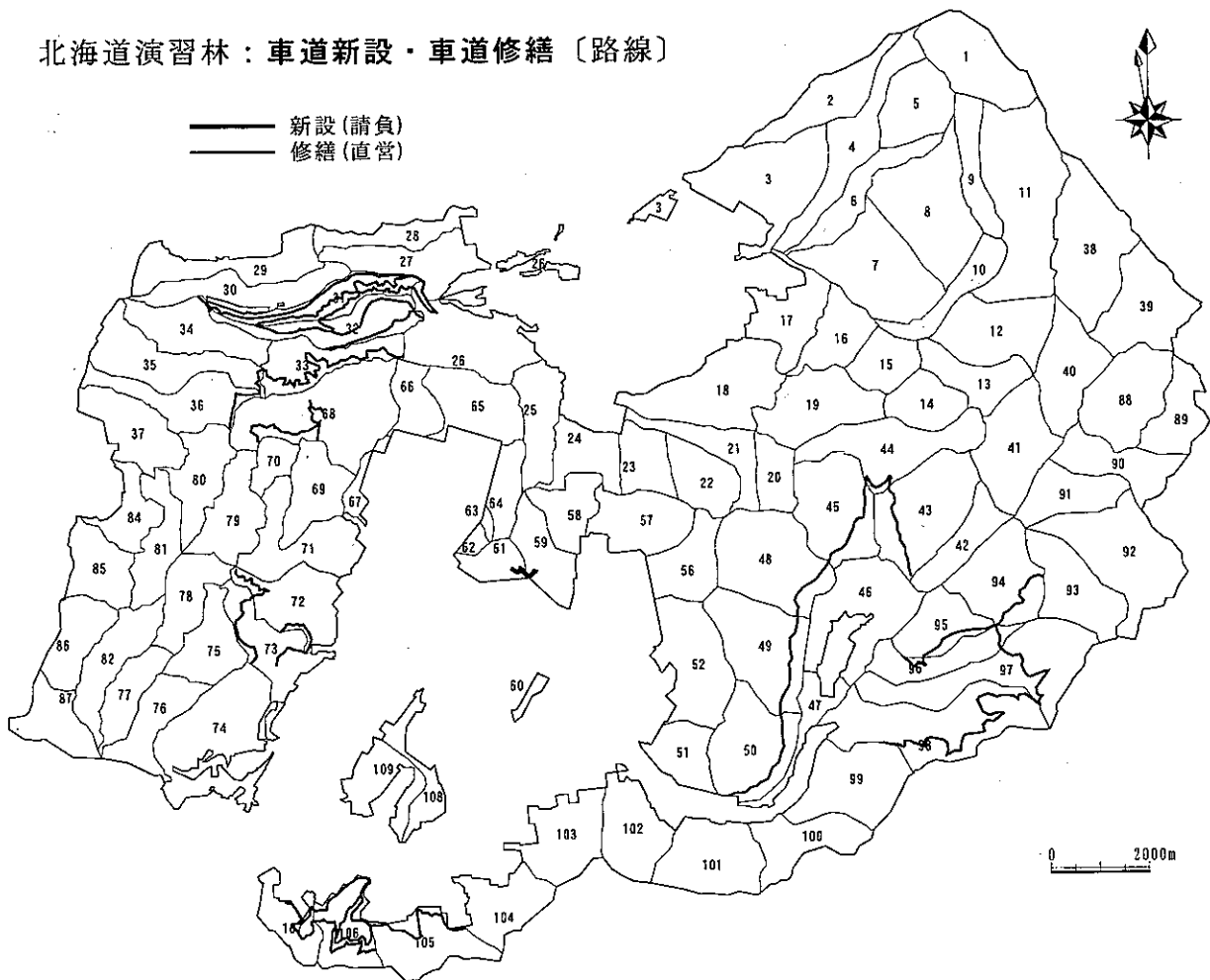
北海道演習林：育種試験地測定〔位置〕



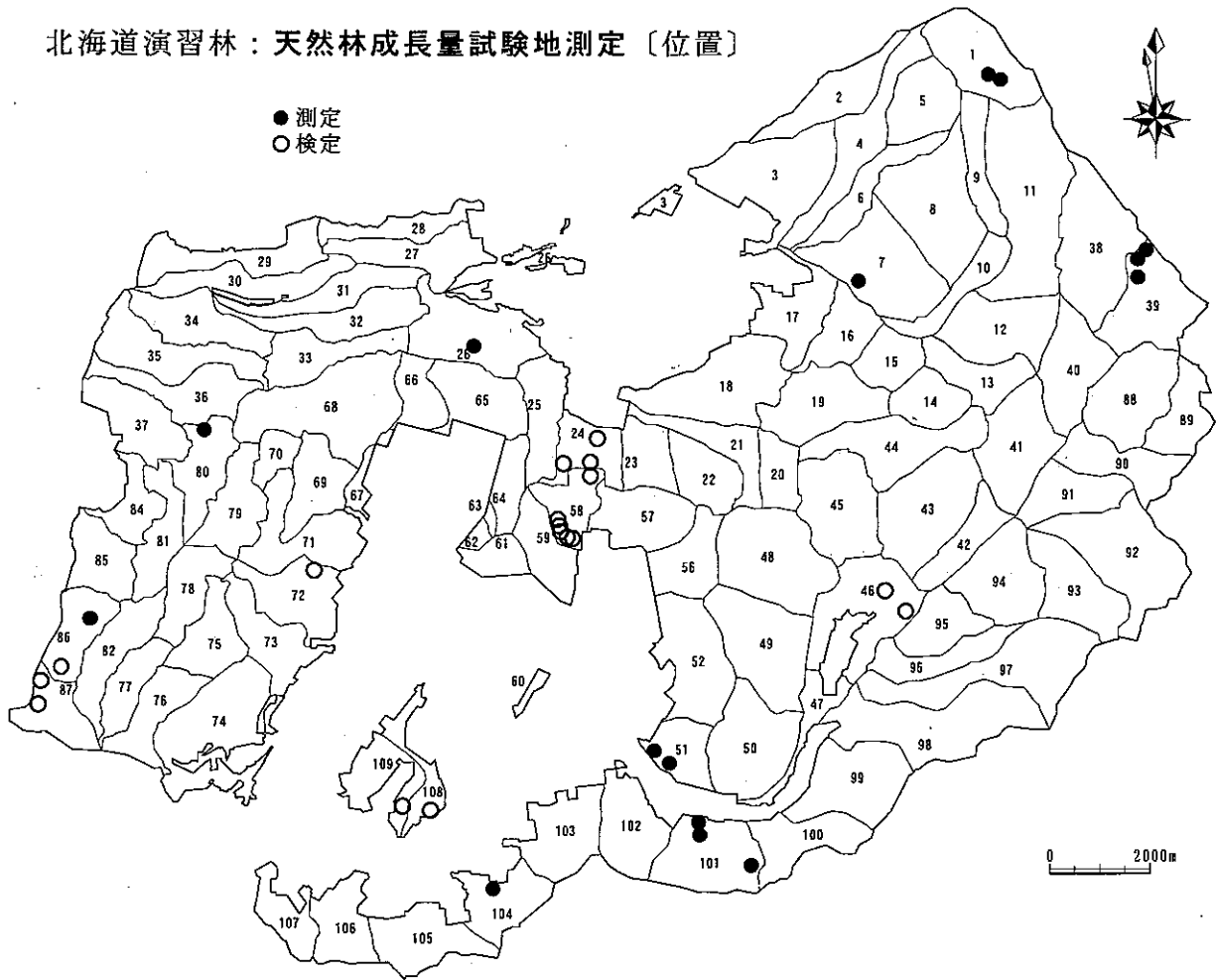
北海道演習林：車道砂利敷き均し〔路線〕



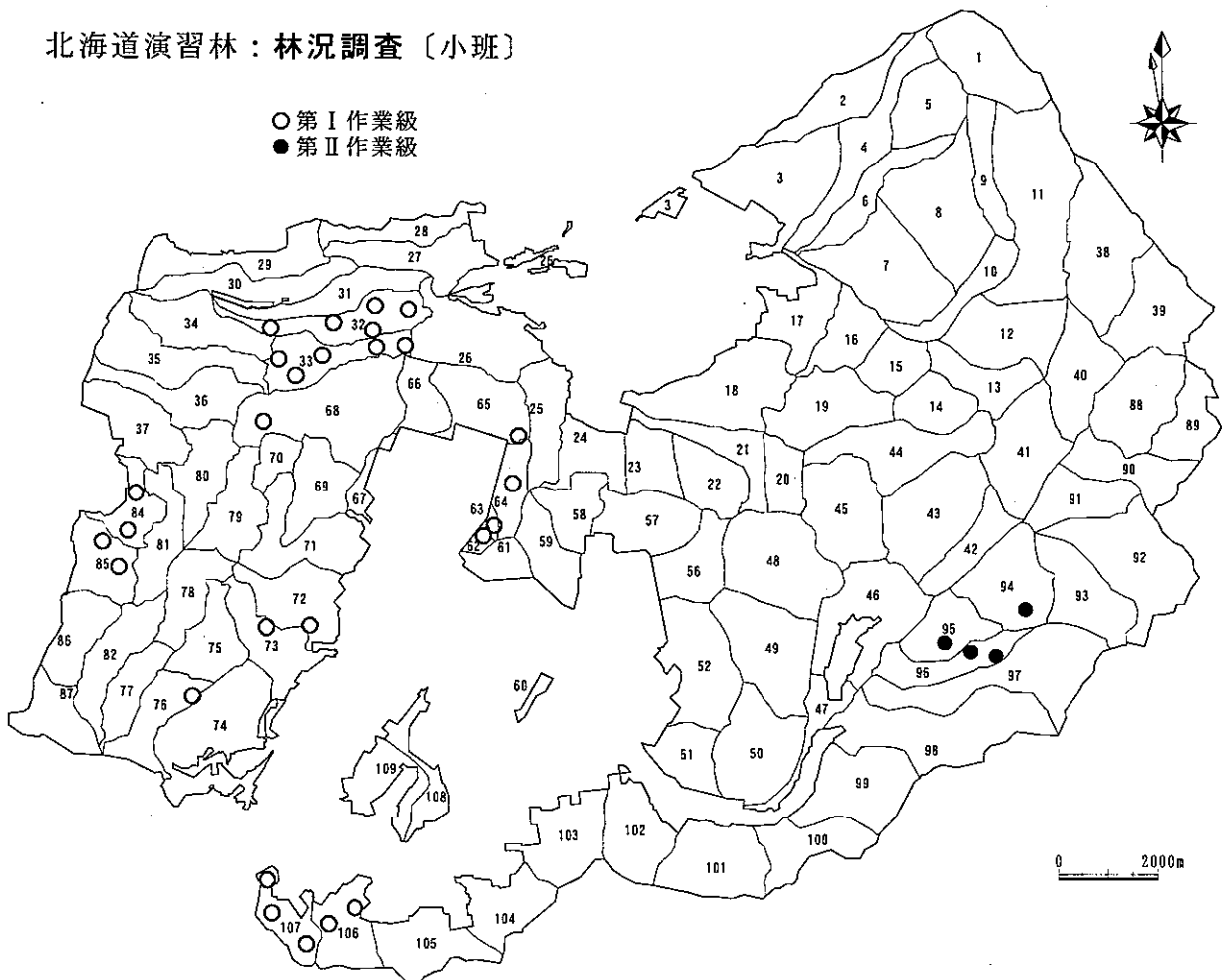
北海道演習林：車道新設・車道修繕〔路線〕



北海道演習林：天然林成長量試験地測定〔位置〕

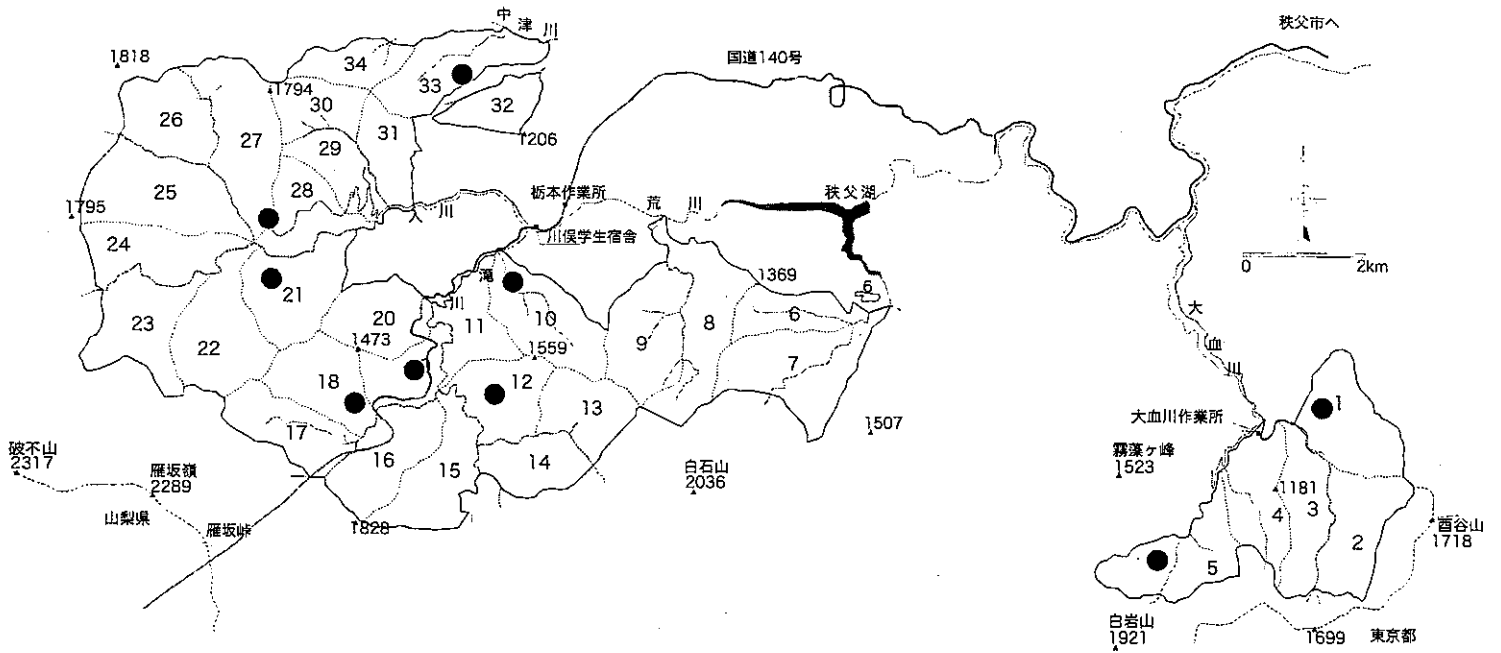


北海道演習林：林況調査〔小班〕

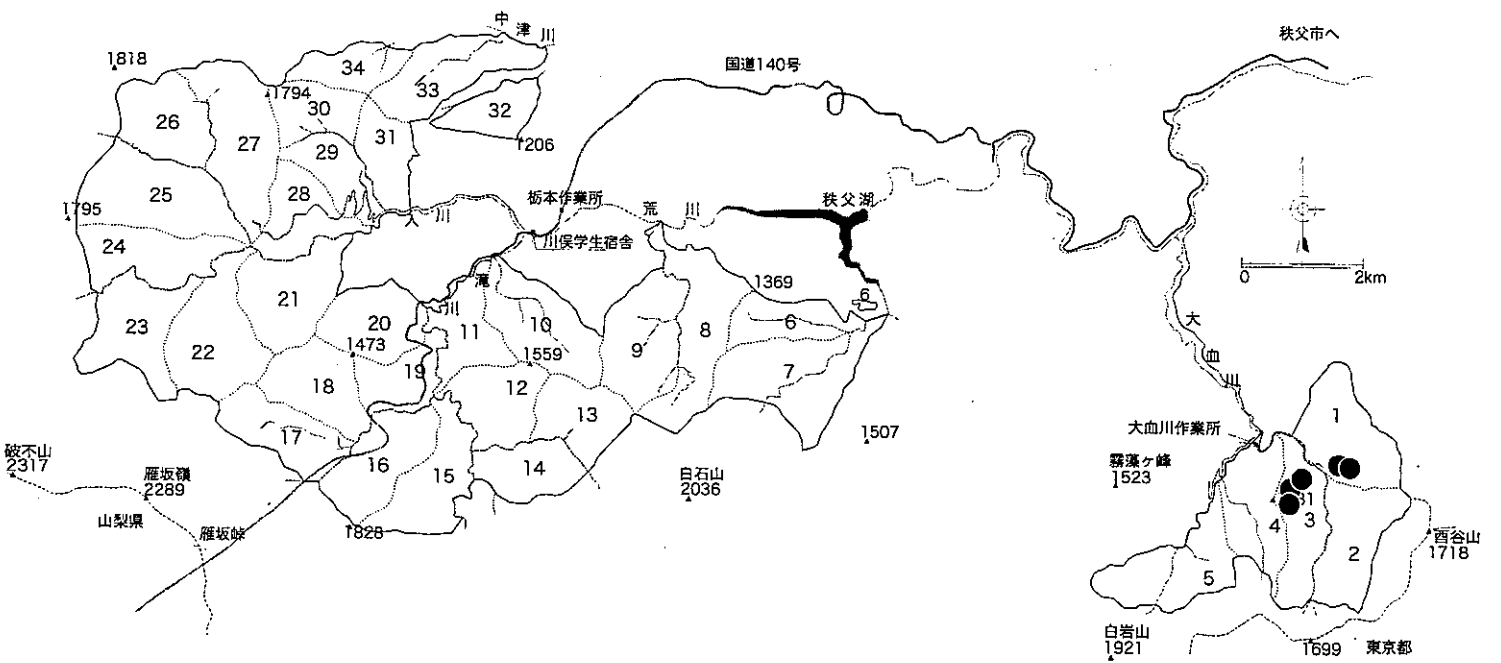


試験研究業務実行位置図

秩父：試験地調査

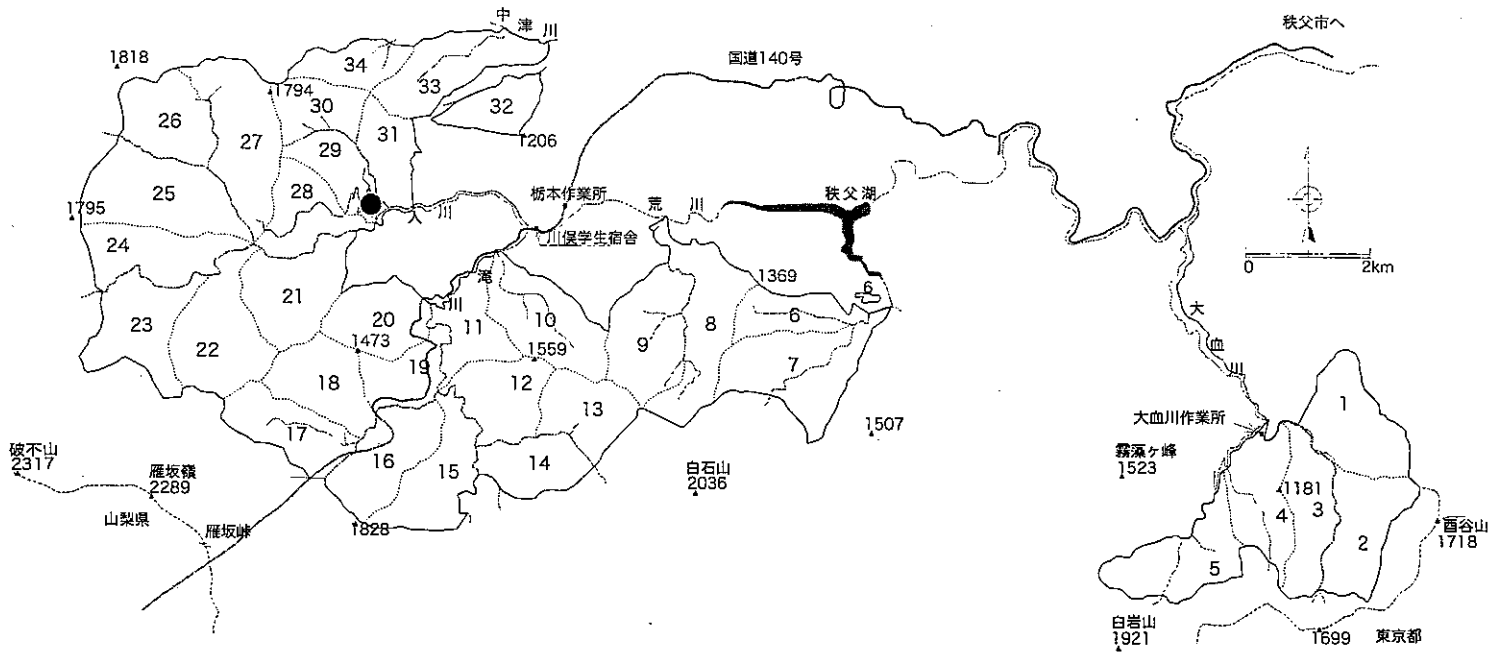


秩父：枝打 (請負)

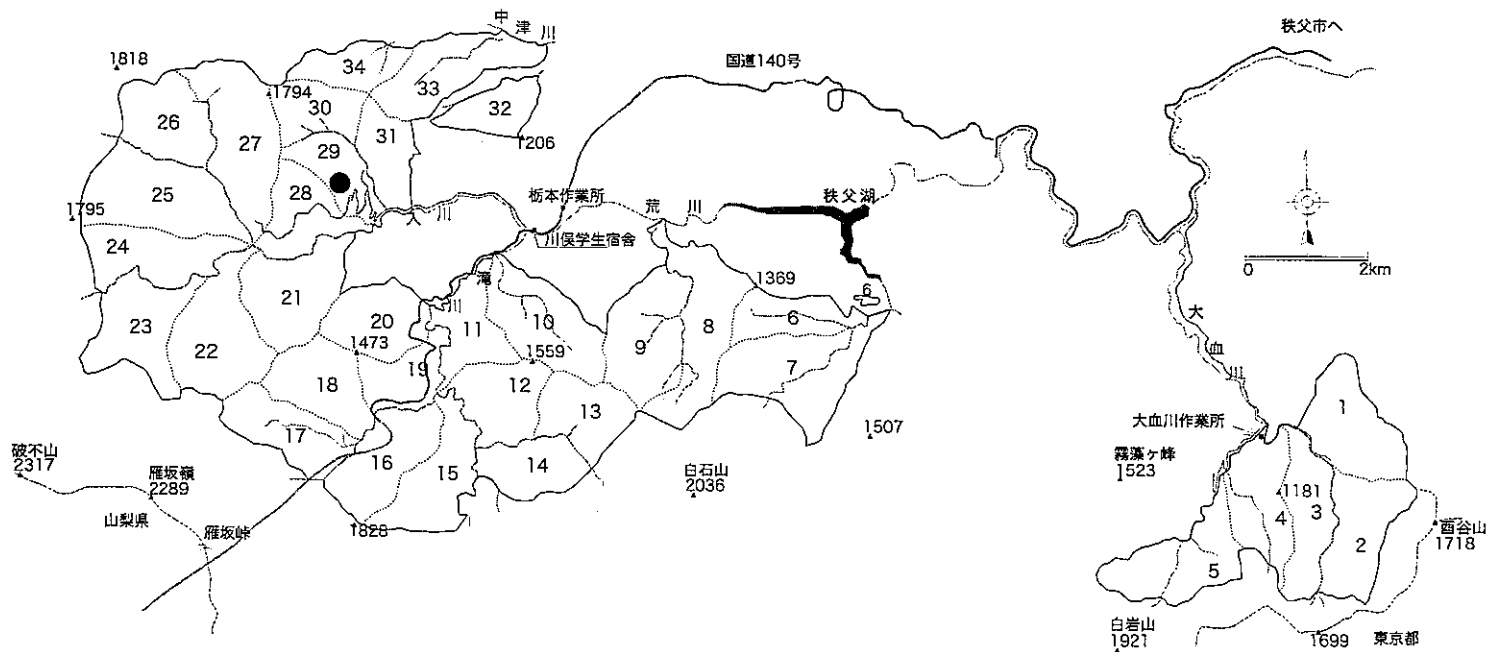


試験研究業務実行位置図

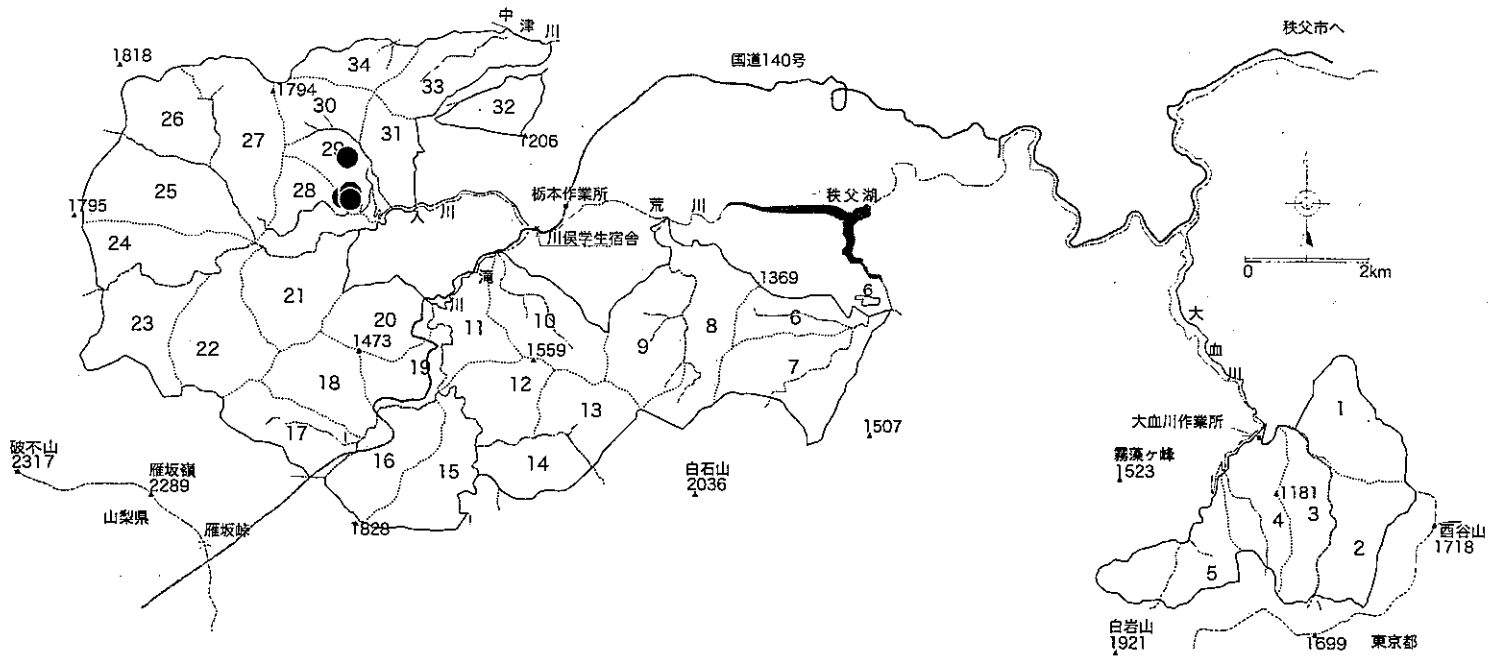
秩父：地拵え



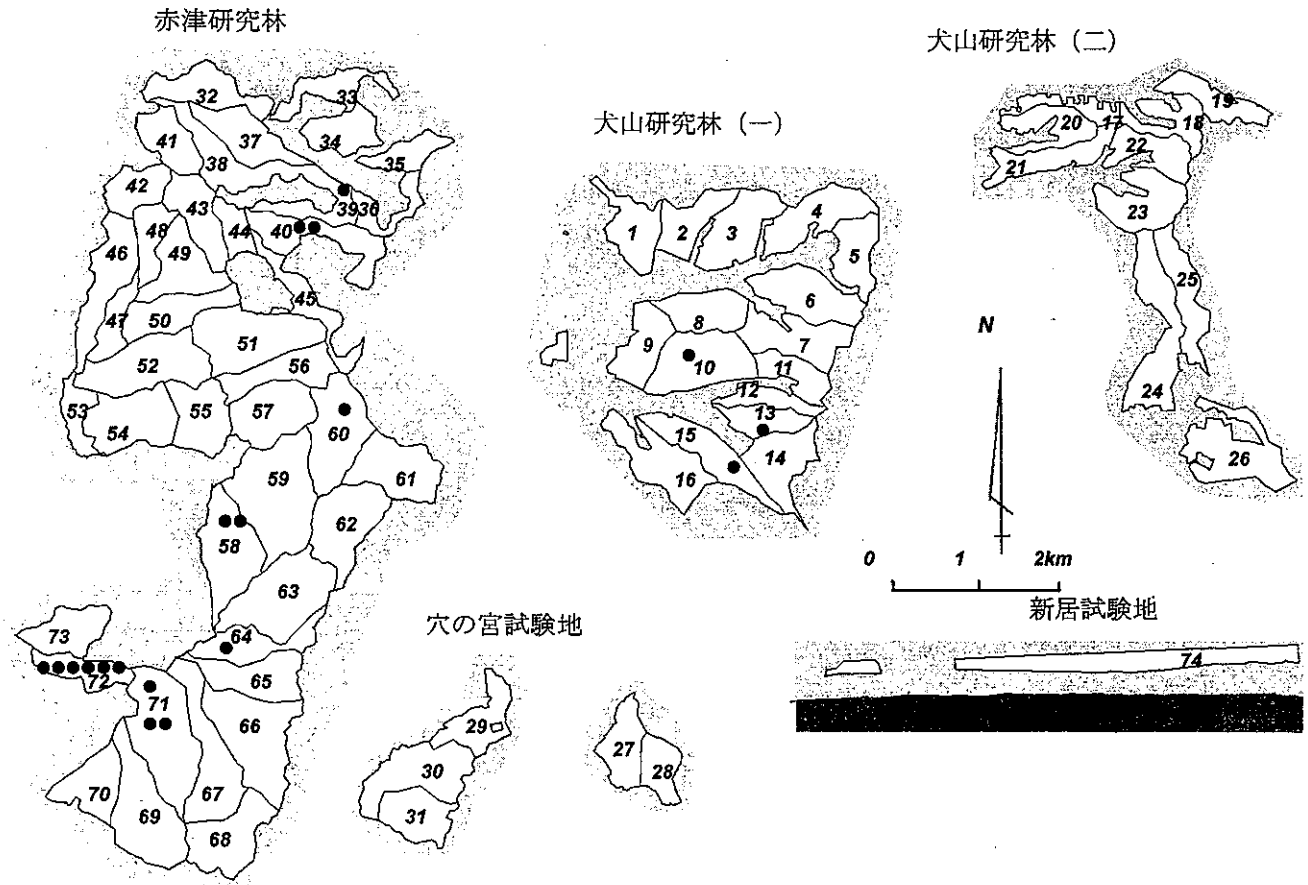
秩父：補植



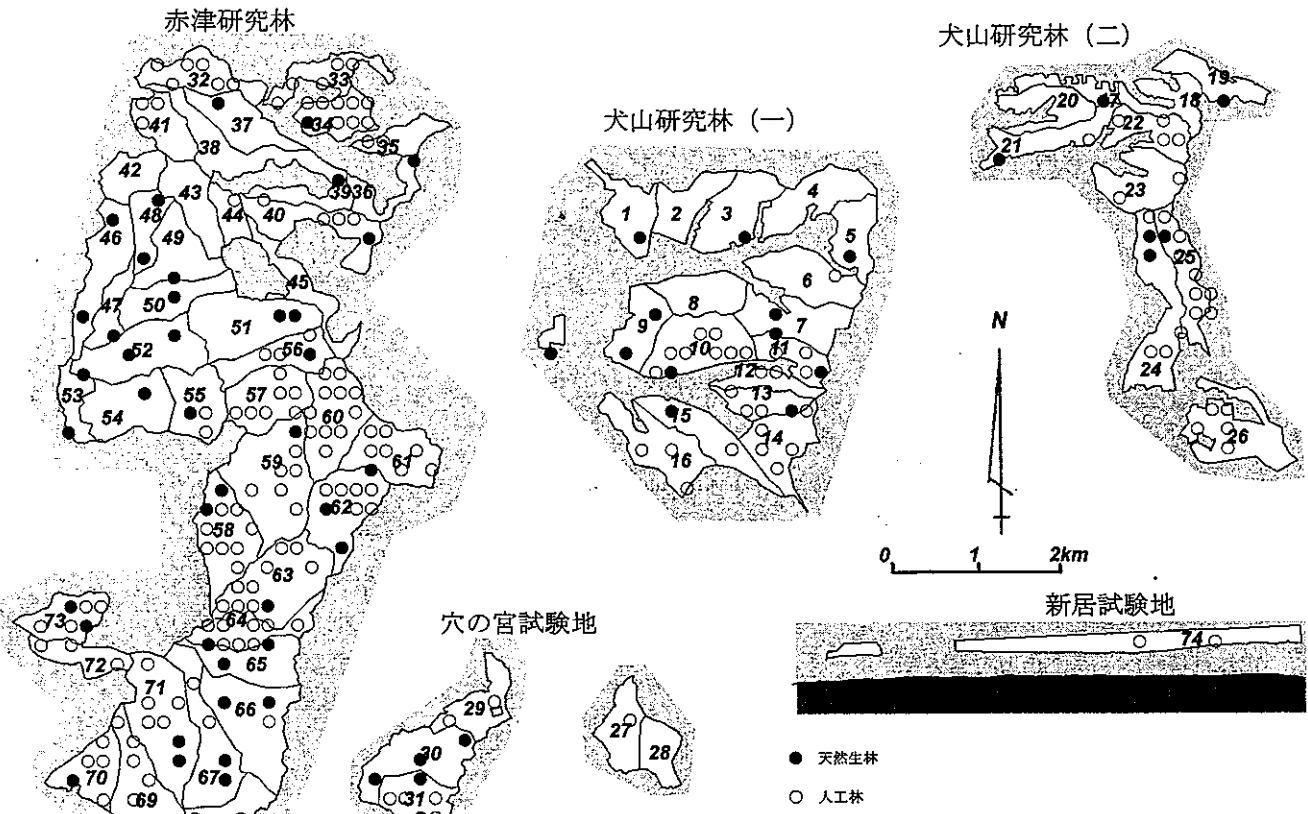
秩父：除伐



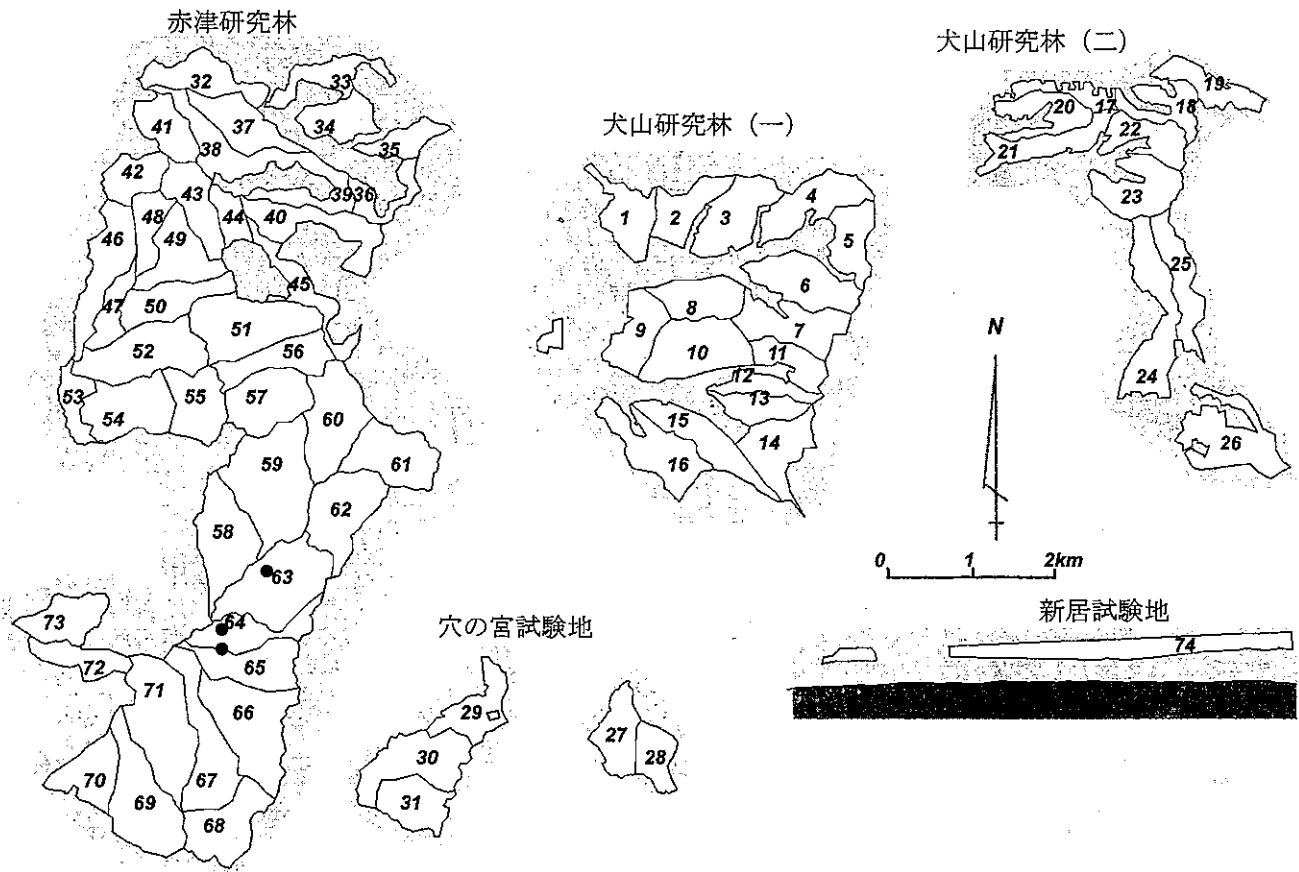
試験研究業務実行位置図
愛知演習林：間伐



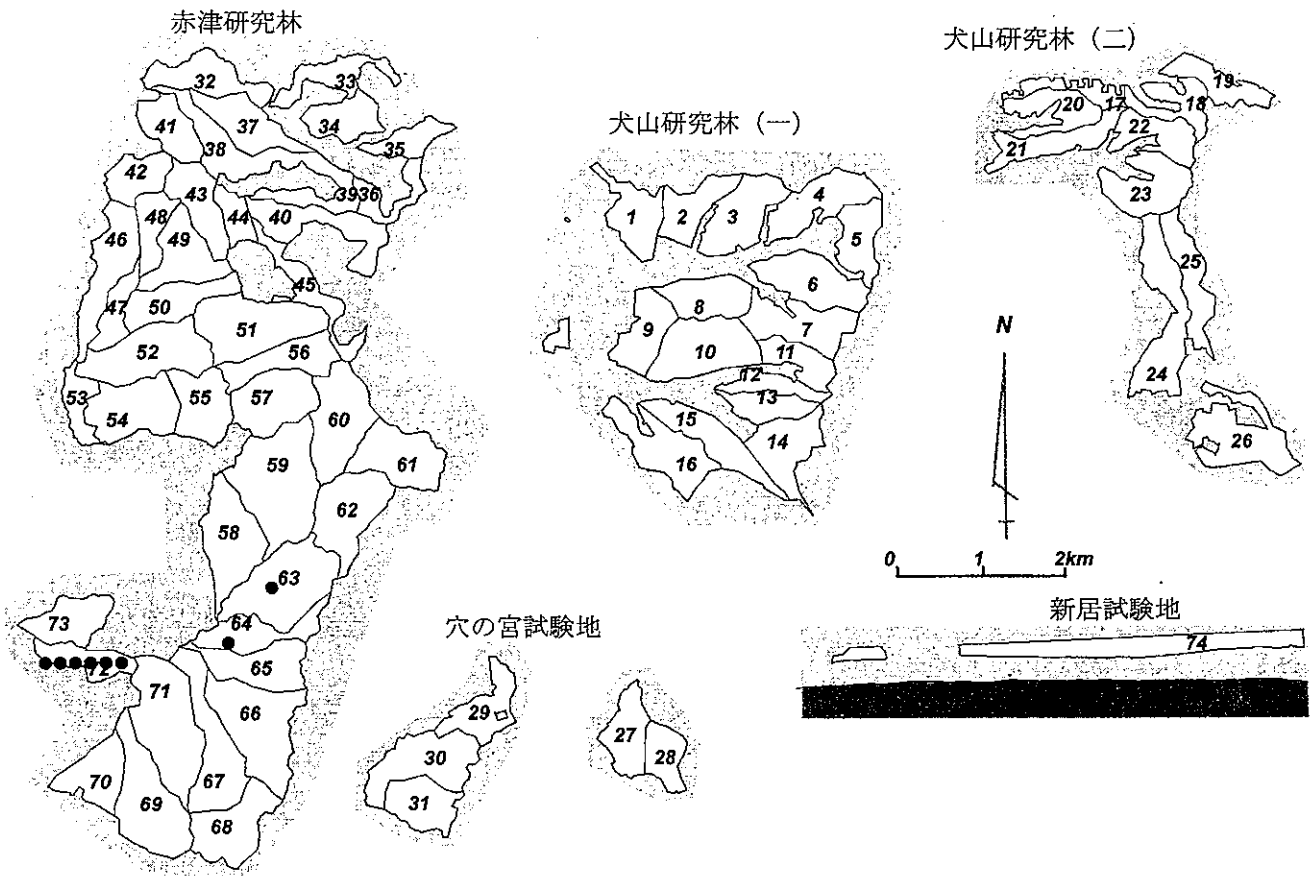
愛知演習林：試験地位置（小規模な固定標準地）



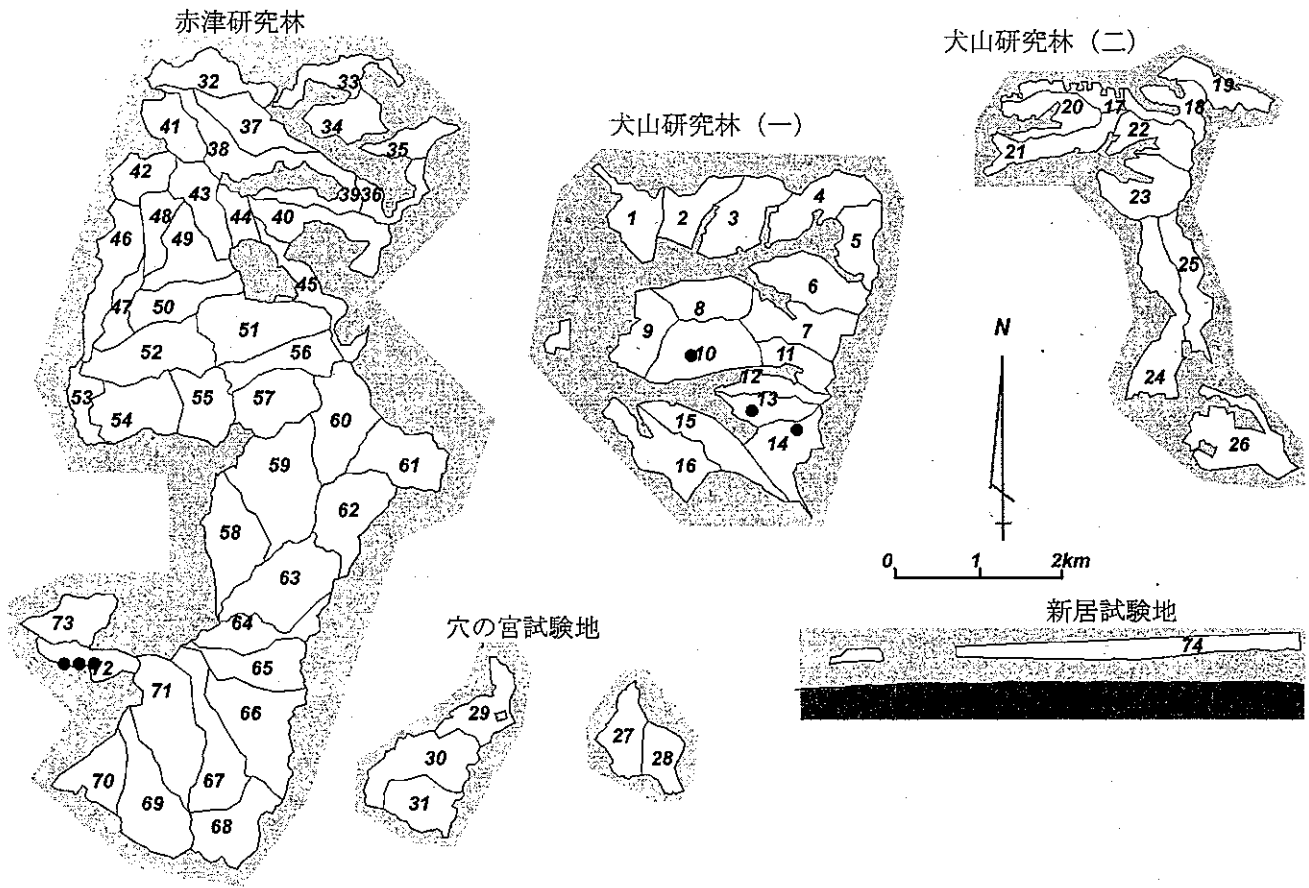
愛知演習林：新植補植



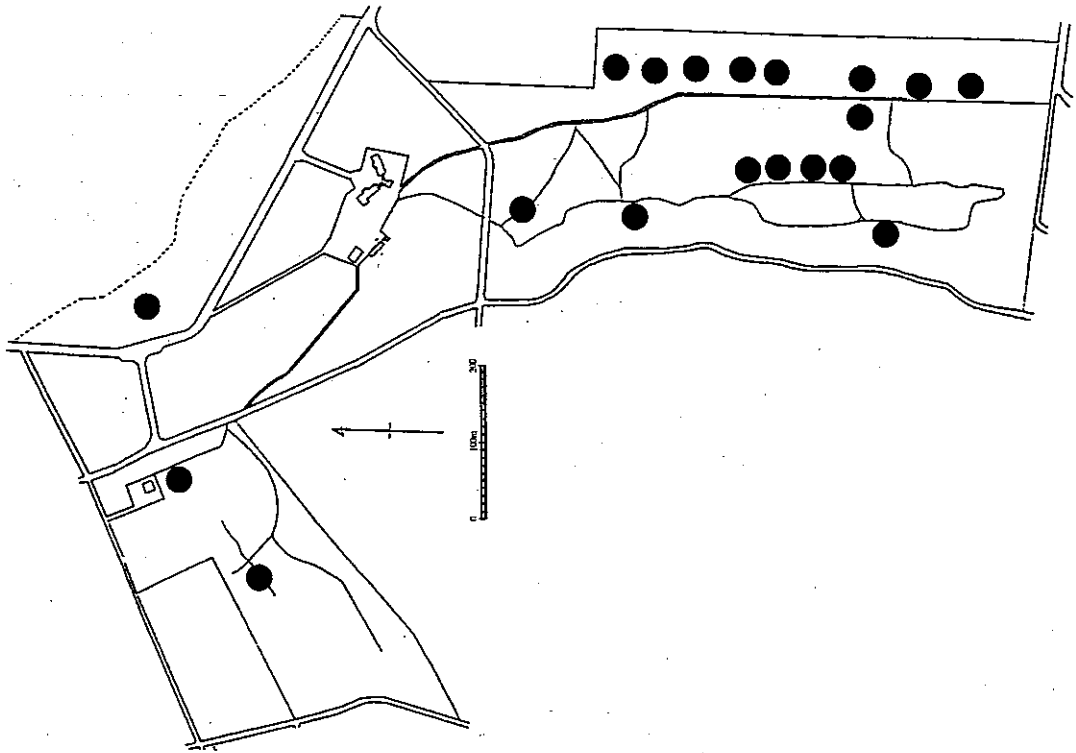
愛知演習林：枝打ち



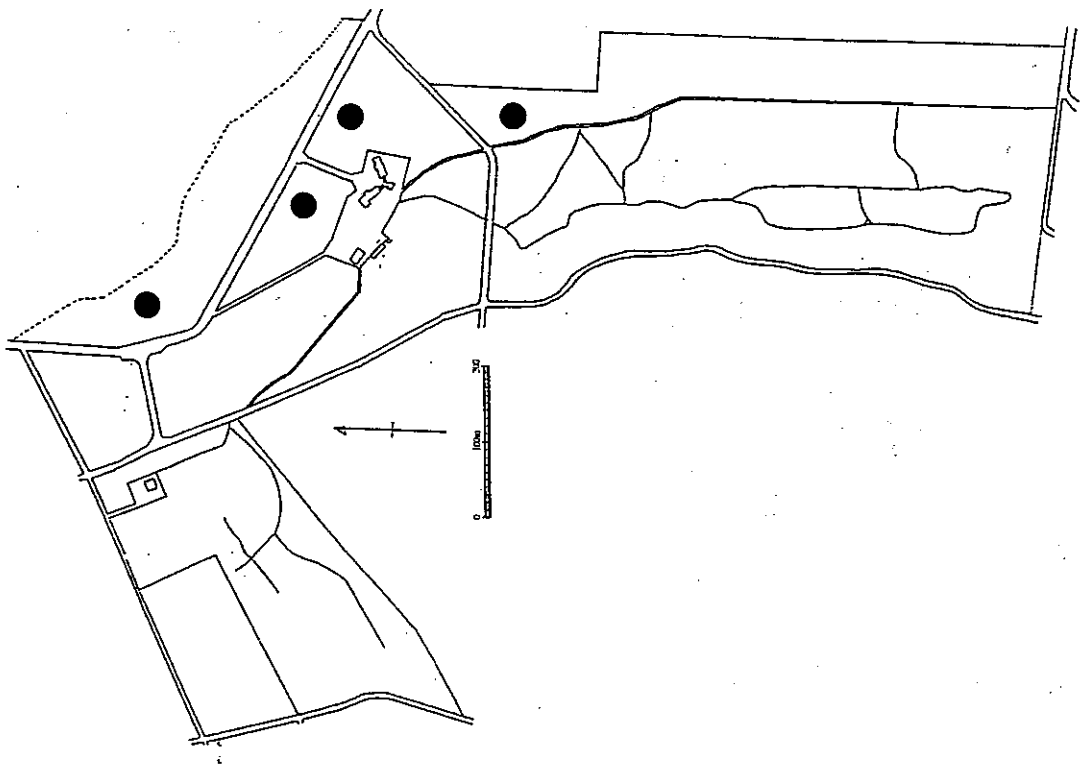
試験研究業務実行位置図
愛知演習林：除伐



富士演習林：固定試験地

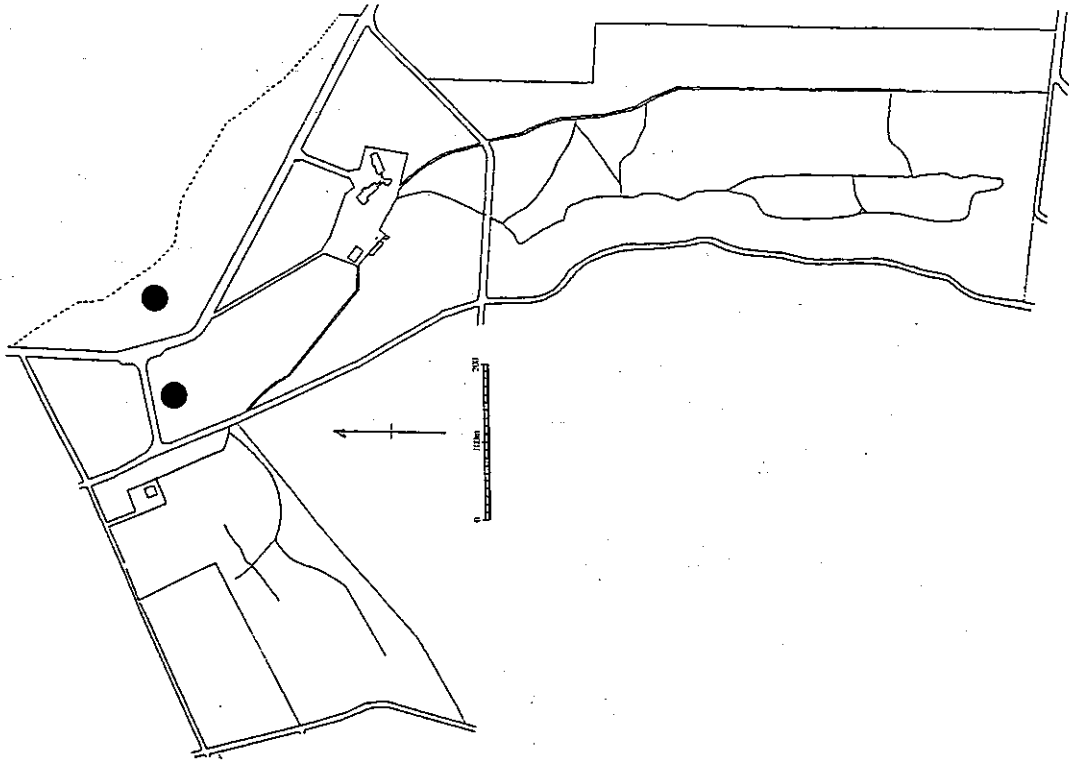


富士演習林：落枝片付

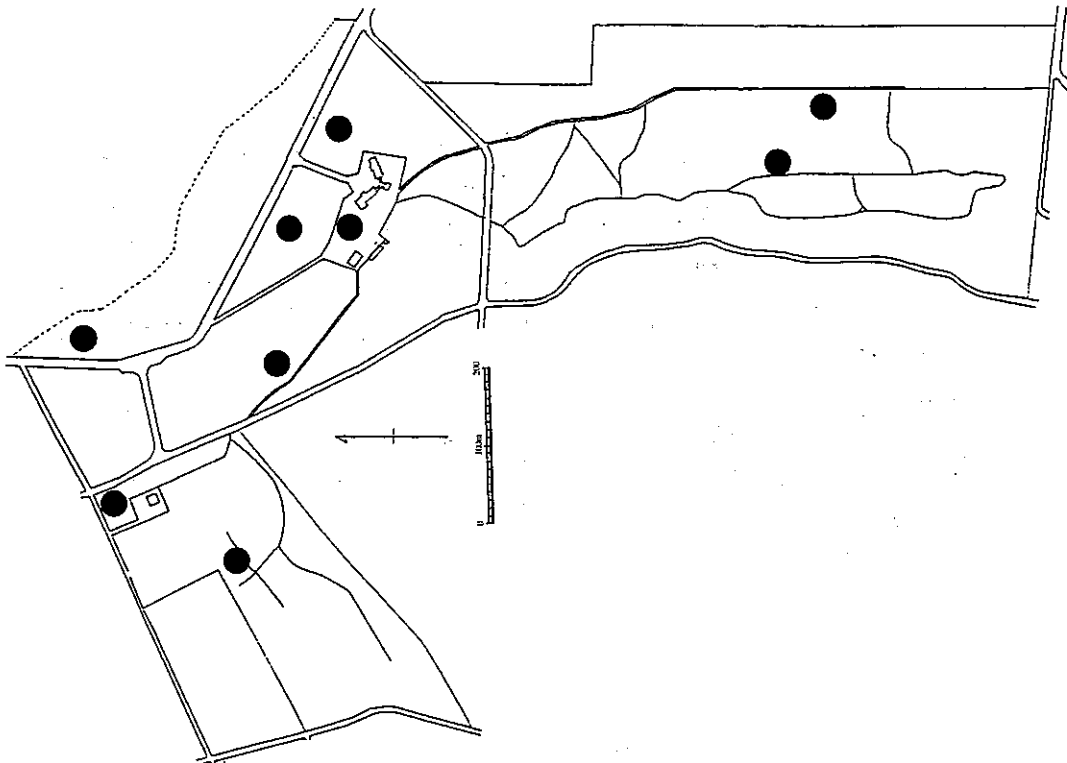


試験研究業務実行位置図

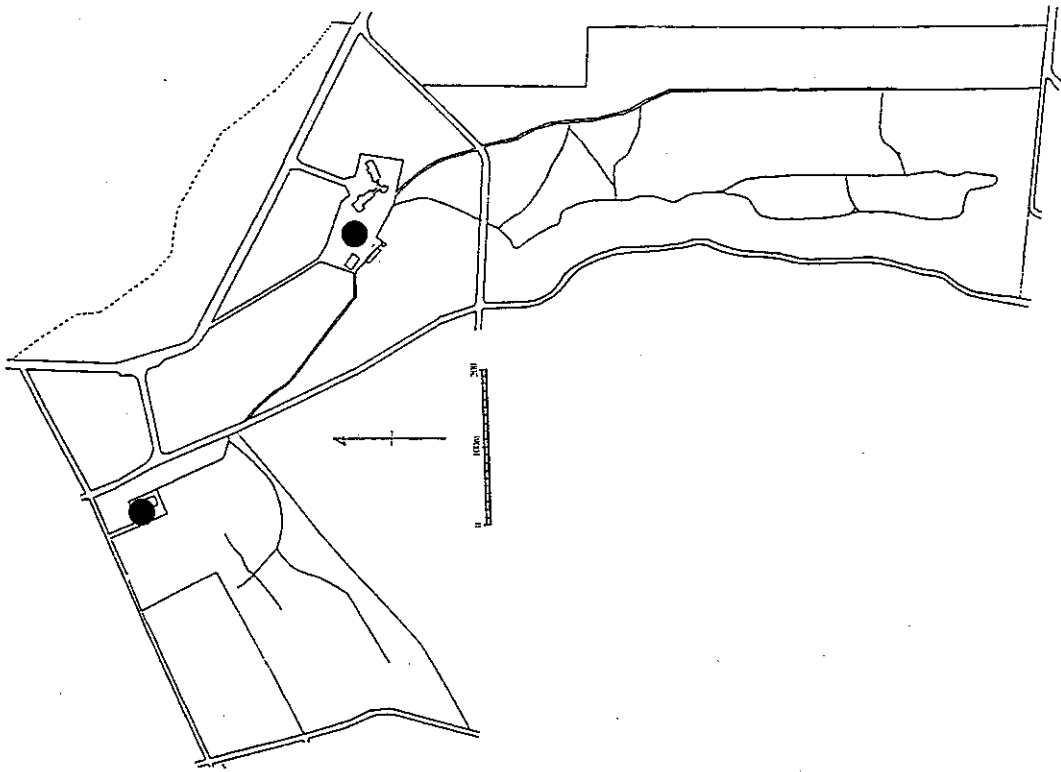
富士演習林：芝刈



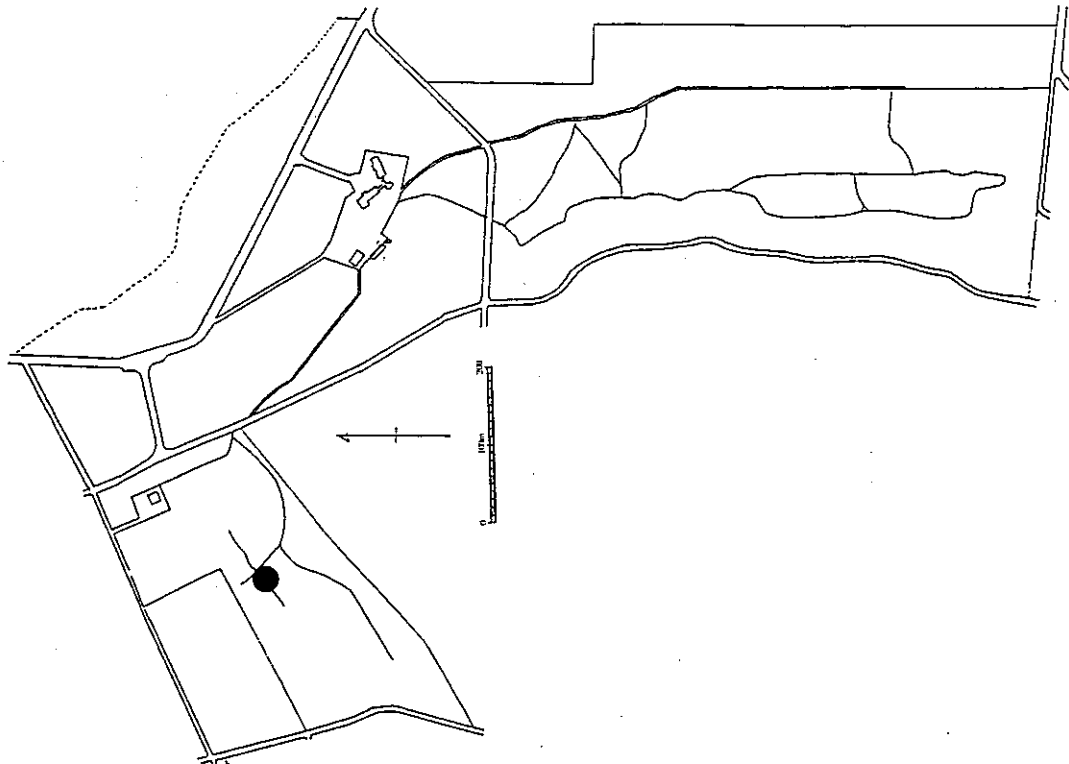
富士演習林：下刈



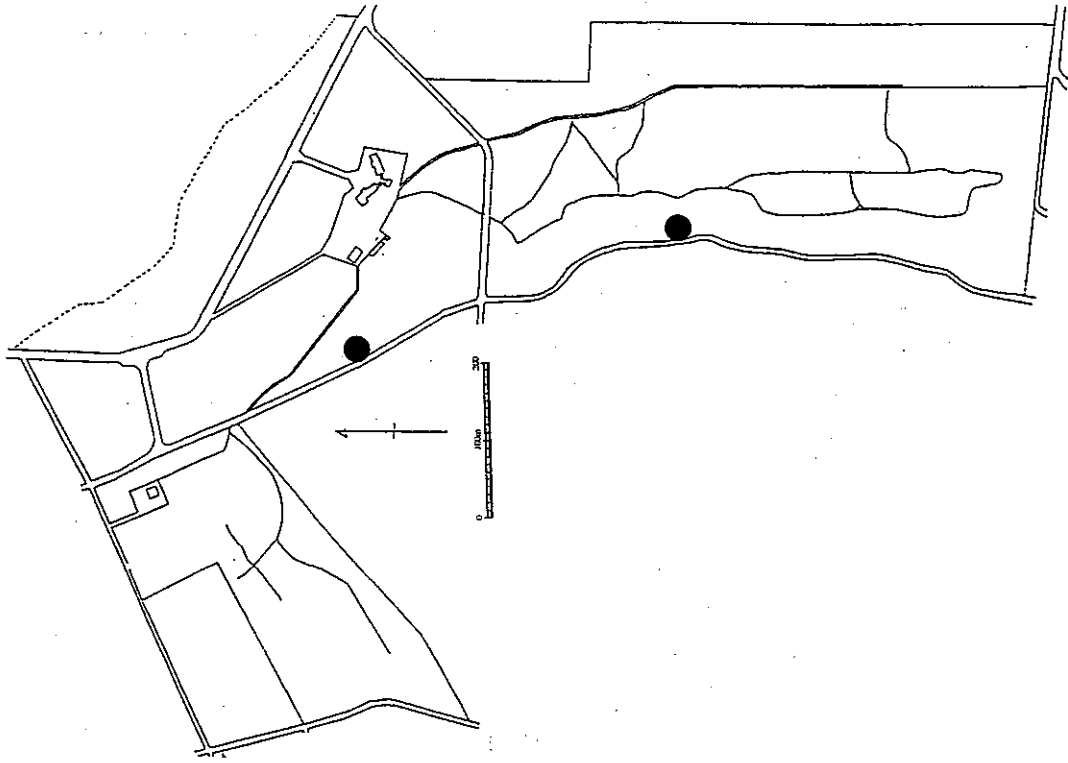
富士演習林：刈払



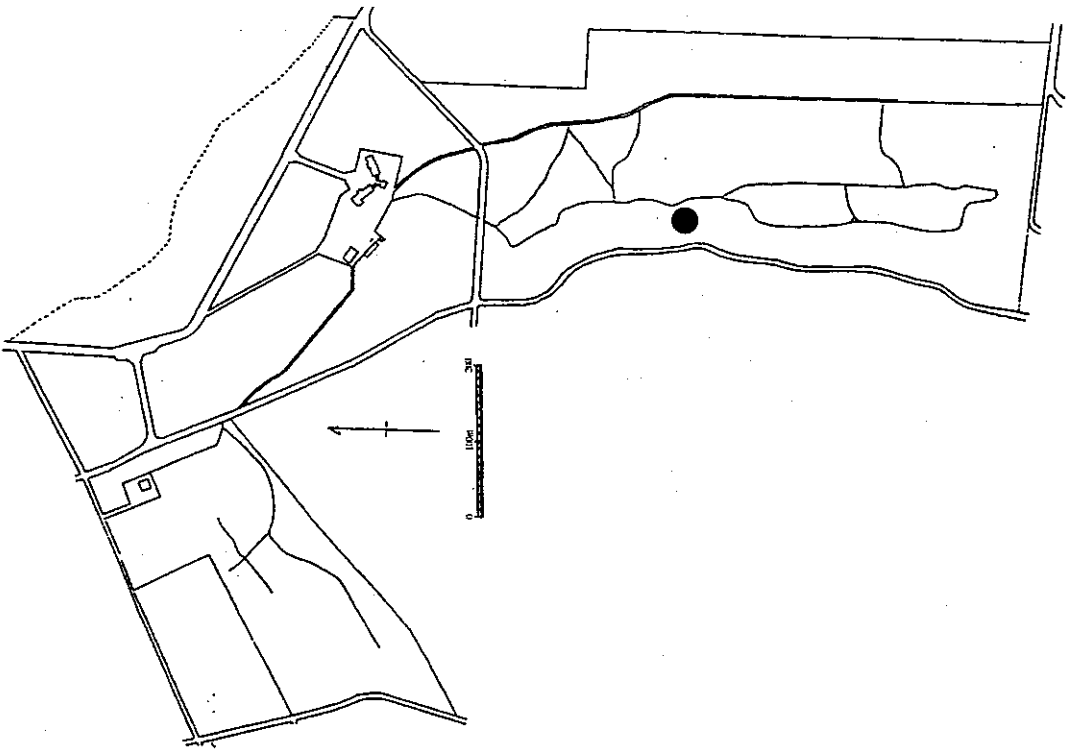
富士演習林：除草

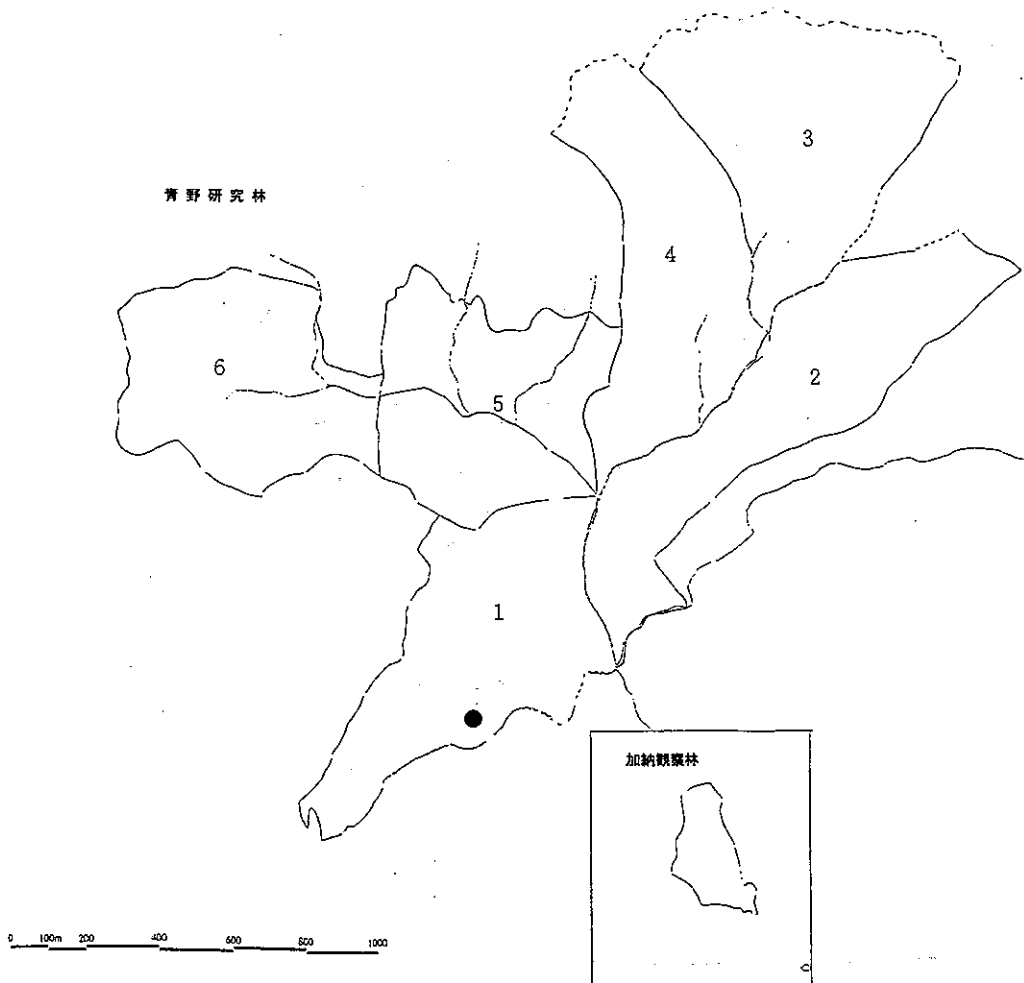
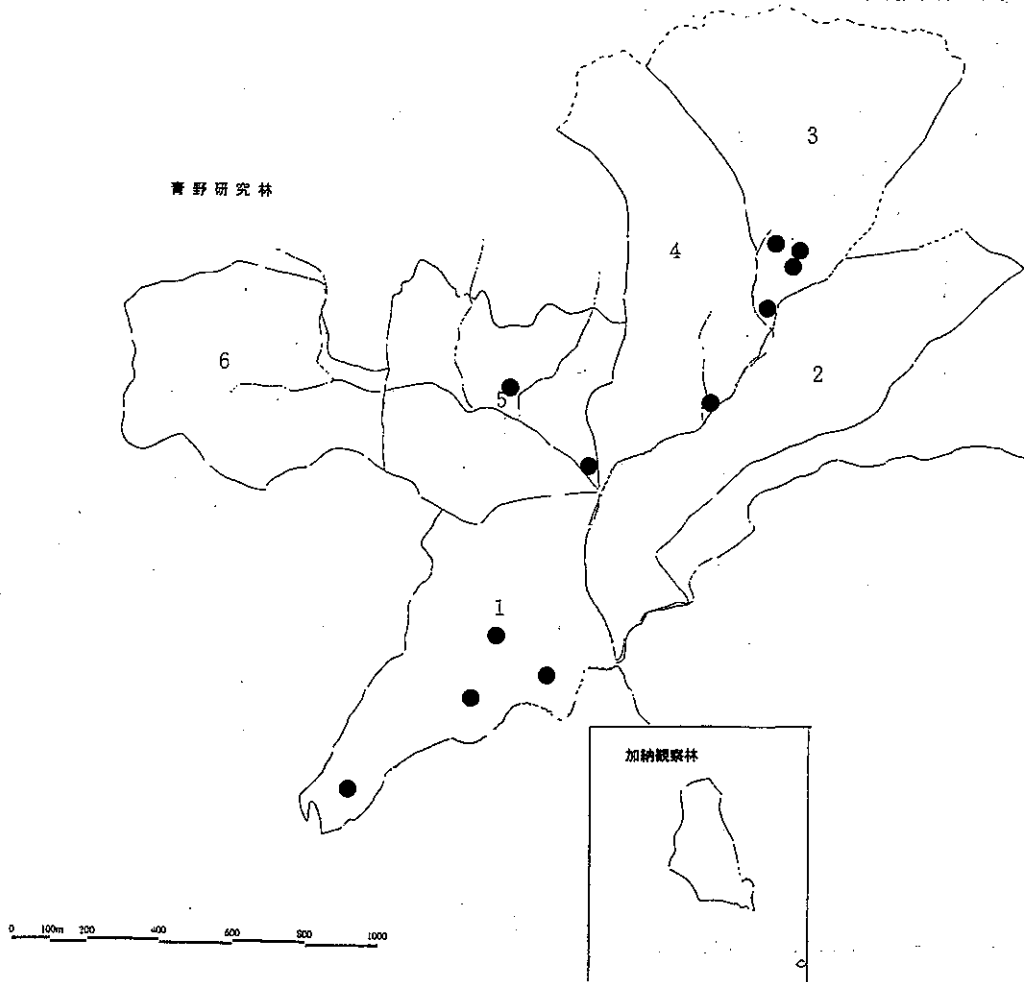


富士演習林：殺伐

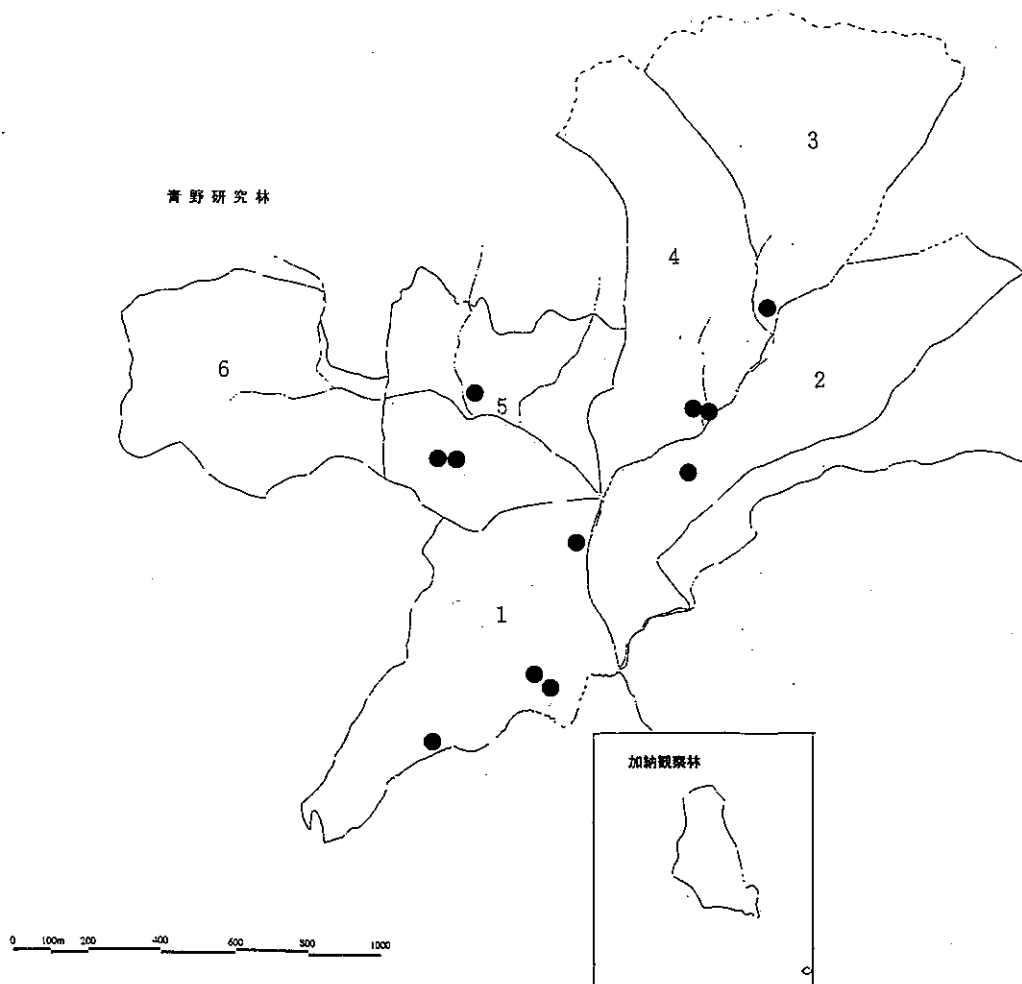
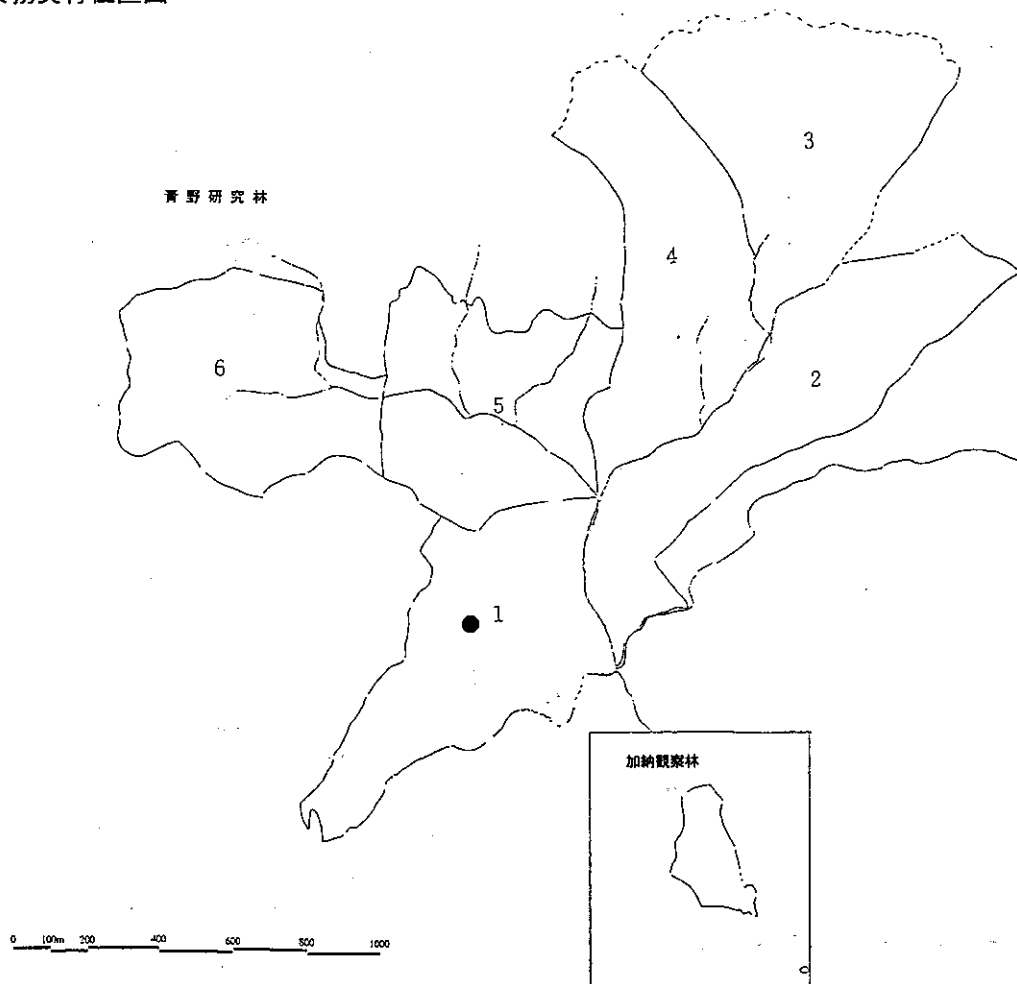


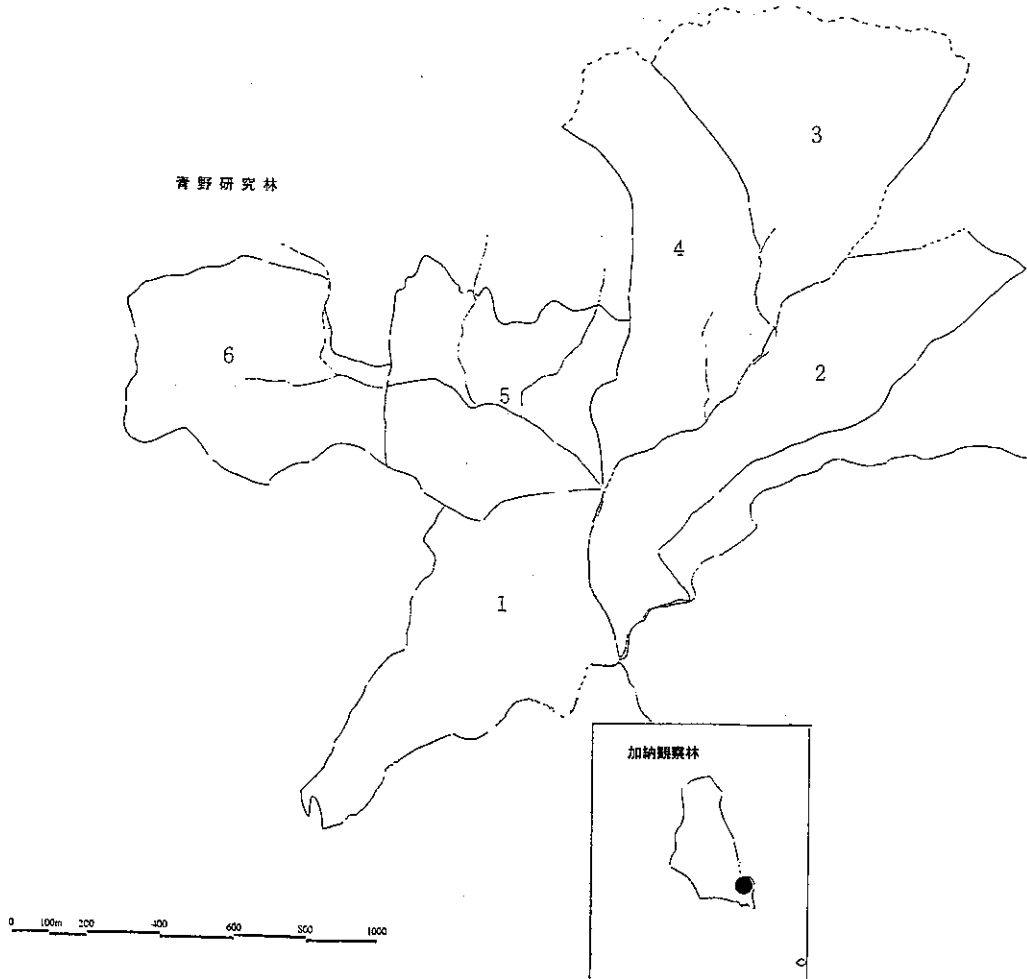
富士演習林：除伐





試験研究業務実行位置図





林相別面積集計表

	ha												
	合計	樹林地								竹林	伐採跡地	未立木地	その他
		人工林				天然林							
小計	針葉樹林	混交林	広葉樹林	小計	針葉樹林	混交林	広葉樹林						
千葉	2,170	841	811	21	9	1,261		366	895	1		67	
北海道	22,758	3,507	3,201	88	218	17,496	1,808	12,254	3,434		834	921	
秩父	5,812	767	749		18	4,984	117	60	4,807			61	
愛知	1,292	376	369		7	871		871				45	
富士	38	38	34	1	3								
樹芸	246	109	50		59	106			106			31	
田無	6	6	2	3	1								
合計	32,322	5,644	5,216	113	315	24,718	1,925	13,551	9,242	1	834	1,125	

林相別蓄積集計表

	m ³		
	計	人工林	天然林
千葉	424,673	265,251	159,422
北海道	4,165,354	384,365	3,780,989
秩父	870,425	162,109	708,316
愛知	195,565	58,751	136,814
富士	3,493	3,493	
樹芸	59,760	39,424	20,336
田無	1,817	1,817	
合計	5,721,087	915,210	4,805,877

立木伐採量

		伐採材積(主伐)						間伐材積	主間伐合計	m ³
		計	人工林		天然林					
			小計	針葉樹	広葉樹	小計	針葉樹			
千葉	立木処分	308	299		299	9		9	11	319
	素材生産資材質量								84	84
	その他									
	合計	308	299		299	9		9	95	403
北海道	立木処分	22,281	1,510	1,510		20,771	13,905	6,866	6,623	28,904
	素材生産資材質量	4,062				4,062	1,279	2,783		4,062
	その他	666				666	135	531	14	680
	合計	27,009	1,510	1,510		25,499	15,319	10,180	6,637	33,646
秩父	立木処分	759	759	759						759
	素材生産資材質量									
	その他									
	合計	759	759	759						759
愛知	立木処分	149	139	135	4	10	6	4	167	316
	素材生産資材質量									
	その他									
	合計	149	139	135	4	10	6	4	167	316
富士	立木処分									
	素材生産資材質量									
	その他									
	合計									
樹芸	立木処分									
	素材生産資材質量									
	その他									
	合計									
田無	立木処分									
	素材生産資材質量									
	その他									
	合計									
合計	立木処分	23,497	2,707	2,404	303	20,790	13,911	6,879	6,801	30,298
	素材生産資材質量	4,062				4,062	1,279	2,783	84	4,146
	その他	666				666	135	531	14	680
	合計	28,225	2,707	2,404	303	25,518	15,325	10,193	6,899	35,124

育林実行量

	造林		保育(ha)	備考
	面積(ha)	植栽本数		
千葉	4.090	4,517	17.12	下刈り4.07ha 枝打ち5.78ha シカ食害防止柵作り0.59ha 間伐(6.68ha)
北海道	28.780	37,235	231.46	下刈り(直6.40ha 請85.16ha) 蔓切除伐(直27.76ha 請48.97ha)保育間伐(1.08ha) 野鼠防除(51.52ha) 根踏(10.57ha)
秩父	0.240	150	15.43	下刈り1.57ha 除伐2.86ha 枝打ち(直3.81ha 請7.19ha)
愛知	0.290	1,361	12.25	下刈り2.85ha(直営0.11ha 請負2.74ha) 除伐1.47ha 枝打ち1.88ha 間伐6.05ha(直営0.00ha)
富士			5.21	下刈り4.42ha 枝打0.59 除伐0.20 芝刈2.84ha
樹芸			0.36	除伐0.30ha 下刈り0.06ha
田無				下刈り6.0ha(樹木園・見本林等)
合計	33.400	43,263	281.83	

植栽樹種

	本						
	スギ	ヒノキ	マツ	トドマツ	アカエゾ	エゾマツ	カラマツ
千葉	2,145	2,272	100				
北海道				12,200	17,180	7,370	485
秩父		150					
愛知							
富士							
樹芸							
田無							

素材生産総括表

	素材生産資材量			素材生産量			歩留(%)		
	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹	平均	針葉樹	広葉樹
	m ³								
千葉	83.81	80.15	3.66	62.50	60.83	1.67	75	76	46
北海道	4,061.51	1,278.96	2,782.55	2,936.62	930.00	2,006.00		73	72
秩父									
愛知									
富士									
樹芸									
田無									
合計	4,145.32	1,359.11	2,786.21	2,999.12	990.83	2,007.67			

土木実行総括表

	実行内容	m			
		自動車道新設	自動車道維持	歩道維持	
千葉	実行数量		15,460	9,300	
北海道	実行内容	自動車道新設	車道草刈り	車道補修	砂利運搬
北海道	実行数量	870	243,900	70,300	11,130
秩父	実行内容	自動車道新設	車道維持	歩道維持	歩道新設
秩父	実行数量		12,012	4,050	
愛知	実行内容				
愛知	実行数量				
富士	実行内容				
富士	実行数量				
樹芸	実行内容	車道修繕	歩道修繕	渡り橋修理	
樹芸	実行数量	3,107	1,220	各所	
田無	実行内容				
田無	実行数量				

道路現況

	車道延長				歩道延長	
	林道延長	作業道延長	計	密度(m/ha)	延長	密度(m/ha)
	m					
千葉	31,262		31,262	14.21	126,190	58.00
北海道	484,500	448,890	933,390	41.00	7,800	0.34
秩父	10,178	1,834	12,012	2.10	216,071	37.10
愛知	11,840	1,500	13,340	10.30	12,400	9.60
富士	1,937		1,937	47.00	2,357	58.00
樹芸	3,349		3,349	13.50	11,753	47.80
田無						
合計	543,066	451,354	995,290		376,571	

利用状況

研究論文等

森林育成管理学研究室(千葉演習林・樹芸研究所)

発表者全氏名	題目	誌名	巻 - 号	頁	年
Hiroko Inamura・Ikuo Yamanaka・Chieko Yamanaka	Structure of brown fat cells of the land leeches, <i>Haemadipsa zeylanica japonica</i> , in spring	Zool. Sci.	20	1541	2003
Ikuo Yamanaka	Study on Population Dynamics of the Blood Sucking Land Leech, <i>Haemadipsa zeylanica japonica</i> , in the Boso Peninsula, Japan	The International Symposium on Forest Biodiversity		49-54	2003
鈴木誠・白石則彦・鈴木祐紀・龍原哲・山本博一	スギ高齢林の成育に関する研究() 清澄地域におけるスギ高齢人工林の成立過程	東大演報	109	27-45	2003
山中征夫	特集・野生動物とのトラブルを解決する:ヤマビル-ニホンジカの保護管理がヤマビルの大量発生を防ぐ-	自然保護	No.475	8-9	2003
山本博一	広葉樹二次林における現存量推定について	日林学術講	114	397	2003
山中征夫・山中千恵子・稲村宏子	冬季のヤマビルの採餌行動	日林学術講	114	181	2003
梶谷宣弘・堀田紀文・鈴木雅一	3年生スギ植栽木の降雨後蒸散開始時刻の斜面部位による差異について	日林学術講	114	592	2003
真板英一・鈴木雅一・大田猛彦	東京大学千葉演習林袋山沢流域における伐採前後の流出量変化(2) 季節性の検討	日林学術講	114	775	2003
鈴木誠・佐々木潔州・藤平晃司・才木道雄・池田裕行・山本博一	千葉演習林柚ノ木沢スギ二段林における上層木の成長	日林学術講	114	52	2003
岩浅有記・石橋整司・佐倉詔夫・辻和明	暖温帯下部二次林(旧薪炭林)における林分構造と成長	日林学術講	114	406	2003
山本清龍・辻良子・齊藤陽子・渡邊良広・村瀬一隆・辻和明	森林教室開催前後の参加者の期待と満足について	日林関東支論	55	25-28	2004
古家直行・平田康雅・鈴木誠・山本博一	高分解能衛星画像を用いた針葉樹人工林立木密度推定手法の検討	日林関東支論	55	印刷中	2003
梅原千恵・池田裕行・藤平晃司・斎藤陽子・井出雄二	東京大学千葉演習林におけるミヤマトベラの分布と発芽特性	日林関東支論	55	印刷中	2003
蒲谷肇・佐々木潔州・藤平晃司・軽込勉・山本博一	スギ・ヒノキ林量水試験地の皆伐区における植生とバイオマス量の3年間の変化	日林関東支論	55	印刷中	2003
山中征夫・山中千恵子・稲村宏子	ヤマビルの生存に及ぼす外部気温の影響	日林関東支論	55	印刷中	2003
三上裕加・村瀬一隆・渡邊良広・佐倉詔夫	伊豆半島南部の広葉樹二次林における林床植物の種多様性と光環境	中部森林研究	52	77-78	2004
東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林	東京大学演習林気象報告(自2002年1月至2002年12月)	演習林	43	259-281	2004

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
辻和明・渡邊良広・村瀬一隆・辻良子	樹芸研究所の温室及び森林の管理業務に関する現状と課題	平成15年度技術官等試験研究・研修会議報告		26-33	2004
鶴見康幸	千葉演習林における工期表の作成について	平成15年度技術官等試験研究・研修会議報告		1-8	2003
軽込勉	森林作業が人体に与える影響	平成15年度技術官等試験研究・研修会議報告		48-53	2003
岩本則長・栗田直明・大塚明宏	田無試験地における一般利用者数の推移	平成15年度技術官等試験研究・研修会議報告		59-62	2003
南光一樹	林内雨の雨滴粒径分布に与える樹種・気象条件の影響評価とそのモデル化	東大修論			2003
新見朋子	土壌呼吸における根呼吸の評価に関するスギ苗ポットを用いた実験的研究	東大修論			2003
松崎潤	高木性樹木の樹形形成過程における光屈性と重力屈性	東大修論			2003
三上裕加	南伊豆地方の広葉樹二次林(旧薪炭林)における林分構造と林床植物の種多様性	東大修論		42pp.	2004
杉田周子	大学演習林経営の展開と課題 千葉演習林を事例として	東大卒論			2003
小田智基	森林伐採による水質変化に基づく水収支、物質収支の推定	東大卒論			2003
堀内利紳	対照流域流域法による森林伐採がもたらす水収支、炭素収支変化へのCENTURYmodelの適用	東大卒論			2003
新田秀典	森林伐採が斜面表層土の土壌水分分布に与える影響	東大卒論			2003
村上誠一	表層崩壊モニターリング斜面における崩壊危険部位の検討	東大卒論			2003

天然林管理学研究室(北海道演習林)

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
Shigehiro Kamoda, S., Terada, T., Saburi, Y.	A common structure of substrate shared by lignostilbenedioxygenase isozymes from <i>Sphingomonas paucimobilis</i> TMY1009	Biosci. Biotechnol. Biochem.	67(6)	1394-1396	2003
Han, S., Inoue, H., Terada, T., Kamoda, S., Saburi, Y., Sekimata, K., Saito, T., Kobayashi, M., Shinozaki, K., Yoshida, S., Asami, T.	N-Benzylideneaniline and N-Benzylaniline are potent inhibitors of lignostilbene- α,β -dioxygenase, a key enzyme in oxidative cleavage of the central double bond of Lignostilbene	J. Enz. Inhibit. Med. Chem.	18(3)	279-283	2003

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
Orihashi, K., Hiyama, R., Kojima, Y., Terazawa, M., Kamoda, S., Kasahara, H., Takahashi, Y.	Resistance of larches to bark stripping by sika deer in Hokkaido, northern Japan	J. For. Res.	8	317-320	2003
Ishida, K., Igarashi, Y., Sawada, H., Sakai, H.	An aerial survey of large mammals in Chichibu mountains, central Japan	Bull. Tokyo. Univ. For.	109	65 ~ 71	2003
SAKAI, Hideo, Aruga, K., Watanabe, S.	Environmental conservation effects of forest roads	High Tech Forest Operations for Mountainous Terrain, October 5-9, 2003, Schlaegl – Austria		CD	2003
Sakai, H., Ninomiya, J., Takano, M., Chishima, T.	Possibility of eco-tour and environmental education in the University Forest using a forest railway	The International Symposium on Forest Biodiversity and Conservation. The 2nd Symposium of Asian University Forests.		113 ~ 116	2003
北畠琢郎・後藤 晋・高橋康夫・笠原久臣・犬飼雅子	冷温帯針広混交林における択伐施業がトドマツの個体群動態に及ぼす影響	日林誌	85	252-258	2003
森 康浩・宮原文彦・後藤 晋	クロマツのマツ材線虫病抵抗性種苗生産における挿し木技術の有効性	日林誌	86	98-104	2004
朴 相俊・酒井秀夫・小林洋司	タワーヤードによる集材作業における架線張力の分析	森林利用学会誌	18巻1号	21 ~ 28	2003
酒井秀夫	北欧およびスイスにおける森林バイオマス収穫利用システム	森林利用学会誌	18巻2号	121 ~ 122	2003
後藤 晋	育種現場におけるDNAマーカーの利用可能性 - 採種園管理を中心として -	北海道の林木育種	46	1-4	2003
井出雄二・後藤 晋・津田吉晃・内山憲太郎	ウダイカンバの遺伝的多様性	北海道の林木育種	46	17-20	2003
松本麻紀、兼行民治郎、寺田珠実、井上広樹、鴨田重裕	エゾマツのカルコン合成酵素遺伝子のPCRクローニングと塩基配列	東大演報	109	1-6	2003
酒井秀夫	デンマークにおける森林バイオマスの収穫システム	APAST	13巻6号	139 ~ 141	2003
酒井秀夫	デンマーク、スウェーデンにおける森林バイオマス利用	機械化林業	591号	20 ~ 28	2003
酒井秀夫	国際山岳年クロージングシンポジウム	機械化林業	595号	1 ~ 5	2003
酒井秀夫	ヨーロッパ林業・バイオマス利用視察	機械化林業	601号	11 ~ 21	2003
後藤 晋・内山和子・来田和人・黒丸 亮・半田孝俊	ウダイカンバとシラカンバに種特異的なDNAマーカーの探索	日林北支論	52	54-56	2004

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
松本 麻紀	エゾマツとアカエゾマツのカルコン合成酵素に関する研究	東大修論		71pp	2004

森林技術情報学研究室(秩父演習林・富士演習林)

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
Hashimoto, Y., Kaji, M., Sawada, H., Takatsuki, S.	Five-year study on the autumn food habits of the Asiatic black bear in relation to nut production	Ecological Research	18	485-492	2003
Oh, J-H., Park, B-J., Aruga, K., Nitami, T., Kobayashi, H., Cha, D-S.	Roughness Analysis of Forest Roads and Ground Surface for Dynamic Simulation of Forestry Vehicles	Journal of Korean Forestry Society	92(5)	423-434	2003
Sakai, H., Ninomiya, J., Takano, M., Chishima, T.	Possibility of eco-tour and environmental education in the University Forest using a forest railway	The International Symposium on Forest Biodiversity and Conservation. The 2nd Symposium of Asian University Forests.		113 ~ 116	2003
塚口馨介・斎藤 馨・藤原章雄・熊谷洋一	森林映像を活用するためのユーザインターフェースのデザインに関する研究	日本造園学会誌ランドスケープ研究	67(5)	737-740	2004
有賀一広・仁多見俊夫	GPS・ジャイロ・加速度計併用型センサの森林地域での利用	森林利用学会誌	18(3)	189-194	2003
井出雄二・後藤晋・津田吉晃・内山憲太郎	ウダイカンバの遺伝的多様性	北海道の林木育種	46(2)	17-20	2003
前原 忠・萩原康夫・石井清・伊藤良作・黒住耐二・坂寄廣・菅波洋平・田村浩志・茅根重雄・中村修美・直海俊一朗・布村昇・萩野康則・宮田俊晴・石橋整司	利尻島の土壌動物	利尻研究	22	55-72	2003
山本幸憲・山本清龍	富士演習林産変形菌	高知県の植物	18	52-77	2004
藤原章雄	天然林樹冠部ロボットカメラの長期連続運用	東大演報	110	159-176	2003
澤田晴雄・梶幹男・山中隆平・田代八郎・五十嵐勇治・笠原久臣・高橋康夫・犬飼雅子	秩父山地におけるウダイカンバ優占林分の構造	東大演報	109	47-63	2003
藤原章雄	ロボットカメラで森林の様子をはかる	森林科学	39	74	2003
澤田晴雄・五十嵐勇治	秩父演習林公開講座開催の成果と展望(1997～2003年)	演習林(東大)	43	193-212	2004
高橋聡子	ブナ(Fagus crenata)稚樹の光順化における地理的変異	東邦大学特別問題研究報告書	平成15年度		2004
本郷哲郎・山本清龍・小野俊彦	エコツーリズムによる地域活性化の方向性と山中湖クラブツーリズムの提案	日本観光研究学会全国大会研究発表	18	249-252	2003

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
山本清龍	森林景観の評価構造に関する研究	日林学術講	114	127	2003
澤田晴雄・田代八郎・五十嵐勇治・千嶋武・西山教雄・齋藤俊浩・石橋整司・梶 幹	東京大学秩父演習林大面積プロットにおける最近9年間の動態	日林学術講	115	441	2004
陳 鍾善・石橋整司	中国、吉林省における林業政策の実態と課題	日林学術講	115	604	2004
崎尾 均・石橋整司・佐々木章子	不成績造林地跡に成立した広葉樹二次林の構造と成長(I) 樹種分布に及ぼす地形と施業歴の影響	日林学術講	115	610	2004
西上 愛・石橋整司・崎尾 均・佐々木章子	不成績造林地跡に成立した広葉樹二次林の構造と成長(II) 林分成長	日林学術講	115	611	2004
石橋整司・前原 忠・崎尾 均・佐々木章子	不成績造林地跡に成立した広葉樹二次林の構造と成長(III) 整理伐の実施とその影響	日林学術講	115	612	2004
黄 哲松・石橋整司	山村と都市との連携における行政、住民、地元産業の役割	日林学術講	115	632	2004
藤原章雄・小谷英司・松英恵吾・倉本恵生	魚眼ビデオによる森林内映像音響空間の記録・再生システムによる環境記録の特質	日林学術講	115	358	2004
斎藤馨・藤原章雄・石井秀樹・志村正太郎・矢野安樹子・大場有希子	環境学習のためのDVD植物季節カレンダー	日林学術講	115	559	2004
小谷英司・藤原章雄・松英恵吾・倉本恵生	魚眼ビデオによる森林内映像音響の記録・再生システムの開発	日林学術講	115	595	2004
石橋整司・齋藤俊浩・大村和也・澤田晴雄	スギ・ヒノキ人工林伐採直後の更新状況	日林関東支論	55	53-56	2004
陳 鍾善・石橋整司	中国、吉林省における林業政策の変遷と森林管理	日林関東支論	55	85-88	2004
小林草平	山地小渓流における底生動物群集に基づく落葉枝リターパッチの類型化	東大博論		66pp.	2003
藤原章雄	マルチメディア森林研究情報基盤「サイバーフォレスト」の概念構築と有効性の実証的研究	東大博論		114pp.	2003
西上愛	広葉樹再生林の林分動態解析と成長予測 - 栃木県唐沢山における実証的研究 -	東大博論			2004
ベキ・メックス・メキサン	The growth analysis and its application for management of selective cutting natural forest in Papua New Guinea (パプアニューギニアの天然林における択伐林管理のための成長解析とその応用)	東大博論		249pp	2004
陳 鍾善	中国、吉林省における林業政策の変遷と森林管理	東大修論		119pp	2004
大手芳裕	マイクロサテライトマーカーによるコロナ属趣旨の動物散布検出	東大修論		43pp.	2004
石橋啓史	森林流域における渓流水質の規定要因	東大修論		48pp.	2004

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
野口亮	秩父山地急斜面上における黒色土の斜面分布及び腐植の由来	東大修論		22pp.	2004
白石貴子	日本列島におけるブナの葉の形態的变化	立正大修論			2004
棚橋薫彦	東大秩父演習林のブナ-イヌブナ林における樹冠層の昆虫群集	東大卒論			2004

都市林機能学研究室 (愛知演習林・田無試験地)

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
Rioux, D., Yamada, T., Simard, M., Lessard, G., Rheault, F. J., Blouin, D.	Contribution to the fine anatomy and chemical nature of birdseye sugar maple	Canadian Journal of Forest Research	33-5	946-958	2003
Williams C.J., Lepage, B.A., Vann, D.R., Tange, T., Ikrda, H., Ando, M., Kasakabe, T., Tsuzuki, H., Sueda, T.	Structure, allometry, and diomass of plantation <i>Metasequoia glyptostroboides</i> in Japan	Forest Ecology and Management	180	287-301	2003
Nakagawa, M., Kurahashi, A., Hogetsu, T.	The regeneration characteristics of <i>Picea jezoensis</i> and <i>Abies sachalinensis</i> on cut stumps in the sub-boreal forests of Hokkaido Tokyo University Forest	Forest Ecology and Management	180	353-359	2003
Yamada, T., Hasegawa, E., Miyashita, S.-I.	Resinous stem canker development during the growing season of <i>Chamaecyparis obtusa</i> (Hinoki cypress) inoculated with pathogenic fungus <i>Cistella japonica</i>	Forest Pathology	33-3	181-189	2003
Lian, C., Oishi, R., Miyashita, N., Nara, K., Nakaya, H., Zhou, Z., Wu, B., Hogetsu, T.	Genetic structure and reproduction dynamics of <i>Salix reinii</i> during primary succession on Mount Fuji, as revealed by nuclear and chloroplast microsatellite analysis	Molecular Ecology	12	609-618	2003
Zhou, Z., Miwa, M., Nara, K., Wu, B., Nakaya, H., Lian, C., Miyashita, N., Oishi, R., Maruta, E., Hogetsu, T.	Patch establishment and development of a clonal plant, <i>Polygonum cuspidatum</i> , on Mount Fuji	Molecular Ecology	12	1361-1373	2003
Lian, C., Hogetsu, T., Matsushita, N., Guerin-Laguette, A., Suzuki, K., Yamada, A.	Development of microsatellite markers from an ectomycorrhizal fungus, <i>Tricholoma matsutake</i> , by an ISSR-suppression-PCR method	Mycorrhiza	13	27-31	2003
Kanchanaprayudh, J., Zhou, Z., Yomyart, S., Sihanonth, P., Hogetsu, T.	Molecular phylogeny of ectomycorrhizal <i>Pisolithus</i> fungi associated with pine, dipterocarp, and eucalyptus trees in Thailand	Mycoscience	44	287-294	2003

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
Kanchanaprayudh, J., Zhou, Z., Yomyart, S., Sihanonth, P., Hogetsu, T., Watling, R.	A new species of ectomycorrhizal <i>Pisolithus</i> fungus associated with dipterocarps in Thailand	Mycotaxon	88	463-467	2003
Nara, K., Nakaya, H., Hogetsu, T.	Ectomycorrhizal sporocarp succession and production during early primary succession on Mount Fuji	New Phytologist	158	193-206	2003
Nara, K., Nakaya, H., Wu, B., Zhou, Z., Hogetsu, T.	Underground primary succession of ectomycorrhizal fungi in a volcanic desert on Mount Fuji	New Phytologist	159	743-756	2003
Hayashi, Y., Ikeue, N., Tanoi, K., Nogawa, N., Tange, T., Yagi, H., Matsune, K., Nakanishi, T.M	Element analysis and radioactivity measurement within a wood disk by neutron activity analysis	J. Radioanalytical and Nuclear Chemistry	255	115-118	2003
Asano, Y., Uchida, T., Ohte, N.	Hydrologic and geochemical influences on the dissolved silica concentration in natural water in a steep headwater catchment	Geochimica et Cosmochimica Acta	67	1973-1989	2003
Asano, Y., Ohte, N., Uchida, T.	Sources of weathering-derived solutes in two granitic catchments with contrasting forest growth	Hydrological Processes	18	651-666	2004
Imaizumi, Y., Kuraji, K., Kawaguchi, D.	Overview of discussions on forests and water at the 3rd World Water Forum (WWF3) and the International Expert Meeting on Forests and Water	Proceedings of the International Conference on Integrated Watershed Management, Sardinia, Italy, Oct. 2003			2003
Nara, K.	Above- and below-ground primary succession of ectomycorrhizal fungi in a volcanic desert on Mt. Fuji	The 4th International Conference on Mycorrhizae			2003
Shimokura, J., Shibano, H.	Effects of forest restoration in mountainous basins on the long-term change in baseflow recession contents	Water Resources System - Hydrological Risk, Management and Development (proc. Of symposium HS02b held during IUGG2003 at Sapporo, July 2002) IAHS Publ. No. 281, 2003		133-140	2003

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
Yamada, T.	Diagnosis and surgical technology of urban trees in Japan -problems and focus of research-	Diagnosis and Management Technology of Forest and Shade Tree Problems IV. Tree Diagnostic Center, Institute of Forest Sciences, Kangwon National University, Oct. 21,2003		47-63	2003
Yamada, T., Aoki, Y., Yamato, M., Komatsu, M., Kusumoto, D., Suzuki, K., Nakanishi, T. M.	Detection of wood discoloration in a canker fungus-inoculated Japanese cedar by neutron radiography	Final Program and Abstracts MARC VI		179-180	2003
山田利博・菊地泰生	暗色枝枯病菌を接種したスギにおける接種菌量と病斑および材変色の大きさとの関係	樹木医学研究	8-1	3-8	2004
小島克己	熱帯樹木の環境ストレス応答	日本林学会誌	86-1	61-68	2004
奈良一秀	樹木とキノコの共生 -IPを用いて菌根共生を探る-	Radioluminography 研究	23	10-14	2003
山田利博	中性子ラジオグラフィを用いた樹木病理の研究	「中性子ラジオグラフィ」専門研究会報告書(平成15年度)		65-78	2004
岩浅有記・石橋整司・佐倉詔夫・辻和明	暖温帯下部二次林(旧薪炭林)における林分構造と成長	日林学術講	114	406	2003
Wang, Y., Sakaue, D., Yamada, T., Suzuki, K.	Histochemical observation in susceptible and resistant <i>Pinus thunbergii</i> seedlings infected with <i>Bursaphelenchus xylophilus</i>	日林学術講	115	253	2004
内山憲太郎・津田吉晃・高橋康夫・後藤晋・井出雄二	東京大学北海道演習林におけるウダイカンパ高齢木集団の遺伝構造	日林学術講	115	400	2004
宇津澤 慎・福田健二・坂上大翼	MRマイクロスコブを用いたマツノザイセンチュウ接種クロマツ苗の非破壊観察	日林学術講	115	259	2004
栗田直明・岩本則長・山田利博・竹崎靖一・前田暢子・古田島正	大気汚染に対する都市林の効果-NO2測定結果-	日林学術講	115	549	2004
小松雅史・鈴木和夫	マツノザイセンチュウによるアカマツ組織への加害に及ぼす暗所理の影響	日林学術講	115	260	2004
坂上大翼	材線虫病におけるキャピテーション発生の促進要因	日林学術講	115	257	2004
南光一樹・堀田紀文・鈴木雅一	林内雨の雨滴粒径分布の樹種間の差異 -レーザー雨滴計による林内同時観測データの解析-	日林学術講	115	133	2004
前原 忠・坂上大翼・練 春蘭・寶月岱造	DNAを用いたマツノマダラカミキリの繁殖生態解析	日林学術講	115	242	2004
松崎 潤・益守眞也・丹下 健	高木性樹木の樹形形成過程における光屈性と重力屈性	日林学術講	115	164	2004

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
大和万里子・山田利博・鈴木和夫	<i>Raffaelea quercivora</i> による通道障害要因	日林学術講	115	61	2004
山田利博・大和万里子・林 芳武・中西友子	暗色枝枯病菌を接種したスギ苗木の木部病変部の拡大に及ぼす水ストレスの影響	日林学術講	115	748	2004
Wang, Y., Sakaue, D., Yamada, T., Suzuki, K.	Histochemical observation in susceptible and resistant <i>Pinus thunbergii</i> seedlings infected with <i>Bursaphelenchus xylophilus</i>	日林学術講	115	253	2004
池田裕行・益守眞也・辻和明・佐倉詔夫・丹下健・井出雄二	伊豆半島南部の広葉樹二次林におけるシイ類落下種子の動態	日林学術講	115	129	2004
右田千春・千葉幸弘・毛塚由香理・丹下健	コナラ林の葉群における窒素動態	日林学術講	115	150	2004
浅野友子・Compton, J., Church, R.	森林土壌中の選択的な水の流れが土壌溶液の化学組成に及ぼす影響	日林学術講	115	529	2004
三舛祐美・浅野友子・大手信人・内田太郎・勝山正則・川崎雅俊・藤本将光・谷誠	花崗岩流域における渓流水の時空間的変動 - 流域のスケールと水質の関係 -	日林学術講	115	137	2004
川崎雅俊・大手信人・浅野友子・内田太郎・金秀珍	土壌生成の発達段階の違いが溶存有機態炭素動態に与える影響	日林学術講	115	518	2004
山本清龍・辻良子・齊藤陽子・渡邊良広・村瀬一隆・辻和明	森林教室開催前後の参加者の期待と満足について	日林関東支論	55	25-28	2004
村田政穂・山田利博・伊藤進一郎	<i>Raffaelea quercivora</i> に対するブナ科3樹種の感受性の差異	日林中部支大会講要	52	20	2003
王 鈺・坂上大翼・山田利博・鈴木和夫	マツノザイセンチュウとニセマツノザイセンチュウの培地上での増殖率と病原力	日林関東支講要	55	36	2003
山田利博・菊地泰生	スギ・ヒノキ暗色枝枯病菌のスギに対する病原力 - その安定性および病斑と材変色の形状 -	日林関東支講要	55	35	2003
三上裕加・村瀬一隆・渡邊良広・佐倉詔夫	伊豆半島南部の広葉樹二次林における林床植物の種多様性と光環境	中部森林研究	52	77-78	2004
王 鈺・坂上大翼・山田利博・鈴木和夫	クロマツ切枝におけるマツノザイセンチュウとニセマツノザイセンチュウの増殖	樹木医学会大会講要	8	45	2003
小松雅史・鈴木和夫	線虫の初期分散に及ぼす光環境の影響	樹木医学会大会講要	8	33	2003
村田政穂・山田利博・伊藤進一郎	<i>Raffaelea quercivora</i> に対するブナ科樹種間の反応の比較 - ブナ科各樹種の通水域の比較 -	樹木医学会大会講要	8	41	2003
山田利博・小松雅史・鈴木和夫・中西友子	冷中性子線による暗色枝枯病菌接種スギ苗木の材内病変部の検出	樹木医学会大会講要	8	43	2003
蔵治光一郎	水文・水資源学会研究グループ 山地流域ネットワーク・比較水文学研究会2002年度報告	水文・水資源学会2003年度研究発表会要旨集		284-285	2003
寶月岱造	樹木 - 微生物共生	森林の百科(鈴木和夫編)		193-204	2003
蔵治光一郎	第3回世界水フォーラム - 特に、「水と森林」分科会に関して -	森林科学	39	84-86	2003
芳村圭・蔵治光一郎ら22名	「2020年の水文学と地球環境学を考える第2回研究集会」報告	水文・水資源学会誌	16(4)	449-455	2003

発表者全氏名	題 目	誌 名	巻 - 号	頁	年
東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林	東京大学演習林気象報告(自2002年1月至2002年12月)	演習林(東大)	43	259-281	2004
根岸賢一郎・八木喜徳郎・丹下健	駒場苗圃、代々木演習林、田無苗圃——演習林田無試験地沿革史補遺——	演習林(東大)	42	183-207	2003
国土緑化推進機構ぐりーん・もあ編集部	森林水文学の現在とこれから	ぐりーん・もあ	22	12-13	2003
山田利博	樹木の診断治療技術の現状と課題	グリーンエージ	2003年12月	7-11	2003
福田健二・坂上大翼	第5回現地検討会(赤松街道)に参加して	樹木医学研究	7 - 1	35-36	2003
渡部賢	愛知演習林における森林管理業務と課題	平成15年度技術官等試験研究・研修会議報告		37-41	2003
辻和明・渡邊良広・村瀬一隆・辻良子	樹芸研究所の温室及び森林の管理業務に関する現状と課題	平成15年度技術官等試験研究・研修会議報告		26-33	2004
前原 忠	アオオサムシ個体群密度制御下でのアオオサムシの密度および活動性とピットフォールトラップの捕獲率	日本土壤動物学会大会講要	26	39	2003
蔵治光一郎・芝野博文	森林の成長が渇水時流出量に及ぼす影響 - 東京大学愛知演習林72年間の観測結果 -	日本林学会学術講演集	114	119	2003
山田利博	林学会短信(樹病部門)	林業技術	734	15-17	2003
奈良一秀	富士山火山荒原における外生菌根菌の一次遷移系列と外生菌根共生による植生遷移促進機構	東大博論		126pp.	2003
小倉 悠	高レベルUV B照射によるクスノキの乾燥耐性の低下	東大修論		57pp	2004
松崎 潤	高木性樹木の樹形形成過程における光屈性と重力屈性	東大修論		52pp	2004
下倉淳史	森林の回復が基底流出の低減特性に及ぼす影響とそのメカニズムの解析	東大修論			2004
三上裕加	南伊豆地方の広葉樹二次林(旧薪炭林)における林分構造と林床植物の種多様性	東大修論		42pp.	2004
内田紗由里	風化花崗岩山地における小流域の流出土砂量について -Einstein流砂量式の適用-	東農大修論			2004
山本邦彦	白坂流域における土砂流出の解析	東農大卒論			2004
澤畠薫	流域スケールに対応した降雨流出特性	東農大卒論			2004
永堀隆幸	小流域における地下水位の変動と流出特性との関係	東農大卒論			2004
久原研	東京大学愛知演習林における2000年東海豪雨の降雨流出特性	東大卒論			2004
河井妙保	マイクロサテライトDNAによるマツノマダラカミキリの地方個体群の系統解析	日大卒論		17pp.	2004

全利用者（千葉演習林）

千葉演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	30	東大生圏システム学			1		1	2つのスケールにおいてサラグモ類が造網に必要な足場量から受ける影響	清澄宿泊施設2
2	4	4	愛知教育大学	1		1		2	千石パイプアレー点検地	清澄宿泊施設
3	4	1	千葉県中央博物館				1	1	観察会下見	
4	4	1	東京農工大学	1	1	2		4	新第三紀流域における深部浸透量調査	
5	4	3	東大生圏システム学	1		3		4	2つのスケールにおいてサラグモ類が造網に必要な足場量から受ける影響	清澄宿泊施設
6	4	4	立正大学	1				1	流水による岩盤浸食	札郷宿泊施設
7	4	1	横浜国立大学	1				1	林木の開花開始サイズの研究	
8	4	4	東大森林科学	3		3		6	総合対照流域法の定期観測	
9	4	1	東大生産技術研究所	3				3	見学・調査	
10	4	2	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	
11	4	3	東大森林科学			1		1	ルーミスジミの研究	清澄宿泊施設
12	4	1	君津少年自然の家				4	4	主催事業の下見	
13	4	1	東大千葉演習林				17	17	観察会「野鳥の家をつくろう」	
14	4	2	東大森林科学			1		1	ルーミスジミの研究	札郷宿泊施設
15	4	2	東大千葉演習林				456	456	春の一般公開「新緑の猪ノ川溪谷へ」	
16	4	1	東大研究部			1		1	千葉演習林林況調査	
17	4	4	東大森林科学	2	26	3		31	造林学実験	清澄宿舍施設
18	4	1	東大生圏システム学			1		1	シカによるアオキ個体群の分断化が花粉媒介に与える影響	
19	4	1	東大千葉演習林	1			15	16	植物観察会	
20	4	2	東大千葉演習林	1			4	5	房総の自然研究会例会	郷台宿所
21	4	2	愛知教育大学	1			4	5	千石パイプアレー点検地	清澄宿泊施設
22	4	2	東大森林科学	1		1		2	ルーミスジミの研究	清澄宿泊施設
23	4	2	東大研究部			1		1	千葉演習林林況調査	
24	4	1	東工コーセン(株)				2	2	獣害防除資材効果確認	
25	5	31	東大生圏システム学			1		1	2つのスケールにおいてサラグモ類が造網に必要な足場量から受ける影響	清澄宿泊施設2
26	5	1	東大生圏システム学	2		2		4	ミヤマトベラ個体群の生態調査	
27	5	3	東大生圏システム学	1		1		2	栄養階段カスケードとプロセス連鎖	清澄宿泊施設2
28	5	1	東大千葉演習林	1			2	3	千葉演習林施設見学案内	
29	5	2	東京農工大学	1	2	2		5	新第三紀流域での山体深部浸透量調査	札郷宿泊施設
30	5	5	東大森林科学	3	3	3		9	総合対照流域法の定期観測	札郷宿泊施設
31	5	1	東大農学部			1		1	調査地見学	
32	5	2	東大附属演習林研究部			1		1	千葉演習林林況調査	清澄宿泊施設2

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
33	5	3	東大森林科学	3	23	1		27	森林植物学実験 野外実習	清澄宿泊施設
34	5	2	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	
35	5	2	東大附属演習林研究部	4				4	演習林視察	清澄宿泊施設
36	5	4	愛知教育大学	1	2			3	千石パイプアレー点検地	清澄宿泊施設
37	5	2	東大森林科学		1			1	ルーミスジミの研究	清澄宿泊施設
38	5	2	東大生圏システム学				1	1	高田まゆら手伝い	清澄宿泊施設
39	5	1	東大生圏システム学	1				1	有機物の特性・リグリンの水可溶化挙動と植生の関係	
40	5	1	東京農業大学	2	32	1		35	学生の見学会	
41	5	7	千葉大学		1			1	安野層鍵層の追跡及びサンプル採取	
42	5	3	ソウル大学	2				2	アジサイ属のDNA分析	清澄宿泊施設
43	5	4	東大森林科学			2		2	ルーミスジミの研究	清澄宿泊施設
44	5	1	東大愛知演習林	1				1	新田試験地視察	札郷宿泊施設
45	5	1	森林総合研究所				1	1	スギカミキリの生態調査	
46	5	2	東大千葉演習林	1			6	7	房総の自然研究会例会	郷台学生宿舎
47	5	3	東大生圏システム学	1		2		3	高田の調査補助	清澄宿泊施設2
48	5	3	東大森林科学			1		1	ルーミスジミの研究	札郷学生宿舎
49	5	3	横浜国立大学			1		1	ニホンジカのエサ資源量	清澄宿泊施設
50	5	1	NPO法人森林塾かずさの森				25	25	野鳥の観察	
51	5	1	日本電波ニュース社				1	1	山ビルの情報収集	
52	6	1	千葉森林管理事務所				5	5	樹木観察	
53	6	5	東大理学部	3	11	2		16	理学部実習「地質調査Ⅰ」	清澄宿泊施設
54	6	7	山階鳥類研究所				2	2	サンコウチョウの生態調査	郷台林道周辺
55	6	2	東大森林科学	3	4	4	1	12	総合対照流域法の定期観測	
56	6	4	東大森林科学	3	7	5		15	総合対照流域法の定期観測	札郷宿泊施設
57	6	2	東京医科大学	1				1	ヤマビルの脂肪細胞	
58	6	4	東大森林科学			1		1	ルーミスジミの研究	清澄宿泊施設
59	6	2	千葉県立君津青葉高等学校	3	31			34	樹木学習	清澄宿泊施設
60	6	1	千葉県森林インストラクター会				4	4	研修会下見	
61	6	1	東大環境学			1		1	都市林における菌類相の特徴	
62	6	15	東大生圏システム学			1		1	2つのスケールにおいてサラグモ類が造網に必要な足場量から受ける影響	清澄宿泊施設2
63	6	1	千葉県立中央博物館		1		1	2	初期侵入性菌類の分散と定着に関する研究	
64	6	1	東大生産技術研究所	1		2	2	5	化学システム設計特論	
65	6		東大地震研究所	4				4	常時大気自由振動の検出と地球大気系常時自由振動論の展開	

全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
66	6	2	東大千葉演習林	1			4	5	房総の自然研究会例会	郷台宿泊所
67	6	1	NPO法人森林塾かずさの森				20	20	クモと地形の観察会	
68	6	8	横浜国立大学		1			1	昭葉樹林におけるニホンジカの影響	清澄宿泊施設2
69	6	3	東大生圏システム学		1			1	ミヤマトラベラの開花フェノロジー調査	清澄宿泊施設
70	6	2	東大田無試験地	1				1	オサムシ調査	
71	6	2	東大千葉演習林	8	5	8		21	利用者説明会	清澄宿泊施設
72	6	1	樹木医11期神奈川支部				3	3	房総半島における広葉樹天然林の菌類調査及び見学	
73	6	1	東大環境学			1		1	都市林における菌類相の特徴	
74	6	2	東大緑地植物実験所	8				8	林内の見学	清澄宿泊施設2
75	7	1	東大地震研究所	1				1	常時大気自由振動の検出と地球大気系常時自由振動論の展開	
76	7	31	東大生圏システム学			1		1	2つのスケールにおいてサラグモ類が造網に必要な足場量から受ける影響	清澄宿泊施設2
77	7	4	東大森林科学	3	5	2		10	総合対照流域法の定期観測	札郷宿泊施設
78	7	3	東大森林科学	3	4	2		9	総合対照流域法の定期観測	
79	7	1	東大生圏システム学			1		1	シカによるアオキの種子生産に与える影響	
80	7	3	東大森林科学			1		1	ルーミスジミの研究	清澄宿泊施設
81	7	4	東大生圏システム学		1			1	ミヤマトラベラの生態調査(開花調査)	清澄宿泊施設
82	7	4	東京医科大学	1				1	ヤマビルの褐色脂肪細胞の研究	
83	7	1	千葉県立中央博物館		1		1	2	初期侵入性菌類の分散と定着に関する研究	
84	7	4	静岡大学	3	9			12	地質調査の実習	清澄宿泊施設
85	7	1	東大地震研究所	1				1	常時大気自由振動の検出と地球大気系常時自由振動論の展開	
86	7	11	山階鳥類研究所				3	3	サンコウチョウの生態調査	
87	7	8	横浜国立大学		1			1	昭葉樹林におけるニホンジカの影響	清澄宿泊施設2
88	7	1	日本電波ニュース社				3	3	ヤマビル大量発生メカニズムを取材	
89	7	1	東大環境学			1		1	都市林における菌類相の特徴	
90	7	11	東大生圏システム学		1			1	ミヤマトラベラの生態調査(開花調査)	札郷宿泊施設 清澄宿泊施設2
91	7	9	山階鳥類研究所				3	3	サンコウチョウの生態調査	
92	7	2	東京農工大学	1	2	2		5	新第三紀流域における深部浸透量の調査	札郷宿泊施設
93	7	2	東大農学国際学	6	1	6	2	15	科研費の研究メンバーによる現地調査	清澄宿泊施設
94	7	2	東大農学国際学	1				1	科研費の研究メンバーによる現地調査	清澄宿泊施設2
95	7	1	東大生圏システム学	1				1	栄養段階カスケードとプロセス連鎖	
96	7	1	東大千葉演習林				41	41	夏の森林教室「二人で遊ぼう房総の自然」	
97	7	3	東大教育学部附属中等教育学校	2	18			20	夏期生物教室	清澄宿泊施設 札郷宿泊施設
98	7	3	高校生のための森と海のセミナー実行委員会		19			19	高校生のための森と海のセミナー	清澄宿泊施設

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
99	7	3	筑波大学生物圏資源科学	1	1	1		3	温暖化に伴う土壌圏溶存有機物の動態解析と森林生態系変化予測	
100	7	1	林野庁計画課				4	4	国際会議に関連しての現地見学	
101	7	1	東大環境学			1		1	都市林における菌類相の特徴	
102	7	2	東大千葉演習林	1			4	5	房総の自然研究会例会	郷台宿泊施設
103	7	1	千葉県立中央博物館		1		1	2	初期侵入性菌類の分散と定着に関する研究	
104	7	3	東大田無試験地	1				1	ミズ個体群密度大面積調査の予備調査	
105	8	30	東大生圏システム学			1		1	2つのスケールにおいてサラグモ類が造網に必要な足場量から受ける影響	清澄宿泊施設2
106	8	1	丸山町立丸山中学校		2			2	清澄山の珍しい生物や植物について	
107	8	26	山階鳥類研究所				3	3	サンコウチョウの生態調査	
108	8	2	東大森林科学			37		37	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	清澄宿泊施設
109	8	3	早稲田大学	1		1		2	郷台貯水池におけるイモリの年間個体群動態	札郷宿泊施設
110	8	5	東大田無試験地	1				1	ミズ個体群密度大面積調査	札郷宿泊施設
111	8	3	宇都宮大学		9			9	樹木学実習	清澄宿泊施設
112	8	3	宇都宮大学	2	48			50	樹木学実習	
113	8	4	東京医科大学	1				1	ヤマビルの褐色脂肪細胞の研究	
114	8	4	東大生圏システム学		1			1	ミヤマトベラの生態調査(結実調査)	清澄宿泊施設
115	8	2	東大森林科学		1	2		3	総合対照流域法の定期観測	札郷宿泊施設
116	8	3	東大森林科学	2	4	2		8	総合対照流域法の定期観測	
117	8	1	東大環境学			1		1	都市林における菌類相の特徴	
118	8	1	千葉県立中央博物館		1		1	2	初期侵入性菌類の分散と定着に関する研究	
119	8	1	立正大学	1				1	流水による岩盤の浸食	
120	8	2	東京農工大学	1	1	3		5	森林樹冠遮断量調査溪流流量調査	札郷宿泊施設
121	8	4	東大新領域学	2		15		17	生物環境学実習	清澄宿泊施設
122	8	3	東大森林科学			1		1	ルーミスジミの研究	清澄宿泊施設
123	8	1	千葉県立高等学校体育連盟	2				2	登山大会のコース下見	
124	8	5	京都大学	3	19	2		24	課題演習E(地質調査法野外実習)	
125	8	1	千葉県立中央博物館		2		1	3	初期侵入性菌類の分散と定着に関する研究	
126	8	2	東大附属中等教育学校	1	6			7	課題別学習「日本の森林に学ぶ」宿泊体験学習	札郷宿泊施設
127	8	1	日本の森と自然を守る全国連絡会				8	8	循環利用林の育成と木材生産の管理	
128	8	1	東大秩父演習林	1				1	実習見学	
129	8	2	東大生圏システム学	2				2	森林から流出する有機物の特性・リグニンの水可溶性挙動と植生の関	
130	8	1	東大環境学			1		1	都市林における菌類相の特徴	
131	9	30	東大生圏システム学			1		1	2つのスケールにおいてサラグモ類が造網に必要な足場量から受ける影響	清澄宿泊施設2

全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
132	9	4	立正大学	1	1			2	流水による岩盤の浸食	札郷宿泊施設
133	9	3	東大生圏システム学			3		3	2つのスケールにおいてサラグモ類が造網に必要な足場量から受ける影響	清澄宿泊施設2
134	9	2	東大森林科学			1		1	ルーミスジミの研究	清澄宿泊施設
135	9	2	東大分生研	5		8		13	研究室セミナー及び礫採取	清澄宿泊施設
136	9	3	東大森林科学	2	4	3		9	総合対照流域法の定期観測	
137	9	2	東大森林学	1	2	1		4	総合対照流域法の定期観測	札郷宿泊施設
138	9	1	東京医科大学	1				1	ヤマビルの褐色脂肪細胞研究	
139	9	2	東大生圏システム学			1		1	2つのスケールにおいてサラグモ類が造網に必要な足場量から受ける影響	清澄宿泊施設2
140	9	4	東大森林科学			1		1	ルーミスジミの研究	清澄宿泊施設
141	9	1	東大森林科学		1			1	広葉樹造林用苗木育成の手伝い	
142	9	4	千葉大学		1			1	安野積の鍵層追跡及びサンプル採集	
143	9	1	東大新領域学			1		1	都市林における菌類相の特徴	
144	9	4	東大千葉演習林	5	13			18	教養学部総合科目D実習	札郷宿泊施設 清澄宿泊施設
145	9	3	東大生圏システム学			1		1	植物連鎖とプロセス連鎖	清澄宿泊施設
146	9	3	東大森林科学			1		1	ルーミスジミの研究	札郷宿泊施設
147	9	2	東京医科大学	1	2	2		5	森林樹冠遮断量調査溪流流量調査	札郷宿泊施設
148	9	1	東大新領域学			1		1	都市林における菌類相の特徴	
149	9	2	東大千葉演習林	1			4	5	房総の自然研究会例会	
150	9	31	千葉県立中央博物館			1	2	3	初期侵入性菌類の分散と定着に関する研究	
151	10	31	天津小湊町有害鳥獣類対策協議会				25	25	有害鳥獣駆除	
152	10	31	東大生圏システム学			1		1	2つのスケールにおいてサラグモ類が造網に必要な足場量から受ける影響	清澄宿泊施設2
153	10	2	立正大学	1	1			2	流水による岩盤の浸食	札郷宿泊施設
154	10	3	東大森林科学	2	4	2		8	総合対照流域法の定期観測	
155	10	2	東大森林科学	1	3	1		5	総合対照流域法の定期観測	札郷宿泊施設
156	10	2	君津市役所経済農林振興課				83	83	銃器による有害鳥獣駆除のため	
157	10	2	東大生圏システム学		1			1	ミタマトラベラの種子の観察	清澄宿泊施設
158	10	4	東大森林科学			1		1	ルーミスジミの研究	清澄宿泊施設
159	10	4	東大生物材料科学	2	9	4		15	森林科学実習	清澄宿泊施設
160	10	2	東京医科大学	1				1	ヤマビルの褐色脂肪細胞研究	
161	10	1	東大新領域学			1		1	都市林における菌類相の特徴	
162	10	1	東大森林科学		1			1	広葉樹造林用苗木育成の手伝い	
163	10	1	天津小湊町立天津小湊小学校	14	38		38	90	親子ふれあいポケット「森林の秘密を探ろう」	
164	10	1	内山緑地建設(株)				7	7	清澄山系の動植物の観察	

全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
165	10	1	千葉県立中央博物館		1		3	4	初期侵入性菌類の分散と定着に関する研究	
166	10	1	東大新領域学			1		1	都市林における菌類相の特徴	
167	10	2	東大千葉演習林	1			4	5	房総の自然研究会例会	郷台宿泊施設
168	10	4	東大森林科学			1		1	ルーミスジミの研究	清澄宿泊施設
169	10	1	NPO法人森林塾かずさの森	1			14	15	クモと地形の観察会	
170	10	3	東大生圏システム学		1			1	ミヤマトラベラの種子の観察	清澄宿泊施設2
171	10	2	東大新領域学			1		1	人工林における埋土種子構成の林齢による変化	清澄宿泊施設
172	11	4	東大生圏システム学			1		1	2つのスケールにおいてサラグモ類が造網に必要な足場量から受ける影響	清澄宿泊施設2
173	11	1	千葉県立中央博物館		1		1	2	初期侵入性菌類の分散と定着に関する研究	
174	11	2	東京農工大学	1	1	3		5	新第1紀流域における雨水の山体深部浸透量調査及び遮断損失調査	札郷宿泊施設
175	11	3	東大千葉演習林	14				14	平成15年度 技術官研修	清澄宿泊施設
176	11	3	東大森林科学	2	4	2		8	総合対照流域法の定期観測	
177	11	3	東大森林科学	1	2	1		4	総合対照流域法の定期観測	札郷宿泊施設
178	11	1	千葉県立木更津高等学校	2				2	自然観察会下見	
179	11	5	愛知教育大学	1		1		2	パイプアレイ内外の微気圧変動計測のため	
180	11	2	東京医科大学	1				1	ヤマビル褐色脂肪細胞の研究	
181	11	1	東大農学系	4				4	労働安全衛生法に基づく施設調査	
182	11	1	千葉県森林インストラクター会				8	8	山歩きの会の予備調査	
183	11	3	東大森林科学			1		1	ルーミスジミの研究	清澄宿泊施設
184	11	1	千葉県森林インストラクター会				10	10	研修下見	
185	11	2	立正大学	1				1	流水による岩盤の侵入	札郷宿泊施設
186	11	1	内浦県民の森林管理事務所				3	3	ログハイキングにおける現地調査	
187	11	3	東大生圏システム学			1		1	ミヤマトラベラの種子の観察	清澄宿泊施設
188	11	1	東大千葉演習林	1			14	15	植物観察会	
189	11	2	東大千葉演習林	1			8	9	房総の自然研究会例会	郷台宿泊施設
190	11	4	東大千葉演習林				7,273	7,273	秋の一般公開「紅葉の猪ノ川溪谷へ」	
191	11	2	千葉県立君津少年自然の家				43	43	自然観察会	
192	11	1	内浦県民の森林管理事務所				100	100	ログハイキング	
193	11	1	東大地震研究所	3				3	常時大気振動の検出と地球・大気系常時自由振動論の展開	
194	11	4	千葉県立木更津高等学校	2	40			42	自然観察会下見	
195	11	2	千葉県森林インストラクター会				45	45	全国研修会	
196	11	3	新潟大学	1				1	二段林の査	清澄宿泊施設
197	11	1	茨城県大子町役場林務地籍課				25	25	分林組合連絡協議会の視察研修	

全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
198	11	1	天津小湊町立天津小湊小学校	2	38			40	総合的な学習の時間「森林のひみつを探そう」	
199	11	1	内浦山県民の森管理事務所				4	4	紅葉ハイキングの下見	
200	11	2	東大千葉演習林	2		6		8	森林圏生態学現地講義生圏システム・森林科学専攻	清澄宿泊施設
201	11	1	森のボランティア				20	20	千葉演習林森で学ぼう、森から学ぼう	
202	11	1	千葉県森林インストラクター会				3	3	山歩きの会下見	
203	11	1	内浦山県民の森管理事務所				120	120	紅葉ハイキング	
204	12	1	千葉県森林インストラクター会				3	3	演習林内見学会下見	
205	12	6	東大演習林研究部			1		1	「森を測ろう」の補助	清澄宿泊施設
206	12	1	東京農工大学	1	2	2		5	鳥居沢・瀬場沢流域における水文観測	
207	12	1	千葉県森林インストラクター会				37	37	人工林・天然林の特色を知る	
208	12	2	森林総合研究所				1	1	高精細センサを用いた林分構造の把握	清澄宿泊施設
209	12	3	東大工学部			1		1	人工林と自然林及び林齢間における埋土種子の変化	清澄宿泊施設
210	12	3	東大森林科学	2	4	4		10	総合対照流域法の定期観測	
211	12	3	東大森林科学	2	4	3		9	総合対照流域法の定期観測	札郷宿泊施設
212	12	4	東大千葉演習林	1		1	47	49	「森を測ろう」ボランティア	
213	12	4	東大千葉演習林				12	12	「森を測ろう」ボランティア	清澄宿泊施設
214	12	1	木更津市立岩根西公民館				30	30	郷土の歴史と自然探訪講座による自然観察会	
215	12	1	千葉県森林インストラクター会				70	70	演習林内の森林についての理解を深める	
216	12	1	NPO法人森林塾かずさの森林関係者	1			24	25	野鳥の観察	
217	12	2	東大経理部他	6				6	独法化現地調査	清澄宿泊施設
218	12	1	千葉県立中央博物館		1		1	2	初期侵入性菌類の分散と定着に関する研究	
219	12	2	東大千葉演習林	9				9	木造建造物文化財の修理用資材確保に関する研究	清澄宿泊施設2 清澄宿泊施設
220	12	3	東大森林科学			1		1	ルーミスジミの研究	清澄宿泊施設
221	12	2	東京医科大学	1				1	ヤマビルの褐色脂肪細胞の研究	
222	12	2	東大生圏システム学	1		2		3	ミヤマトベラプロットの植生調査	札郷宿泊施設
223	12	1	日本大学		3	1		4	火山灰の記載及びサンプル採取	
224	12	2	東大森林科学	2	6	2		10	2003年度森林計測実習	清澄宿泊施設
225	12	5	東大森林科学	2	11	2		15	森林経理/計測学実習	清澄宿泊施設
226	12	2	東大生圏システム学	1	1	2		4	モミシードトラップ撤廃	札郷宿泊施設
227	12	3	東大愛知演習林	1				1	林業施策が鳥類相の繁殖に及ぼす影響に関連した公開講座	
228	12	2	東大千葉演習林	1			5	6	房総の自然研究会例会	郷台宿泊施設
229	12	1	東大千葉演習林				15	15	野鳥の家をつくろう	
230	12	1	東大地震研究所	3				3	常時大気自動振動の検出と地球・大気系常時自由振動論の展開	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
231	12	2	千葉県高等学校体育連盟登山部	15	9			24	平成17年度全国総体のためのコース調査	
232	1	4	愛知演習林	1		1		2	千石演習林内乱気流空気内構造計測	清澄宿泊施設
233	1	3	東大千葉演習林	2	11	2		15	シカ調査	清澄宿泊施設
234	1	1	東大生圏システム学			1		1	ミヤマトベラの種子の観察	
235	1	1	東大地震研究所	1				1	常時大気自動震動の検出と地球・大気系常時自由振動論の展開	
236	1	1	東京医科大学	1				1	ヤマビルの褐色脂肪細胞の研究	
237	1	2	東大演習林研究部			1		1	修士論文のためのデータ収集	
238	1	3	東大森林科学		4	2		6	総合対照流域法の定期観測	
239	1	1	東京農工大学	1	2	2		5	新第三紀層流域での山体深部浸透量調査及び降年遮断調査	
240	1	1	天津小湊町小湊中学校				2	2	ヤマビルの生態調査	
241	1	1	房総のヒメコマツ研究グループ	1			3	4	ヒメコマツの接穂採取及びヒメコマツ生育地観測	
242	1	1	東大森林科学		2			2	卒論のための聞き取り調査	
243	1	1	林業木材製造業労働火害防止協会				18	18	林業労働災害防止に関する安全パトロール	
244	1	2	東大千葉演習林	1			9	10	房総の自然研究例会	郷台職泊施設
245	1	1	東大千葉演習林				18	18	演習林を歩こう	
246	1	1	房総ハイキング道整備検討会				15	15	石尊山から麻綿原までのハイキングコースに設置予定の道路標識調査	
247	2	2	東大生圏システム学	1				1	モミの増殖一か花粉の飛散距離と自家不和合性	清澄宿泊施設
248	2	4	国土交通省国土地理院				5	5	2万5千分の1地形作成に伴うハイキングコース等の調査	
249	2	1	東大工学部			1		1	人工林と自然林及び林齢間における埋土種子の変化	清澄宿泊施設
250	2	2	東大森林科学	2	4	2		8	総合対照流域法の定期観測	
251	2	2	森林総合研究所				1	1	航空機レーザースカナーによる林分因子等の研究	清澄宿泊施設
252	2	4	東大生圏システム学			1		1	ミヤマトベラの種子の観察	清澄宿泊施設
253	2	1	東京医科大学	1				1	ヤマビルの褐色脂肪細胞の研究	
254	2	1	東大地震研究所	1				1	常時大気自動震動の検出と地球・大気系常時自由振動論の展開	
255	2	1	東大新領域創成学				2	2	演習林内の森林状況 視察	
256	2	1	東大工学部			1		1	人工林と自然林及び林齢間における埋土種子の変化	
257	2	7	(社)千葉県猟友会				33	33	有害鳥獣捕獲	
258	2	1	千葉県森林研究センター				10	10	つぎ苗木の育成業務等の見学	
259	2	1	東大地震研究所	1				1	常時大気自動震動の検出と地球・大気系常時自由振動論の展開	
260	2	1	千葉県中央博物館		1			1	初期侵入性菌類の分類と定着に関する研究	
261	2	2	立正大学	1				1	流水による岩盤の浸食	札郷学生宿舎
262	2	1	東大地震研究所	1				1	常時大気自動震動の検出と地球・大気系常時自由振動論の展開	
263	2	2	東大千葉演習林	1			3	4	房総の自然研究例会	郷台職泊施設

全利用者（千葉演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
264	2	2	東大演習林研究部			2		2	データ収集	清澄宿泊施設
265	2	3	東大生圏システム学	1		1		2	ミヤマトベラ個体群の分布調査	清澄宿泊施設
266	2	2	東大生圏システム学	1				1	モミの増殖ー花粉の飛散距離と自家不和合性	清澄宿泊施設
267	3	6	横浜国立大学			1		1	照葉樹林におけるニホンジカの影響	清澄宿泊施設
268	3	1	東大地震研究所	1				1	常時大気自動震動の検出と地球・大気系常時自由振動論の展開	
269	3	2	東大森林科学	2	6	3		11	総合対照流域法の定期観測	
270	3	2	東大森林科学	2	4	2		8	総合対照流域法の定期観測	札郷学生宿舎
271	3	1	東大田無試験地	1				1	ヒメコマツがん腫病の発生実態調査	
272	3	1	東京農工大学	3	3	9		15	千葉演習林内視察	
273	3	1	君津施草川原				1	1	草川原水路の管理のため	
274	3	1	内浦山県民の森				80	80	第14回関東ふれあいの道ふれあい	
275	3	2	東京医科大学	1				1	ヤマビルの褐色脂肪細胞の研究	
276	3	1	天津小湊町立小学校	2		1	38	41	緑の教室 植林後の苗木の計測	
277	3	1	文化財建造物保存技術協会				3	3	ふるさと文化財の森構想調査	
278	3	2	東大田無試験地	1				1	ヒメコマツがん腫病の発生実態調査	清澄宿泊施設
279	3	1	千葉県道標整備協議会				20	20	石尊・麻綿原線歩道に道標9本	
280	3	2	東大千葉演習林	1			3	4	房総の自然研究会例会	郷台宿泊施設
281	3	1	NPOちばの山を愛する家造りネット			2	18	20	千葉県の森林。林業及び森林認	
282	3	2	東大演習林研究部	1				1	袋山試験流域の見学・下見	札郷学生宿舎
283	3	2	東大生圏システム学			1		1	ニホンジカが草地生態系に与える	清澄宿泊施設
284	3	1	東京都立大学	1			1	2	地質学調査	
285	3	1	東大演習林研究部	1				1	研究打ち合わせ及び調査地視察	
286	3	4	立正大学	1	2			3	流水による岩盤の浸食	札郷学生宿舎
287	3	1	千葉県自然観察指導員協議会				8	8	千葉県の代表的森林景観の見学	
288	3	3	東京学芸大学	1	15	3		19	地質調査	札郷学生宿舎
289	3	1	千葉大学				1	1	マーキング(ナンバーテープ等)	

北海道演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	8	東大生圏システム学			1		1	エゾマツ等の試料採取と実験	
2	4	7	北海道大学農学部森林化学			1		1	積雪期のエゾシカに対する樹皮嗜好性試験	
3	4	45	東大演習林OB				1	1	北方樹木の繁殖フェロゾー	
4	4	355	環境省西北北海道地区苫小牧事務所				4	4	シマフクロウ生息状況調査	
5	4	2	東大生圏システム学	1		3		4	ウガイカンハの遺伝的多様性に関する研究	合宿
6	4	20	旭川西高等学校				1	1	北海道の石灰岩・蛇紋岩地帯における植生について	
7	5	3	福岡県立修猷高校				2	2	北海道演習林における天然林の取扱方法	
8	5	1	富良野市山部小学校				42	42	春の遠足	
9	5	1	北海道育種場				5	5	見学と天然林施業の現地検討	
10	5	1	富良野市東山保育所				26	26	春の小遠足	
11	5	3	鎌田第一保育園				2	2	演習林見学	合宿
12	5	4	広島大総合科学部	1		2		3	岩魚沢保存林における雌雄異株性高木カツラの遺伝子流動解析	合宿
13	5	24	東大生圏システム学			1		1	エゾマツ等の試料採取と実験	
14	5	4	北海道大学大学院農学研究科	2		11		13	大学院実習	セミナー
15	5	4	東大田無試験地	1				1	改良ホアラ植栽地・エゾマツ育苗等の見学	合宿
16	5	1	富良野市障害者友の会				20	20	演習林見学	
17	6	1	東京都				15	15	演習林見学	
18	6	5	東北大学農学研究科	2		1		3	マイクロテライトマーカを用いたオニグルミ低密度林分で花粉流動解析	合宿
19	6	3	附属中等教育学校	1				1	宿泊研修に係わる打ち合わせ	合宿
20	6	2	専修大学北海道短期大学	1				1	北海道演習林の攪乱履歴とトマツの成長反応	合宿
21	6	2	帯広畜産大学畜産管理学科	3	24			27	研修旅行	セミナー
22	6	4	東大森林科学	1		1		2	石灰岩母林土壌の特性と植性分布について	合宿
23	6	1	山部厚生病院				5	5	演習林見学	
24	6	2	網走西部森づくりセンター				1	1	天然林施業におけるエゾマツ・トマツの更新戦略	合宿
25	6	22	広島大学大学院国際協力研究科			1		1	岩魚沢保存林における雌雄異株性高木カツラの遺伝子流動解析	
26	6	1	富良野市山部寿光園				10	10	演習林見学	
27	6	6	東大生圏システム学			1		1	北海道演習林におけるウガイカンハ成木集団及び埋土種子集団の遺伝的多様性調査	
28	6	1	富良野市立麓郷小学校				12	12	総合的な学習	
29	6	6	東大生圏システム学			1		1	エゾマツ等の試料採取と実験	
30	6	1	帯広農業高等学校	3			40	43	施設見学	
31	6	4	東大森林科学	1				1	エゾマツ・アカエゾマツの遺伝的多様性に関する研究	合宿

全利用者（北海道演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
32	6	3	網走西部森づくりセンター				1	1	天然林施業におけるエゾマツ・トマツの更新戦略	合宿
33	6	2	東大施設部	3				3	施設見学	合宿
34	6	1	元旭川医大				1	1	タニ採取	
35	7	1	東京農業大学生物産業学部	3	16			19	演習林見学	
36	7	1	東京都知的障害者育成会				24	24	演習林見学	
37	7	1	北海道空知森づくりセンター				20	20	演習林視察	
38	7	30	東大生圏システム学			1		1	エゾマツ等の試料採取と実験	
39	7	4	東大教育学部附属中等教育学校	3			34	37	宿泊研修	セミナー
40	7	4	中国				1	1	演習林視察	合宿
41	7	23	立正大学地球環境科学研究科			1		1	初期成長速度の異なるクダイカンパ・ミズナラ・トマツ混交林の階層構造に関する研究	
42	7	3	スウェーデン大学				1	1	演習林視察	合宿
43	7	3	スウェーデン大学			1		1	演習林視察	合宿
44	7	7	立正大学地球環境科学研究科			1		1	初期成長速度の異なるクダイカンパ・ミズナラ・トマツ混交林の階層構造に関する研究	
45	7	1	旭川農業高等学校				43	43	演習林見学実習	
46	7	1	東大愛知演習林			1		1	量水観測・気象観測データ収集及びメンテナンス	
47	7	3	北海道大学大学院経済学研究科	1	1	3		5	合宿研修	合宿
48	7	1	長野県林業大学校				22	22	演習林視察	
49	7	2	東大愛知演習林	1		1		2	量水観測・気象観測データ収集及びメンテナンス	合宿
50	7	5	東大生圏システム学			1		1	北海道演習林におけるクダイカンパ成木集団及び土種子集団の遺伝的多様性調査	
51	7	2	日本経団連自然保護協議会				16	16	演習林視察	セミナー
52	7	1	富良野市立麓郷中学校				8	8	総合的な学習	
53	7	3	立正大学	1		1		2	演習林植栽の産地の異なるブナの葉の柵状組織を調べるためブナの葉の栽種等	合宿
54	7	2	東大生圏システム学	1				1	フィールド科学総合演習の準備	合宿
55	7	1	NHK学園高校				8	8	演習林視察	
56	7	9	立正大学地球環境科学研究科			1		1	初期成長速度の異なるクダイカンパ・ミズナラ・トマツ混交林の階層構造に関する研究	
57	7	1	東大生物材料科学	1			2	3	トウモロコシ属のフェノール性成分生成に関する打合せ	
58	7	1	網走西部森づくりセンター				1	1	天然林施業におけるエゾマツ・トマツの更新戦略	
59	7	4	東大生圏システム学	3		10		13	フィールド科学総合演習	セミナー
60	7	5	大阪女子大学理学部	1	13			14	野外実習	セミナー
61	7	3	岐阜大学農学研究科			1		1	ヤチダモとハンキの分布様式調査	

全利用者（北海道演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
62	8	1	熊本市				2	2	演習林見学	
63	8	61	東大新領域創成科学	1		2		3	長期観測大面積プロット(前山)における森林動態の研究及び十勝平野のカマツ防風林の研究	
64	8	1	大本教北海本苑				20	20	演習林見学	
65	8	1	熊本県林業研究指導所				4	4	演習林視察	
66	8	37	東大新領域創成科学			3		3	長期観測大面積プロット(前山)における森林動態の研究	
67	8	6	東大農学部3類	2	22	5	1	30	森林動物学実験	セミナー
68	8	1	ふらのアートフェスタ実行委員会				20	20	演習林見学	
69	8	1	中華林産事業協会				20	20	演習林視察	
70	8	2	演習林長	3				3	演習林視察	合宿
71	8	2	東大林政学			2		2	演習林見学	
72	8	1	生涯学習センター				6	6	自然観察会	
73	8	1	ブレック研究所				4	4	資料収集及び写真撮影	
74	8	15	東大生圏システム学			1		1	エゾマツ等の試料採取と実験	
75	8	1	富良野看護学校				3	3	体育授業(登山)下見及び打合せ	
76	8	1	東大北海道演習林	1			2	3	演習林見学	
77	8	1	網走西部森づくりセンター				1	1	天然林業施業におけるエゾマツ・トマツの更新戦略	
78	8	3	東大農学部	1				1	卒論研究指導	合宿
79	8	10	東大森林動物学		1			1	北海道演習林の天然択伐施業林におけるエゾシカの食害調査	
80	8	1	富良野市よつばの会				11	11	演習林見学	
81	8	1	岩手県フォレストサービス				2	2	演習林見学	
82	8	1	東大北海道演習林	1			1	2	演習林見学	
83	9	4	愛知演習林	1				1	北海道演習林における水文・気象観測のメンテナンス	合宿
84	9	1	旭川開発建設部				3	3	演習林視察	
85	9	1	東京農業大学生物産業学部				26	26	演習林見学	
86	9	4	東大法学部	1	8			9	演習林見学	セミナー
87	9	1	網走西部森づくりセンター				1	1	天然林業施業におけるエゾマツ・トマツの更新戦略	
88	9	3	専修大学北海道短期大学	1	9			10	学外研修	セミナー
89	9	3	大東文化大学	2	9			11	学外研修	セミナー
90	9	1	森林総合研究所				7	7	演習林見学	
91	9	13	東大生圏システム学			1		1	エゾマツ等の試料採取と実験	
92	9	6	東大演習林OB				2	2	演習林見学	
93	9	1	東大演習林OB				2	2	演習林見学	

全利用者（北海道演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
94	9	1	東大演習林OB				3	3	演習林見学	
95	9	1	遠軽森林組合				13	13	天然林改良事業及び択伐施業等	
96	9	14	東大演習林OB				1	1	演習林見学	
97	9	2	サントリー株式会社				2	2	ミズナラ施業計画研究打合せ	合宿
98	9	1	富良野市ことぶき大学				15	15	森林学習(きのこ学習)	
99	9	1	富良野地区農業改良普及センター				21	21	現地検討会	
100	9	1	山部文化協会				21	21	自然とふれあう会(きのこ・樹木学習)	
101	9	1	中富良野小学校				46	46	自然散策	
102	9	1	海外林業コンサルタント				12	12	JICA林分施業法及び森林経営法	
103	9	1	富良野看護学校				40	40	体育授業(登山)	
104	9	1	岩手大学	3				3	演習林視察	
105	9	2	山部・東山・麓郷子ども会				58	58	子ども自然塾	
106	9	1	北海道自然観察協議会				50	50	北海道自然観察協議会指導員研修	
107	9	4	東大教育学部		11			11	総合科目D(森林と人の関わり)集中講義	セミナー
108	10	1	東山保育所				26	26	秋の小遠足	
109	10	2	吉本事業所				1	1	演習林見学	
110	10	2	北海道教育大学札幌校	4	28		1	33	野外実習	セミナー
111	10	1	網走西部森づくりセンター				1	1	天然施業におけるエゾマツ・トマツの更新戦略	
112	10	1	王子製紙株式会社				6	6	演習林視察	
113	10	1	環境NPO樹木・環境ネットワーク協会				17	17	演習林視察	
114	10	1	北海道林務部				1	1	演習林内撮影	
115	10	1	富良野小学校				106	106	社会科学学習	
116	10	2	岐阜大学				1	1	山火事跡二次林の植生調査	合宿
117	10	4	三重大学	1			3	4	前山保存林におけるホオノキの生育密度の調査	合宿
118	10	4	東大千葉演習林	1		1		2	大学院研究指導	合宿
119	10	2	演友会				11	11	演習林視察	セミナー
120	10	1	東大農学部				2	2	演習林視察	
121	10	2	パール学院高等学校	5			86	91	演習林視察	
122	10	2	東大事務局長・農学部	6				6	演習林視察	合宿
123	10	1	麓郷小学校				12	12	総合的な学習	
124	10	1	富良野高等学校				90	90	全道高等学校理科研究会	
125	10	1	網走西部森づくりセンター				1	1	天然施業におけるエゾマツ・トマツの更新戦略	合宿
126	10	1	江本木材産業				23	23	演習林視察	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
127	10	1	ヒグマの会				25	25	演習林視察	
128	10	3	東大森林科学	2			1	3	林分施業法に関する質疑等	合宿
129	10	2	吉本事業所				1	1	演習林視察	
130	10	1	帯広畜産大学畜産環境学科	1		1		2	チシマザサ桿の生存調査等	
131	10	1	東大農学部	1				1	演習林視察	
132	10	2	東大先端科学技術センター	4				4	演習林視察	
133	10	1	関西総合環境センター				5	5	針葉樹の育苗と人工林生態の観察等	
134	10	1	網走西部森づくりセンター				1	1	天然施業におけるエゾマツ・トマツの更新戦略	
135	10	1	東大秩父演習林	1				1	演習林見学	
136	10	1	生涯学習センター				10	10	自然観察会	
137	10	43	東大生圏システム学			1		1	エゾマツ等の試料採取と実験	
138	10	1	網走西部森づくりセンター				1	1	天然施業におけるエゾマツ・トマツの更新戦略	
139	10	1	生長の家				1	1	演習林視察	
140	10	2	専修大学北海道短期大学				1	1	北海道演習林の攪乱履歴とトマツの生長反応	
141	10	2	東大総務部人事課・農学部	8			1	9	給与監査	合宿
142	10	2	株式会社きんばら				2	2	演習林視察	セミナー
143	10	2	吉本事業所				1	1	演習林視察	
144	11	152	麓郷テングラウフ実行委員会						クロスカンリースキー	
145	11	1	新潮社				2	2	演習林視察	
146	11	1	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター	6	1	1		8	北海道天然林の生涯と利用に関する研修	
147	11	2	江丹別町				1	1	演習林見学	合宿
148	11	2	東大農学部			1		1	森林軌道跡調査	合宿
149	11	2	国立科学博物館筑波研究資料センター				1	1	エゾマツ球果採取	合宿
150	11	2	旭川開発建設部				6	6	演習林視察	合宿
151	11	2	旭川西高等学校				1	1	研究打合せ	合宿
152	11	1	住友林業株式会社				4	4	演習林視察	
153	11	1	東大愛知演習林	1				1	気象観測装置メンテナンス	
154	11	3	東大農学部	1				1	Ⅲ種面接	合宿
155	11	1	網走西部森づくりセンター				1	1	天然施業におけるエゾマツ・トマツの更新戦略	
156	11	1	平取町立二風谷アイヌ文化博物館				17	17	演習林視察	
157	11	1	北日本木材				2	2	演習林視察	
158	11	2	網走西部森づくりセンター				1	1	天然施業におけるエゾマツ・トマツの更新戦略	
159	11	1	旭川開発建設部				4	4	演習林視察	

秩父演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	1	東大千葉演習林	1				1	ワサビ沢植生調査	
2	4	2	東大造林学	1		1		2	森林土壌学実験	川俣学生寄宿舍
3	4	4	東大造林学	2	6	13		21	森林土壌学実験	川俣学生寄宿舍
4	4	1	東大田無試験地	1				1	マツ材線虫病枯損マツ採集	
5	4	1	瀬音の森				1	1	植栽木の木起し	
6	4	2	東大森林動物学		1			1	調査地下見	栃本自炊宿舎
7	4	3	東大森林動物学		1			1	調査地準備	栃本自炊宿舎
8	4	1	埼玉県農林総合研究センター森林支所	9				9	溪畔林の復元・造成技術の開発	
9	4	1	東大森圏管理学	1	1			2	個体群管理のためのツキノワグマのプロファイリング	
10	4	1	東大森圏管理学	1	1			2	個体群管理のためのツキノワグマのプロファイリング	
11	4	3	東大新領域創成科学		1			1	演習林内の溪流の採水	川俣自炊宿舎
12	4	1	東大緑地創成学	1			1	2	クマの追跡	
13	4	2	東大森林動物学	1	2	1	1	5	調査地下見	栃本教官宿舎
14	4	2	東大森林動物学			1		1	調査地下見、トラップ設置	栃本自炊宿舎
15	4	1	東大森圏管理学	1	2			3	ミズナラ成木のサンプル採集	
16	4	1	東工コーセン(株)				1	1	防獣資材現場視察	
17	4	1	東大秩父演習林				28	28	東京大学秩父演習林公開講座	
18	4	1	東大教育学研究科		1			1	公開講座に関する研究	
19	4	2	東大森林利用学	2	1			3	森林土木学実習下見	栃本教官宿舎
20	4	2	東大森林利用学				1	1	チップ散布による下草の抑制効果に関する研究	栃本教官宿舎
21	4	1	埼玉県寄居林業事務所				16	16	ケヤキ造林地の視察	
22	4	2	東大工学部研究科	2	3	2		7	ニッチツ鉾山周辺の地質調査	川俣学生宿舎
23	4	1	東大森圏管理学	1				1	入川生態系試験地データローガー交換	
24	4	1	東大森林植物学	2		1		3	樹木医学に関する研究	
25	4	2	東大新領域創成	2	3			5	秩父景観調査	
26	4	1	東大新領域創成	1				1	自然環境学実習下見	
27	5	1	東大森圏管理学		2			2	ウダイカンバの遺伝的特性に基づく新しい森林管理の提案	
28	5	1	東大森林動物学		1	1		2	倒木の存在がリター分解に与える影響	
29	5	2	東大森林利用学	1				1	森林土木学実習	川俣学生宿舎
30	5	4	東大森林利用学	1	1	3	1	6	森林土木学実習	川俣学生宿舎
31	5	1	埼玉県農林総合研究センター森林支所	2					溪畔林の復元・造成技術の開発	
32	5	1	東大森林動物学		1			1	調査	

全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
33	5	2	東大森林動物学		1			1	調査	栃本自炊宿舎
34	5	3	東大新領域		1			1	演習林内の溪流の採水	川俣自炊宿舎
35	5	1	秩父鉄道				150	150	ハイキング	
36	5	3	妻沼高等学校教諭	30			150	180	埼玉県高等学校総合体育登山大会	
37	5	2	東大農学系事務経理課	6				6	演習林の見学	川俣学生宿舎
38	5	1	東大科森圏管理学	1				1	森林から流出する有機物の特性・リグニンの水可溶性挙動と植生の関係	
39	5	1	東大森圏管理学	1	1			2	個体群管理のためのツキノワグマのプロファイリング	
40	5	2	東大森圏管理学	1				1	個体群管理のためのツキノワグマのプロファイリング	コンテナハウス
41	5	2	東大森圏管理学		1			1	個体群管理のためのツキノワグマのプロファイリング	川俣自炊宿舎
42	5	1	東大森林動物学	1		1	1	3	レンガ設置実験	
43	5	1	東大森林動物学			1		1	秩父演習林大プロの飛翔性昆虫相の調査	
44	5	2	東大森林動物学			1		1	秩父演習林大プロの飛翔性昆虫相の調査	栃本自炊宿舎
45	5	1	東大新領域	5	33			38	自然環境学実習	
46	5	2	東大新領域	1	2		1	4	森林景観調査、サイバーフォレスト構築試験	栃本教官宿舎
47	5	3	東大森圏管理学		1			1	ミズナラサンプル採集(実生・種子)	川俣自炊宿舎
48	5	2	東大森圏管理学		1			1	ミズナラ実生調査	川俣自炊宿舎
49	5	1	立正大学 地球環境科学部			2		2	落葉リターの溶出物及び分解産物が溪流の昆虫に及ぼす影響	
50	5	2	森林インストラクター 東京会				19	19	内部研修	川俣学生宿舎
51	5	1	東大森林動物学		1			1	ツルグレン装置撤収	
52	5	2	東大森圏管理学	1				1	個体群管理のためのツキノワグマのプロファイリング、ミズナラの遺伝特性	コンテナハウス
53	6	1	埼玉県農林総合研究 センター森林支所	2				2	溪畔林の復元・造成技術の開発	
54	6	1	東大森圏管理学		2			2	調査地下見	
55	6	3	東大森圏管理学		1			1	ミズナラ実生調査	川俣自炊宿舎
56	6	5	東大森圏管理学		1			1	ミズナラ実生調査	川俣自炊宿舎
57	6	3	東大森林動物学		1			1	調査	栃本自炊宿舎
58	6	1	東大森林動物学		1			1	調査	
59	6	3	東大森林利用学		1			1	体力データ実験調査	栃本自炊宿舎
60	6	3	東大生物多様性科学	1	1			2	二つの空間においてサラゲモ類が造網に必要な足場から受ける影響	栃本自炊宿舎
61	6	2	東大森圏管理学	1				1	個体群管理のためのツキノワグマのプロファイリング、ミズナラの遺伝特性	コンテナハウス
62	6	1	東大森圏管理学	1				1	ミズナラの遺伝特性	
63	6	1	東大森圏管理学	1				1	個体群管理のためのツキノワグマのプロファイリング、ミズナラの遺伝特性	
64	6	2	東大森圏管理学	1				1	ミズナラの遺伝特性	コンテナハウス
65	6	5	東大森林動物学			1		1	秩父演習林大プロの飛翔性昆虫の種構成および季節消長に関する研究	栃本自炊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
66	6	1	狭山市立入間川中学校	4			51	55	校外学習におけるハイキング	
67	6	3	東大新領域		1			1	演習林内の溪流の採水	川俣学生宿舎
68	6	2	東大秩父演習林	5				5	施設見学	栃本教官宿
69	6	1	東大新領域		4			4	森林管理に関する現地案内	
70	6	1	東大森林利用学	1				1	多支点架線の研究	
71	6	4	東邦大学理学部	1	3	14		18	学生実習	川俣学生宿舎
72	6	1	荒川水系溪流保存会				4	4	在来イワナの捕獲	
73	6	2	東大新領域	1	4		1	6	生物環境学実験・実習 (炭焼きと映像記録)	大血川作業所
74	7	3	東大森圏管理学		1			1	ミズナラ実生調査	川俣自炊宿舎
75	7	2	東大北海道演習林	2	1		1	4	冷温帯ブナ林・水辺林調査	栃本教官宿舎
76	7	1	東大北海道演習林	1			1	2	冷温帯ブナ林・水辺林調査	
77	7	1	立正大学地球環境科学部		1			1	ブナの葉の採取、光量子量の測定	
78	7	15	大滝村長				5	5	丸太の製材	
79	7	1	東大新領域		1			1	森林映像記録調査	
80	7	1	東大森圏管理学	1				1	ミズナラの遺伝特性、重力生態学	
81	7	3	東大森圏管理学	1				1	ミズナラの遺伝特性、重力生態学	コンテナハウス
82	7	6	東大森林動物学研究室			1		1	秩父演習林大プロの飛翔性昆虫の種構成および季節消長に関する研究	栃本自炊宿舎
83	7	1	立正大学地球環境科学部			3		3	落葉リターの溶出物及び分解産物が溪流のグレイザー昆虫に及ぼす影響	
84	7	1	立正大学地球環境科学部			2		2	落葉リターの溶出物及び分解産物が溪流のグレイザー昆虫に及ぼす影響	
85	7	1	東大新領域	1	4		1	6	サイバーフォレスト、景観データ収集	
86	7	1	東大森林動物学		1			1	調査	
87	7	3	東大新領域		2			2	演習林内の溪流の採水	川俣自炊宿舎
88	7	1	東大森圏管理学	1	1			2	ウダイカンバのフェノロジーに関する研究	
89	7	1	埼玉県農林総合研究センター森林支所	2				2	溪畔林の復元・造成技術の開発	
90	7	1	埼玉昆虫談話会				1	1	入川林道における蛾類及びカミキリ等甲虫調査	
91	7	2	筑波大学生命環境科学研究科	1	1	1		3	温暖化に伴う土壌圏有機物の動態解析と森林生態系変化予測	
92	7	4	東大森林植物学	1	2			3	森林植物学実験	栃本教官宿舎
93	7	4	東大森林植物学			22		22	森林植物学実験	川俣学生宿舎
94	7	3	東大新領域		2			2	シオジの垂直分布と土壌水分の関係	川俣自炊宿舎
95	7	1	東大森林動物学	1			1	2	マダラテントウ類の採集調査	
96	7	1	東大新領域	1				1	森林景観データ収集	
97	7	2	東京大学大学院新領域創成科学研究科	3	17			20	自然環境学実習	川俣学生宿舎
98	7	3	東大田無試験地	1				1	環境変化に伴う地表徘徊性甲虫群集のモニタリング調査	栃本自炊宿舎

全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
99	7	4	立教大学 理学部	5	5	35	5	50	博物館学芸員課程野外実習	川俣学生宿舎
100	8	1	埼玉県立 春日部高等学校教諭	1				1	埼玉県産変形菌類の発生状況	
101	8	2	埼玉県立 秩父農工高等学校校	3			40	43	樹木採集実習	川俣学生宿舎
102	8	1	埼玉県農林総合研究 センター森林支所	2				2	溪畔林の復元・造成技術の開発	
103	8	3	東大森林動物学			1		1	秩父演習林大プロの飛翔性昆虫の 種構成および季節消長に関する研	栃本自炊宿舎
104	8	2	東大森林動物学		2	2		4	秩父演習林大プロの飛翔性昆虫の種構 成および季節消長に関する研究	コンテナハウス
105	8	1	東大森林植物学		1			1	菌根の浸透調節物質量に及ぼす酸 ストレスの影響について	
106	8	1	東大愛知演習林	1				1	流域生態圏における気象モニタリ ングのための現地調査	
107	8	1	東大森圏管理学	1	1			2	ミズナラ実生調査	
108	8	3	東大新領域		2			2	演習林内の溪流の採水	川俣自炊宿舎
109	8	1	東大森圏管理学		1			1	ウダイカンバのフェノロジー調査	
110	8	1	東大森圏管理学		1			1	ウダイカンバのフェノロジー調査	
111	8	2	東大森圏管理学	1	1			2	森林から流出する有機物の特性・リグニ ンの水可溶化挙動と植生の関係	栃本自炊宿舎
112	8	2	東大千葉演習林	1				1	ワサビ沢、トウバク沢植生調査	事務所
113	8	1	東大新領域		1			1	シオジの垂直分布と土壌水分の関 係	
114	8	1	東大森圏管理学	1				1	ミズナラの遺伝特性、重力生態学	
115	8	2	東大森圏管理学	1				1	ミズナラの遺伝特性、重力生態学	山小屋
116	8	2	東大森圏管理学	1				1	ミズナラの遺伝特性、重力生態学	コンテナハウス
117	8	3	共栄学園中学校教諭	1			3	4	自然体験学習	栃本教官宿舎
118	8	1	東大新領域	1	1		1	3	情報収集、サイバーフォレスト映像 収集	
119	8	1	西武鉄道株式会社				80	80	ハイキング	
120	8	1	東京都立 隅田川高等学校教諭	4			22	26	生物実習	
121	8	2	東大秩父演習林	1	1		11	13	公開講座「真夏の森と川で昆虫採 集をしよう」	川俣学生宿舎
122	8	1	水資源開発公団 荒川ダム総合事務所				40	40	自然林の状況視察	
123	8	1	東大森林利用学		1		1	2	チップ散布による下草の抑制効果 に関する研究	
124	8	1	東大北海道演習林	1				1	演習林見学	
125	8	1	立正大学 地球環境科学部			3		3	落葉リターの溶出物及び分解産物が溪 流のグレイザー昆虫に及ぼす影響	
126	9	3	三重大学 生物資源学部	2	5	7		14	天然林の視察、シオジ林の調査	川俣学生宿舎
127	9	1	埼玉県農林総合研究 センター森林支所	3				3	溪畔林の復元・造成技術の開発	
128	9	4	東大森林動物学研究 室			1		1	秩父演習林大プロの飛翔性昆虫の種構 成および季節消長に関する研究	栃本自炊宿舎
129	9	1	東大新領域	1				1	情報収集、サイバーフォレスト映像 収集	
130	9	2	東大新領域	1	1			2	自然環境学研究1、サイバーフォ レスト映像収集	コンテナハウス
131	9	1	東大新領域	1	2		1	4	情報収集、サイバーフォレスト映像 収集	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
132	9	1	東大新領域	1	1			2	自然環境学研究1、サイバーフォレスト映像収集	
133	9	2	東大新領域		1			1	自然環境学研究1、サイバーフォレスト映像収集	コンテナハウス
134	9	1	神奈川県 林業協会足柄上支部				30	30	視察研修会	
135	9	1	都立大学動物系統分類学	1				1	実習候補地の検討	
136	9	1	東大森圏管理学	1				1	ミズナラの遺伝特性、重力生態学	
137	9	1	東大森圏管理学	1				1	ミズナラの遺伝特性、重力生態学	
138	9	1	東大森圏管理学	1				1	ミズナラの遺伝特性、重力生態学	
139	9	1	東大森圏管理学	1				1	ミズナラの遺伝特性、重力生態学	
140	9	1	自然環境研究センター				13	13	JICA研修「アフリカ地域野生生物保護管理」コース実習地として利用	
141	9	3	東大新領域		1			1	演習林内の溪流の採水	川俣自炊宿舎
142	9	1	東大森圏管理学		1			1	ウダイカンバのフェノロジー調査	
143	9	1	立正大学 地球環境科学部			1	1	2	落葉リターの溶出物及び分解産物が溪流のグレイザー昆虫に及ぼす影響	
144	9	1	立正大学 地球環境科学部			2		2	落葉リターの溶出物及び分解産物が溪流のグレイザー昆虫に及ぼす影響	
145	9	1	東大森林利用学	1				1	多支点架線実験装置改良検討	
146	9	1	東大森林植物学		1			1	菌根の浸透調節物質量に及ぼす酸ストレスの影響について	
147	9	1	東大森林動物学		1			1	調査	
148	9	2	東大新領域		2			2	シオジの垂直分布と土壌水分の関係	川俣自炊宿舎
149	9	1	環境を考える会				1	1	奥秩父における希少植物調査	
150	9	1	東大森圏管理学	2	3			5	ミズナラ実生調査	
151	9	1	独立行政法人 国立環境研究所	1			1	2	秩父山系森林土壌の土壌有機物集積量とその形態の変遷について	
152	9	1	埼玉県 ウォーキング協会				4	4	ウォーキング例会の下見	
153	10	6	東大森林動物学			1		1	秩父演習林大プロの飛翔性昆虫の種構成および季節消長に関する研究	栃本自炊宿舎
154	10	1	東大新領域		2			2	サポーター事前準備、オブザーバー	
155	10	5	東大森林動物学		1			1	調査	栃本自炊宿舎
156	10	4	東大森林動物学		1			1	調査	川俣自炊宿舎
157	10	1	東大森林動物学		1			1	調査	入川流域
158	10	3	東京大学大学院 農学生命科学研究科	1	3			4	急斜面上に発達した黒色土の生成過程	栃本教官宿舎
159	10	2	東大造林学			1		1	急斜面上に発達した黒色土の生成過程	栃本教官宿舎
160	10	1	東大森圏管理学	3		1		4	重力生態学、長期大面積プロット見学	
161	10	1	東大森圏管理学	1				1	ミズナラの遺伝特性、重力生態学、自動撮影試験	
162	10	3	東大森圏管理学	1			1	2	ミズナラの遺伝特性、重力生態学、自動撮影試験	川俣自炊宿舎
163	10	3	東大生物多様性科学	1	1			2	二つの空間においてサラゲモ類が造網に必要な足場から受ける影響	栃本自炊宿舎
164	10	1	東大森圏管理学		1			1	ウダイカンバのフェノロジー調査	

全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
165	10	1	埼玉県農林総合研究センター森林支所	2				2	溪畔林の復元・造成技術の開発	
166	10	2	瀬音の森				21	21	森林勉強会	川俣学生宿舎
167	10	3	東大新領域		1			1	演習林内の溪流の採水	川俣自炊宿舎
168	10	2	東大新領域		1			1	シオジの垂直分布と土壌水分の関係	栃本自炊宿舎
169	10	1	立正大学地球環境科学部				2	2	落葉リターの溶出物及び分解産物が溪流のグレイザー昆虫に及ぼす影響	
170	10	1	東邦大学理学部		1	1		2	ブナ、イヌブナ、ミズナラ実生の成長特性	
171	10	1	埼玉県農林総合研究センター水産研究所				4	4	河川の生産力を以下した魚の自然増殖技法の開発	
172	10	2	東京大学大学院工学部研究科	3	4			7	ニッチツ鉦山周辺の地質調査	
173	10	1	東大愛知演習林	2				2	トウバク沢気象観測装置設置	
174	10	1	埼玉県ウォーキング協会				250	250	ウォーキング「荒川起点の碑を見る」	
175	10	1	立正大学地球環境科学部	10	15	15	31	71	植生学会「エクスカージョン」	
176	10	1	さいたま川の博物館	11			44	55	わくわくサタデーミュージアム野外事業	
177	10	1	秩父鉄道				150	150	ハイキング	
178	10	1	独立行政法人水資源機構				8	8	種子採取	
179	10	1	東大新領域	1				1	サイバーフォレスト研究打ち合わせ、ロボットカメラメンテナンス	
180	10	1	東大森林利用学	1			10	11	森林利用基盤の整備に関する現地検討	
181	10	2	東大新領域		1			1	録音による森林環境モニタリングの手法	コンテナハウス
182	10	1	森林総合研究所北海道支所		1			1	ジノウカンバとチチブミネバリの核DNAの塩基配列決定	
183	11	1	秩父鉄道				150	150	ハイキング	
184	11	1	東京都水道局水源管理事務所				6	6	測高機性能試験、複層林施業・シカ対策地視察	
185	11	1	立正大学地球環境科学部水界生態系研究				3	3	落葉リターの溶出物及び分解産物が溪流のグレイザー昆虫に及ぼす影響	
186	11	1	立正大学地球環境科学部				2	2	落葉リターの溶出物及び分解産物が溪流のグレイザー昆虫に及ぼす影響	
187	11	1	東大千葉演習林	1				1	ワサビ沢、トウバク沢植生調査	
188	11	7	東大森林動物学		1			1	調査	栃本自炊宿舎
189	11	1	東大森林動物学		1			1	調査	
190	11	2	東大森圏管理学	1	2			3	ミズナラサンプル採取	栃本教官宿舎
191	11	1	東大森圏管理学		1			1	ウダイカンバのフェノロジー調査	
192	11	1	東大秩父演習林				35	35	公開講座「紅葉の入川軌道を歩こう！」	
193	11	2	東大新領域		1			1	シオジの垂直分布と土壌水分の関係	川俣自炊宿舎
194	11	1	埼玉県農林総合研究センター森林支所	1				1	溪畔林の復元・造成技術の開発	
195	11	1	埼玉県農林総合研究センター森林支所	2				2	溪畔林の復元・造成技術の開発	
196	11	1	東大森圏管理学	1	1		1	3	ミズナラ結実の遺伝特性、ドングリトラップの回収・点検	
197	11	1	東大森圏管理学	1				1	ミズナラ結実の遺伝特性、ドングリトラップの回収・点検	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
198	11	1	東大森圏管理学	1				1	ミズナラの遺伝特性、重力生態学、クマヘアトラップ、自動撮影試験	
199	11	1	東大森林利用学	1			2	3	秩父演習林モルルール、大滝民有林での林業調査	
200	11	2	東大森林動物学		1	1		2	久度沢、東谷、赤城沢の水質調査	栃本自炊宿舎
201	11	2	東大森林動物学			1		1	秩父演習林大プロの飛翔性昆虫の種構成および季節消長に関する研究	栃本自炊宿舎
202	11	1	東大森林動物学			1		1	秩父演習林大プロの飛翔性昆虫の種構成および季節消長に関する研究	栃本自炊宿舎
203	11	1	独立行政法人 国立環境研究所	2				2	秩父山系森林土壌の土壌有機物集積量とその形態の変異について	
204	11	1	東大海洋研究所	2				2	演習林見学	
205	11	1	東京農工大学植物資源形成学	1	1	1		3	ブナの組織形態学的研究	
206	11	2	東大農学部総務課人事掛	5				5	平成15年度給与簿監査	
207	11	2	東京大学農学部 経理課	3				3	財産調査	
208	11	1	東大森圏管理学	1				1	ウダイカンバ二次林の枯損原因の 解明	
209	12	1	埼玉県農林総合研究 センター森林支所	2				2	溪畔林の復元・造成技術の開発	
210	12	1	東大森圏管理学	1				1	ミズナラの遺伝特性、重力生態学、クマヘアトラップ、自動撮影試験	
211	12	1	東大森圏管理学	1				1	ミズナラの遺伝特性、重力生態学、クマヘアトラップ、自動撮影試験	
212	12	2	東大森林動物学		1			1	調査	栃本自炊宿舎
213	12	2	東大森林利用学	2				2	大滝民有林での林業調査	栃本教官宿舎
214	12	2	東大森林利用学	1				1	大滝民有林での林業調査	栃本教官宿舎
215	12	3	東大森林利用学		1	2		3	大滝民有林での林業調査	栃本教官宿舎
216	12	1	東大森圏管理学	1	1			2	ヒノキ天然林の遺伝的多様性に関する研究	
217	12	2	東大秩父演習林			6		6	全学自由ゼミナール「年輪を読む」	川俣学生宿舎
218	12	1	東大秩父演習林			2		2	全学自由ゼミナール「年輪を読む」	
219	12	1	東大森圏管理学	1	1			2	コナラ、ミズナラ調査	
220	12	1	東大森圏管理学		1			1	ウダイカンバのフェノロジー調査	
221	12	1	東大新領域	1	1			2	自然環境学研究、サイバーフォレストデータ収集	
222	12	1	東大秩父演習林	1			1	2	森林映像の記録	
223	1	1	東大森圏管理学	1				1	長期生態系プロットの研究、ミズナラの結実動態	
224	1	1	東大森圏管理学	1				1	長期生態系プロットの研究、ミズナラの結実動態	
225	1	1	東大森林利用学	2		1		3	森林情報基盤整備に関する現地検討準備	
226	1	1	日本山岳会自然保護 委員				2	2	自然観察会打ち合わせ	
227	1	2	東大秩父演習林			30		30	教養学部総合科目D実習	川俣学生宿舎
228	1	1	東大秩父演習林			28		28	教養学部総合科目D実習	
229	1	1	東大森圏管理学		1			1	ウダイカンバのフェノロジー調査	
230	2	2	東大森圏管理学	2				2	長期生態系プロットの研究、ミズナラの結実動態	川俣学生宿舎

全利用者（秩父演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
231	2	1	東大森圏管理学	1				1	長期生態系プロットの研究、ミズナラの結実動態	
232	2	1	東大森林動物学		1			1	調査	
233	3	1	東大森圏管理学	1				1	長期生態系プロットの研究、ミズナラの結実動態、ロガー交換	
234	3	1	東大森林利用学	2				2	山岳林における木材収穫作業と環境攪乱に関する現地検討	
235	3	1	東京農工大学植物資源形成学	1	1	1		3	ブナ樹幹木部の組織形態学的研究	
236	3	2	東大新領域	1	2			3	サイバーフォレストデータ収集、大血川炭焼映像収集	川俣学生宿舎

愛知演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	1		3		4	シダ植物の予備調査	
2	4	1	東京農工大学農学部	1		2		3	斜面ライシメータでの表面流出調査、風化花崗岩流域での地下水位変動調査	
3	4	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
4	4	2	東京農工大学農学部			1		1	ライシメータ斜面の草むしり作業	白坂教官学生宿舎
5	4	1	新居町民				23	23	第2回松林体験教室	
6	5	8	東京大学大学院農学生命科学研究科			1		1	利用者研究集会出席およびデータ収集	白坂教官学生宿舎
7	5	2	三重大学生物資源学部	1				1	利用者研究集会	白坂教官学生宿舎
8	5	2	東京農業大学地域環境科学部	1	2			3	利用者研究集会	白坂教官学生宿舎
9	5	2	名古屋大学大学院生命農学研究科	1		2		3	利用者研究集会	白坂教官学生宿舎
10	5	2	東京農工大学農学部	1		2		3	利用者研究集会	白坂教官学生宿舎
11	5	2	名古屋大学大学院地球水循環センター			1		1	利用者研究集会	白坂教官学生宿舎
12	5	1	東京大学大学院農学生命科学研究科			1		1	利用者研究集会	白坂教官学生宿舎
13	5	2	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	利用者研究集会	白坂教官学生宿舎
14	5	1	エコアップリーダー				30	30	市民による探鳥会	
15	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	2	16	1		19	資源生物環境学実験実習Ⅱにおける測樹学実習実施のため	
16	5	2	東京大学大学院農学生命科学研究科	2				2	新居試験地クロマツ材線虫病抵抗性誘導試験	
17	5	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	森林から流出する有機物の特性-リグニンの水可溶化挙動と植生の関	
18	5	1	愛知朝鮮第7初級学校	2	25			27	課外授業(春の緑・新緑を歩く)	白坂教官学生宿舎
19	5	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	2				2	地域交流調印式	
20	5	2	東京大学農学系事務部	3				3	地域交流調印式および演習林視察	白坂教官学生宿舎
21	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	1	16	2		19	資源生物環境学実験実習Ⅱにおける土壌学実習実施のため	
22	5	1	犬山市環境審議会				24	24	犬山市環境審議会現地視察	
23	5	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			2		2	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
24	5	1	瀬戸市民				37	37	親子森づくり体験教室	
25	6	3	東京大学大学院農学生命科学研究科	2	15	2		19	森林保全学実習	白坂教官学生宿舎
26	6	4	東京大学大学院農学生命科学研究科			2		2	森林保全学実習	白坂教官学生宿舎
27	6	1	新潟大学フィールド科学教育研究センター	10				10	演習林LTER若手研究者の会第一回集会	白坂教官学生宿舎
28	6	6	(株)ケーシーエス				2	2	「瀬戸地区動物環境調査」の鳥類定点調査のため	
29	6	1	瀬戸市立品野中学校	1	12			13	総合学習(自然)の勉強	
30	6	1	東京農工大学農学部	1		1		2	斜面ライシメータでの表面流出調査および白坂南谷地下水位調査	
31	6	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
32	6	2	東京農業大学地域環境科学部	2	4	1		7	風化花崗岩からの土砂流出に関する調査	白坂教官学生宿舎

全利用者（愛知演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
33	7	2	東京大学大学院農学生命科学研究科			1		1	愛知演習林データ収集	白坂教官学生宿舎
34	7	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
35	7	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
36	7	1	東京農業大学地域環境科学部		4	1		5	風化花崗岩からの土砂流出に関する調査	
37	7	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
38	7	6	(株)ケーシーエス				2	2	「瀬戸地区動物環境調査」の鳥類定点調査のため	
39	7	1	瀬戸市民				35	35	親子森づくり体験教室	
40	7	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
41	7	1	多治見市民・土岐市民				2	2	演習林見学	
42	7	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
43	7	1	東京農工大学農学部	1	1		3	5	斜面ライシメータでの表面流出調査および白坂南谷地下水位調査	
44	7	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
45	7	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
46	7	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	5				5	量水観測ワークグループ第一回会議	
47	7	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
48	7	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
49	8	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
50	8	4	東京大学大学院農学生命科学研究科			4		4	データ収集	白坂教官学生宿舎
51	8	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
52	8	1	東京大学工学系研究科	2		5		7	愛知演習林観測施設見学	
53	8	4	三重大学生物資源学部他	1	1	2		4	土壌炭素蓄積量に及ぼす森林回復の影響	白坂教官学生宿舎
54	8	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
55	8	1	エコアップリーダー				28	28	遊歩道草刈・枝打ち作業	
56	8	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	研究調査の際に林地に打った杭を撤去するため	
57	8	2	東京大学大学院農学生命科学研究科	1		1		2	森林から流出する有機物の特性-リグニンの水可溶化挙動と植生の関	
58	8	4	(株)ケーシーエス				2	2	「瀬戸地区動物環境調査」の鳥類定点調査のため	
59	8	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
60	8	3	東京農業大学地域環境科学部		6	1		7	風化花崗岩からの土砂流出に関する調査	白坂教官学生宿舎
61	8	2	東京大学大学院農学系事務部	1				1	施設調査	白坂教官学生宿舎
62	8	1	東京大学大学院農学系事務部	3			1	4	安全管理現地調査	
63	8	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	1		2		3	風化花崗岩流域の土層の空間分布の不均一性が流出・土壌水分の動態に及ぼす影響	
64	8	1	一般市民		2		1	3	藤岡町の禿山と治山・産業について	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
65	8	1	大日本山林会				3		現地研修会事前調査	
66	9	2	東京農工大学農学部			2		2	斜面ライシメータの草むしりとデータ収集	白坂教官学生宿舎
67	9	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
68	9	1	名古屋市立甘軒家小学校	2	54			56	矢田川上流部の観察調査	
69	9	4	(株)ケーシーエス				2	2	「瀬戸地区動物環境調査」の鳥類定点調査のため	
70	9	2	東京農工大学農学部	1		4		5	ライシメータでのデータ回収・地表面浸透性試験	白坂教官学生宿舎
71	9	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
72	9	4	東京農業大学地域環境科学部		4	1		5	風化花崗岩からの土砂流出に関する調査	白坂教官学生宿舎
73	9	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
74	9	1	東京大学OB				8	8	東大林学科卒業生による研究状況視察研修	白坂教官学生宿舎
75	9	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
76	9	4	東京大学教養学部		7			7	教養学部総合科目	白坂教官学生宿舎
77	9	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1		1		2	教養学部総合科目	白坂教官学生宿舎
78	9	3	東京大学大学院農学生命科学研究科			1		1	流量データの取得及び試験流域の視察	白坂教官学生宿舎
79	10	10	東京大学大学院農学生命科学研究科			2		2	データ収集	白坂教官学生宿舎
80	10	6	東京大学農学部	2	7	2		11	測量学実習	白坂教官学生宿舎
81	10	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	風化花崗岩流域の土層の空間分布の不均一性が流出・土壌水分の動態に及ぼす影響	
82	10	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	白坂教官学生宿舎
83	10	1	東京大学農学系事務部	2				2	演習林視察	
84	10	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
85	10	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	1		2		3	雨量計等の測器撤去	
86	10	1	犬山市教育委員会	3	13		14	30	子供大学自然学科受講者の自然体験学習	
87	10	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
88	10	1	東京大学農学系事務部	5				5	会計実施監査	
89	10	2	東京農工大学農学部	1	2	3		6	白坂地下水位観測及び測量・ライシメータでのデータ回収	
90	10	4	東京農業大学地域環境科学部		7	1		8	風化花崗岩からの土砂流出に関する調査	白坂教官学生宿舎
91	10	5	東京大学大学院農学生命科学研究科			1		1	データ収集	白坂教官学生宿舎
92	10	1	林野弘済会名古屋支部				2	2	平成15年度森林資源モニタリング調査	
93	10	1	大日本山林会				30	30	現地研修会	
94	10	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
95	11	2	名古屋大学大学院生命農学研究科			2		2	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
96	11	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	白坂教官学生宿舎
97	11	1	(株)ケーシーエス				2	2	「瀬戸地区動物環境調査」の鳥類定点調査のため	

全利用者（愛知演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
98	11	1	一般市民				28	28	親子森づくり体験教室	
99	11	2	瀬戸市環境課			1	2	3	市全域を対象とした「貴重野生植物調査」のため	白坂教官学生宿舎
100	11	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
101	11	1	愛知朝鮮第7初級学校	3	25		6	34	課外授業	
102	11	1	犬山市アメニティ協会				40	40	野鳥観察会	
103	11	1	新居町民				26	26	大学等地域開放特別事業	
104	11	1	さら・さくら会				10	10	遊歩道・散策路の下見	
105	11	4	東京大学大学院農学生命科学研究科	3				3	新居試験地クロマツ材線虫病抵抗性誘導試験	
106	11	2	東京大学事務局・農学系事務部	7				7	独法化に伴う現地調査	
107	11	1	東京農工大学農学部	1		4		5	地下水位調査およびライシメータデータ回収	
108	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
109	12	5	東京大学大学院農学生命科学研究科			2		2	データ収集およびディスカッション	白坂教官学生宿舎
110	12	3	エコアップリーダー				3	3	林道周遊コース下見	白坂教官学生宿舎
111	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			2		2	風化花崗岩流域の土層の空間分布の不均一性が流出・土壌水分の動態に及ぼす影響	
112	12	2	東京農工大学農学部			1		1	転等升パルス異常のため点検	
113	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1	1		2	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
114	12	2	東京大学大学院農学生命科学研究科	1		1		2	修論の予備調査	
115	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	風化花崗岩流域の土層の空間分布の不均一性が流出・土壌水分の動態に及ぼす影響	
116	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
117	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			2		2	風化花崗岩流域の土層の空間分布の不均一性が流出・土壌水分の動態に及ぼす影響	
118	12	1	さら・さくら会				10	10	遊歩道・散策路の下見	
119	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科		1	1		2	風化花崗岩流域の土層の空間分布の不均一性が流出・土壌水分の動態に及ぼす影響	
120	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	1		1		2	風化花崗岩流域の土層の空間分布の不均一性が流出・土壌水分の動態に及ぼす影響	
121	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
122	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	1		1		2	風化花崗岩流域の土層の空間分布の不均一性が流出・土壌水分の動態に及ぼす影響	
123	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
124	12	1	東京農業大学地域環境科学部		6	1		7	風化花崗岩からの土砂流出に関する調査	
125	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
126	12	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
127	1	5	東京大学大学院農学生命科学研究科			2		2	データ収集	白坂教官学生宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
128	1	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	1		1		2	犬山研究林での踏査(恩田crest関係)	
129	1	1	東京大学大学院農学生命科学研究科		1			1	卒論研究(東海豪雨)	
130	1	2	東京農業大学地域環境科学部		1			1	白坂小流域南谷の水流出特性	
131	1	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
132	1	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	1	4	1	1	7	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
133	1	5	(有)中日本制作所				6	6	CBCテレビの番組取材	
134	1	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
135	1	2	東京農工大学農学部	1		4		5	ライシメータ地表面サンプル採取・白坂地下水水位観測	白坂教官学生宿舎
136	1	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
137	1	2	東京大学大学院農学生命科学研究科他	19	9	12		40	愛知演習林シンポジウム・演習林見学会・若手研究者の会	白坂教官学生宿舎
138	2	1	東京農工大学農学部	1		2		3	犬山斜面ライシメータにおける表面流出特性調査・南谷小流域における降雨流出特性調査	
139	2	1	東京大学農学系事務部	3				3	事務打ち合わせ	
140	2	2	東京大学大学院農学生命科学研究科他	2		7	1	10	見学 研究打ち合わせ	白坂教官学生宿舎
141	2	1	エコアップリーダー				45	45	エコアップリーダー養成講座	
142	2	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
143	2	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
144	2	2	東京大学大学院農学生命科学研究科	2	21	2		25	森林政策学演習における現地実習のため	白坂教官学生宿舎
145	3	1	名古屋大学大学院生命農学研究科	2	4			6	集材架線の撤収	
146	3	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
147	3	3	東京大学大学院農学生命科学研究科			1		1	データ収集	
148	3	5	名古屋大学大学院生命農学研究科	1	14	2		17	測量学実習	
149	3	1	東京大学緑地植物実験所	2				2	樹木管理技術打ち合わせ及び林内見学	
150	3	1	東京大学大学院農学生命科学研究科	1				1	ヒノキ試験地の設定	
151	3	1	東京農工大学農学部	1			1	2	白坂南谷における地下水分布の観測	
152	3	1	国土交通省庄内川架線事務所				7	7	愛知演習林の施設見学及び雨水貯留効果等について	
153	3	1	東京農業大学地域環境科学部		6				土砂量の測定	
154	3	1	名古屋大学大学院生命農学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
155	3	1	東京大学農学系事務部	4				4	金庫検査立会い	

富士演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
2	4	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	1	0	2	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
3	4	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	3	0	4	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
4	4	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
5	4	1	東邦大学理学部生物学科	0	0	1	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
6	4	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
7	5	1	東邦大学理学部生物学科	0	0	2	0	2	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
8	5	1	東大院科学の森教育研究センター	1	0	1	0	2	寒地性樹種試験地見学	
9	5	1	東邦大学理学部生物学科	0	1	2	0	3	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
10	5	2	東大院農学生命科学研究科生圏システム学	1	0	1	0	2	森林から流出する有機物の特性およびリグニンの水可溶化挙動と植生	
11	5	1	東邦大学理学部生物学科	0	0	1	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
12	5	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	2	0	3	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
13	5	1	茨城県自然博物館	2	0	0	1	3	企画展開催に係る富士山周辺の植生調査	
14	5	2	聖ヨゼフ学園小学校	6	0	0	80	86	2年生体験学習	
15	5	1	東邦大学理学部生物学科	0	0	1	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
16	5	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
17	5	1	山中湖村	0	0	0	11,000	11,000	山中湖ロードレース大会	
18	5	1	東邦大学理学部生物学科	1	3	1	0	5	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
19	5	1	東大院農学生命科学研究科生圏システム学	1	0	0	0	1	ヤチダモの生態遺伝に関する研究	
20	5	1	東邦大学理学部生物学科	0	0	1	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
21	5	1	東北大院農学研究科	1	0	1	0	2	カラマツ林における外生菌根菌の繁殖様式に関する研究	
22	5	1	静岡大学理学部生物学教室	3	4	0	0	7	学生実習	
23	5	1	一般	0	0	0	6	6	見学	
24	6	1	山梨県環境科学研究所	2	0	0	0	2	蝶類調査	
25	6	1	東邦大学理学部生物学科	1	1	1	0	3	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
26	6	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
27	6	1	東大院農学生命科学研究科	0	0	1	0	1	間伐予定区ヒノキ林の毎木調査	
28	6	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
29	6	1	山中湖村スポーツ少年団サッカー部	0	0	0	112	112	親子サッカー大会	
30	6	1	茨城県自然博物館	10	0	0	0	10	第28回企画展木の不思議に関する件	
31	6	1	東邦大学理学部生物学科	0	0	1	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
32	7	1	東北大院農学研究科	0	0	1	0	1	カラマツ林における外生菌根菌の繁殖様式に関する研究	
33	7	1	東邦大学理学部生物学科	0	1	0	0	1	調査地の下見	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
34	7	1	立正大学院地球環境科学研究科環境システム	1	0	1	0	2	ブナの産地別光量子の測定とブナ個体の形状調査	
35	7	1	はたのネイチャーウォッチングクラブ	0	0	10	0	10	樹木等植物の勉強会	
36	7	1	渋谷幼稚園	15	0	0	40	55	課外保育	
37	7	3	目黒星美学園小学校	11	0	0	120	131	オリエンテーリング	
38	7	2	東大院農学生命科学研究科森林科学専攻	2	3	5	0	10	環境設計演習	
39	7	2	八幡幼稚園	17	0	0	65	82	夏季宿泊保育における自然とのふれあい体験学習	
40	7	1	富士山自然学校	0	0	0	15	15	植物観察	
41	7	2	東京丸山学園丸山幼稚園	20	0	0	90	110	課外保育	
42	7	2	太田区立雪谷小学校	0	0	0	108	108	総合的学習の時間における自然体験	
43	7	3	東邦大学理学部生物学科	2	4	2	0	8	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
44	7	1	東邦大学理学部生物学科	0	1	1	0	2	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
45	7	1	児童養護施設こどものうち八栄寮	6	0	0	9	15	見学	
46	7	6	東大運動会馬術部	1	17	1	2	21	夏季合宿	
47	7	1	東大運動会	22	0	0	5	27	森林ガイドウォーク	
48	7	1	山中湖村立東小学校	10	0	0	0	10	総合的な学習の時間における自然体験	
49	7	3	あしなが育英会	10	240	0	0	250	大学奨学生が集い	
50	7	2	国際青少年研修協会	0	220	0	60	280	日本と諸外国の青少年の野外活動体験	
51	7	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
52	8	23	東大運動会馬術部	1	17	1	2	21	夏季合宿	
53	8	2	国際青少年研修協会	0	220	0	60	280	日本と諸外国の青少年の野外活動体験	
54	8	4	ボーイスカウト東京連盟	0	0	0	75	75	山中湖における青少年の野外活動	
55	8	2	カトリック厚木教会	0	0	0	25	25	植物観察	
56	8	3	カトリック二俣川教会	3	9	0	30	42	小学生サマーキャンプのレクリエーション	
57	8	4	カトリック八王子教会	1	5	7	40	53	見学	
58	8	1	東大院農学生命科学研究科森林科学専攻	6	0	0	0	6	専攻間共同研究現地検討会	
59	8	1	東邦大学理学部生物学科	0	1	1	0	2	ブナ苗木の光合成について	
60	8	1	東大院農学生命科学研究科生圏システム学	1	0	1	0	2	森林から流出する有機物の特性およびリグニンの水可溶性挙動と植生	
61	8	1	杉並区教職員父母の会	0	0	0	30	30	森林体験と見学	
62	8	1	小平市職員互助会	0	0	0	20	20	レクリエーション	
63	8	4	目黒星美学園小学校	10	0	0	81	91	オリエンテーリング	
64	9	1	東邦大学理学部生物学科	0	0	1	0	1	ブナ苗木の光合成について	
65	9	2	淑徳大学国際コミュニケーション学部	1	0	0	5	6	キノコ観察	
66	9	1	東邦大学理学部生物学科	0	1	1	0	2	相対照度測定	
67	9	6	東大院工学系研究科社会基盤専攻	8	40	0	0	48	測量学実習	

全利用者（富士演習林）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
68	9	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
69	9	4	東邦大学理学部生物学科	1	16	2	0	19	野外実習	
70	9	1	東大院農学生命科学研究科生圏システム学	1	0	1	0	2	森林から流出する有機物の特性およびリグニンの水可溶化挙動と植生	
71	9	1	山中湖村	0	0	0	50	50	山梨県広報テレビ番組の収録	
72	9	1	東北大院農学研究科	0	0	1	0	1	カラマツ林における外生菌根菌の繁殖様式に関する研究	
73	10	1	東京都中央区仲島小学校	0	0	0	2	2	自然観察	
74	10	1	NPO法人山麓探偵団	0	0	0	14	14	自然観察	
75	10	1	一般	0	0	0	1	1	自然観察	
76	10	1	NPO法人山麓探偵団	0	0	0	2	2	自然観察	
77	10	1	山梨県環境科学研究所	2	0	0	0	2	高原が人の身体に及ぼす影響について	
78	10	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	1	0	2	種子採取とポット苗移動	
79	10	2	鎌倉女学院中学校	0	0	0	185	185	中学2年野外活動(PA活動)	
80	10	1	東邦大学理学部生物学科	1	2	1	0	4	ブナ実生成長解析およびミズナラ種子採集	
81	11	1	山中湖村教育委員会	0	0	0	30	30	軽スポーツ体験教室	
82	11	1	東邦大学理学部生物学科	0	0	1	0	1	ブナ実生成長解析およびミズナラ種子採集	
83	11	2	山中湖村スポーツ少年団サッカー部	0	0	0	260	260	山中湖フェスティバルサッカー大会	
84	11	2	山中湖村スポーツ少年団サッカー部	0	0	0	30	30	サッカーの練習	
85	11	1	東邦大学理学部生物学科	0	0	1	1	2	ブナ実生の成長比較	
86	11	2	東邦大学理学部生物学科	2	1	0	0	3	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
87	12	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	1	0	2	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
88	12	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
89	12	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
90	12	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	1	0	2	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と生長	
91	1	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
92	1	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
93	1	1	NPO法人富士に学ぶ会	0	0	0	20	20	多様な樹木の観察と地域の森づくり勉強会	
94	1	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
95	2	1	独立行政法人物質材料研究機構材料研究	3	0	0	3	6	金属暴露試験	
96	2	1	独立行政法人物質材料研究機構材料研究	2	0	0	0	2	金属暴露試験	
97	2	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
98	2	1	独立行政法人物質材料研究機構材料研究	0	0	0	1	1	金属暴露試験	
99	2	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
100	3	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
101	3	1	独立行政法人物質材料研究機構材料研究	1	0	0	0	1	金属暴露試験	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
102	3	1	独立行政法人物質材料研究機構材料研究	0	0	0	1	1	金属暴露試験	
103	3	2	東大院科学の森教育研究センター田無試験	2	0	0	0	2	林業機械および施設の見学	
104	3	1	NPO法人ホールアース研究所	0	0	0	3	3	エコツアープログラム資源調査	
105	3	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	
106	3	1	東邦大学理学部生物学科	1	0	0	0	1	シラビソの水分収支および光合成特性についての成木と稚樹との比較	

樹芸研究所

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	30	一般見学者				6	6	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
2	4	4	東大造林学研究室			1		1	フタバガキの光合成等、生理学的樹種特性の研究	
3	4	1	静岡県環境森林部地球環境室				2	2	「森林環境教育プログラム集」作成についての協力依頼	
4	4	1	東大運動会下賀茂寮OB会他				29	29	『伊豆の森林・環境と、マングローブの保全について』講演	
5	4	1	かずさDNA研究所植物遺伝子第二研究室	5				5	アカシア属植物の解析等の共同研究に関する打合せ	
6	4	2	東大森圏管理学研究室	1		11		12	森圏管理学研究室ゼミ	
7	5	31	一般見学者				8	8	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
8	5	1	東大造林学研究室			1		1	フタバガキの光合成等、生理学的樹種特性の研究	
9	5	1	西伊豆町町民他		2		22	24	第17回『森林教室』	
10	5	1	南伊豆町町民他				14	14	青野研究林植物探査他	
11	5	1	東大耕地生態学研究室			2	1	3	測定器具の回収他	
12	5	1	東大森林植物学研究室	2	1			3	卒論の為の実験地調査下見	
13	5	1	東大演習林			1	13	14	第18回『森林教室』	
14	5	3	東大森圏管理学研究室	1				1	森林から流失する有機物の特性ーリグニンの水溶化挙動と植生の関係に関する研究	
15	5	2	東大愛知演習林	2	2	2		6	科学研究実施の為の量水試験地視察	
16	6	30	一般見学者				14	14	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
17	6	2	東大造林学研究室			1		1	フタバガキの光合成等、生理学的樹種特性の研究	
18	6	6	東大森林圏生態学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と林床植物の種の多様性に関する研究	
19	6	4	東大造林学研究室	3	1	1		5	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究	
20	6	1	東大造林学研究室			1		1	フタバガキ科樹木と低温に関する研究	
21	6	2	東京農工大学地域生態システム学科	1	2	2		5	異なる林相における降雨流出過程の比較に関する研究	
22	6	2	東大森林植物学研究室		1	1		2	植物を用いた重金属汚染土壌の浄化に関する研究	
23	7	30	一般見学者				14	14	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
24	7	5	東大緑地植物実験所	1	7	1		9	緑地植物実験実習・資源生物学基礎実験（緑地環境学専修）	
25	7	11	東大森林圏生態学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と林床植物の種の多様性に関する研究	
26	7	2	名古屋大学大学院森林環境資源学研究室			2		2	ズリ鉾由来の重金属汚染土壌における重金属の存在形態とbioavail	
27	7	1	東大森林管理学研究室			1		1	森林から流出する有機物の特性・リグニンの水可溶化挙動と植生の関	
28	8	31	一般見学者				5	5	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
29	8	2	北海道大学北方生物圏フィールド科学セン	1				1	樹芸研究所における研究内容についての見学	
30	8	5	東大森林圏生態学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と林床植物の種の多様性に関する	
31	8	2	東大造林学研究室			1		1	フタバガキ樹木の育成	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
32	8	3	東大森林管理学研究室	1		1		2	森林から流出する有機物の特性・リグニンの水可溶化挙動と植生の関	
33	8	4	東大演習林	4	20			24	国際開発農学専修森林実習	
34	8	1	東大愛知演習林	1				1	流域生態圏における気象モニタリングのための現地調査	
35	8	2	東京農工大学地域生態システム学科	1	2	2		5	量水堰の水位・流量調査及び流域内地形調査	
36	9	30	一般見学者				2	2	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
37	9	1	東大富士演習林	1				1	社会教育に関する研究打合せ	
38	9	18	東大森林圏生態学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と林床植物の種の多様性に関する研究	
39	9	1	東大造林学研究室	1				1	熱帯造林樹種の根系の分岐条件と植栽に適した根系の誘導	
40	9	2	東大森林管理学研究室	1				1	森林から流出する有機物の特性・リグニンの水可溶化挙動と植生の関	
41	9	4	名古屋大学大学院森林環境資源学研究室			1		1	ズリ鉱由来の重金属汚染土壌における重金属の存在形態とbioavai	
42	9	1	積水化学				11	11	青野研究林見学	
43	10	31	一般見学者				3	3	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
44	10	1	南伊豆町教育委員会	2	33			35	森林教室	
45	10	4	東大森林圏生態学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と林床植物の種の多様性に関する研究	
46	10	1	ヌルの会				10	10	見学	
47	10	2	東大森林管理学研究室	1				1	森林から流出する有機物の特性・リグニンの水可溶化挙動と植生の関	
48	10	2	名古屋大学大学院森林環境資源学研究室			1		1	ズリ鉱由来の重金属汚染土壌における重金属の存在形態とbioavai	
49	10	4	東大千葉演習林	1				1	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究	
50	10	3	東大千葉演習林	4				4	林道状況及び施設見学	
51	10	1	国土館大学地理学専攻		1			1	過去の気象データ収集	
52	10	1	松崎町立松崎中学校		5			5	炭焼体験学習	
53	11	30	一般見学者				4	4	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
54	11	1	南伊豆町立三浜小学校	4			22	26	自然体験	
55	11	20	東大森林圏生態学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と林床植物の種の多様性に関する研究	
56	11	3	東大造林学研究室			1		1	フタバガキ科樹木の低温応答に関する研究	
57	11	2	東大森林管理学研究室	1				1	森林から流出する有機物の特性・リグニンの水可溶化挙動と植生の関	
58	11	1	名古屋大学大学院森林環境資源学研究室			1		1	ズリ鉱由来の重金属汚染土壌における重金属の存在形態とbioavai	
59	11	2	東大樹芸研究所			12		12	森林圏生態学現地講義	
60	11	1	下田市立稲梓小学校	4	53			57	自然体験を通して森林の大切さを理解していこうとする心を育てる	
61	12	31	一般見学者				4	4	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
62	12	3	東大演習林	1				1	樹芸研究所施設見学, 打合せ	
63	12	26	東大森林圏生態学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と林床植物の種の多様性に関する研究	

全利用者（樹芸研究所）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
64	12	5	東大造林学研究室			1		1	フタバガキ科樹木の低温応答に関する研究	
65	12	2	東大森林管理学研究室	1				1	森林から流出する有機物の特性・リグニンの水可溶化挙動と植生の関	
66	12	6	名古屋大学大学院森林環境資源学研究室			1		1	ズリ鉱由来の重金属汚染土壌における重金属の存在形態とbioavai	
67	12	3	東京農工大学地域生態システム学科	1	3	2		6	青野研究林内での地形調査(土壌貫入試験・測定), 流量調査	
68	12	2	東大富士演習林	1				1	試験等打合せ	
69	1	31	一般見学者				6	6	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
70	1	9	東大森林圏生態学研究室			1		1	里山広葉樹二次林における林分構造と林床植物の種の多様性に関する研究	
71	1	4	東大造林学研究室			1		1	フタバガキ科樹木の低温応答に関する研究	
72	1	3	東大森林管理学研究室	1				1	森林から流出する有機物の特性・リグニンの水可溶化挙動と植生の関	
73	1	1	東大総合文化研究科	1			2	3	樹芸研究所加納構内及び青野研究林視察	
74	1	2	東大千葉演習林	1				1	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究	
75	1	1	東大造林学研究室	1				1	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究に係る現地調査	
76	2	29	一般見学者				10	10	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
77	2	1	ヤスマ株式会社横浜工場				2	2	温室植物見学	
78	2	5	東大造林学研究室			1		1	フタバガキ科樹木の低温応答に関する研究	
79	2	3	名古屋大学森林環境資源学研究室			1		1	ズリ鉱由来の重金属汚染土壌における重金属の存在形態とbioavai	
80	2	3	東大愛知演習林	2				2	樹芸研究所の越冬期の鳥類調査	
81	2	2	東大千葉演習林	1				1	村瀬技術官の「鳥類調査」及び巣箱に関する検討会への参加のため	
82	2	2	東大秩父演習林	2				2	村瀬技術官の「鳥類調査」及び巣箱に関する検討会への参加のため	
83	3	31	一般見学者				2	2	温室内の熱帯・亜熱帯植物見学	
84	3	2	理化学研究所				5	5	重金属で汚染された土壌に植物を植え、浄化する技術の開発	
85	3	5	東大造林学研究室			1		1	フタバガキ科樹木の低温応答に関する研究	
86	3	4	名古屋大学森林環境資源学研究室			1		1	ズリ鉱由来の重金属汚染土壌における重金属の存在形態とbioavai	
87	3	2	東大愛知演習林	1				1	樹芸研究所における繁殖期初期における鳥類調査及び事業打合せ	
88	3	3	東大森林圏生態学研究室			1		1	片付け	
89	3	2	東北大学多元物質科学研究所	3		1	2	6	パラゴムノキ(Hevea brasiliensis)のゴム生合成機構解明研究のため	
90	3	2	東大森圏管理学研究室	2				2	森林から流出する有機物の特性・リグニンの水可溶化挙動と植生の関	
91	3	1	東大樹芸研究所		7		8	15	森林教室「春の森ふしぎ発見！」	
92	3	1	南伊豆町町民他				1	1	奥山鉱山跡地の礫の鉱石採取	
93	3	1	森のボランティア				9	9	森を学ぶ	
94	3	1	東大樹芸研究所	1	1	6		8	第2回樹芸研究所研究成果発表会	

田無試験地

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	8	東大演習林研究部			1		1	高木性樹種の光屈性反応	
2	4	1	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが木本植物に与える光化学的影響	
3	4	2	東大森林植物			1		1	半自然条件下におけるマツタケ菌根の合成	
4	4	26	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
5	4	4	東大森園管理			1		1	ウダイカンバの遺伝的多様性の評価に基づく新しい森林管理の提案	
6	4	1	東大森園管理	1				1	森林から流出する有機物の特性・リグニンの水可溶化挙動と植生の関係	
7	4	30	東大造林	2	2	6		10	樹木および外生菌根菌の分子生態学的・造林学的研究	
8	4	21	東大アジア生物資源	2				2	森林共生系の解析	
9	4	1	東大土壌圏科学	1		1		2	森林土壌の採取	
10	4	1	東大森林理水及び砂防工学			2		2	樹木の根系が土壌呼吸に与える影響	
11	4	1	東大森林動物	1			1	2	穿孔虫調査, 飼育用の土の採取	
12	4	2	東大造林	2	26			28	造林学実験	
13	4	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
14	4	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ₂ 測定用カプセル設置・回収)	
15	4	2	けやき保育園				102	102	林内見学	
16	4	3	西原保育園				69	69	林内見学	
17	4	1	みどり保育園				17	17	林内見学	
18	4	1	ひまわりキッズ				17	17	林内見学	
19	4	1	西東京自然を見つめる会				19	19	林内見学	
20	4	1	静山会				12	12	林内見学	
21	4	1	森のボランティア				30	30	林内見学	
22	4	1	一般見学者				611	611	林内見学	
23	5	15	東大演習林研究部			1		1	高木性樹種の光屈性反応	
24	5	3	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが木本植物に与える光化学的影響	
25	5	1	東大森林植物			1		1	半自然条件下におけるマツタケ菌根の合成	
26	5	13	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
27	5	2	東大森園管理			1		1	ウダイカンバの遺伝的多様性の評価に基づく新しい森林管理の提案	
28	5	2	東大生物多様性科学			1		1	イソウロウグモを用いた1寄生者2宿主系における共進化の地理的変異と分化機構の解明に関する研究	
29	5	4	東大生物多様性科学			1		1	ニホンジカによる種子散布	
30	5	30	東大造林	2	2	6		10	樹木および外生菌根菌の分子生態学的・造林学的研究	
31	5	21	東大アジア生物資源	2				2	森林共生系の解析	
32	5	2	東大森林動物	1	22	3		26	森林動物学実験	

全利用者（田無試験地）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
33	5	1	東大応用昆虫	2	31	2		35	I類の学生実習（昆虫採集）	
34	5	1	早稲田大学物理学科 大場・中里研究室		1			1	蝶の食事としてウマノズクサを採集	
35	5	1	エジンバラ大学			1		1	系統分類学の研究 レンリソウ(マメ科)の観察・採集	
36	5	5	東京都健康局健康安全研究センター				1	1	野ネズミの野外分布と生態調査	
37	5	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
38	5	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ₂ 測定用カプセル設置・回収)	
39	5	1	西東京市「子ども樹木博士」を育てる会(田無試験地、東大農場・演習林の存続を願う会)			5	150	155	子ども樹木博士	
40	5	1	練馬区立石神井東中学校				2	2	職場訪問	
41	5	2	けやき保育園				93	93	林内見学	
42	5	1	西原学童クラブ				39	39	林内見学	
43	5	7	西原保育園				105	105	林内見学	
44	5	1	西原北学童クラブ				31	31	林内見学	
45	5	2	みどり保育園				117	117	林内見学	
46	5	1	田無保育園				68	68	林内見学	
47	5	1	あけぼの保育園				22	22	林内見学	
48	5	1	静山会				15	15	林内見学	
49	5	1	動物観察会				10	10	林内見学	
50	5	1	杉並なずなの会				30	30	林内見学	
51	5	1	森のボランティア				73	73	林内見学	
52	5	1	西東京市公園緑地課				13	13	林内見学	
53	5	1	多摩川上水元気会				10	10	林内見学	
54	5	1	緑とくらしを考える会				18	18	林内見学	
55	5	1	東大農場・演習林の存続を願う会				8	8	林内見学	
56	5	1	東久留米植物同好会				6	6	林内見学	
57	5	1	一般見学者				500	500	林内見学	
58	6	5	東大演習林研究部			1		1	高木性樹種の光屈性反応	
59	6	15	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
60	6	1	東大森園管理			1		1	ウダイカンバの遺伝的多様性の評価に基づく新しい森林管理の提案	
61	6	5	東大森林理水及び砂防工学			1		1	森林内における雨滴粒径分布の特性とその形成機構の解明	
62	6	2	東大生物多様性科学			1		1	イソウロウグモを用いた1寄生者2宿主系における共進化の地理的変異	
63	6	4	東大生物多様性科学			1		1	ニホンジカによる種子散布	
64	6	1	東大森林動物		1	1		2	卒論の予備調査	
65	6	30	東大造林	2	2	6		10	樹木および外生菌根菌の分子生態学的・造林学的研究	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
66	6	21	東大アジア生物資源	2				2	森林共生系の解析	
67	6	2	東大造林	2	26			28	造林学実験	
68	6	1	保谷小学校	12				12	演習林内の特徴ある樹木の説明	
69	6	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ₂ 測定用カプセル設置・回収)	
70	6	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
71	6	3	西原保育園				22	22	林内見学	
72	6	1	保谷町保育園				44	44	林内見学	
73	6	1	裕学園谷戸幼稚園				253	253	林内見学	
74	6	1	本町小学校				61	61	林内見学	
75	6	1	保谷第二小学校				108	108	林内見学	
76	6	1	東大附属中等教育学校				8	8	林内見学	
77	6	1	スケッチ淡彩会				13	13	林内見学	
78	6	1	森のボランティア				35	35	林内見学	
79	6	1	武蔵野大学				14	14	林内見学	
80	6	1	静山会				15	15	林内見学	
81	6	1	東大農場・演習林の存続を願う会動物班				7	7	林内見学	
82	6	1	一般見学者				227	227	林内見学	
83	7	10	東大演習林研究部			1		1	高木性樹種の光屈性反応	
84	7	8	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが木本植物に与える光化学的影響	
85	7	5	東大森林植物			1		1	ナラ類集団枯死の萎凋機構解明	
86	7	13	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
87	7	2	東大森園管理			1		1	ウダイカンバの遺伝的多様性の評価に基づく新しい森林管理の提案	
88	7	9	東大森園管理			1		1	ウダイカンバ天然林における遺伝的多様性と遺伝構造に関する研究	
89	7	3	東大森林理水及び砂防工学			1		1	森林内における雨滴粒径分布の特性とその形成機構の解明	
90	7	12	東大生物多様性科学			1		1	インウロウグモを用いた1寄生者、2宿主系における共進化の地理的変	
91	7	3	東大生物多様性科学			1		1	ニホンジカによる種子散布	
92	7	30	東大造林	2	2	6		10	樹木および外生菌根菌の分子生態学的・造林学的研究	
93	7	21	東大アジア生物資源	2				2	森林共生系の解析	
94	7	3	東大造林	2	2	1		5	樹木の生長に対する土壌の影響	
95	7	1	土壌圏科学研究所	1		1		2	井戸の地下水位観察	
96	7	1	東大田無試験地				17	17	森林教室 田無の森の探検隊 ミッションII:木を育てる	
97	7	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ₂ 測定用カプセル設置・回収)	
98	7	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	

全利用者（田無試験地）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
99	7	6	西原保育園				82	82	林内見学	
100	7	1	けやき保育園				17	17	林内見学	
101	7	1	けやき小学校				132	132	林内見学	
102	7	1	西東京自然を見つめる会				31	31	林内見学	
103	7	1	静山会				15	15	林内見学	
104	7	2	東大農場・演習林の存続を願う会				23	23	林内見学	
105	7	1	森のボランティア				26	26	林内見学	
106	7	1	一般見学者				162	162	林内見学	
107	8	14	東大演習林研究部			1		1	高木性樹種の光屈性反応	
108	8	8	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが木本植物に与える光化学的影響	
109	8	8	東大森林植物			1		1	ナラ類集団枯死の萎凋機構解明	
110	8	20	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
111	8	1	東大森林植物			1		1	半自然条件下におけるマツタケ菌根の合成	
112	8	7	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の枯死機構に関する研究	
113	8	30	東大森園管理			1		1	ウダイカンパ天然林における遺伝的多様性と遺伝構造に関する研究	
114	8	1	東大森園管理			1		1	ウダイカンパの遺伝的多様性の評価に基づく新しい森林管理の提案	
115	8	2	東大森林理水及び砂防工学			1		1	森林内における雨滴粒径分布の特性とその形成機構の解明	
116	8	22	東大生物多様性科学			1		1	インウロウグモを用いた1寄生者、2宿主系における共進化の地理的変	
117	8	3	東大生物多様性科学			1		1	ニホンジカによる種子散布	
118	8	30	東大造林	2	2	6		10	樹木および外生菌根菌の分子生態学的・造林学的研究	
119	8	21	東大アジア生物資源	2				2	森林共生系の解析	
120	8	3	東大造林	2	2	1		5	樹木の生長に対する土壌の影響	
121	8	1	東京都土木技術研究所地象部				4	4	井戸の地下水水位観察	
122	8	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ₂ 測定用カプセル設置・回収)	
123	8	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
124	8	1	けやき保育園				48	48	林内見学	
125	8	1	森のボランティア				30	30	林内見学	
126	8	1	一般見学者				192	192	林内見学	
126	8	1	一般見学者				192	192	林内見学	
127	9	19	東大演習林研究部			1		1	高木性樹種の光屈性反応	
128	9	13	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
129	9	1	東大森林植物			1		1	半自然条件下におけるマツタケ菌根の合成	
130	9	1	東大生物多様性科学			1		1	インウロウグモを用いた1寄生者、2宿主系における共進化の地理的変	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
131	9	2	東大生物多様性科学			1		1	ニホンジカによる種子散布	
132	9	30	東大造林	2	2	6		10	樹木および外生菌根菌の分子生態学的・造林学的研究	
133	9	21	東大アジア生物資源	2				2	森林共生系の解析	
134	9	3	東大造林	2	2	1		5	樹木の生長に対する土壌の影響	
135	9	1	東大造林	2	26			28	造林学実験	
136	9	1	東大森林動物	1	22	3		26	森林動物学実験	
137	9	1	東京都土木技術研究所地象部				4	4	井戸の地下水位観察	
138	9	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ₂ 測定用カプセル設置・回収)	
139	9	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
140	9	1	森のボランティア				22	22	林内見学	
141	9	1	静山会				13	13	林内見学	
142	9	1	田無公民館				43	43	林内見学	
143	9	1	一般見学者				171	171	林内見学	
144	10	9	東大演習林研究部			1		1	高木性樹種の光屈性反応	
145	10	7	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが木本植物に与える光化学的影響	
146	10	1	東大森林植物			1		1	ナラ類集団枯死の萎凋機構解明	
147	10	4	東大森林植物		1			1	樹木医の非破壊的診断に関する研究	
148	10	2	東大森林理水及び砂防工学			1		1	森林内における雨滴粒径分布の特性とその形成機構の解明	
149	10	6	東大生物多様性科学			1		1	ニホンジカによる種子散布	
150	10	31	東大造林	2	2	6		10	樹木および外生菌根菌の分子生態学的・造林学的研究	
151	10	21	東大アジア生物資源	2				2	森林共生系の解析	
152	10	3	東大造林	2	2	1		5	樹木の生長に対する土壌の影響	
153	10	1	東大田無試験地	2		1	13	16	第3回「子ども樹木博士」に挑戦しよう！！	
154	10	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ₂ 測定用カプセル設置・回収)	
155	10	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
156	10	1	みどり保育園				43	43	林内見学	
157	10	4	けやき保育園				90	90	林内見学	
158	10	6	西原保育園				73	73	林内見学	
159	10	1	芝久保保育園				25	25	林内見学	
160	10	1	ひばりヶ丘幼稚園				100	100	林内見学	
161	10	1	サフラン愛児園				47	47	林内見学	
162	10	1	南沢シュタイナー子どもの園				40	40	林内見学	
163	10	1	西東京市立柳沢小学校				70	70	林内見学	

全利用者（田無試験地）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
164	10	1	東久留米市立第5小学校				100	100	林内見学	
165	10	1	杉並区立三谷小学校				66	66	林内見学	
166	10	1	自由学園初等科				43	43	林内見学	
167	10	1	芝久保公民館主催				30	30	林内見学	
168	10	1	子育て支援				40	40	林内見学	
169	10	1	匠美会				20	20	林内見学	
170	10	1	楽農塾				40	40	林内見学	
171	10	1	保谷緑農サークル				30	30	林内見学	
172	10	1	ムスカリ会(絵画)				10	10	林内見学	
173	10	1	一般見学者				372	372	林内見学	
174	11	2	東大演習林研究部			1		1	高木性樹種の光屈性反応	
175	11	10	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが木本植物に与える光化学的影響	
176	11	2	東大森林植物			1		1	ナラ類集団枯死の萎凋機構解明	
177	11	7	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
178	11	2	東大森林植物		1			1	樹木医の非破壊的診断に関する研究	
179	11	1	東大森林理水及び砂防工学			1		1	森林内における雨滴粒径分布の特性とその形成機構の解明	
180	11	4	東大生物多様性科学			1		1	ニホンジカによる種子散布	
181	11	30	東大造林	2	2	6		10	樹木および外生菌根菌の分子生態学的・造林学的研究	
182	11	21	東大アジア生物資源	2				2	森林共生系の解析	
183	11	3	東大造林	2	2	1		5	樹木の生長に対する土壌の影響	
184	11	1	東大田無試験地				15	15	「秋の公開講座」都会の森へようこそ『土の中の小さな生き物』	
185	11	2	東村山市立東村山第二中学校				5	5	職場訪問	
186	11	5	東京都健康局健康安全研究センター				1	1	野ネズミの野外分布と生態調査	
187	11	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ₂ 測定用カプセル設置・回収)	
188	11	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
189	11	1	ほうやちょう保育園				65	65	林内見学	
190	11	2	けやき保育園				69	69	林内見学	
191	11	6	西原保育園				70	70	林内見学	
192	11	1	南沢シュタイナー子ども園				50	50	林内見学	
193	11	1	谷戸第二小学校				93	93	林内見学	
194	11	1	保谷第二小学校				104	104	林内見学	
195	11	1	芝久保小学校				48	48	林内見学	
196	11	1	けやき小学校				120	120	林内見学	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
197	11	2	森のボランティア				172	172	林内見学	
198	11	1	一般見学者				291	291	林内見学	
199	12	1	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが木本植物に与える光化学的影響	
200	12	16	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
201	12	1	東大生物多様性科学			1		1	ニホンジカによる種子散布	
202	12	27	東大造林	2	2	6		10	樹木および外生菌根菌の分子生態学的・造林学的研究	
203	12	21	東大アジア生物資源	2				2	森林共生系の解析	
204	12	3	東大造林	2	2	1		5	樹木の生長に対する土壌の影響	
205	12	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ₂ 測定用カプセル設置・回収)	
206	12	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
207	12	5	西原保育園				58	58	林内見学	
208	12	1	けやき保育園				22	22	林内見学	
209	12	2	ひばりヶ丘幼稚園				101	101	林内見学	
210	12	1	谷戸高齢者在宅サービスセンター				10	10	林内見学	
211	12	1	三鷹プチクレイシュ				18	18	林内見学	
212	12	1	一般見学者				217	217	林内見学	
213	1	2	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
214	1	27	東大造林	2	2	6		10	樹木および外生菌根菌の分子生態学的・造林学的研究	
215	1	21	東大アジア生物資源	2				2	森林共生系の解析	
216	1	1	東京都土木技術研究所地象部				4	4	井戸の地下水位観測	
217	1	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ₂ 測定用カプセル設置・回収)	
218	1	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
219	1	3	西原保育園				33	33	林内見学	
220	1	1	保谷第2小学校				105	105	林内見学	
221	1	1	森のボランティア				36	36	林内見学	
222	1	1	西東京自然を見つめる会				14	14	林内見学	
223	1	1	一般見学者				154	154	林内見学	
224	2	5	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病抵抗性機構解明	
225	2	1	東大森林植物			1		1	ナラ類集団枯死の委凋枯死機構の解明	
226	2	27	東大造林	2	2	6		10	樹木および外生菌根菌の分子生態学的・造林学的研究	
227	2	21	東大アジア生物資源	2				2	森林共生系の解析	
228	2	1	東京都土木技術研究所地象部				4	4	井戸の地下水位観察	
229	2	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ₂ 測定用カプセル設置・回収)	

全利用者（田無試験地）

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
230	2	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
231	2	1	ひばりヶ丘幼稚園				30	30	林内見学	
232	2	6	西原保育園				143	143	林内見学	
233	2	1	けやき保育園				23	23	林内見学	
234	2	1	森のボランティア				34	34	林内見学	
235	2	1	一般見学者				230	230	林内見学	
236	3	5	東大演習林研究部			1		1	紫外線UV-Bが木本植物に与える光化学的影響	
237	3	27	東大造林	2	2	6		10	樹木および外生菌根菌の分子生態学的・造林学的研究	
238	3	21	東大アジア生物資源	2				2	森林共生系の解析	
239	3	2	森のボランティア				4	4	緑地環境調査(NO ₂ 測定用カプセル設置・回収)	
240	3	1	森のボランティア				2	2	鳥類の生息・繁殖の調査	
241	3	3	けやき保育園				56	56	林内見学	
242	3	6	西原保育園				112	112	林内見学	
243	3	1	ひばりヶ丘幼稚園				49	49	林内見学	
244	3	1	田無乳児保育園				17	17	林内見学	
245	3	1	芝久保小学校				49	49	林内見学	
246	3	1	日本語を話す会				15	15	林内見学	
247	3	1	静山会				15	15	林内見学	
248	3	1	三鷹プチクレイシュ				22	22	林内見学	
249	3	1	八寿会				10	10	林内見学	
250	3	1	森のボランティア				17	17	林内見学	
251	3	1	東大農場・演習林の存続を願う会				7	7	林内見学	
252	3	1	一般見学者				398	398	林内見学	

教育活動

大学院（農学生命科学研究科）

生圏システム学専攻修士課程

教 官 名	講 義 名
石橋整司 ・蒲谷 肇 ・佐倉詔夫	森林圏生態学
石橋整司 ・蒲谷 肇 ・佐倉詔夫	森林圏生態学特別演習
丹下 健 ・山田利博 ・鴨田重裕 ・後藤 晋	森林圏遺伝子管理学
丹下 健 ・山田利博 ・鴨田重裕 ・後藤 晋	森林遺伝子科学演習
大橋邦夫 ・酒井秀夫	国際森林学特論
大橋邦夫 ・酒井秀夫	森林圏情報学演習
山本博一 ・芝野博文 ・鈴木 誠 ・蔵治光一郎	森林圏水循環機能学
山本博一 ・芝野博文 ・鈴木 誠 ・蔵治光一郎	森林圏水資源管理学演習
大橋邦夫 ・酒井秀夫 ・山本博一 ・丹下 健 ・蒲谷 肇 芝野博文 ・石橋整司 ・山田利博 ・佐倉詔夫 ・鈴木 誠 鴨田重裕 ・蔵治光一郎 ・後藤 晋	生圏システム学実験・研究

森林科学専攻修士課程

教 官 名	講 義 名
石橋整司 ・蒲谷 肇 ・佐倉詔夫 ・鈴木 誠 ・山中征夫 ・池田裕行	森林圏生態学
石橋整司	森林生態圏管理学
丹下 健 ・山田利博 ・鴨田重裕 ・後藤晋	森林圏遺伝子管理学
大橋邦夫 ・酒井秀夫	国際森林学特論
大橋邦夫 ・酒井秀夫	森林管理システム学
山本博一 ・芝野博文 ・鈴木 誠 ・蔵治光一郎	森林圏水循環機能学
山本博一 ・芝野博文 ・鈴木 誠 ・蔵治光一郎	持続的森林圏経営論
佐倉詔夫	森林圏生態学現地講義
大橋邦夫 ・酒井秀夫 ・山本博一 ・丹下 健 ・蒲谷 肇 芝野博文 ・石橋整司 ・山田利博 ・佐倉詔夫 ・鈴木 誠 鴨田重裕 ・蔵治光一郎 ・後藤 晋	森林科学特別演習
大橋邦夫 ・酒井秀夫 ・山本博一 ・丹下 健 ・蒲谷 肇 芝野博文 ・石橋整司 ・山田利博 ・佐倉詔夫 ・鈴木 誠 鴨田重裕 ・蔵治光一郎 ・後藤 晋	森林科学特別実験

生圏システム学専攻博士課程

教 官 名	講 義 名
石橋整司 ・蒲谷 肇 ・佐倉詔夫	森林圏生態学特別演習
丹下 健 ・山田利博 ・鴨田重裕 ・後藤晋	森林遺伝子科学特別演習
大橋邦夫 ・酒井秀夫	森林圏情報学特別演習
山本博一 ・芝野博文 ・鈴木 誠 ・蔵治光一郎	森林圏水資源管理学特別演習
大橋邦夫 ・酒井秀夫 ・山本博一 ・丹下 健 ・蒲谷 肇 芝野博文 ・石橋整司 ・山田利博 ・佐倉詔夫 ・鈴木 誠 鴨田重裕 ・蔵治光一郎 ・後藤 晋	生圏システム学特別実験・研究

森林科学専攻博士課程

教 官 名	講 義 名
丹下 健 ・山本博一 ・蒲谷 肇 ・芝野博文 ・石橋整司 山田利博 ・佐倉詔夫 ・鈴木 誠 ・蔵治光一郎 ・鴨田重裕 後藤 晋	森林生態圏管理学特別演習 I
丹下 健 ・蒲谷肇 ・石橋整司 ・山田利博 ・佐倉詔夫 鴨田重裕 ・後藤 晋	森林生態圏管理学特別実験 I
大橋邦夫 ・山本博一 ・酒井秀夫 ・芝野博文 ・鈴木 誠 蔵治光一郎	森林生態圏管理学特別演習 II
大橋邦夫 ・山本博一 ・酒井秀夫 ・芝野博文 ・鈴木 誠 蔵治光一郎	森林生態圏管理学特別実験 II

学部講義・実習等

教官名	講義名	学部・課程(専修)等
大橋邦夫 丹下 健 石橋整司 鈴木 誠	・山本博一 ・酒井秀夫 ・蒲谷 肇 ・芝野博文 ・山田利博 ・佐倉詔夫 ・鴨田重裕 ・後藤 晋	森林科学概論 農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
酒井秀夫	森林機械学	農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
丹下 健	森林土壌学	農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
寶月岱造 益守眞也 丹下 健	・山本博一 ・山中征夫 ・鈴木 誠 ・池田裕行	造林学実験 農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
信田 聡 齋藤幸恵	・鈴木 誠 ・山中征夫 ・池田裕行	森林科学実習 農学部:生物環境科学課程・生物材料科学(専修)
安村直樹	森林政策学演習	農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
春田泰次	・桐村 剛	森林保全学実習 農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
芝野博文	・吉田孝久	測量学実習 農学部:森林環境・森林資源(専修)
前原 忠	森林動物学実験	農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
山本博一 佐倉詔夫	・丹下 健 ・芝野博文 ・前原 忠	森林実習 農学部:国際開発農学(専修)
丹下 健	森林土壌学実験	農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
永田 信 桐村 剛	・井上 真 ・柴崎 茂光	森林林政学実習 農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
山本清龍	・小野良平 ・伊藤弘	環境設計演習 農学部
丹下 健	土壌圏の科学	農学部
丹下 健	生物資源の利用と生産	農学部
山本博一 山中征夫	・蒲谷 肇 ・鈴木 誠 ・池田裕行	総合科目D(人間環境一般) 教養学部
酒井秀夫 鈴木 雅一	・井上 真 ・白石則彦 ・下村彰男	総合科目D(森林環境と人間活動) 教養学部
酒井秀夫 宮本義憲	・鴨田重裕 ・後藤 晋 ・安村直樹	総合科目D 教養学部
石橋整司	総合科目D	教養学部
石橋整司	全学自由セミナー	教養学部
芝野博文 吉田孝久	・桐村 剛 ・山本清龍 ・春田泰次	総合科目D「森林と人間の関わりー都市と森林ー」 教養学部

他大学の非常勤講師等

教官氏名	講義名	対象学部	学科等	学年	大学名
蒲谷 肇	遺伝と進化	社会学部	社会学科・心理学科	全学年	淑徳大学
山中征夫	森林で考える環境問題と生物の多様性			高校生	県立木更津高校
山中征夫 池田裕行	森の秘密			小学5年生	町立天津小学校
蒲谷 肇 山中征夫	清澄山麓の自然			天津小湊町民	天津小湊町
酒井秀夫	農林生産学特別講義	農学研究科		全学年	岩手大学
石橋整司	環境論	電気通信学部		1年	電気通信大学
芝野博文	森林水文学	農学部	林学	2年	東京農業大学
丹下 健	樹木生理学	農学部		3年	東京農工大学

公開講座・セミナー等

講座名	演習林名	開催場所	日程
野鳥の家をつくろう	千葉演習林	清澄作業所官内	4月12日
春の一般公開	千葉演習林	郷台作業所官内	4月19. 20日
高校生のための森と海のゼミナール「自然の中で考える環境問題と生物多様性」	千葉演習林	全域	7月23. 24. 25日
夏の森林教室	千葉演習林	郷台作業所官内	7月19日
緑の教室	千葉演習林	清澄作業所官内	10月15日
天津小学校野外授業「天津の森の秘密を探ろう」	千葉演習林	天津小学校	11月26日
秋の一般公開	千葉演習林	郷台作業所官内	11月 21. 22. 23. 29日
森を測ろう	千葉演習林	郷台作業所官内	12月4～7日
演習林を歩こう	千葉演習林	札郷作業所官内	1月25日
天津小学校野外授業 植林後の苗木測定	千葉演習林	清澄作業所官内	3月9日
市民公開セミナー	北海道演習林	北海道演習林	6月1日
大麓山ハイキング登山会	北海道演習林	北海道演習林	7月20日
東大演習林子ども開放プラン	北海道演習林	北海道演習林	9月27～28日
「森の花を観察しよう！」	秩父演習林	大血川	4月19日
「奥秩父亜高山帯の森林」	秩父演習林	甲武信岳周辺	7月16日～17日
「真夏の森と川で昆虫採集をしよう」	秩父演習林	栃本	8月23日～24日
「紅葉の入川軌道を歩こう」	秩父演習林	入川軌道跡	11月7日
海岸林の植物と鳥	愛知演習林	新居試験地	4月26日
課外授業(愛知朝鮮第七初級学校)	愛知演習林	赤津研究林	5月23日
親子森作り体験教室	愛知演習林	赤津研究林	5月31日
総合学習(上品野中学校)	愛知演習林	赤津研究林	6月19日
親子森作り体験教室	愛知演習林	赤津研究林	7月12日
愛知演習林市民公開講演会	愛知演習林	犬山研究林	8月31日
総合学習(甘軒家小学校)	愛知演習林	赤津研究林	9月10日
親子森作り体験教室	愛知演習林	赤津研究林	9月13日
親子森作り体験教室	愛知演習林	赤津研究林	11月8日
課外授業(愛知朝鮮第七初級学校)	愛知演習林	赤津研究林	11月12日
総合学習(新居小学校)	愛知演習林	新居試験地	12月11日
愛知演習林シンポジウム	愛知演習林	赤津研究林	1月31日～2月1日
森林がトウォーク(新潟県吉田中学校)	富士演習林	富士演習林	4月12日
森林がトウォーク(静岡県長泉中学校)	富士演習林	富士演習林	6月3日
講義「森をつくる」(大阪府摂津市立第五中学校)	富士演習林	山中湖	6月4日
宿泊学習「富士山の自然と環境について」(山中湖中学校)	富士演習林	青木ヶ原樹海	6月26日
第1回山中湖観光セミナー	富士演習林	山中湖村役場	7月16日
第1回湖畔の森のがトプログラム	富士演習林	山中湖および 富士演習林	7月20日

講座名	演習林名	開催場所	日程
第2回山中湖観光セミナー	富士演習林	山中湖村老人福祉センター	9月24日
第2回湖畔の森のガイドプログラム	富士演習林	富士演習林	9月28日
第3回山中湖観光セミナー	富士演習林	山中湖村役場	11月19日
環境教育指導者養成講座	富士演習林	山中湖村営キャンプ場	2月14日
第4回山中湖観光セミナー	富士演習林	山中湖村福祉センター	2月18日
第17回樹芸研究所森林教室「春の散策」	樹芸研究所	青野研究所	5月10日・12日
第18回樹芸研究所森林教室「里山勉強会」	樹芸研究所	青野研究所	5月26日
第19回樹芸研究所森林教室「木のふえ方、ふやし方」	樹芸研究所	青野研究所	10月20日
第20回樹芸研究所森林教室「春の森ふしぎ発見！」	樹芸研究所	青野研究所	3月7日
子ども樹木博士認定活動	田無試験地	田無試験地	5月11日
森林教室「田無の森の探検隊 ミッション2:木を育てよう」	田無試験地	田無試験地	7月27日
子ども樹木博士認定活動	田無試験地	田無試験地	10月12日
公開講座「都会の森へようこそ」	田無試験地	田無試験地	11月9日

実習等

演習林名	学校名	科目名	学部	学科等	学年	学生数	実施月	日数
千葉	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修		29	4	4
千葉	東京大学	森林植物学実験	農学部	森林系3専修		24	5	3
千葉	東京大学	森林計測学実習	農学部	森林系3専修		8	12	3
千葉	東京大学	森林経理/森林計画学実習	農学部	森林系3専修		13	12	3
千葉	東京大学	森林科学実習	農学部	生物材料系2専修		13	10	4
千葉	東京大学	理学部実習「地質調査I」	理学部	地球惑星科学専攻		13	6	5
千葉	東京大学	教養学部総合科目D実習	教養学部			13	9	4
千葉	東京大学	森林圏生態学実習	農学生命科学研究科	森林科学専攻		6	11	2
千葉	東京大学	生物環境学実習	新領域創成科学研究科	環境学専攻		15	8	4
千葉	東京農業大学	樹木観察及び樹木検索実習	農学部	森林総合科学科		33	5	1
千葉	静岡大学	地質調査	理学部	生物地球環境科学科		9	7	5
千葉	宇都宮大学	樹木学実習	農学部	森林科学科		48	8	1
千葉	宇都宮大学	樹木学実習	農学部	森林科学科		9	8	3
千葉	京都大学	地質調査法野外実習		理学研究科		21	8	5
千葉	東京学芸大学	地質調査実習	教育学部	理科教育学科		18	3	3
北海道	東京大学	森林動物学実験	農学部3類	森林系3専修	3年	30	8	6
北海道	東京大学	総合科目D(森林と人の関わり)集中講義	教養学部		1,2年	11	9	4
北海道	東京大学	見学実習	教育学部	文科1類	1年	9	9	4
北海道	東京大学	フィールド科学総合演習	農学生命科学研究科	生圏システム学専攻	修士	13	7	4
北海道	北海道大学	大学院実習	農学研究科	森林管理保全学	修士1年	12	5	4
北海道	帯広畜産大学	研修旅行	畜産学部	環境科学科	3年	29	6	2
北海道	北海道教育大学	野外実習(菌類の採集と分類)		生物学	2~4年	32	10	2
北海道	大阪女子大学	野外実習	理学部	環境理学科	3年	15	7	5
北海道	東京農業大学	3年次生の研修	生物産業学部	生物生産学科	3年	26	9	1
北海道	大東文化大学	環境創造学実習	環境創造学部		2年	11	9	3
北海道	専修大学北海道短期大学	森林施業学外研修		造園林学科	2年	10	9	3
北海道	長野県林業大学校	演習林における施業方法見学			2年	22	7	1
秩父	東京大学	森林土壌学実験	農学部	森林系3専修	3年	19	4	4
秩父	東京大学	森林土木学実習	農学部	森林系3専修	4年	4	5	4
秩父	東京大学	森林植物学実験	農学部	森林系3専修	3年	22	7	4

実習

演習林名	学校名	科目名	学部	学科等	学年	学生数	実施月	日数
秩父	東京大学	全学自由ゼミナール「年輪を読む」	教養学部		1、2年	6	12	2
秩父	東京大学	全学自由ゼミナール「年輪を読む」	教養学部		1、2年	2	12	1
秩父	東京大学	教養学部総合科目D実習	教養学部		1、2年	30	1	2
秩父	東京大学	教養学部総合科目D実習	教養学部		1、2年	28	1	1
秩父	東京大学	自然環境学実習	新領域創成科学研究科	環境学	修士	33	5	1
秩父	東京大学	自然環境学実習	新領域創成科学研究科	環境学		17	7	2
秩父	東京大学	生物環境学実験・実習(炭焼きと映像記録)	新領域創成科学研究科	環境学		4	6	2
秩父	東邦大学	学生実習	理学部			17	6	4
秩父	立教大学	博物館学芸員課程野外実習	理学部			40	7	4
秩父	埼玉県立秩父農工高等学校	樹木採集実習			高校	40	8	2
秩父	共栄学園中学校	自然体験学習			中学	3	8	3
秩父	東京都立隅田川高等学校	生物実習			高校	22	8	1
愛知	東京大学	測量学実習	農学部	森林系3専修	3年	7	10	
愛知	東京大学	森林政策学実習	農学部	森林系3専修	3年	21	2	
愛知	東京大学	森林保全学実習	農学部	森林系3専修	4年	15	6	
愛知	東京大学	総合科目「都市と森林」	教養学部		1、2年	7	9	
愛知	名古屋大学	測樹学実習	農学部	資源生物	3年	16	5	
愛知	名古屋大学	森林土壌学実習	農学部	資源生物	3年	16	5	
愛知	名古屋大学	測量学実習	農学部	資源生物	2年	14	3	
富士	東京大学	環境設計実習	農学部	森林系3専修	3年	8	7	2
富士	東京大学	測量学実習	工学部	社会基盤専攻	3年	40	9	6
富士	静岡大学	野外実習	理学部	生物地球環境科学科		4	5	1
富士	東邦大学	野外実習	理学部	生物学科	1年	18	9	4
樹芸	東京大学	森林実習	農学部	国際開発農学専修	3年	20	8	4
樹芸	東京大学	緑地植物実験	農学部	緑地環境学専修		7	7	5
田無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	26	4	2
田無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	26	6	2
田無	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	26	9	1
田無	東京大学	森林動物学実験	農学部	森林系3専修	3年	22	5	2
田無	東京大学	森林動物学実験	農学部	森林系3専修	3年	22	9	1
田無	東京大学	農場基礎実習及び農業生物学基礎実習	農学部	生産・環境生物学系4専修	3年	31	5	1

科学研究費・受託研究費等によって行われた研究

他機関との共同研究

氏名	研究課題名	共同研究機関
芝野博文	山林に設置された放飼場におけるニホンザルの生態・生理及び環境	京都大学霊長類研究所
山本清龍	山中湖村地域住民の観光資源及び自然環境資源の認識に関する研究	山梨県環境科学研究所
山本清龍 千島 茂	金属材料の腐食性に関する研究	独立行政法人物質材料研究機構
高上馬希重	カンゾウ組織培養、形質転換に関する研究	独立行政法人理化学研究所
高上馬希重	薬物の分析鑑定法の開発に関する研究	厚生労働省

受託研究

氏名	研究課題名	委託機関
山本博一	メタン及び亜酸化窒素の吸収・排気量と施業影響の評価	独立行政法人 森林総合研究所
丹下 健	荒廃熱帯林のランドスケープレベルでのリハビリテーションに関する研究(代表:小林繁男(京大))	独立行政法人 森林総合研究所
蔵治光一郎	青の革命と水のガバナンス	日本学術振興会
蔵治光一郎	森林荒廃が洪水・河川環境に及ぼす影響の解明とモデル化	科学技術振興事業団
山本清龍	尾瀬適正収容力調査	環境省(財)尾瀬保護財団

奨学寄付金

氏名	寄付目的	寄付者
山本博一	マツクイムシ抵抗性マツの育種	日本ゴルフ協会
酒井秀夫	演習林研究助成	王子緑化株式会社北海道支店鉱業事業部鹿越鉱業所
酒井秀夫	研究助成	サントリー株式会社ブレンダー室
鴨田重裕	研究助成	トヨネン株式会社

科学研究費

氏名	研究種目	研究課題	研究代表者	代表者所属
蔵治光一郎	特別推進研究	地上水文観測データの不足する流域における水文予測	竹内邦良	山梨大学・大学院工学研究科
山本博一 大橋邦夫	基盤研究(A)	木造建造物文化財の修理用資材確保に関する研究	山本博一	東京大学・千葉演習林
蔵治光一郎	基盤研究(A)	流域生態圏における水・熱・物質循環の長期変動モニタリングと広域比較研究	小川 滋	九州大学
丹下 健 坂上大翼	基盤研究(B)	樹木の耐凍性獲得機構の解明	丹下 健	東京大学・演習林研究部
後藤 晋	基盤研究(B)	天然林施業における伐採対象樹種の遺伝的多様性保全法の確立	井出雄二	東京大学・生圏システム学専攻
山田利博 坂上大翼	基盤研究(B)	ナラ・カン類集団枯死被害における萎凋症状発現機構ならびに宿主の防御機構の解明	山田利博	東京大学・田無試験地
池田裕行 丹下 健	基盤研究(C)	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究	池田裕行	東京大学・千葉演習林
藤原章雄	基盤研究(C)	森林内映像音響空間の記録・再生システムの開発	小谷英司	森林総研四国支所
後藤 晋	若手研究(B)	DNA多型解析によるヤチダモの繁殖・更新機構と雌雄性に関する研究	後藤 晋	東京大学・北海道演習林
石野裕昭	奨励研究	一般入林者の森林環境に対する意識に関する研究	石野裕昭	東京大学・千葉演習林
福岡 哲	奨励研究	東京大学北海道演習林における天然マイタケ分布位置図の作成	福岡 哲	東京大学・北海道演習林
井口和信	奨励研究	森林施業にともなうヤツバキクイムシによる虫害枯損木の発生とその防除	井口和信	東京大学・北海道演習林
岩本則長	奨励研究	樹林地の見学利用が大型土壌動物の生息に与える影響	岩本則長	東京大学・田無試験地
栗田直明	奨励研究	都市林樹木の健全度と管理・利用形態の影響	栗田直明	東京大学・田無試験地
山本清龍	専攻間共同研究	森林の多面的機能の組み合わせに着目したモジュール型森林教育プログラムの開発	山本清龍	東京大学・富士演習林

研修

技官

研 修 名	開 催 機 関 等	日 程	参加人数
北海道地区新規採用職員研修	人事院北海道事務局	4月8日～11日	3名
平成15年度教室系技術職員初任者研修	東京大学	6月15日～18日	1名
北海道地区中堅係員研修	人事院北海道事務局	6月16日～20日	1名
平成15年度国立学校等技術専門館研修	東京大学	8月6日～8日	1名
平成15年度関東甲信越地区国立学校技術専門職員研修	筑波大学・電気通信大学	9月2日～5日	1名
第13回北大北方生物圏フィールド科学センター(森林圏ステーション)技術職員研修	北海道大学	9月2日～5日	5名
平成15年度中国・四国地区大学附属演習林技術職員研修	島根大学	10月20日～22日	2名
第10回東海地区農学部附属演習林技術系職員研修	三重大学	10月28日～31日	3名
「簿記の基礎」講習会	東京大学	9月3日	1名
財務会計研修	東京大学	9月3日～25日	3名
「簿記の基礎」講習会	東京大学	9月25日	1名
第6回関東甲信越地区演習林技術職員研修	東京農工大学	9月29日～10月2日	6名
平成15年度技術職員研修(森林・耕地調査管理関係)	東京大学・田無試験地	10月27日～30日	16名
第12回九州地区国立大学農学部附属演習林技術職員研修	九州大学	10月28日～31日	4名
平成15年度技術官等試験研究・研修会議	東京学・千葉演習林	11月5日～7日	7名
平成15年度職員英会話研修(中級)	東京大学	10月4日～12月20日	1名
平成15年度技術職員研修(コンピュータ関係)	東京大学	11月18日～20日	1名
財務会計システム研修	東京大学	1月13日～16日	1名

事務官

研 修 名	開 催 機 関 等	日 程	参加人数
平成15年度掛主任研修	東京大学	5月7日～9日	2名
平成15年度初任掛長研修	東京大学	5月21日～23日	1名
平成15年度財務会計研修	東京大学	5月27日～9月12日	6名
平成15年度上級掛長研修	東京大学	6月18日～20日	1名
国立大学法人セミナー	東京大学	8月7日	1名
財務関係業務処理フロー説明会	東京大学	9月10日	3名
全演協秋季総会	全演協	9月17日～18日	1名
財務会計システム業務シュミレーション実施説明会	東京大学	9月18日	3名
財務会計システム操作研修	東京大学	1月12日～16日	1名
財務会計システム研修	東京大学	2月17日～20日	2名
労働関係法研修	東京大学	3月11日～12日	1名

安全・防災のための講習会等

研 修 名	開 催 機 関 等	日 程	参加人数
刈払機取扱作業安全衛生教育講習会	千葉演習林	6月20日	24名
衛生推進者養成講習会	東京大学	7月27日・28日	2名
平成15年度技術職員研修(廃棄物・有害物質関係)	東京大学	9月24日～26日	1名
環境安全講習会	東京大学	9月26日	1名
交通安全講習会	秩父演習林	11月28日	22名
第2回化学物質管理担当者説明会	東京大学	12月18日	1名
防災講習会	千葉演習林	2月5日	25名
第2回化学物質管理担当者説明会	東京大学	2月5日	1名
第8回環境安全講習会	東京大学	2月5日・6日	1名
労働安全衛生法講習会	北海道演習林	2月12日	22名

国際交流
国際シンポジウム

参加教官名	シンポジウム名	主催	開催地	日程
山本博一・山中征夫	The International Symposium on Forest Biodiversity and Conservation and the Second Symposium of Asian University Forests	The Experimental Forest, National Taiwan University	Taiwan, Nantou	28-31 July
酒井秀夫	The International Symposium on Forest Biodiversity and Conservation. The Second Symposium of asian University Forests	National Taiwan University	Chitou	7.28-7.31
高上馬希重	平成16年度海外事情調査	社団法人日本植物園協会	ベトナム	12月12日～23日
山田利博	6th International Conference on Methods and Applications of Radionalytical Chemistry	American Nuclear Society	ハワイ・カイルアコナ	4月7日～11日
山田利博	Forest Insect Population Dynamics and Host Influences	IUFRO Working Parties 7.01.02,1.03.06,	日本・金沢	9月14日～19日
山田利博	Diagnosis and Management Technology of Forest and Shade Tree Prolems IV	Tree Diagnostic Center, Kangwon National Univresity	韓国・春川	10月21日

共同研究

教官名	研究課題	共同研究者所属	氏名	国籍
芝野博文	土砂流出に及ぼす土地利用の要因分析	森林および流域管理省	Mohon P.Wagley	Nepal

外国人研究者の来訪

研究者氏名	国籍	来訪目的	日程
Ho-sang Kang, Jae Ho Lee	韓国	アジサイ属の採集	5月20日～22日
和 愛軍	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
陳 穎涛	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
馬 黎黎	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
于 保荣	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
王 慶	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
于 宛仟	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
馬 斌	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
陳 旭標	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
張 炎	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
金 哲	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
李 春鶴	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
王 震	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
王 劍	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
王 黎暁	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
肖 丹	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
Li Fanjie	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
侯 偉青	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
周 亜萍	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
沈 華	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
黄 梅紅	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
金 鮮花	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
金 蓮順	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
Guo Yan-Ming	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
Guo Hua	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
陳 融斌	中国	中国人留学生団体の総合学習と自然体験	8月4日～5日
Shawel Betru, Bizuhan Betru	エチオピア	森林状況視察	2月12日
John Jeglum	スエーデン	林分施業法見学	7月9日～11日

研究者氏名	国籍	来訪目的	日程
Dillon Chrimes	スウェーデン	林分施業法見学	7月9日～11日
肖映秋	中国	林分施業法見学	7月8日～11日
呉順昭他19名	台湾	天然施業研究	8月7日
HUANG Xiao-feng	中国	集団研修森林研究 (森林総合研究所)	9月11日
Meshack Odere MUGA	ケニア	集団研修森林研究 (森林総合研究所)	9月11日
Javier Ramon SOTOMAYOR Castellar	メキシコ	集団研修森林研究 (森林総合研究所)	9月11日
Shirley Anonuevo PELAYO	フィリピン	集団研修森林研究 (森林総合研究所)	9月11日
Vitchanee BOONYAPATIPARK	タイ	集団研修森林研究 (森林総合研究所)	9月11日
Diego Fernando VALENZUELA	アルゼンチン	JICA森林造成集団研修	9月24日
Eduardo MANGHI	アルゼンチン	JICA森林造成集団研修	9月24日
BOGRE Raymond	ブルキナファソ	JICA森林造成集団研修	9月24日
CHAN Sarith	カンボジア	JICA森林造成集団研修	9月24日
Pierre ELOI	ハイチ	JICA森林造成集団研修	9月24日
BEY Agalib Haikal	インドネシア	JICA森林造成集団研修	9月24日
KHAMDY Linthong	ラオス	JICA森林造成集団研修	9月24日
DETPHACHANH Soulisack	ラオス	JICA森林造成集団研修	9月24日
Mutemwe KAVALO	マラウイ	JICA森林造成集団研修	9月24日
KAMERA Isaac George Moyo	マラウイ	JICA森林造成集団研修	9月24日
Garcia Roa Mario Francisco	ニカラグア	JICA森林造成集団研修	9月24日
Oscar T. PANILAS	フィリピン	JICA森林造成集団研修	9月24日
チャン・ジン・スン	韓国	天然林の生態と利用に 関する研修	11月4日
ヒョン・ジュン・オ	韓国	天然林の生態と利用に 関する研修	11月4日
イ・ジエ・ホ	韓国	天然林の生態と利用に 関する研修	11月4日
ヨン・ジョン・イル	韓国	天然林の生態と利用に 関する研修	11月4日
ノ・チェ・オン	韓国	天然林の生態と利用に 関する研修	11月4日
チョ・ヘ・ギョン	韓国	天然林の生態と利用に 関する研修	11月4日

出版広報活動

演習林報告

「演習林報告」109号、110号を発行した。

演習林報告第109号 平成15年6月25日発行

松本麻紀・兼行民治郎・寺田珠実・井上広喜・鴨田重裕 エゾマツのカルコン合成酵素遺伝子のPCRクローニングと 塩基配列	1-6
岸 憲二郎・白石則彦 PSC森林認証をツールとした経営改革および地域林業振興	7-26
鈴木 誠・白石則彦・鈴木祐紀・龍原 哲・山本博一 スギ高齢林の成育に関する研究(I) - 清澄地域におけるスギ高齢人工林の成立過程 -	27-45
澤田晴雄・梶 幹男・山中隆平・田代八郎・五十嵐勇治・笠原久臣・ 高橋康夫・犬飼雅子 秩父山地におけるウダイカンバ優占林分の構造	47-63
石田 健・五十嵐勇治・澤田晴雄・酒井秀夫 奥秩父山地における大型動物のヘリコプター調査	65-71

演習林報告第110号 平成15年12月25日発行

柴崎茂光・坂田裕輔・永田 信 屋久島における年間観光客数と観光需要特性の推計 - 離島におけるより精度の高い推計方法 -	1-25
逢沢峰昭・梶 幹男 中部日本における亜高山性針葉樹の分布様式	27-70
黒田乃生 白川村荻町における文化的景観の保全に関する研究	71-157
藤原章雄 天然林樹冠部ロボットカメラの長期連続運用	159-176

演習林

「演習林」43号を発行した。

演習林第43号 平成16年1月31日発行

大村和也・澤田晴雄・大畑 茂 秩父演習林における人工固定測定地林分成長資料	1-192
澤田晴雄・五十嵐勇治 秩父演習林公開講座開催の成果と展望	193-212
大橋邦夫・有永明人 東京大学北海道演習林初代主任・三浦常雄氏の 「施業意見書」と「出張取調報告」 —フォレスターのみた100年前の北海道の森林と林業—	213-258
農学生命科学研究科附属演習林 東京大学演習林気象報告(自2002年1月至2002年12月)	259-281

新聞・雑誌・放送等

演習林名	メディア	日付	内容
千葉演習林	天津小湊広報	4月号	新緑の猪ノ川溪谷へ(一般公開)
千葉演習林	毎日新聞	5月5日	そびえ立つ巨大な杉
千葉演習林	読売新聞	5月22日	絶滅の恐れゴヨウマツ人工授粉
千葉演習林	千葉日報	5月23日	ヒメコマツ人工授粉で育成し山へ
千葉演習林	毎日新聞	5月24日	絶滅の危険にひんするヒメコマツ守ろう
千葉演習林	朝日新聞	5月26日	絶滅危機のヒメコマツ 初の人工授粉
千葉演習林	房日新聞	6月4日	夏の森で自然体験(夏の森林教室)
千葉演習林	房日新聞	10月9日	溪谷の秋を楽しんで(一般公開)
千葉演習林	房日新聞	10月12日	森の豊かさを実感しよう
千葉演習林	房日新聞	11月1日	猟友会員ら対策協議(鳥獣保護員)
千葉演習林	天津小湊広報	11月号	紅葉の猪ノ川溪谷へ(一般公開)
千葉演習林	朝日新聞	11月8日	房総のヒメコマツ あと80本 絶滅の危機
千葉演習林	千葉マリオン	11月14日	紅葉の猪ノ川溪谷へ(一般公開)
千葉演習林	シティライフ市原版	11月29日	溪流に映える岩肌の紅葉に誘われて
千葉演習林	千葉日報	12月8日	シカの管理が被害を防ぐ(ヤマビルの発生)
千葉演習林	朝日新聞	12月17日	甘くない「低山」(清澄山の30人遭難騒ぎ)
千葉演習林	房日新聞	1月11日	千葉演習林と天津小湊が協定 22日に調印
千葉演習林	房日新聞	1月14日	町内8機関が意見交換(タイサミット)
千葉演習林	房日新聞	1月28日	千葉演習林と天津小湊が調印 地域交流で協定書
千葉演習林	千葉日報	2月17日	天津小湊町の公共機関「タイサミット」で協議
千葉演習林	房日新聞	3月14日	新緑を満喫したい人に(一般公開)
北海道演習林	NHK	9月8日・9月15日・10月4日放送	「どろ亀さん教えて」
北海道演習林	NHK	3月1日放送	「木を使い分ける巨大キツツキ北海道富良野の森」
愛知演習林	中日新聞	5月27日	犬山市と交流協定調印
愛知演習林	東京大学新聞	7月1日	犬山市交流協定調印
愛知演習林	静岡新聞	11月16日	大学等地域開放特別事業
愛知演習林	静岡新聞	12月11日	総合学習
愛知演習林	朝日新聞	12月11日	総合学習
愛知演習林	中日新聞	1月9日	犬山里山学センター
愛知演習林	朝日新聞	1月22日	シンポジウム案内
愛知演習林	中日新聞	1月27日	シンポジウム案内
田無試験地	広報西東京	7月1日	森林教室「田無の森の探検隊ミッション2:木を育てよう」の参加者募集
田無試験地	West Towns	7月1日	森林教室「田無の森の探検隊ミッション2:木を育てよう」の参加者募集
田無試験地	東大農場・演習林の存続を願う会	9月27日	東大農場・演習林の生きものたち,128pp

科学の森ニュース

号 数	発 行 日	表 紙 見 出 し
第16号	平成15年5月9日	演習林長就任にあたって
第17号	平成15年7月7日	愛知演習林と犬山市との地域交流に関する協定が締結
第18号	平成15年9月30日	第2回アジア大学演習林シンポジウム台湾大学で開催
第19号	平成15年11月4日	東京大学演習林のシンボルマーク決定
第20号	平成16年1月8日	千葉演習林 秋の一般公開
第21号	平成16年3月8日	千葉演習林と天津小湊町が協力協定を締結

各種委員会報告

運営委員会

演習林規則第5条により設置されている演習林の管理及び運営に関する最高議決機関である。委員は、演習林の教授・助教授のほか、研究科長が推薦する研究科の教授又は助教授（10名以内）であり、演習林長が委員長を務める。今年度は、平成16年3月10日に開催された。

地方林長会議

演習林における種々の活動について報告及び審議がなされる。構成員は、演習林長、研究部長、地方林長、事務部長、関係課長・掛長であり、演習林長が議長を務める。今年度は、平成15年7月9日、平成16年1月21日、平成16年3月10日の3回開催された。

演習林会議

演習林長の諮問機関としての役割を持つ。毎月1回、原則として教授会開催日の前日に開催される。メンバーは講師以上の演習林教官である。今年度は都合10回開催された。

補佐会議

演習林長の諮問機関としての機能を持ち、演習林長と林長補佐で構成され、必要に応じて適宜開催される。

演習林編集委員会

「東京大学農学部演習林報告」と「演習林」の編集発行を行い、原則として2か月おきに開催される。

事務主任打ち合わせ会議

地方演事務主任・総務主任と附属施設担当によって構成され、原則として演習林長、研究部長も出席する。必要に応じて事務部の関係課長、掛長も同席する。年1回、当初予算決定後に開催される。地方演における事務処理遂行上の問題点等について報告、意見交換が行われる。今年度は平成15年7月25日に開催された。

技術官等試験研究・研修会議

技術官等による研究報告と情報交換、技術研修等を目的に年1回開催される。今年度は、平成15年11月5～7日にかけて千葉演習林で開催された。

技官会議

地方演からの代表者によって年1回、技術官等試験研究・研修会議にあわせて開催される。地方演における森林管理や技官組織に関わる諸問題について報告、意見交換が行われる。今年度は平成15年11月7日に開催された。

学外各種委員会等委員

氏名	委員会等名称	委員会等所属機関
村川功雄		
藤平晃司	千葉県鳥獣保護員	千葉県環境部自然保護課
山中征夫		
山中征夫	鳥獣救護ボランティア	千葉県環境部自然保護課
山中征夫	スクールボランティア	天津小湊町教育委員会
酒井秀夫	新林業機械作業システム検討協議会	北海道庁
酒井秀夫	地域管理経営計画等に関する懇談会委員	北海道森林管理局
酒井秀夫	独立行政法人評価委員会専門委員	農林水産省
石橋整司	荒川上流域河川整備計画検討委員会委員	埼玉県
石橋整司	埼玉県河川整備計画策定専門会議委員	埼玉県
石橋整司	特別天然記念物カモシカ保護対策事業通常調査指導委員	埼玉県
石橋整司	埼玉県農林総合研究センター研究等評価委員会委員	埼玉県
石橋整司	秩父市林業振興推進協議会委員	秩父市
石橋整司	林野庁都道府県等林業関係試験研究事業評価分科会委員	林野庁
芝野博文	国指定史跡小長曾陶器窯跡整備検討委員会	瀬戸市教育委員会
芝野博文	日本林学会中部支部理事会	日本林学会
山本清龍	山中湖クラブツーリズム検討委員会	山中湖村
山本清龍	山中湖村地域新エネルギービジョン策定委員会	山中湖村
渡邊良広 辻 良子	森林環境教育プログラム策定委員会	静岡県伊豆農林事務所森林整備課
山田利博	Journal of Forest Research編集委員会	日本林学会
山田利博	樹木医研修カリキュラム検討委員会	(財)日本緑化センター
山田利博	理事会/評議員会	樹木医学会
丹下 健	理事会/編集委員会	森林立地学会
丹下 健	編集委員会	樹木医学会

山火事予防活動

演習林名	名 称	開催場所	日 程	参加人数
千葉演習林	冬の特別巡林	千葉演習林	2月3日	15人
北海道演習林	林野火災予防強調期間中の林内巡視及び日直	北海道演習林一円	4月21日～ 5月31日	44人
愛知演習林	犬山地区山火事予防訓練	犬山研究林	12月14日	5人
愛知演習林	赤津地区山火事予防訓練	赤津研究林	2月22日	6人

主要設備：平成15年度に購入した100万円以上の設備

演習林名	設備名		用途
千葉演習林	ミニホイールローダ		土木用
千葉演習林	日産 セレナ		庁用(事務連絡用)
北海道演習林	ウイングロード	4WD S70TH-II	事務連絡用
北海道演習林	日産 セレナ	4WD V-GNAV I Package	事務連絡用
北海道演習林	日産 セレナ	4WD V-GNAV I Package	事務連絡用
北海道演習林	簡易型製材機	ホリゾン エンジンタイプ	製材
北海道演習林	防除機	BSM513	農薬散布
北海道演習林	脱臭式ドラフトチャンバー	DF-16RK	局所排気
秩父演習林	日産 セレナ ×2台		作業員輸送・業務連絡等
樹芸研究所	日産セレナ		業務連絡・作業員輸送

年間行事

月	行 事
4月	春の一般公開(千葉)、春の特別巡林(千葉)、公開講座「野鳥の家をつくろう」(千葉)、富良野市林野火災予消防対策協議会(北海道)、公開講座「森の花を観察しよう」(秩父)、日本林学会大会(愛知)、土壌肥料学会(愛知)、植樹祭(愛知)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、公開講座(愛知)、山中湖村長へご挨拶(富士)、山中寮OB・OG総会(富士)、植樹祭(樹芸)、東京大学造林学実験(田無)、休日公開(田無)
5月	春季業務研修(千葉)、春の特別巡林(千葉)、山部森林愛護組合総会(北海道)、植樹祭(北海道)、森林土木学実習(秩父)、植樹祭(秩父)、森林インストラクター東京会内部研修(秩父)、利用者研究集会(愛知)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、公開講座(愛知)、第17回森林教室「春の散策」、第18回森林教室「里山勉強会」(樹)、東京大学森林動物学実験(田無)、子ども樹木博士認定活動(田無)、休日公開(田無)
6月	公開セミナー「樹海めぐり」(北海道)、麓郷森林資料館特別開館(6月～9月第2・4日曜日)(北海道)、森林保全学実習(愛知)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、東京大学造林学実験(田無)、休日公開(田無)
7月	公開講座「夏の森林教室」(千葉)、高校生のための森と海のゼミナール(千葉)、教育学部附属中等教育学校実習(北海道)、フィールド科学総合演習(北海道)、一般定期健康診断(北海道)、大麓山ハイキング登山会(北海道)、公開講座「奥秩父亜高山帯の森林」(秩父)、スウェーデン農業大学来訪(秩父)、中学生社会体験「仕事発見DAY」(秩父)、植物学実習(秩父)、共栄学園中学校「自然学習」(秩父)、第1回サポーター養成講座(秩父)、堰提砂出し(愛知)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、公開講座(愛知)環境設計演習(富士)、山中寮夏期特別開寮式典(富士)、緑地植物実験実習(樹芸)、森林教室「田無の森の探検隊」(田無)
8月	立木一般競争入札(千葉)、北演レンジャー講習会(北海道)、公開講座「真夏の森と川で昆虫採集をしよう」(秩父)第2回・第3回サポーター養成講座(秩父)、畑除草施肥灌水(愛知)、公開講座講演会(愛知)、森林実習(樹芸)
9月	教養学部総合講義D集中講義(北海道)、北演レンジャー講習会(2回目)(北海道)、職員家族の演習林見学会(北海道)、植樹(北海道)、子ども自然塾(北海道)、第4回・第5回サポーター養成講座(秩父)、立木処分調査(愛知)、教養学部総合科目(愛知)、工学部測量学実習(富士)、東京大学造林学実験(田無)、東京大学森林動物学実験(田無)、東京大学農場基礎実習及び農業生物基礎実習(田無)
10月	公開講座「緑の教室」(千葉)、北海道地方演習林協議会(北海道)、北海道地区業務担当者会議(北海道)、植生学会第8回大会・エクスカッション(秩父)、第6回サポーター養成講座(秩父)、技術官等試験研究・研修会議(愛知)、測量学実習(愛知)、立木処分調査(愛知)、大学等地域開放特別事業(愛知)、第19回森林教室「木のふえ方、ふやし方」、松崎中「炭焼体験学習」、健康診断(樹芸)、教室系技官研修(田無)、子ども樹木博士認定活動(田無)、休日公開(田無)
11月	秋の一般公開(千葉)、秋の研修会(千葉)、シカ猟解禁(北海道)、特別健康診断(北海道)、公開講座「紅葉の入川軌道を歩こう」(秩父)、交通安全講習会(秩父)、道の駅第5回「木が香る秩父フェスティバル」(秩父)、長期大面積プロット試験地の測定(秩父)、第7回サポーター養成講座(秩父)、山の神祭礼(愛知)、施設(営繕)関係調査立ち会い(愛知)、蔓きり除伐(愛知)、立木処分調査(愛知)、公開講座(愛知)、稲梓小「自然体験」、三浜小「自然体験」(樹芸)、公開講座「都会の森へようこそ」(田無)、休日公開(田無)
12月	秋の一般公開(千葉)、旭川地方優良原木市(北海道)、北海道産銘木市(北海道)、特別健康診断(北海道)、第8回・第9回サポーター養成講座(秩父)、御用納め(愛知)、蔓きり除伐(愛知)、長期生態系プロット調査、特殊健康診断(樹)
1月	公開講座「演習林を歩こう」(千葉)、第10回サポーター養成講座及び15年度サポーター認定式(秩父)、御用始め(愛知)、蔓きり除伐(愛知)、シンポジウム(愛知)
2月	冬の特別巡林(千葉)、持続的森林経営に関する現地検討会(北海道)、労働安全衛生講習会(北海道)、地ごしらえ(愛知)、マツノサイエンチュウ病防除(愛知)、林政学実習(愛知)
3月	上川地区林野火災予消防対策協議会(北海道)、麓郷ラングラーフ(北海道)、マツノサイエンチュウ病防除(愛知)、名古屋大学測量学実習(愛知)、第20回森林教室「春の森ふしぎ発見!」、第2回研究成果発表(樹芸)、田無試験地利用者成果発表会(田無)
毎月	主任会議(千葉)、事業計画会議(千葉)

資料

人事異動

平成15年4月1日付

新職名(あるいは異動内容)	氏名	旧職名(あるいは備考)
演習林長	永田 信	
研究部教授	大橋 邦夫	北海道演習林長、総務主任・管財掛長併任
北海道演習林長	酒井 秀夫	秩父演習林長
秩父演習林長、富士演習林長併任	石橋 整司	秩父演習林助教授
北海道演習林総務主任、会計掛長併任	齊藤 輝年	柏地区経理課用度第一掛長
北海道演習林管財掛長	竹中 勝良	北海道演習林会計掛長
千葉演習林事務室主任	田山 勝則	千葉演習林事務室
北海道演習林庶務掛主任	横山 和宏	北海道演習林庶務掛
秩父演習林事務室	清水 克也	経理部契約課用度掛
千葉演習林森林管理掛主任	鶴見 康幸	千葉演習林調査掛主任
千葉演習林企画調整掛主任	村川 功雄	千葉演習林施業掛主任
千葉演習林宿泊管理掛主任併任	永島 初義	千葉演習林施設掛主任
千葉演習林郷台作業所主任	宅間 隆二	千葉演習林札郷作業所
千葉演習林清澄作業所、森林管理掛併任	才木 道雄	千葉演習林郷台作業所
千葉演習林企画調整掛	相川美絵子	森林科学専攻
千葉演習林土木掛	塚越 剛史	千葉演習林造林掛
千葉演習林清澄作業所	軽込 勉	千葉演習林土木掛
千葉演習林郷台作業所	米道 学	千葉演習林清澄作業所
千葉演習林札郷作業所、試験掛併任	高德 佳絵	千葉演習林試験掛
北海道演習林山麓作業所主任、山麓作業所調査第二掛主任併任	島 強	北海道演習林山麓作業所第二掛主任
北海道演習林山麓作業所付、山麓作業所調査第一掛・第二掛併任	山本 勝彦	北海道演習林山麓作業所調査第二掛
北海道演習林山麓作業所調査第二掛	清水目元一	北海道演習林山麓作業所調査第一掛
北海道演習林東山作業所主任、東山作業所事務掛・生産掛主任併任	岩本 進一	北海道演習林東山作業所生産掛主任
北海道演習林東山作業所生産掛	磯崎 靖雄	北海道演習林山麓作業所調査第二掛
北海道演習林山部樹木園主任	芝野 伸策	北海道演習林東山作業所主任、東山作業所事務掛・山部樹木園主任併任
北海道演習林山麓作業所調査第二掛	高橋 功一	(採用)
北海道演習林山部樹木園	小川 瞳	(採用)
北海道演習林山麓作業所調査第一掛	丹羽 悠二	(採用)
北海道演習林車庫長	鈴木 憲	北海道演習林車庫主任
北海道演習林副車庫長	大屋 一美	北海道演習林車庫主任
北海道演習林調査資料掛	木村恵美子	(採用、期限付き15. 10. 31まで)
秩父演習林大血川作業所主任併任	山中 隆平	秩父演習林施業掛主任
秩父演習林調査掛主任、試験掛併任	大村 和也	秩父演習林影森苗畑主任、試験掛併任
秩父演習林栃本作業所主任、試験掛併任	澤田 晴雄	秩父演習林調査掛主任、試験掛併任
秩父演習林栃本作業所、試験掛併任	西山 教雄	秩父演習林造林掛、試験掛併任
秩父演習林栃本作業所、試験掛併任	高野 充広	秩父演習林土木掛、試験掛併任
秩父演習林影森苗畑主任、試験掛併任	齋藤 俊浩	秩父演習林大血川作業所主任、試験掛併任
秩父演習林企画調整掛主任、試験掛併任	五十嵐勇治	秩父演習林栃本作業所主任、試験掛併任
樹芸研究所試験掛併任	渡邊 良広	樹芸研究所調査掛主任
〃	村瀬 一隆	樹芸研究所青野作業所主任

人事異動

平成15年5月1日付

新職名(あるいは異動内容)	氏名	旧職名(あるいは備考)
愛知演習林講師、試験掛併任	蔵治光一郎	研究部講師、愛知演習林併任

平成15年10月1日付

新職名(あるいは異動内容)	氏名	旧職名(あるいは備考)
愛知演習林造林掛、犬山作業所併任	高德 佳絵	千葉演習林札郷作業所、試験掛併任
千葉演習林札郷作業所	阿達 康眞	愛知演習林造林掛

平成15年10月31日付

新職名(あるいは異動内容)	氏名	旧職名(あるいは備考)
任期満了	木村恵美子	北海道演習林調査資料掛

平成15年12月1日付

新職名(あるいは異動内容)	氏名	旧職名(あるいは備考)
研究部助手	浅野 友子	(採用)
樹芸研究所助手	高上馬希重	(採用)

平成16年3月31日付

新職名(あるいは異動内容)	氏名	旧職名(あるいは備考)
任期満了	大橋 邦夫	研究部教授
定年退職	蒲谷 肇	千葉演習林助教授
〃	佐倉 詔夫	樹芸研究所長、講師
〃	桐村 剛	愛知演習林助手
辞職	山田 博明	樹芸研究所事務主任
〃	高橋 久恵	樹芸研究所事務室主任
定年退職	山中 隆平	秩父演習林施業掛主任、大血川作業所主任併任
〃	山本 勝彦	北海道演習林山麓作業所付、山麓作業所調査第一掛・第二掛併任
〃	岩本 進一	北海道演習林東山作業所主任、東山作業所事務掛・生産掛主任併任
〃	唐鎌 勇	千葉演習林清澄作業所主任
任期満了	伊原 重男	北海道演習林東山作業所生産掛
〃	稲葉 文吉	北海道演習林土木掛

収入・支出

予算及び決算額

人件費	963,401 千円
物件費	
校費	370,279 千円
土地建物借料	7,265 千円
市区町村交付金	75,012 千円
産学連携等研究費	8,748 千円
施設整備費	0 千円
その他	21,092 千円
計	482,396 千円
合 計	1,445,797 千円

歳入決算内訳書

科目及び目の区分	収 納 済 歳 入 額			備 考
	現金分	納入告知書等分	計	
	円	円	円	
(項) 学校財産処分収入				
(目) 学校財産処分収入	1,000	0	1,000	※内訳は様式4により細分すること。
土地売払代	1,000	0	1,000	
(項) 雑収入				
(目) 学校財産貸付料	500,070	0	500,070	※経理部管財課で掌握できるものは除くこと。
土地貸付料	0	0	0	※内訳は様式6により細分すること。
建物及物件貸付料	500,070	0	500,070	
(目) 用途指定寄付金受入	0	7,422,000	7,422,000	※内訳は様式8により細分すること。
(目) 産学連携等研究収入	0	8,459,600	8,459,600	※内訳は様式9により細分すること。
(目) 弁償及違約金	0	5,943,833	5,943,833	※区分はさらに現金関係、物品関係、工事関係、建物不法占拠、立木
損害賠償金	0	0	0	伐採補償、公務災害、その他に区分
弁 償 金	0	0	0	し各々について具体的な内容、要因
違 約 金	0	0	0	等について説明を付すこと。
損害補償金	0	0	0	
立木取得補償	0	5,943,833	5,943,833	布部川砂防工事障害木:26林班
(目) 農場及演習林収入	0	130,742,519	130,742,519	
演習林収入	0	130,742,519	130,742,519	※内訳は様式11により細分すること。
(目) 労働保険料被保険者負担金	0	0	0	
(目) 不用物品売払代	0	0	0	
(目) 雑入	0	45,288	45,288	
延納利子収入	0	45,288	45,288	演習林関係 45,288円
延滞金	0	0	0	
合 計			153,114,310	

演習林収入歳入決算内訳細分表

区 分	立 木	素 材	そ の 他		合 計
			ヒサカキ	苗 木	
千葉演習林	319.00 m ³	12.000 m ³	78 束	100 本	2,268,333 円
	1,906,650 円	282,823 円	67,860 円	11,000 円	
北海道演習林	28,904.36 m ³	2,936.624 m ³	0 束	本	125,131,241 円
	44,985,150 円	80,146,091 円	0 円	円	
秩父演習林	0.00 m ³	812.710 m ³	0 束	40 本	2,081,445 円
	0 円	2,037,445 円	0 円	44,000 円	
愛知演習林	315.80 m ³	0.000 m ³	0 束	0 本	1,261,500 円
	1,261,500 円	0 円	0 円	0 円	
合 計	29,539.16 m ³	3,761.334 m ³	78 束	140 本	130,742,519 円
	48,153,300 円	82,466,359 円	67,860 円	55,000 円	

組織図

本部

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
演習林長 教授 永田 信		
研究部 部長 教授 丹下 健	教授 大橋 邦夫 教授 山本 博一(併) 助教授 石橋 整司(併) 講師 蔵治 光一郎 (平成15年4月30日まで) 講師 鴨田 重裕(併) 助手 浅野 友子 (平成15年12月1日から) 事務部附属施設管理掛主任 事務官 池田美智子	事務補佐員 黒岩 洋一
農学系事務部 事務部長 事務官 高橋 忠世 総務課長 事務官 菊池 力 経理課長 事務官 最首 八重子 学術国際課長 事務官 笹川 優	附属施設管理担当専門員 (附属施設管理掛長併任) 事務官 薬袋史彦 附属施設管理掛主任 事務官 村山 悟 ほか	

千葉演習林

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長 教授 山本 博一		
林長補佐 助教授 蒲谷 肇 講師 鈴木 誠		
事務掛 事務主任 事務官 伊藤 忠夫	事務室主任 事務官 田山勝則 事務官 石野 裕昭	
森林管理掛主任 技術専門職員 鶴見 康幸	技術官 才木 道雄(併)	
企画調整掛主任 技術専門職員 村川 功雄	技術官 相川 美絵子	
生産処分掛主任 技術官 山中千恵子		
施設掛主任 技術専門職員 永島 初義		
土木掛主任 技術専門職員 大石 諭	技術官 塚越 剛史	
試験掛主任 講師 鈴木 誠	助手 山中 征夫 助手 池田 裕行 技術官 高德 佳絵(併) (平成15年9月30日まで)	
造林掛主任 技術専門職員 大塚 明宏		
宿泊管理掛主任 技術専門職員 永島 初義 (併)		臨時用務員 糟谷 育代 技能補佐員 鈴木 俊江 技能補佐員 行方 和子
清澄作業所主任 技術専門職員 唐鎌 勇	技術官 軽込 勉 技術官 才木 道雄	技能補佐員 菅野 信一 技能補佐員 朝生 忠義
札郷作業所主任 技術専門職員 鈴木 裕紀	技術官 高德 佳絵 (平成15年9月30日まで) 技術官 里見 重成 技術官 阿達 康眞 (平成15年10月1日から)	技能補佐員 糟谷 いさ 技能補佐員 黒川よし子 技能補佐員 鴫田 利夫
郷台作業所主任 技術官 宅間 隆二	技術官 米道 学 技術官 藤平 晃司	技能補佐員 鴫田 英子 技能補佐員 鴫田美登里 技能補佐員 鴫田 好 技能補佐員 山田 欽彌

北海道演習林

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長 教授 酒井 秀夫		
林長補佐 講師 鴨田 重裕		
総務主任 事務官 齊藤 輝年		
業務主任 技術専門職員 道上 昭夫		
庶務掛 掛長 事務官 秩父 敏	主任 事務官 大屋 裕子 主任 事務官 横山 和宏	事務補佐員 穴澤三恵子
会計掛 掛長 事務官 齊藤 輝年 (併)	主任 事務官 岡田 教和 事務官 三上 匠	
管財掛 掛長 事務官 竹中 勝良	事務官 天山 学	事務補佐員 伊原 悦子
営繕掛	事務官 竹中 勝良(併)	臨時用務員 荏原 恵子
セミナーハウス	事務官 秩父 敏(併)	技能補佐員 渡邊 涉 技能補佐員 山本八ナ子 技能補佐員 飯沼 芳子 臨時用務員 米澤 京子
調査資料掛主任 技術専門職員 廣川 俊英	技術専門職員 平田 雅和 技術専門職員 笠原 久臣 技術官 犬飼 雅子 (平成15年5月6日～平成18年3月9日まで産休) 技術官 大川あゆ子 (代員平成15年5月6日～) 技術官 木村恵美子 (平成15年10月31日まで)	技能補佐員 宍戸エミ子 技能補佐員 島崎 江子
種苗造林掛	技術専門職員 岡村 行治 技術官 松井 理生	
生産処分掛主任 技術専門職員 犬飼 浩		事務補佐員 吉田 幸子 事務補佐員 藤島ノブ子
土木掛主任 技術専門職員 五十嵐秀雄	技官 飯沼 利雄 技官 稲葉 文吉	
試験掛	講師 鴨田 重裕 講師 後藤 普 助手 宮本 義憲 助手 安村 直樹	
東山作業所主任 技術専門職員 岩本 進一		
事務掛主任 技術専門職員 岩本 進一 (併)		
生産掛主任 技術専門職員 岩本 進一 (併)	技術専門職員 坂口 敏雄 技術官 磯崎 靖雄 技術官 小池 征寛	技能補佐員 鴫田 博昭 技能補佐員 千徳 勝洋

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
	技官 伊原 重男	
山麓作業所主任 技術専門職員 島 強	技術専門職員 山本 勝彦	
調査第一掛主任 技術専門職員 井口 和信	技術専門職員 山本 勝彦 (併) 技術専門職員 高橋 範和 技術専門職員 福土 憲司 技術官 丹羽 悠二 技術官補 福岡 哲	
調査第二掛主任 技術専門職員 島 強 (併)	技術専門職員 山本 勝彦 (併) 技術官 清水目元一 技術官 木村 徳志 技術官 岡平 卓巳 技術官 高橋 功一	
山部樹木園主任 技術専門職員 芝野 伸策	技術官 小川 瞳 車庫長 技官 鈴木 憲 副車庫長技官 大屋 一美	技能補佐員 伊藤 君江 技能補佐員 佐藤 文子

秩父演習林

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長 助教授 石橋 整司		
事務掛 事務主任 技術専門官 佐々木和男 (併)	事務室主任 事務官 大畑喜久江 事務室主任 事務官 大村 栄 事務官 清水 克也	臨時用務員 柴崎 睦子
施業掛主任 技術専門官 山中 隆平	技術専門職員 田代 八郎	
企画調整掛主任 技術専門職員 五十嵐勇治		
調査掛主任 技術専門職員 大村 和也		
造林掛主任 技術専門職員 大畑 茂		
生産処分掛主任 技術専門官 佐々木和男		
土木掛主任 技術専門職員 千嶋 武		
試験掛主任 助教授 石橋 整司	助手 藤原 章雄 技術専門職員 大村 和也 (併) 技術専門職員 澤田 晴雄 (併) 技術専門職員 千嶋 武 (併) 技術専門職員 齋藤 俊浩 (併) 技術専門職員 五十嵐勇治 (併) 技術官 西山 教雄 (併) 技術官 高野 充広 (併)	
栃本作業所主任 技術専門職員 澤田 晴雄	技術官 西山 教雄 技術官 高野 充広 技官 神塚 武一	臨時用務員 田中 美枝 臨時用務員 小河 洋子 臨時用務員 黒澤ヨシ子
大血川作業所主任 技術専門職員 山中 隆平 (併)		
影森苗畑主任 技術専門職員 齋藤 俊浩		技能補佐員 大森巳知男

愛知演習林

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長 助教授 芝野 博文	講師 蔵治光一郎(併) (併任は平成15年4月30日まで)	
事務掛 事務主任 事務官 加藤 正勝	事務室主任 事務官 春田まち子	
施業掛主任 技術専門職員 荒木田善隆		
調査処分掛主任 技術専門職員 荒木田善隆 (併)	技術専門職員 井上 淳	
造林掛主任 技術専門職員 後藤 太茂	技術官 阿達 康眞 (平成15年9月30日まで) 技術官 高德 佳絵 (平成15年10月1日から)	
土木施設掛主任 技術専門職員 渡部 賢	技術官 阿達 康眞(併) (平成15年9月30日まで)	
試験掛主任 助教授 芝野 博文 (併)	講師 蔵治光一郎(併) 助手 春田 泰次 助手 吉田 孝久 助手 桐村 剛 技術専門職員 荒木田きよみ	
赤津作業所主任 技術専門職員 後藤 太茂 (併)	技術専門職員 井上 淳 (併) 技術専門職員 荒木田きよみ (併)	技能補佐員 熊谷喜美子 技能補佐員 田中 佳重 技能補佐員 胡桃沢 清 技能補佐員 胡桃沢晃子 技能補佐員 原 孝秀 技能補佐員 波多野八重子
白坂苗畑主任 技術専門職員 井上 淳(併)		
教官学生宿舎主任 技術専門職員 井上 淳 (併)		
犬山作業所主任 技術専門職員 渡部 賢 (併)	技術官 高德 佳絵(併) (平成15年10月1日から)	技能補佐員 岡本てる子
東山試験地	助手 春田 泰次(併)	
穴の宮試験地	技術専門職員 荒木田善隆 (併)	
新居試験地	技術専門職員 荒木田善隆 (併)	技能補佐員 近藤よし江

富士演習林

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長 助教授 石橋 整司(併)	助手 山本 清龍	
演習林業務	技官 千島 茂	臨時用務員 高村 洋子

樹芸研究所

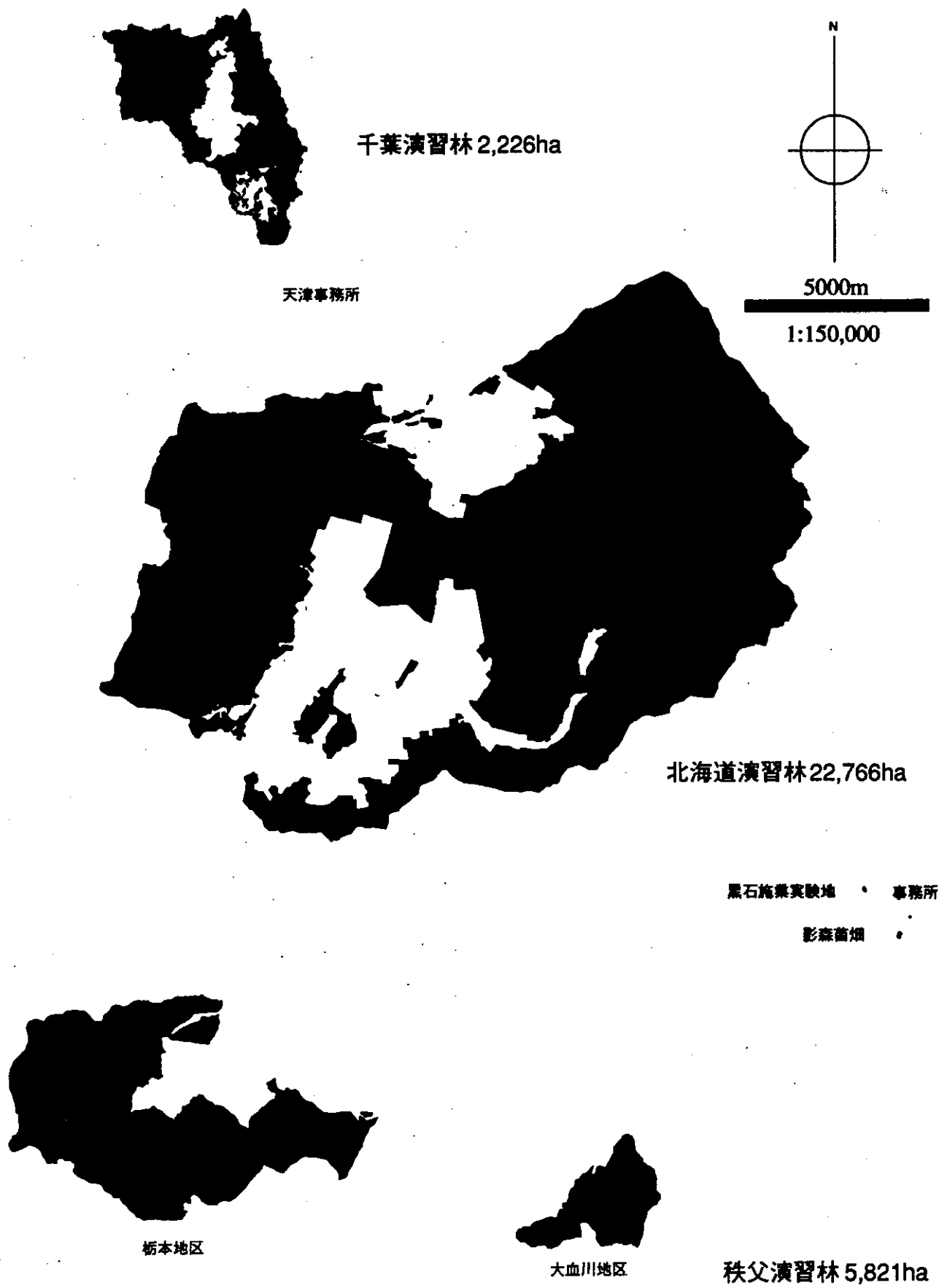
組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長 講師 佐倉 詔夫		
事務掛 事務主任 事務官 山田 博明	事務室主任 事務官 高橋 久恵	
試験掛	助手 高橋(齊藤)陽子 (平成15年4月15日まで) 技術専門職員 渡邊 良広 (併) 技術官 辻 和明 技術官 辻 良子 技術官 村瀬 一隆 (併)	技術補佐員 山田 必子 技能補佐員 須藤 和子 技能補佐員 土屋 福江
調査掛主任 技術専門職員 渡邊 良広		
青野作業所主任 技術官 村瀬 一隆		技能補佐員 大島 浩子 技能補佐員 渡邊 泰男 技能補佐員 高橋 誠

田無試験地

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
試験地主任 助教授 山田 利博	助手 前原 忠 助手 坂上 大翼 技術専門職員 岩本 則長 技術専門職員 栗田 直明	事務補佐員 佐々木 スミ子 技能補佐員 澤島 よし江 技能補佐員 野中 富雄

東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林 同縮尺図

総面積 32,398ha





犬山研究林

愛知演習林 1,292ha



新居試験地

穴の宮試験地



事務所



赤津研究林



富士演習林 38ha



青野研究林

加納研究林・事務所

樹芸研究所 246ha



田無試験地 9.1ha

研究部

各演習林所在地および連絡先

研究部

〒113-8657
東京都文京区弥生1-1-1
電話 03-5841-5497
FAX 03-5841-5494

千葉演習林

〒299-5503
千葉県鴨川市天津770
電話 04-7094-0621
FAX 04-7094-2321

清澄作業所

〒299-5505
千葉県鴨川市清澄135
電話 04-7094-0585

札郷作業所

〒292-0537
千葉県君津市黄和田畑字前沢1442-1
電話 0439-39-3122

郷台作業所

〒292-0533
千葉県君津市折木沢字相ノ沢
電話 0439-39-3121

北海道演習林

〒079-1561
北海道富良野市字山部2条通北1
電話 0167-42-2111
FAX 0167-42-2689

セミナーハウス

〒076-0161
北海道富良野市字麓郷市街地1
電話 0167-29-2204

東山作業所

〒076-0202
北海道富良野市字東山9号地
電話 0167-27-2116

山部樹木園

〒079-7582
北海道富良野市字山部第一苗圃
電話 0167-39-6017

秩父演習林

〒368-0034
埼玉県秩父市日野田町1-1-49
電話 0494-22-0272
FAX 0494-23-9620

栃本作業所

〒369-1901
埼玉県秩父郡大滝村大字大滝3450
電話 0494-55-0355

大血川作業所

〒369-1907
埼玉県秩父郡大滝村大字大滝5198
電話 0494-54-1220

影森苗畑

〒369-1871
埼玉県秩父市大字下影森764
電話 0494-23-9768

愛知演習林

〒489-0031
愛知県瀬戸市五位塚町11-44
電話 0561-82-2371
FAX 0561-85-2838

赤津作業所・白坂苗畑

〒489-0014
愛知県瀬戸市北白坂町1-1
電話 0561-82-8816

教官・学生寄宿舍

〒489-0014
愛知県瀬戸市北白坂町1-1
電話 0561-82-1185

犬山作業所

〒484-0094
愛知県犬山市塔野地字大畔178-2
電話 0568-61-0270

穴の宮試験地

〒489-0008
愛知県瀬戸市曾野町411-1
電話 0561-48-1342

新居試験地

〒431-0300
静岡県浜名郡新居町八マンダ3606-1

富士演習林

〒401-0501
山梨県南都留郡山中湖村山中341-2
電話 0555-62-0012
FAX 0555-62-4798

樹芸研究所

〒415-0304
静岡県賀茂郡南伊豆町加納457
電話 0558-62-0021
FAX 0558-62-3170

青野作業所

〒415-0327
静岡県賀茂郡南伊豆町青野851
電話 0558-62-0254

田無試験地

〒188-0002
東京都西東京市緑町1-1-8
電話 0424-61-1528
FAX 0424-61-2302